

# 筑波大学体育専門学群 教育課程

平成 22 年度 学 年 暦

事 項	学 群	大 学 院 【 】は 東京キャンパス
第 1 学期（4 月 1 日～7 月 3 1 日）		
学年開始	4 月 1 日（木）	4 月 1 日（木）
春季休業	4 月 1 日（木）～ 4 月 6 日（火）	4 月 1 日（木）～ 4 月 6 日（火）
入学式	4 月 7 日（水）	4 月 7 日（水）
新入生オリエンテーション	4 月 8 日（木）～ 4 月 9 日（金）	4 月 7 日（水）
第 1 学期授業開始	4 月 12 日（月）	4 月 8 日（木）
春季スポーツ・デー	5 月 22 日（土）～ 5 月 23 日（日）	5 月 22 日（土）～ 5 月 23 日（日）
第 1 学期授業終了	6 月 24 日（木）	6 月 24 日（木） 【6 月 23 日（水）】
第 1 学期期末試験	6 月 25 日（金）～ 7 月 1 日（木）	6 月 25 日（金）～ 7 月 1 日（木） 【6 月 24 日（木）～ 6 月 30 日（水）】
夏季休業	7 月 2 日（金）～ 7 月 31 日（土）	7 月 2 日（金）～ 7 月 31 日（土） 【7 月 1 日（木）～ 7 月 31 日（土）】
第 1 学期末卒業式	7 月 23 日（金）	7 月 23 日（金）
大学院学位記授与式		
-----		
第 2 学期（8 月 1 日～11 月 30 日）		
夏季休業	8 月 1 日（日）～ 8 月 31 日（火）	8 月 1 日（日）～ 8 月 31 日（火）
第 2 学期入学式	8 月 6 日（金）	8 月 6 日（金）
第 2 学期授業開始	9 月 1 日（水）	9 月 1 日（水）
★1 開学記念日	10 月 1 日（金）	10 月 1 日（金）
★2 学園祭	10 月 9 日（土）～10 月 11 日（月）	10 月 9 日（土）～ 10 月 11 日（月）
筑波キャンパス電気設備点検（全学停電）	10 月 16 日（土）～10 月 17 日（日）	10 月 16 日（土）～ 10 月 17 日（日）
秋季スポーツ・デー	10 月 23 日（土）～10 月 24 日（日）	10 月 23 日（土）～ 10 月 24 日（日）
第 2 学期授業終了	11 月 18 日（木）	11 月 18 日（木） 【11 月 12 日（金）】
第 2 学期期末試験	11 月 19 日（金）～11 月 25 日（木） 〔ただし、11 月 23 日（火）の休日に当たる期末試験は、11 月 16 日（火）に繰り上げて実施する。〕	11 月 19 日（金）～ 11 月 25 日（木） 〔ただし、11 月 23 日（火）の休日に当たる期末試験は、11 月 16 日（火）に繰り上げて実施する。〕 【11 月 16 日（火）～ 11 月 20 日（土）】
秋季休業	11 月 26 日（金）～ 11 月 30 日（火）	11 月 26 日（金）～ 11 月 30 日（火） 【11 月 24 日（水）～ 11 月 30 日（火）】
-----		
第 3 学期（12 月 1 日～3 月 31 日）		
第 3 学期授業開始	12 月 1 日（水）	12 月 1 日（水）
大学院学位記授与式		12 月 3 日（金）
冬季休業	12 月 26 日（日）～ 1 月 5 日（水）	12 月 26 日（日）～ 1 月 5 日（水） 【12 月 25 日（土）～ 1 月 5 日（水）】
★3 英語・ドイツ語検定試験	2 月 24 日（木）	3 月 1 日（火） 【2 月 22 日（火）】
第 3 学期授業終了	3 月 1 日（火）	
第 3 学期期末試験	3 月 2 日（水）～ 3 月 8 日（火）	3 月 2 日（水）～ 3 月 8 日（火） 【2 月 23 日（水）～ 3 月 1 日（火）】
春季休業	3 月 9 日（水）～ 3 月 31 日（木）	3 月 9 日（水）～ 3 月 31 日（木） 【3 月 2 日（水）～ 3 月 31 日（木）】
卒業式	3 月 25 日（金）	
大学院学位記授与式		3 月 25 日（金）
学年終了	3 月 31 日（木）	3 月 31 日（木）

（備 考）

- ★1 10 月 1 日（金）の開学記念日は、休業とせずに授業を実施する。9 月 22 日（水）は、振替え授業日とし、月曜日の授業を実施する。10 月 14 日（木）は、振替え授業日とし、火曜日の授業を実施する。1 月 18 日（火）は、振替え授業日とし、月曜日の授業を実施する。2 月 9 日（水）は、振替え授業日とし、金曜日の授業を実施する。（東京キャンパスを除く）
- ★2 学園祭の実施に伴い、10 月 8 日（金）午後（3 時限以降）及び 10 月 12 日（火）午前（1、2 時限）の授業は、準備及び後片付けのため、臨時休業とする。（東京キャンパスを除く）
- ★3 英語・ドイツ語検定試験の実施に伴い、2 月 24 日（木）3 時限までの授業は、臨時休業とする。（東京キャンパスを除く）
- 4 定期健康診断の日程については、別に定め、実施時間に当たる学群・学類の当該年次及び研究科の授業は、臨時休業とする。（東京キャンパスを除く）
- 5 学群の入学者選抜の実施に伴う臨時休業は、準備及び後片付けに要する時間を含め、別に定める。（東京キャンパスを除く）
- 6 卒業予定者及び修了予定者に対する第 3 学期期末試験に関する特別措置については、1 月 27 日（木）～2 月 2 日（水）の期間に実施する。

# 目 次

・教育組織 - 専攻分野，卒業研究領域と担当教員 - .....	6
・時間割 .....	9
フレッシュマンセミナー（体育専門学群） .....	24
・授業科目の解説（専門語学，卒業論文等を除く）	
1．専門科目	
(1) 健康・スポーツ教育主専攻分野 .....	25
1) 必修科目<健康・スポーツ教育総論>	
スポーツ教育論	
健康教育論	
2) 選択科目 .....	29
<保健体育基礎理論>	
身体教育の哲学	
スポーツ教育の歴史	
アダプテッド・スポーツ	
アダプテッド・スポーツ	
武道教育論	
身体教育の社会学	
体育行政論	
学校体育経営論	
運動学習指導の心理（スポーツ心理学を含む）	
からだの成長	
体力・運動能力の発達	
学校体育における体力測定法	
体育指導のバイオメカニクス	
環境保健学	
健康管理学	
精神保健学	
学校保健学	
微生物学	
<教科内容論>	
保健体育教師論	
体育科内容論	
保健科内容論	
<指導方法理論・実習>	
体育授業理論・実習 ~	
保健授業理論・実習	
特殊体育授業理論・実習	
3) 自由科目 .....	55
体育教師のためのカウンセリング理論・実習	
(2) 健康・スポーツマネジメント主専攻分野 .....	57
1) 必修科目<生涯・野外スポーツ総論>	
現代スポーツ論（スポーツ社会学を含む）	
スポーツマネジメント	
健康マネジメント	
野外教育・スポーツ論	
2) 選択科目	
<スポーツマネジメント論> .....	63
スポーツの比較文化史	
スポーツの法と行政	

地域スポーツ経営論	
商業スポーツ施設経営論	
スポーツ産業論	
レジャー・サービス産業論	
<健康スポーツ論>	
加齢と健康スポーツ	
運動処方論	
スポーツとメンタルヘルス（スポーツ心理学を含む）	
健康と食生活	
障害者とスポーツ	
健康体操論	
スポーツ医学（運動療法を含む）	
環境と健康（環境保健学を含む）	
<野外スポーツ論>	
山野スポーツ	
キャンプ・カウンセリング	
海洋スポーツ	
雪上スポーツ	
レジャースポーツのバイオメカニクス	
地域レジャー計画と環境保全	
<実習>	
生涯スポーツマネジメント実習 初級，中級（民間スポーツ施設マネジメント）	
生涯スポーツマネジメント実習 初級，中級（地域スポーツマネジメント）	
健康スポーツマネジメント実習	
フィットネスマネジメント実習初級	
障害者スポーツマネジメント実習	
野外スポーツマネジメント実習初級，中級（キャンプ，雪上，水辺）	
3) 自由科目 .....	96
体育施設用具論	
ヘルスカウンセリング論	
健康増進施策論	
(3) スポーツコーチング主専攻分野 .....	99
1) 必修科目	
<スポーツトレーニング総論>	
技術トレーニングの原理と方法	
戦術トレーニングの原理と方法	
体力トレーニングの原理と方法	
メンタルトレーニングの原理と方法（スポーツ心理学を含む）	
トレーニング計画の原理と方法	
身体表現論	
<課題研究>	
課題研究	
2) 選択科目<スポーツトピックス> .....	109
運動の観察と指導	
運動質による動きの評価	
比較舞踊論	
稽古論	
アンチ・ドーピング	
動きの解剖学	
スポーツのバイオメカニクス	
スポーツタレント発掘論	
スポーツ選手の栄養管理	
スポーツ医学（スポーツ障害を含む）	
スポーツ用具工学	

オリンピック史	
<個別種目のコーチング演習>	
体操コーチング演習	
体操競技コーチング演習	
陸上競技コーチング演習	
水泳競技コーチング演習	
舞踊演習	
バレーボールコーチング演習	
バスケットボールコーチング演習	
ハンドボールコーチング演習	
サッカーコーチング演習	
ラグビーコーチング演習	
野球コーチング演習	
バドミントンコーチング演習	
テニスコーチング演習	
卓球コーチング演習	
柔道コーチング演習	
剣道コーチング演習	
弓道コーチング演習	
3) 自由科目 .....	138
陸上競技の規則	
陸上競技の審判法	
陸上競技会の運営	
ダンス特別実習 (ダンス基礎トレーニング)	
ダンス特別実習 (フォークダンス・社交ダンス)	
柔道特別実習	
剣道特別実習	
サッカー競技会の運営	
柔道競技会の運営と審判法	
バレーボールイベントの企画と実践	
フラッグフットボール指導法	
(4) 卒業研究領域別演習 .....	149
1) 体育学	
体育哲学演習 ,	
スポーツ倫理学演習 ,	
体育授業論演習	
体育授業観察・分析法演習	
体育科教育学演習	
特殊体育学演習	
アダプテッド・スポーツ演習	
外国体育・スポーツ史演習	
日本体育・スポーツ史演習	
体育・スポーツ史研究法演習・実習	
スポーツ歴史人類学演習	
武道史演習	
武道論演習	
スポーツ社会学演習 ,	
現代スポーツ論演習	
スポーツ社会学研究法演習	
体育・スポーツ経営学演習 ,	
体育・スポーツ経営学演習・実習	
体育・スポーツ経営学研究法演習	
体育心理学演習 ~	
スポーツ産業論演習	

レジャー論演習	
レジャー・サービス産業論演習	
スポーツ産業論演習・実習	
体育行政学演習	
スポーツ行政学演習	
体育・スポーツ法学演習	
体育行政学演習	
2) 運動学	186
運動学演習 ~	
コーチング原論演習 ,	
体操方法論演習 ,	
体操競技方法論演習 ~	
陸上競技方法論演習 ,	
水泳競技方法論演習 ,	
舞踊方法論演習 ,	
野外運動方法論演習 ~	
バスケットボール方法論演習 ,	
バレーボール方法論演習 ,	
バドミントン方法論演習 ,	
サッカー方法論演習 ,	
ラグビー方法論演習 ,	
ラケット・バットスポーツ方法論演習 ,	
柔道方法論演習 ,	
剣道方法論演習 ,	
弓道方法論演習 ,	
3) 健康体力学	224
健康体力学共通演習	
応用解剖学演習 ,	
健康生理学演習 ,	
運動生理学演習 ,	
運動栄養学演習 ,	
運動力学演習 ,	
体力学演習 ,	
測定評価学演習 ,	
スポーツ医学演習 ,	
環境保健学演習 ,	
健康教育学演習 ,	
2. 専門基礎科目	
(1) 必修科目	247
体育科学入門 ,	
(2) 体育学領域科目	249
体育・スポーツ哲学	
特殊体育学	
体育・スポーツ史	
武道論	
スポーツ社会学(その1),(その2)	
体育・スポーツ経営学	
体育心理学	
レジャー論	
スポーツの歴史人類学	
体育・スポーツ行政学概論	
(3) 運動学領域科目	260
運動学	
コーチング原論	

個人運動方法論 (体操・ダンス)	
個人運動方法論 (体操競技・陸上競技)	
個人運動方法論 (水泳競技・野外運動)	
球技運動方法論	
武道方法論	
(4) 健康体力学領域科目 .....	267
からだの構造(解剖学を含む)	
生理学	
運動生理学(その1)～(その3)	
運動栄養生化学	
運動力学	
体力学(体カトレーニング論を含む)	
測定評価学	
スポーツ医学(救急看護法を含む)	
衛生・公衆衛生学	
健康教育学(学校安全を含む)(その1),(その2)	
(5) 実技理論・実習 .....	280
A群 - 体操, ダンス	
B群 - 陸上競技, 器械運動	
C群 - 水泳競技, 野外運動	
D群 - バレーボール, バスケットボール, ハンドボール	
E群 - サッカー, ラグビー	
F群 - テニス, バドミントン, 卓球, ソフトボール	
G群 - 柔道, 剣道, 弓道	
H群 - 水泳実習(臨海), 野外運動(雪上)	
(6) 実技理論・実習 .....	306
保健体育科(体カづくり運動)指導法	
テーピング, マッサージ	
(7) 自由科目 .....	308
環境社会学概論	
身体文化論	
体育科学のための数学入門	
体育統計学	
体育統計情報処理	
学校保健学	
体育情報処理	
運動伴奏法	
保健社会学	
教職のための体育理論・実習	
体育・スポーツのための英語	
スポーツキャリアデザイン	
3. 教職科目(体育専門学群で開設している科目).....	321
保健体育科教育法概論 ~	
保健科教育法	
障害児指導法	
総合演習 ,	

# I . 教育組織

平成22年度主専攻分野別担当教員一覧

分野	教授	准教授	講師
健康・スポーツ教育	阿江 通良	足立 和隆	大山 圭悟
	遠藤 卓郎	木塚 朝博	
	大熊 廣明	齊藤まゆみ	
	岡出 美則	酒井 利信	
	佐藤 臣彦	坂入 洋右	
	進藤 正雄	嵯峨 寿	
	藤堂 良明	清水 諭	
	徳山 薫平	長谷川悦示	
	中込 四郎	三木ひろみ	
	野津 有司		
	野村 良和		
	長谷川聖修		
	本田 靖		助教
村田 芳子		宮崎 明世	
吉田 茂		成瀬 和弥	
健康・スポーツマネジメント	鯨坂 隆一	大藏 倫博	岡村 泰斗
	井村 仁	大森 肇	
	菊 幸一	久野 譜也	
	田神 一美	小池 関也	
	橋 直隆	齋藤 健司	
	田中喜代次	坂本 昭裕	
	西平 賀昭	清水 紀宏	
	松村 和則	武田 文	
	宮川 俊平	武政 徹	
	宗像 恒次	竹村 雅裕	
	柳沢 和雄	仲澤 眞	
	吉田 章	鍋倉 賢治	
		西嶋 尚彦	助教
	橋本佐由理	福田 崇	
	向井 直樹		
	高橋 義雄		
スポーツコーチング	浅井 武	麻見 直美	有田 祐二
	朝岡 正雄	岡田 弘隆	
	内山 治樹	川村 卓	
	大高 敏弘	高木 英樹	
	尾懸 貢	中西 康己	
	河村レイ子	中山 雅雄	
	香田 郡秀	西保 岳	
	小俣 幸嗣	平山 素子	
	真田 久	藤井 範久	
	佐野 淳	本間三和子	
	白木 仁	松元 剛	
	征矢 英昭	山口 香	
	椿本 昇三	渡辺 良夫	
中川 昭	會田 宏	助教	
宮下 憲		吹田 真士	
森 俊男			
山田 幸雄			

備考 ( )内の教員は2領域担当の教員を表し、( )内の教員は協力教員を表す。

平成22年度卒業研究領域別指導教員一覧

	領域名	領域代表教員	所属指導教員	
体育学	体育哲学	佐藤 臣彦	( )	
	体育科教育学	岡出 美則	長谷川悦示, 三木ひろみ, 宮崎 明世	
	特殊体育学	齊藤まゆみ	澤江 幸則	
	体育史	大熊 廣明	真田 久	
	武道論	藤堂 良明	酒井 利信	
	スポーツ社会学	松村 和則	菊 幸一, 清水 諭	
	体育経営学	柳沢 和雄	清水 紀宏	
	体育心理学	吉田 茂	中込 四郎, 坂入 洋右	
	レジャー論	仲澤 眞	嵯峨 寿, 高橋 義雄	
	体育行政学	齋藤 健司	成瀬 和弥	
	運動学	運動学	朝岡 正雄	佐野 淳
		コーチング原論	図子 浩二	松元 剛, 河合 季信, 谷川 聡, [本間三和子]
		体操方法論	長谷川聖修	遠藤 卓郎, 本谷 聡
体操競技方法論		渡辺 良夫	( ), 金谷麻理子	
陸上競技方法論		尾懸 貢	宮下 憲, 大山 圭悟	
水泳競技方法論		椿本 昇三	高木 英樹, 本間三和子, ( )	
舞踊方法論		村田 芳子	平山 素子, 寺山 由美	
野外運動方法論		吉田 章	橋 直隆, 井村 仁, 坂本 昭裕, 岡村 泰斗	
バスケットボール方法論		内山 治樹	大高 敏弘, 吉田 健司	
バレーボール方法論		都澤 凡夫	中西 康己, 松田 裕雄	
ハンドボール方法論		會田 宏	河村レイ子, ( )	
サッカー方法論		浅井 武	中山 雅雄	
ラグビー方法論		中川 昭	古川 拓生	
健康体力学	ラケットバットスポーツ方法論	山田 幸雄	安藤真太郎, 川村 卓, 吹田 真士	
	柔道方法論	岡田 弘隆	小俣 幸嗣, 増地 克之, 山口 香	
	剣道方法論	香田 郡秀	有田 祐二, 鍋山 隆弘	
	弓道方法論	森 俊男		
	応用解剖学	足立 和隆	進藤 正雄	
	健康生理学	西平 賀昭		
	運動生理学	征矢 英昭	大森 肇, 武政 徹, 西保 岳	
	運動栄養学	徳山 薫平	麻見 直美	
	運動力学	阿江 通良	小池 関也, 藤井 範久	
	体力学	木塚 朝博	鍋倉 賢治, 大藏 倫博, ( )	
	測定評価学	田中喜代次	西嶋 尚彦	
	スポーツ医学	鯨坂 隆一	宮川 俊平, 白木 仁, 向井 直樹, 竹村 雅裕, 渡部 厚一	
	環境保健学	田神 一美	本田 靖	
健康教育学	野村 良和	宗像 恒次, 久野 譜也, 武田 文, 野津 有司, 橋本佐由理		



教員の内線番号、部屋番号、オフィスアワー一覧

	教員名	内線番号	部屋番号	オフィスアワー				教員名	内線番号	部屋番号	オフィスアワー		
				1学期	2学期	3学期					1学期	2学期	3学期
1	會田 宏	2635	B 3 0 1	木11:25-12:15	木11:25-12:15	木11:25-12:15	56	竹村 雅裕	3962	D 6 2 2	月9:00-11:00	月9:00-11:00	月9:00-11:00
2	阿江 通良	2675	A 6 1 9	月15:30-17:00	月15:30-17:00	月15:30-17:00	57	橋 直隆	2681	A 6 1 4	木14:00-16:00	木14:00-16:00	木14:00-16:00
3	浅井 武	2711	B 2 0 7	水11:25-12:15	水11:25-12:15	水11:25-12:15	58	田中喜代次	2655	D 6 0 5	月13:00-17:00	月13:00-17:00	月13:00-17:00
4	朝岡 正雄	6326	A 4 0 9	木11:25-12:15	木11:25-12:15	金15:00-17:00	59	谷川 聡	2644	B 3 1 5			水9:00-12:00
5	鱒坂 隆一	3961	D 6 1 8	水12:30-14:00	水12:30-14:00	水12:30-14:00	60	椿本 昇三	2643	B 4 1 7	金13:00-16:00	金13:00-16:00	金13:00-16:00
6	足立 和隆	2682	A 6 0 2	金15:00-17:00	金13:00-15:00	水10:00-12:00	61	寺山 由美	2653	A 4 2 7	金12:00-13:00	火14:00-15:00	金16:00-17:00
7	有田 祐二	2751	B 4 1 2		火11:30-12:30	火11:30-12:30	62	藤堂 良明	6359	B 5 1 7		水10:00-14:00	水9:00-12:00
8	安藤真太郎	2752	B 3 0 5	火11:25-12:15	火11:25-12:15	火11:25-12:15	63	徳山 薫平	3963	D 5 0 8		月11:00-12:00	月11:00-12:00
9	井村 仁	2666	A 4 0 5	金14:00-16:00	金14:00-16:00	金14:00-16:00	64	中川 昭	2632	B 2 0 1	金15:00-17:00	金15:00-17:00	月13:00-15:00
10	内山 治樹	2637	B 3 2 0	常時	常時	常時	65	中込 四郎	2686	A 5 0 8	月9:00-11:00	月9:00-11:00	月9:00-11:00
11	遠藤 卓郎	6345	A 4 2 1		水10:00-12:00	水10:00-12:00	66	仲澤 眞	6375	B 5 0 3	月15:15-16:30	月15:15-16:30	月15:15-16:30
12	大熊 廣明	6350	B 5 1 4	水10:00-12:00	水10:00-12:00	水10:00-12:00	67	中西 康己	2753	B 3 1 1	水15:00-16:00	水15:00-16:00	水15:00-16:00
13	大藏 倫博	2733	A 6 0 8	月14:00-17:00	月14:00-17:00	月14:00-17:00	68	中山 雅雄	8060	B 2 0 8	月9:00-11:00	月9:00-11:00	月9:00-11:00
14	大高 敏弘	2759	B 3 1 8	金14:00-15:00	金14:00-15:00	木16:30-17:30	69	鍋倉 賢治	2640	A 6 0 9	水9:00-11:00	水9:00-11:00	
15	大森 肇	2676	A 3 0 2	火15:30-17:00	火15:30-17:00	火15:30-17:00	70	鍋山 隆弘	2757	B 4 1 3			
16	大山 圭梧	6321	A 4 0 1	水9:00-12:00	水9:00-12:00	水9:00-12:00	71	成瀬 和弥	6360	B 6 0 1	火10:00-12:00	火10:00-12:00	火10:00-12:00
17	岡田 弘隆	2726	B 4 0 8	木11:30-12:30	木11:30-12:30	木11:30-12:30	72	西嶋 尚彦	2654	A 6 0 1	月・金17:00-18:00	月・金17:00-18:00	月・金17:00-18:00
18	尾縣 眞	2674	A 4 0 2	月13:00-15:00	月13:00-15:00	月13:00-15:00	73	西平 賀昭	2671	A 3 0 9	月15:00-17:00	月15:00-17:00	水17:00-18:00
19	岡出 美則	6349	A 5 0 1	月16:30-17:30	月16:30-17:30	月16:30-17:30	74	西保 岳	2616	A 3 0 4	金15:00-17:00	金15:00-17:00	金15:00-17:00
20	岡村 泰斗	6339	A 4 0 3	月15:00-17:00	木14:00-16:00	木14:00-16:00	75	野津 有司	2658	A 6 1 8	水10:00-11:00	水10:00-11:00	水10:00-11:00
21	麻見 直美	6319	A 3 0 8	木11:30-12:30	木11:30-12:30	木11:30-12:30	76	野村 良和	2691	A 6 1 7	水11:00-12:00	火13:00-14:00	火13:00-14:00
22	金谷麻理子	6335	B 4 2 0		火10:00-12:00	火10:00-12:00	77	橋本佐由理	3964	D 5 1 0	月12:00-15:00	金14:00-16:00	金15:15-16:30
23	河合 季信	2646	B 3 1 6		月10:00-12:00	月10:00-12:00		<東京 03-3942-6459>					
24	川村 卓	2630	B 3 0 4	月14:00-16:00	月14:00-16:00	月14:00-16:00	78	長谷川悦示	6340	A 5 0 2	月16:30-17:30	月16:30-17:30	月16:30-17:30
25	河村レイ子	2636	B 3 0 2	水11:30-12:15	水11:30-12:15	水11:30-12:15	79	長谷川聖修	6328	A 4 2 3	月12:00-14:00	月12:00-14:00	水10:00-12:00
26	菊 幸一	6379	B 6 1 2		水11:00-12:30	水10:00-11:30	80	平山 泰子	2626	A 4 2 6		木15:00-16:00	木15:00-16:00
		<東京 03-3942-6391>					81	福田 崇	2648	A 6 0 5	月10:00-11:30	月10:00-11:30	月10:00-11:30
27	木塚 朝博	2638	A 6 1 2	月11:30-12:15	月11:30-12:15	月11:30-12:15	82	藤井 範久	2624	A 6 2 0	月15:30-16:30	月15:30-16:30	月15:30-16:30
28	キト ガイター	2690	B 6 0 5	火11:30-12:15	火11:30-12:15	火12:15-13:00	83	古川 拓生	2633	B 2 0 2	木11:30-13:00	木11:30-13:00	金15:00-17:00
29	久野 謙也	3899	D 3 0 9	月9:00-11:00	月9:00-11:00	月9:00-11:00	84	本田 靖	2627	D 7 0 9	月15:00-17:00	月14:00-17:00	月14:00-17:00
		<東京 03-3942-6382>					85	本間三和子	6320	B 4 1 6	月10:00-12:00	月10:00-12:00	月10:00-12:00
30	香田 郡秀	2712	B 4 1 1	火11:00-14:30	火11:00-14:30	火11:00-14:30	86	前田 清司	8859	D 6 0 9			
31	小池 関也	2677	A 6 2 1	月15:30-17:00	木10:00-12:00	木10:00-12:00	87	増地 克之	2725	B 4 0 9	水10:00-14:00	水10:00-14:00	水10:00-14:00
32	小俣 幸嗣	2713	B 4 0 4	月13:00-15:00	月13:00-15:00	月13:00-15:00	88	松田 裕雄	2754	B 3 1 3	金15:00-17:00	金15:00-17:00	金15:00-17:00
33	齋藤 健司	6364	B 6 0 2	木12:15-14:30	木12:15-14:30	木12:15-14:30	89	松村 和則	6378	B 6 0 9	水16:00-17:00	水13:00-15:00	火15:00-17:00
34	齋藤まゆみ	2662	A 5 0 4	月15:15-16:30	月15:15-16:30	月15:15-16:30	90	松元 剛	2680	B 3 1 7	月10:00-12:00	月10:00-12:00	月15:40-17:50
35	嵯峨 寿	2629	B 5 0 4		水10:00-12:00	水10:00-12:00	91	三木ひろみ	2623	B 5 0 2	木10:00-12:00	木10:00-12:00	木10:00-12:00
36	酒井 利信	6358	B 5 1 6		水10:00-12:00	水10:00-17:00	92	宮川 俊平	3959	D 6 1 2	木10:00-12:00	木10:00-12:00	火9:00-11:00
37	坂入 洋右	2685	A 5 0 5	月14:00-17:00	月14:00-17:00	月14:00-17:00	93	都澤 凡夫	2756	A 2 2 3	水15:00-16:00	水15:00-16:00	水15:00-16:00
38	坂本 昭裕	6361	A 4 0 4	金14:00-16:00	金14:00-16:00	金14:00-16:00	94	宮崎 明世	5877	B 5 0 1	月11:30-12:30	月11:30-12:30	月11:30-12:30
39	佐藤 臣彦	6348	B 5 0 9	水14:00-16:00	水14:00-16:00	水14:00-16:00	95	宮下 憲	2647	B 4 0 3		金12:00-14:00	月13:00-15:00
40	真田 久	6351	B 5 1 5	木17:00-18:00	木17:00-18:00	木17:00-18:00	96	向井 直樹	2668	D 6 2 0	水13:00-14:00	水13:00-14:00	水13:00-14:00
41	佐野 淳	6324	A 4 0 8	月11:25-12:15	月11:25-12:15	月11:25-12:15	97	宗像 恒次	3971	D 5 1 1	金15:30-16:30	水11:00-12:00	金15:30-16:30
42	澤江 幸則	6317	A 5 0 3	月15:15-16:30	月15:15-16:30	月15:15-16:30		<東京 03-3942-6456>					
43	清水 論	6370	B 6 1 1	月14:00-17:00	月14:00-17:00	月14:00-17:00	98	村田 芳子	2650	A 4 2 5	木14:00-15:00	火17:00-18:00	金16:00-17:00
44	清水 紀宏	6369	B 6 0 3	月13:00-15:00	火15:00-17:00	月13:00-15:00	99	本谷 聡	6329	A 4 2 2	月12:00-14:00	月12:00-14:00	月12:00-14:00
45	白木 仁	2667	D 6 2 1				100	森 俊男	5624	弓道場	金15:00-18:00	金15:00-18:00	金15:00-18:00
46	進藤 正雄	2679	A 6 0 3				101	柳沢 和雄	6365	B 6 0 4	月15:00-17:00	月15:00-17:00	火15:00-17:00
47	吹田 真士	6331	B 3 0 8	金10:00-12:00	金10:00-12:00	金10:00-12:00	102	山口 香	2687	B 4 0 5			
48	関子 浩二	2651	B 3 1 4					<東京 03-3942-6451>					
49	仙石 泰雄	6338	B 4 1 4				103	山田 幸雄	2631	B 3 0 9	金10:00-12:00	金10:00-12:00	金10:00-12:00
50	征矢 英昭	2620	A 3 0 3	金15:00-17:00	金15:00-17:00	水12:15-17:00	104	吉田 章	6334	B 4 1 8	火14:00-16:00	水14:00-16:00	
51	高木 英樹	6330	B 4 1 5	月15:00-17:00	月15:00-17:00	月15:00-17:00		<東京 03-3942-6450>					
52	高橋 義雄	2659	B 5 0 5			木13:00-15:00	105	吉田 健司	2816	B 3 1 9	火14:00-16:00	火14:00-16:00	火14:00-16:00
		<東京 03-3942-6390>					106	吉田 茂	2642	A 5 0 9	木11:30-12:15	木11:30-12:15	木11:30-12:15
53	田神 一美	2734	5 C 1 2 0	月15:00-17:00	月15:00-17:00	月15:00-17:00	107	渡辺 良夫	6332	B 4 0 1	金15:00-16:00	金15:00-16:00	金11:30-12:30
54	武田 文	3996	D 5 0 9	金11:00-12:00	金13:30-15:00	金13:30-15:00	108	渡部 厚一	5902	D 6 0 7			
55	武政 徹	2622	A 3 0 1	月10:00-11:00	月10:00-11:00	月10:00-11:00		<東京 03-3942-6455>					

## Ⅱ . 時 間 割

平成 22 年度体育専門学群時間割表

# 1年次

	月			火			水		
1	総合科目 A	総合科目 A	総合科目 A	第 1 外国語	第 1 外国語	第 1 外国語	実技理論・実習 【男子後半】陸上競技・器械運動 【女子】柔道・剣道・弓道		運動力学
2	総合科目 A	総合科目 A	総合科目 A	からだの構造			実技理論・実習 【男子後半】柔道・剣道・弓道 【男子前半・女子前半】体操・ダンス		運動生理学
3	テーピング、 マッサージ	体育科学入門		体育心理学	体育・スポーツ 哲学	スポーツ社会学	体育心理学	体育・スポーツ 哲学	スポーツ社会学
4	生理学	生理学	スポーツの歴史 人類学	個人運動方法論	個人運動方法論	個人運動方法論	/		
5	第 1 外国語	第 1 外国語	第 1 外国語				/		

	木			金		
1	体育科学入門	体育科学入門	武道方法論	保健体育科 (体力づくり運 動)指導法	実技理論・実習 【男子前半】 水泳競技 野外運動 【女子】 バレーボール	運動力学
2	教育心理学	教育心理学	教育心理学	保健体育科 (体力づくり運 動)指導法	バスケットボ ール ハンドボール	運動生理学
3	フレッシュマ ン・セミナー	国語	国語	第 1 外国語	第 1 外国語	第 1 外国語
4	情報処理 講義-A・B班 情報処理 実習-4・5・6班	情報処理 講義-C・D班 実習-1・2・3班	総合演習 1	からだの構造	球技運動方法論	日本国憲法
5	情報処理 実習-3・4・5班	情報処理 実習-1・2・3班		教職論	教職論	日本国憲法

集中  
テーピング、マッサージ  
サービス概論  
バレーボールイベントと企画と実践  
(教育科目)  
介護等体験の意義

## 2 年次

月			火			水			
1	総合科目 A	総合科目 A	総合科目 A	教育基礎学	教育基礎学	教育基礎学	実技理論・実習	実技理論・実習	体育科内容論
							【男子後半】 水泳競技 野外運動 【女子】 サッカー ラグビー	【男子前半】 バレーボール バスケボール ハンドボール 【男子後半】 サッカー ラグビー	現代スポーツ論
2	総合科目 A	総合科目 A	総合科目 A	専門語学	専門語学	専門語学			保健科内容論 健康マネジメント 技術トレーニングの原理と方法
3	第2外国語	第2外国語	第2外国語	体育・スポーツ 行政学概論	スポーツ医学	衛生・公衆衛生学	健康教育論 野外スポーツ論 身体表現論	コーチング原論	コーチング原論
4	健康教育学	レジャー論 スポーツ教育論 微生物学	レジャー論	体育・スポーツ 経営学	特殊体育学	特殊体育学	/		
5	総合演習	体力学	測定評価学	体育・スポーツ 史	体育・スポーツ 史 ダンス特別実習 (フォークダンス・社交ダンス)	体育授業理論・ 実習	/		

木			金			
1	第2外国語	第2外国語	第2外国語	実技理論・実習 【男子前半】 サッカー ラグビー 【男子後半】 バレーボール バスケットボール ハンドボール 【女子】 水泳競技 野外運動	実技理論・実習 【男子前半】 柔道・剣道・弓道 【女子】 陸上競技・器械運動	
2	運動学	運動学	現代スポーツ論 体力トレーニングの原理と方法	実技理論・実習 【男子前半】 陸上競技・器械運動 【男子後半・女子後半】 体操・ダンス		
3	道徳教育	道徳教育	特別活動	哲学通論	哲学通論	哲学通論
4	運動栄養生化学	スポーツ医学	衛生・公衆衛生学	健康教育学	体力学	測定評価学
5	体育・スポーツ 経営学	武道論	武道論			

**集中**

水泳実習  
(臨海：前半7/3～6 後半7/6～9)  
野外運動(雪上)  
生涯スポーツマネジメント実習 初級  
生涯スポーツマネジメント実習 初級  
フィットネスマネジメント初級  
野外スポーツマネジメント実習初級(キャンプ)  
野外スポーツマネジメント実習初級(雪上)  
野外スポーツマネジメント実習初級(水辺)  
健康増進施策論  
課題研究  
陸上競技の規則  
陸上競技の審判法  
陸上競技会の運営  
サッカー競技会の運営  
柔道競技会の運営と審判法  
バレーボールイベントの企画と実践  
サービス概論  
体育・スポーツ行政学概論(2学期のみ)  
運動伴奏法  
体育授業・理論実習

**(教職科目)**

道徳教育  
特別活動

## 2年次（健康・スポーツ教育）

	月			火			水		
1									体育科内容論
2				専門語学	専門語学	専門語学			保健科内容論
3							健康教育論		
4		スポーツ教育論 微生物学					/		
5						体育授業理論・ 実習	/		

	木			金		
1						
2						
3						
4						
5						

## 2年次（健康スポーツ・マネジメント）

	月			火			水		
1									現代スポーツ論
2				専門語学	専門語学	専門語学			健康マネジメント
3							野外教育・スポーツ論		
4							/		
5							/		

	木			金		
1						
2			現代スポーツ論			
3						
4						
5						

- 集中**
- 生涯スポーツマネジメント実習 初級
  - 生涯スポーツマネジメント実習 初級
  - フィットネスマネジメント実習初級
  - 野外スポーツマネジメント実習初級（キャンプ）
  - 野外スポーツマネジメント実習初級（雪上）
  - 野外スポーツマネジメント実習初級（水辺）
  - 健康増進施策論

## 2年次（スポーツコーチング）

	月			火			水		
1									
2				専門語学	専門語学	専門語学			技術トレーニングの原理と方法
3							身体表現論		
4							/		
5							/		

	木			金		
1						
2			体カトレーニングの原理と方法			
3						
4						
5						

集中  
 課題研究  
 陸上競技の規則  
 陸上競技の審判法  
 陸上競技会の運営  
 サッカー競技会の運営  
 柔道競技会の運営と審判法  
 バレーボールイベントの企画と実践  
 運動伴奏法

### 3 年次

月			火			水			
1	教育内容・方法論	教育内容・方法論	体育統計学	保健体育科教育法概論	学校保健学 地域レジャー計画と環境保全	学校保健学	実技理論・実習 【男女】 テニス バドミントン 卓球 ソフトボール	実技理論・実習 【男女】 テニス バドミントン 卓球 ソフトボール	レジャースポーツのバイオメカニクス
2	アダプテッド・スポーツ運動処方論 運動の観察と指導	アダプテッド・スポーツ運動処方論 運動質による運きの評価	障害者とスポーツ 戦術トレーニングの原理と方法 体育科学のための数学入門	保健体育科教育法概論	保健体育科教育法概論	保健体育教師論 スポーツ医学			学校体育における体力測定法 稽古論
3	専門語学	専門語学	専門語学	雪上スポーツ 身体教育の社会学	武道教育論 比較舞踊論 海洋スポーツ	スポーツとメンタルヘルス	卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習
4	障害児指導法	身体文化論 体育情報処理 スポーツキャリアデザイン	体育統計情報処理	スポーツの法と行政	スポーツトレンド掘論 運動学習指導の心理 地域スポーツ経営論	学校体育経営論	/		
5	生徒指導・教育相談	生徒指導・教育相談 体育情報処理	生徒指導・教育相談	体育授業理論・実習 柔道特別実習 剣道特別実習	レジャー・サービス産業論 柔道特別実習 剣道特別実習 (フォークダンス・社交ダンス)	レジャー・サービス産業論 柔道特別実習 剣道特別実習	/		

木			金			
1	環境社会学概論 体育・スポーツのための英語	体育施設用具論 アンチ・ドーピング	体育施設用具論	スポーツマネジメント メンタルトレーニングの原理と方法	からだの成長 体力・運動能力の発達	
2	スポーツ産業論	スポーツ産業論 スポーツ選手の栄養管理	スポーツ教育の歴史	キャンプカウセリング ダンス特別実習 (ダンス基礎トレーニング)	精神保健学 動きの解剖学	健康体操論 商業スポーツ施設経営論
3	環境保健学 山野スポーツ	身体教育の哲学 スポーツ医学 トレーニング計画の原理と方法	学校体育経営論	体育指導のバイオメカニクス 加齢と健康スポーツ	体育教師のためのカウセリング理論・実習 スポーツのバイオメカニクス	健康管理学 健康と食生活
4	卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習	各種目のコーチング演習	各種目のコーチング演習	各種目のコーチング演習
5	卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習	/		

**集中**

体育授業理論・実習  
 保健授業理論・実習  
 特殊体育授業理論・実習  
 生涯スポーツマネジメント実習 中級  
 生涯スポーツマネジメント実習 中級  
 健康スポーツマネジメント実習  
 フィットネスマネジメント実習中級  
 障害者スポーツマネジメント実習  
 野外スポーツマネジメント実習中級(キャンプ)  
 野外スポーツマネジメント実習中級(雪上)  
 野外スポーツマネジメント実習中級(水辺)  
 ヘルスカウセリング論  
 課題研究  
 スポーツイベントマネジメント実習  
 体育行政論  
 運動伴奏法  
 スポーツの比較文化史  
 介護予防運動の理論と実技  
 バレーボールイベントの規格と実践

**(教職科目)**

進路指導  
 保健体育科教育法概論、  
 保健科教育法  
 生徒指導・教育相談

卒業研究領域演習は領域によってはここに記載されている曜時限と異なる場合があるので注意すること。



### 3年次（健康・スポーツ教育）

	月			火			水		
1									
2	アダプテッド・スポーツ	アダプテッド・スポーツ				保健体育教師論			学校体育における体力測定法
3	専門語学	専門語学	専門語学	身体教育の社会学	武道教育論		卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習
4					運動学習指導の心理	学校体育経営論	/		
5				体育授業理論・実習			/		

	木			金		
1					からだの成長	体力・運動能力の発達
2					精神保健学	
3	身体教育の哲学	環境保健学	学校体育経営論	体育指導のバイオメカニクス	体育教師のためのカウンセリング理論・実習	健康管理学
4	卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習			
5	卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習	/		

集中  
 体育授業理論・実習  
 体育授業理論・実習  
 保健授業理論・実習  
 特殊体育授業理論・実習

### 3年次（健康・スポーツマネジメント）

	月			火			水		
1					地域レジャー計画と環境保全				レジャースポーツのバイオメカニクス
2	運動処方論	運動処方論	障害者とスポーツ						
3	専門語学	専門語学	専門語学	雪上スポーツ	海洋スポーツ 比較舞踊論	スポーツとメンタルヘルス	卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習
4				スポーツの法と行政	地域スポーツ経営論		/		
5					レジャー・サービス産業論	レジャー・サービス産業論			

	木			金		
1		体育施設用具論	体育施設用具論	スポーツマネジメント		
2	スポーツ産業論	スポーツ産業論		キャンプカウンセリング		健康体操論 商業スポーツ施設経営論
3	山野スポーツ	スポーツ医学		加齢と健康スポーツ		健康と食生活
4	卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習			
5	卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習	卒業研究領域別演習	/		

集中

生涯スポーツマネジメント実習 中級  
生涯スポーツマネジメント実習 中級  
健康スポーツマネジメント実習  
フィットネスマネジメント実習中級  
障害者スポーツマネジメント実習  
野外スポーツマネジメント実習中級(キャンプ)  
野外スポーツマネジメント実習中級(雪上)  
野外スポーツマネジメント実習中級(水辺)  
ヘルスカウンセリング論

### 3年次（スポーツコーチング）

	月			火			水		
1									
2	運動の観察と指導	運動質による運 きの評価	戦術トレーニング の原理と方法			スポーツ医学			稽古論
3	専門語学	専門語学	専門語学			比較舞踊論	卒業研究領域別 演習	卒業研究領域別 演習	卒業研究領域別 演習
4						スポーツタレン ト発掘論	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; position: relative;"> <div style="position: absolute; top: 0; right: 0; border-bottom: 1px solid black; border-left: 1px solid black;"></div> </div>		
5				柔道特別実習 剣道特別実習	柔道特別実習 剣道特別実習	柔道特別実習 剣道特別実習 ダンス特別実習 (フォークダンス・社交ダンス)			

	木			金			
1			アンチ・ドーピ ング			メンタルトレー ニングの原理と 方法	
2			スポーツ選手の 栄養管理			ダンス特別実習。 (ダンス基礎ト レーニング)	動きの解剖学
3			トレーニング計 画の原理と方法				スポーツのバイ オメカニクス
4	卒業研究領域別 演習	卒業研究領域別 演習	卒業研究領域別 演習	各種目のコーチ ング演習	各種目のコーチ ング演習	各種目のコーチ ング演習	
5	卒業研究領域別 演習	卒業研究領域別 演習	卒業研究領域別 演習	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; position: relative;"> <div style="position: absolute; top: 0; right: 0; border-bottom: 1px solid black; border-left: 1px solid black;"></div> </div>			

集中  
課題研究  
運動伴奏法  
バレーボールイベントの企画と実践

## 4年次

	月		火		水	
1				地域レジャー計 画と環境保全		
2						
3						
4					/	
5				ダンス特別実習 (フォークダンス・社交ダンス)	/	

	木		金	
1	卒業研究領域別 演習	卒業研究領域別 演習		
2	卒業研究領域別 演習	卒業研究領域別 演習	ダンス特別実習 (ダンス基礎ト レーニング)	スポーツ用具工 学
3		環境と健康		保健社会学 保健社会学
4				オリンピック史
5				

集中  
卒業研究  
学校保健学  
運動伴奏法  
教職のための体育理論・実習  
バレーボールイベントの企画と実践

(教職科目)  
教育実習

### 4年次（健康・スポーツ教育）

	月			火			水		
1									
2									
3									
4							/		
5							/		

	木			金		
1		卒業研究領域別 演習	卒業研究領域別 演習			
2		卒業研究領域別 演習	卒業研究領域別 演習			
3						
4						
5						

集中  
卒業研究  
学校保健学

4年次（健康・スポーツマネジメント）

	月		火		水	
1			地域レジャー計 画と環境保全			
2						
3						
4						
5						

	木		金	
1	卒業研究領域別 演習	卒業研究領域別 演習		
2	卒業研究領域別 演習	卒業研究領域別 演習		
3		環境と健康		
4				
5				

集中  
卒業研究

### 4年次（スポーツコーチング）

	月			火			水		
1									
2									
3									
4									
5						ダンス特別実習 (フォークダンス・社交ダンス)			

	木			金		
1		卒業研究領域別 演習	卒業研究領域別 演習			
2		卒業研究領域別 演習	卒業研究領域別 演習	ダンス特別実習 (ダンス基礎ト レーニング)	s スポーツ用具工 学	
3						
4					オリンピック史	
5						

集中  
卒業研究  
バレーボールイベントの企画と実践  
運動伴奏法

## フレッシュマンセミナー（体育専門学群）

単位数	1単位	担当教員	体育専門学群1年クラス担任
授業時間	1学期 木曜日 3時限	研究室・電話	（各教員から指示）
標準履修年次	1年次	オフィスアワー	（各教員から指示）
学習目標	大学生としての修学，生活について学びつつ，教員と学生および学生間のコミュニケーションを図り，筑波大学生としてのスタートを切る。		
参考図書	1）筑波キャリアポートフォリオ		
評価法	出席状況，学習状況等によって総合評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	各担当教員	教育課程の詳説，履修方法の説明と指導
2	＼	キャリア（筑波ポートフォリオ）について
3	＼	スポーツライフと健康（講話「スポーツと栄養」）
4	＼	スポーツを通じたクラス内及びクラス間の交流
5	＼	中央・体芸図書館の具体的利用方法
6	＼	競技生活について
7	＼	学内施設見学（SPEC他）
8	＼	大学近郊施設見学
9	＼	フィジカルチェック（2クラスずつで実施）
10	＼	1学期の総括



### Ⅲ．授業科目の解説

#### 1．専門科目

##### ( 1 ) 健康・スポーツ教育主専攻分野

# スポーツ教育論

単位数	1単位	担当教員	岡出美則, 長谷川悦示
授業時間	2学期 月曜日 4時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	スポーツのもつ教育的可能性, スポーツ教育の目標, 内容, 方法についての基本的な知識を得, この分野での研究方法を学ぶ。		
参考図書	ウィドマー: スポーツ教育学, 東洋館出版, 1980 竹田清彦他: 体育科教育学の探究, 大修館書店, 1997 正木正之: スポーツとは何か, 講談社, 1999 松井良明: 近代スポーツの誕生, 講談社, 2000 グルーベ著: 文化としてのスポーツ, ベースボール・マガジン社, 1997 グルーベ著: スポーツと教育, ベースボール・マガジン社, 2000 杉本厚夫編: 体育教育を学ぶ人のために, 世界思想社, 2001 高橋健夫編: 体育科教育学入門, 大修館書店, 2002		
評価法	学期末に筆記試験を行い, 総合評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	岡出美則	スポーツのもつ教育的可能性	スポーツの魅力と価値 スポーツ文化 スポーツの意味 社会的産物としてのスポーツの意義 肯定的な影響と否定的な影響 スポーツ教育学の学問体系と研究課題 専門職と専門科学、教師教育、学習指導論 カリキュラム論
2	"	多様なスポーツ教育 - 実施される場, 対象と基本的概念の変遷 -	学校スポーツ、スポーツ教育と体育、体育 学校外のスポーツと学校内のスポーツ 教科としての体育と教科外の体育的活動 身体教育、身体活動を通しての教育 運動の中の教育 スポーツに関しての教育、スポーツを通しての教育、スポーツの中の教育 身体的に教育された人物
3	"	スポーツ教育の目的論と カリキュラム論 - 保証したい能力, 経験と学習の対象 -	スポーツ教育の目標 価値志向、カリキュラム論、カリキュラム改革の動向、脱近代スポーツ種目主義 技術、戦術学習、認識学習、社会的行動の学習、情意学習
4	長谷川悦示	スポーツと子どもの人間関係	社会化、ソーシャルスキル、二極化
5	"	スポーツ教育学の学習指導論	学習集団、集団の力学、リーダー、ガイド
6	"	学習集団の指導 スポーツ教育の学習指導論 - 子どもの評価する授業の構造 -	フォロアー 学習指導、授業観察の方法論 子どもの評価する授業の二重構造 周辺的条件と中心的条件
7	"	スポーツ教育の学習指導論 教材づくり	教科内容、教材、教具 教材づくり
8	"	スポーツ教育の学習指導論 教師行動	指導スタイル、学習指導論、フィールドバック
9	"	スポーツ教育評価論	総括的評価、形式的評価、評価と評定
10	岡出・長谷川	テスト	

## 健康教育論

単 位 数	1 単位	担 当 教 員	野津有司
授 業 時 間	1 学期 水曜日 3 時限		
標準履修年次	2 年次		
学 習 目 標	健康教育の意義，目標，内容，方法についての基本的な知識を理解し，この分野での研究・学習の仕方を学ぶ。		
参 考 図 書	1 ) 武藤孝司，福渡靖著：健康教育・ヘルスプロモーションの評価，篠原出版 2 ) 教員養成系大学保健協議会編：学校保健ハンドブック（第5次改訂），ぎょうせい，2009		
評 価 法	受講状況，レポート，学期末の筆記試験		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	野津有司	健康の現代的課題	生活習慣病，健康危険行動，一次予防
2	"	健康教育とは	WHO，ヘルスプロモーション，学校健康教育
3	"	健康教育の目標	行動変容，態度形成，知識理解，セルフ・エフィカシー
4	"	健康教育の理論モデル	KAS モデル，KAB モデル，プリシードモデル
5	"	健康教育の内容と方法（1）	喫煙防止教育，飲酒防止教育
6	"	"	（2）薬物乱用防止教育，薬物乱用防止教室
7	"	"	（3）食育，栄養教諭
8	"	"	（4）性教育の考え方，教育的価値の吟味
9	"	"	（5）ケーススタディ，ワークシートの工夫
10	"	"	（6）実践の分析，評価

## 身体教育の哲学

単位数	1単位	担当教員	佐藤臣彦
授業時間	1学期 木曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	哲学の方法，体育的身体論について，哲学的立場から講義する。		
参考図書	佐藤臣彦：身体教育を哲学する - 体育哲学叙説 - ，北樹出版，1993		
評価法	出席，期末試験で総合的に判定する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	佐藤臣彦	オリエンテーション	本講義のねらい，本講義の進め方，評価法
2	"	身体教育と哲学	哲学，概念，身体教育
3	"	哲学の方法（1）	哲学的方法，客観性
4	"	"（2）	カテゴリー的方法，実験装置，分析装置
5	"	体育的身体論批判（1）	体育，身体，批判
6	"	"（2）	身体の主体化，心身関係論，心身一元論
7	"	体育概念における身体性（1）	三育思想，近代性，体育における身体
8	"	"（2）	可能態，現実態
9	"	"（3）	人間存在の多元性，可能的身体性
10	"	テスト	

## スポーツ教育の歴史

単位数 1単位 担当教員 大熊廣明  
 授業時間 3学期 木曜日 2時限  
 標準履修年次 3年次  
 学習目標 イギリスと対比させながら、主に日本のスポーツ教育の歴史について理解を深める。

参考図書 今村嘉雄：日本体育史，1970  
 高津 勝：日本近代スポーツ史の底流，1994  
 有山輝雄：甲子園野球と日本人 - メディアのつくったイベント - ，1997  
 吉見俊哉他：運動会と日本近代，1999  
 鈴木秀人：変貌する英国パブリック・スクール - スポーツ教育から見た現在 - ，2002

評価法 出席，筆記試験を総合して評価する。

### 授業計画

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	大熊廣明	イギリスにおけるスポーツ教育の成立	アーノルド，学生自治，学内スポーツクラブ
2	"	イギリスにおける初等教育の成立と体操	P.H.クリアス，初等教育法，体操
3	"	藩校における武芸教育	文武両道，武芸，流派
4	"	日本への近代スポーツの導入	アマーフト大学，リーランド
5	"	“Outdoor Games” と『戸外遊戯法』 にみる遊戯・スポーツ	F.W.ストレンジ，坪井玄道，田中盛業
6	"	日本における学校運動会の成立と展開	運動会，海軍兵学寮，札幌農学校
7	"	日本における課外スポーツの成立	校友会，対校競技
8	"	日本における課外スポーツの展開	野球論争，野球統制令
9	"	日本の体操科における遊戯・スポーツ	学校体操教授要目，遊戯，競技
10	"	日本における戦後のスポーツ教育	アメリカ教育使節団報告，生涯スポーツ

## アダプテッド・スポーツ

単 位 数	1単位	担 当 教 員	齊藤まゆみ
授 業 時 間	1学期 月曜日 2時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	身体障害者と体育・スポーツに関することを学び、指導にかかわる知識の深化をはかる。		
参 考 図 書	(財)日本障害者スポーツ協会：障害者のスポーツ 指導の手引き		
評 価 法	出席状況とレポート提出による。		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	齊藤まゆみ	オリエンテーション	
2	"	障害のある人と体育・スポーツ(1)	アダプテッド, ICC
3	"	" (2)	リハビリテーション, 指導, ボランティア
4	"	運動障害と体育・スポーツ(1)	脊髄損傷, 切断
5	"	" (2)	脳障害, 脳性麻痺
6	"	内部障害と体育・スポーツ	病弱, 内部障害
7	"	精神障害と体育・スポーツ	精神障害, 医療, 地域
8	"	視覚障害と体育・スポーツ	視覚障害, 身体概念, 空間認知
9	"	聴覚障害と体育・スポーツ	聴覚障害, コミュニケーション
10	"	障害のある人と競技スポーツ	アスリート

## アダプテッド・スポーツ

単 位 数	1 単位	担 当 教 員	澤江幸則
授 業 時 間	2 学期 月曜日 2 時限		
標準履修年次	3 年次		
学 習 目 標	発達障害の概念を学び、教育、発達、運動能力、スポーツの意義、指導法、生涯スポーツの現状等について学ぶ。		
参 考 図 書	1) バリアフリーをめざす体育授業, 杏林書院 2) 障害者スポーツ, 医学書院		
評 価 法	毎回のテストを集計して採点		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容	キ ー ワ ー ド
1	澤江幸則	オリエンテーション	発達障害
2	"	発達障害児とは	I Q, 適応行動, I C F
3	"	知的障害児の理解と運動特性	動機付け, スモールステップ
4	"	自閉症児の理解と運動特性	構造化, 視覚の手がかり
5	"	A D H D 児の理解と運動特性	他児関係, 行動マネジメント
6	"	学習障害児の理解と運動特性	L D, D C D, 協調性運動
7	"	発達障害児の運動指導法	療育プログラム
8	"	発達障害児の運動指導の意義と配慮を要する点	運動の日常化, 安全・健康管理
9	"	発達障害児の教育の現状	特別支援教育, インクルーシブ教育
10	"	発達障害児のスポーツの現状	組織, クラブ

## 武道教育論

単 位 数	1単位	担 当 教 員	酒井利信
授 業 時 間	2学期 火曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	武道教育において技術の他に何を教えるかを考える。そのための武道理解。		
参 考 図 書	1) 中林信二：武道のすすめ，島津書房 2) 入江康平・藤堂良明・酒井利信 他：武道文化の探究，不昧堂		
評 価 法	レポートと出席		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	酒 井 利 信	オリエンテーション 武道教育の現状	実技により人間形成
2	"	実技の他に何を教えるか	文化性
3	"	武道文化の鳥瞰図	修養論，修行論，心法論
4	"	呪術宗教的観念論	鹿島神宮，日本刀奉納
5	"	修行論（1） 藩校とは？	参籠開眼塚原ト伝
6	"	修行論（2） 教育内容	千日回峰行，修験道
7	"	心法論（1） 正々堂々の武士道	心，身体
8	"	心法論（2） 死の武士道	武蔵と宗矩
9	"	生涯武道論	猫の妙術
10	"	総 括	



## 身体教育の社会学

単 位 数	1 単位	担 当 教 員	清水 諭
授 業 時 間	1 学期 火曜日 3 時限		
標準履修年次	3 年次		
学 習 目 標	身体の社会的コントロール（規律・訓練）の視点から体育科教育，あるいは学校運動部，さらに学校における身体文化について考える。そこから自分たちの身体について考察する。		
参 考 図 書	杉本厚夫編：体育教育を学ぶ人のために，世界思想社，2001 M. フーコー，田村俣訳：監獄の誕生 - 監視と処罰 - ，新潮社，1977 P.h. アリエス，中内俊夫・森田伸子編訳：「教育」の誕生，藤原書店，1992 多木浩二：スポーツを考える - 身体・資本・ナショナリズム - ，筑摩書房，1995 清水 諭：スポーツする身体の市場，栗原彬ら編：越境する知(5)文化の市場 - 交通する，東京大学出版会，285-304，2001 H. アイヒベルク著，清水 諭訳：身体文化のイマジネーション - デンマークにおけ「身体の知」 - ，新評論，1997		
評 価 法	授業における議論への参加度とレポートによる総合評価		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容	キ ー ワ ー ド
1	清 水 諭	身体文化の現在	消費社会，身体，スポーツ
2	”	どのように身体は作られてきたのか（1）	ナンバ，軍隊，体操
3	”	”（2）	体操，規律，訓練
4	”	”（3）	大正自由体育，私学教育
5	”	”（4）	ラジオ体操，国家権力
6	”	国民国家の成立と身体の規律・訓練	アイデンティティ，体操
7	”	フーコーを読んでみよう	フーコー，微視的権力
8	”	デンマーク・民衆学校の特性（1）	民衆学校，体操
9	”	”（2）	「個」，「集団」
10	”	学校文化の中で身体を解放するために	身体文化，「関係性」

## 体育行政論

単 位 数	1単位	担 当 教 員	成瀬和弥
授 業 時 間	3学期 金曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	体育行政の組織や制度の基本を理解するとともにその歴史的な変遷も追い 望ましい体育行政の在り方について考察する。		
参 考 図 書	田崎健太郎・横山勝彦・真山達志・鈴木漠・菊幸一・齋藤健司(編):スポーツ政策論 成文堂 授業で適宜紹介する。		
評 価 法	授業時のレポート及び学期末のレポート ,出席等で総合的に評価する。		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	成瀬和弥	体育行政の意義, 体育行政の対象と領域	福祉国家・社会, 政策・行政・法規
2	"	体育行政の基本原理	法律主義, 地方分権主義, 民主行政主義
3	"	スポーツ振興基本計画	計画論, スポーツ振興法
4	"	体育の内容と運動部活動	教育課程, 学習指導要領
5	"	体育行政の施設と設備	指定管理者, 学校開放
6	"	体育指導者の養成	体育指導委員
7	"	地方におけるスポーツ振興計画	地方分権
8	"	学校と地域との連携	総合型地域スポーツクラブ
9	"	生涯体育と生涯スポーツ	生涯教育, P・ラングラン
10	"	テスト	

## 学校体育経営論

単位数	2単位	担当教員	清水紀宏
授業時間	3学期 火曜日 4時限 木曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	学校体育の経営に関する基本的な理論と方法を理解する。具体的には、教科体育及び運動部活動に関する経営計画の立て方や組織の在り方、経営評価の内容と方法について理解する。		
参考図書	八代勉編著：体育・スポーツ経営学講義，大修館書店 宇土正彦：学校体育経営ハンドブック，大修館書店 野中郁次郎：経営管理，日経文庫		
評価法	定期試験の他，教科体育に関する年間計画，教科体育の施設用具，運動部活動に関するレポートの提出を求める。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	清水紀宏	体育経営の構造論，体育事業論，経営過程論について復習する。	構造論，事業論，経営過程論
2	"	学校体育の現状と現代的課題について解説する。	選択制授業，学校週5日制
3	"	学校体育の目標と経営目標との関連と立て方について解説する。	総則体育，運動生活
4	"	学校体育経営の構造と組織運営の課題について解説する。	経営組織の階層，体育主任の役割
5	"	教科体育をめぐる経営計画，特に総合計画と年間計画の立て方について解説する。	計画の種類，年間計画
6	"	「楽しい体育」論の意義と単元計画の立て方について解説する。	単元計画，学習過程と形態
7	"	選択授業の意義と単元計画の立て方及び組織体制について解説する。	選択制授業計画，選択制の経営組織
8	"	教科体育に必要な施設用具の整備の仕方について解説する。	エリアサービス論，施設の基礎量
9	"	教科体育の経営評価の方法について，特に学力観や指導要録との関連から解説する。	新しい学力観，学習指導要録
10	"	教科体育の学習過程や学習形態の評価法について解説する。	学習過程の評価，欲求充足
-----			
11	"	運動部活動の現状と問題点について解説する。	運動部離れ，バーンアウト
12	"	運動部の経営目標の考え方と立て方について解説する。	運動部の教育的機能
13	"	運動部活動の年間計画と個別計画の立て方について解説する。	年間計画
14	"	運動部の経営組織の作り方と学校経営組織との関連について解説する。	組織要素，クラブサービスコミッティ
15	"	運動部顧問の活動の現状と課題，顧問の役割について解説する。	ミドルマネジメント，リーダーシップ
16	"	運動部活動の対外試合の参加問題と考え方について解説する。	対外運動競技，勝利至上主義
17	"	学校の運動部活動と地域のスポーツクラブとの関連について解説する。	組織間関係，総合型地域スポーツクラブ
18	"	経営評価の構造的把握の方法について解説する。	経営条件の評価，経営成績の評価
19	"	学校体育経営評価の内容と方法について，運動生活調査による方法を解説する。	運動生活階層論，運動生活調査
20	"	定期試験	

## 運動学習指導の心理（スポーツ心理学を含む）

単位数	1単位	担当教員	吉田 茂
授業時間	2学期 火曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	運動技能学習における学習者・指導者の心構え，練習計画原理，技能種類による練習法，各学習段階での学習原理，評価法について理解する。		
参考図書	シュミット（調枝：監訳）：運動学習のパフォーマンス・理論から実践へ，大修館書店 杉原 隆：運動指導の心理学，大修館書店		
評価法	出席および筆記試験		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	吉田 茂	運動の分類と基本段階	原理の効用と限界
2	〃	基準技能の決定	長期記憶，般化，一般運動能力
3	〃	課題分類	分離・系列・連続技能，開放・閉鎖
4	〃	〃	プログラム学習，パラメータ学習
5	〃	個人差・練習の組分け	遂行能力，潜在能力
6	〃	言語・認知段階での練習	モデリング，フィードバック
7	〃	運動段階での練習	固定・変動練習，定順・乱順練習
8	〃	自動段階での練習	フィードバック依存症，心理技法
9	〃	学習の評価	評価時期，評価項目
10	〃	まとめ	

## からだの成長

単 位 数	1単位	担 当 教 員 (            )
授 業 時 間	2学期 金曜日 1時限	
標準履修年次	3年次	
学 習 目 標	誕生から成熟までのからだの成長パターンを説明できる。 からだの成長におよぼす要因を説明できる。	
参 考 図 書	高石昌弘ほか：からだの発達，大修館書店 マリーナほか：事典 発育・成熟・運動，大修館書店 タナー：成長のしくみをとく，東山書房	
評 価 法	筆記試験。	
授 業 計 画		

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	(            )	成長資料と成長曲線	縦断的研究，成長曲線，パーセントイル
2	"	ヒトの成長の生物学	成長勾配，追いつき成長，ネオテニー
3	"	いろいろな成長パターン，プロポーションの成長	Scammon，一般型，神経型
4	"	乳幼児期の成長	出生時体重，小児期スパート，アドレナーキ
5	"	思春期の成長	PHV，ゴナダーキ，成人身長
6	"	体格と体組成の成長	BMI，除脂肪体重，アロメトリー
7	"	生物学的年齢	成熟，二次性徴，生物学的年齢
8	"	骨成熟と成人身長予測	骨化，TW3，成人身長予測
9	"	成長におよぼす遺伝と環境の影響	親子相関，社会経済状態，時代変化
10	"	身体活動と成長	トレーナビリティ，骨密度，体力発達

## 体力・運動能力の発達

単位数	1単位	担当教員	西嶋尚彦
授業時間	3学期 金曜日 1時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	誕生から成熟するまでのヒトの体力・運動能力発達について講義する。		
参考図書	1) 高石昌弘 他：からだの発達，大修館書店 2) 松浦義行：体力の発達，朝倉書店 3) Tanner, J. M.：成長のしくみをとく，東山書房 4) 小林寛道 他：幼児の発達運動学，ミネルヴァ書房 5) 高石昌弘 他訳：事典 発育・成熟・運動，大修館書店		
評価法	期末試験と演習課題から評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	西嶋尚彦	体力発達の統計的認識	体力発達，測定，統計
2	"	子どもの体力の経年的推移	体力低下傾向，要因
3	"	運動能力発達の統計的認識	運動能力発達，測定，統計
4	"	発育データの収集	身長，体重，調査
5	"	発育の評価	発育評価，発育曲線
6	"	運動の発達：疾走動作の発達	運動動作，幼児，発達
7	"	スキルの発達	スキル，反射，発達
8	"	筋機能の発達	筋力，発達
9	"	調整力の発達	調整力，発達
10	"	スポーツトレーニングと体力発達	トレーニング，発達刺激

## 学校体育における体力測定法

単 位 数	1単位	担 当 教 員	木塚朝博
授 業 時 間	3学期 水曜日 2時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	一般に行われている体力診断テストや運動能力テストにはいろいろな問題が含まれていると指摘されている。そこで、体力を構成する諸要素の測定・評価法を紹介し、その長所と短所を講義することによって、新しい体力の捉え方を考えるきっかけを作ること为目标とする。		
参 考 図 書	石河利寛編：健康・体力のための運動生理，杏林書院，2000 宮下充正編：体力を考える，杏林書院，1998 東京都立大編：日本人の体力標準値（第四版），不昧堂出版，1989		
評 価 法	出席率とレポートにより評価する。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容	キ ー ワ ー ド
1	木 塚 朝 博	導入	学校の施設，体力の捉え方
2	〃	運動感覚を測る	筋感覚，位置感覚，時間感覚
3	〃	平衡性を測る	重心動揺テスト，バランステスト
4	〃	反応時間を測る	刺激の種類と反応時間，落下棒テスト
5	〃	反復回数を測る	ステッピング，タッピング，ジャンピング
6	〃	姿勢を測る	5点整列テスト，肩下，体重配分テスト
7	〃	柔軟性を測る	距離法と角度法，長座法と立位法
8	〃	筋力を測る	筋力発揮角度，見かけの筋力，人体てこ
9	〃	パワーを測る	慣性車輪法，時間法，距離法
10	〃	スキルを測る	局所的スキル，全身的スキル

## 体育指導のバイオメカニクス

単位数	1単位	担当教員	阿江通良
授業時間	1学期 金曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	体育において各種の運動やスポーツを指導する場合の基礎となるバイオメカニクスや運動のバイオメカニクスの観察法や分析法を学ぶ。		
参考図書	阿江・藤井：スポーツバイオメカニクス20講，朝倉書店 グロッサー，ノイマイヤー（朝岡他訳）：スポーツ技術のトレーニング，大修館書店		
評価法	出席および試験		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	阿江通良	動きの改善とバイオメカニクス	スポーツ技術，動きの標準値，バイオメカニクス
2	"	バイオメカニクスの基礎 1 - 力と運動 -	重心位置の見積り方，動きによる力
3	"	" 2 - 並進運動 -	運動量・力積の原理，エネルギー・仕事の原則
4	"	" 3 - 回転運動 -	慣性モーメント，角運動量・角力積の原理
5	"	運動のバイオメカニクスの観察法と分析法	バイオメカニクスの研究法，定性的分析，定量的分析
6	"	基礎的動きの分析と指導のバイオメカニクス 1 - 水平移動運動 -	歩，走，疾走フォーム
7	"	" 2 - 垂直移動運動 -	跳躍，助走，踏切
8	"	" 3 - 運動量，エネルギーの授受 -	投，打，蹴，運動連鎖の原則
9	"	" 4 - 身体のコントロール -	回転，泳，コントロール，バランス，流体力
10	"	スポーツ障害予防のバイオメカニクス	スポーツ障害，衝撃力



## 環境保健学

単位数	1単位	担当教員	本田 靖
授業時間	2学期 木曜日 3時限	研究室・電話	(D 709・2627)
標準履修年次	3年次	オフィスアワー	月曜日 14時～17時
学習目標	環境保健学理解に必要な最低限の疫学・統計知識，それをもとにした環境中の要因と健康との関連についての知識を身につける。		
参考図書	鈴木庄亮 編，人間・環境系の科学，メジカルフレンド社，1997 Steenland K, Savitz DA(eds.): Topics in Environmental Epidemiology, Oxford UP, 1997 Walker AM: Observation and Inference, Epidemiology Resources, Inc., 1991		
評価法	試験		
授業計画			

	担当教員	授業内容	キーワード
1	本田 靖	Introduction	人間生態系
2	"	健康関連資料	人口動態統計，センサス
3	"	疫学 基礎の基礎	原因論，偶然，偏り，交絡因子
4	"	大気と健康	二酸化硫黄，浮遊粉塵，オキシダント
5	"	水と健康	BOD，COD，懸濁物質
6	"	騒音・振動，放射線と健康	睡眠障害，難聴，閾値
7	"	環境ホルモン	ダイオキシン，トリブチル錫
8	"	地球環境問題と健康	地球温暖化，オゾン層破壊，酸性雨
9	"	職場環境と健康	作業環境，一般環境，労働安全衛生法
10	"	総括	

## 健康管理学

単位数	1単位	担当教員	宗像恒次, 橋本佐由理
授業時間	3学期 金曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	心身健康を自ら守るセルフケア行動を地域, 学校, 職域で普及するためのさまざまな行動科学技法を学ぶ。		
参考図書	宗像恒次: 最新行動科学からみた健康と病気, メヂカルフレンド社 " : 自己カウンセリングで本当の自分を発見する本, 中経出版 " 他: SAT法を学ぶ, 金子書房		
評価法	課題レポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	宗像恒次	心身の健康管理	健康, 病気, 疾患, ストレス, トラウマ, 生理的欲求, 心理社会的欲求, 三つの愛, 三つ子の魂百までも
2	"	心身健康のメカニズム	精神・神経・免疫・内分泌バランス, 遺伝子 ON, OFF
3	"	自己理解から Wellbeing へ	ストレス関数, 良性ストレス, 悪性ストレス, ストレスマネジメント, ストレス行動特性, トラウマ, 気分コントロール
4	"	イメージの治癒力	感覚情報, 感情情報, 欲求情報, 情動活動の化学物質, イメージ脚本, スキンシップ, 幸福をつくる3つの要素, ソウル信号, 精神・神経・免疫・内分泌コントロール
5	"	ソーシャルスキルによる ストレスマネジメント	アサーション, リスニング, 自己カウンセリング, ピアカウンセリング
6	橋本佐由理	聞き上手になるコツと体験学習	リスニングスキル, 観察, 傾聴, 確認, 開いた質問, ブロッキング, 共感的励まし
7	"	相手の心に届く伝え方のコツと 体験学習	アサーションスキル, 自己カウンセリングスキル
8	"	上手に交渉するコツと 体験学習	ネゴシエーションスキル, アサーションスキル, リスニングスキル
9	"	ストレスに強くなるコツと 体験学習	ストレスマネジメントスキル, 問題解決スキル
10	"	相手の自信を高めるコツと 体験学習	タイムマネジメントスキル, スキンシップ法 ピアカウンセリングスキル, 共感的励まし実習 ポジティブフィードバック法

## 精神保健学

単 位 数	1単位	担 当 教 員	宗像恒次, 橋本佐由理
授 業 時 間	2学期 金曜日 2時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	各ライフステージにおけるストレス源と心の危機の中で、自己と他者の成長を支援する基本姿勢と技法を学ぶ。		
参 考 図 書	宗像恒次：子ども達は成長したがっている - 小中高教師のためのカウンセリング対話法，広英社 " : ストレス解消学，小学館ライブラリー " 他：SAT法を学ぶ，金子書房 ヘルスカウンセリング学会編：ヘルスカウンセリング事典，日総研出版 宗像恒次・小森まり子・橋本佐由理：ヘルスカウンセリングテキスト，ヘルスカウンセリングセンターインターナショナル		
評 価 法	課題レポート		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	宗 像 恒 次	心のストレスとは何か	ライフステージ，ストレス源，ストレス関数モデル
2	"	ストレスマネジメント（Ⅰ）	チェックリスト法，タイムマネジメント，筋弛緩法
3	"	"（Ⅱ）	自己カウンセリング法
4	"	社会環境とストレス問題（Ⅰ）	家族関係論，不登校，引きこもり
5	"	"（Ⅱ）	非行，薬物依存症，拒食・過食症，抑うつ症，統合失調症
6	橋本佐由理	援助者に必要なコミュニケーションスキルとは	指導，相談，カウンセリング，価値交流ゲーム
7	"	SATカウンセリング法と体験学習1	観察法，傾聴法，非言語コミュニケーション実習
8	"	SATカウンセリング法と体験学習2	確認法 効果的な繰り返し 心のしくみを知る 感情 自分の要求と相手の要求を知る実習
9	"	SATカウンセリング法と体験学習3	自己イメージ 自己決定 自己イメージ連想法実習
10	"	SATカウンセリング法と体験学習4	心理パターン，フラッシュバック，癒し技法 自分らしく生きるには？ ころにも癖がある チャレンジ成功のためのイメージ変換シート実習

## 学校保健学

単位数	2単位	担当教員 ( )
授業時間	2・3学期 集中	
標準履修年次	4年次	
学習目標	今日の子どもの健康現実を把握しつつ，学校保健活動が，それらにどう取り組むべきか，その考え方と活動の進め方について理解する。	
テキスト	教員養成系大学保健協議会：学校保健ハンドブック（第5次改訂），ぎょうせい	
参考図書	1）日本学校保健会編：学校保健の動向，日本学校保健会 2）小倉 学：学校保健，光生館	
評価法	授業への出席状況，作業状況，レポート	
授業計画		

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	( )	児童生徒の発育発達の現状と課題	発育発達，体位
2	"	" 体力・運動能力の現状	体力，運動能力
3	"	" 歯周疾患の現状と課題	齲歯，不正交合
4	"	" 視力の現状と課題	近視，遠視，矯正
5	"	" 摂食障害の現状と課題	過食，拒食，ダイエット
6	"	" 疾病異常の現状と課題	感染症，慢性疾患，生活習慣
7	"	" 精神健康の現状と課題	メンタルヘルス，カウンセリング
8	"	" 不登校の現状と課題	保健室登校，スクールカウンセリング
9	"	学校環境の現状と課題	自然環境，人為環境，環境保護
10	"	教職員の健康の現状と課題	健康診断，補償制度
11	"	学校安全の現状と課題（1）	安全管理，潜在危険
12	"	" （2）	安全教育，安全指導
13	"	保健教育の現状と課題	保健知識，保健行動
14	"	保健指導の現状と課題	学級指導，個別指導
15	"	性教育の現状と課題	第二性徴，成熟
16	"	養護教諭の現状と課題	学校看護婦，職務
17	"	組織活動の現状と課題	学校保健委員会，学校保健安全計画
18	"	地域，家庭との連携	地域保健活動，家庭生活
19	"	学校保健行政の課題	学校保健行政，衛生行政
20	"	総括	

# 微生物学

単位数 1単位 担当教員 田神一美

授業時間 2学期 月曜日 4時限

標準履修年次 2年次

学習目標 人間の健康な生活に深いかかわりを持っている微小な生物について基礎的な知識を修得する。病原体、環境浄化（生態）微生物、有用微生物等については、スポーツを含む人間生活とのかかわりについて、病気の予防、検査法、採集法、飼育（培養）法などの応用／活用を学ぶ。

参考図書

評価法

授業計画

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	田神一美	微生物分類と顕微鏡	分類学，顕微鏡観察，分布
2	〃	ウイルス分類，採集，検査法	宿主分類，形態分類，臓器親和性分類
3	〃	細菌分類，採集，検査法	Bargy's 分類，形態分類，培地，染色
4	〃	原虫／真菌分類，採集，検査法	運動方式分類，接合菌類，子囊菌類，不完全菌類
5	〃	藻類分類，採集，検査法	光合成色素分類・形態分類
6	〃	有毒植物／毒キノコ	担子菌類，テングタケ，クサウラベニタケ
7	〃	土壌／水中の微生物	トビムシ，センチュウ，ダニ，ミジンコ
8	〃	家屋の微生物	衛生害虫，ヒョウヒダニ，シミ
9	〃	その他の害虫	ドクガ，ハチ，蚊，ブユ，ハエ
10	〃	発酵食品の作り方	酒，味噌，醤油，納豆

## 保健体育教師論

単位数	1単位	担当教員	宮崎明世 他
授業時間	3学期 火曜日 2時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	保健体育教師の現場の状況や教育の抱える課題を知るとともに、教師になるために必要な教職及び専門知識について学び、求められる教師像を総合的に理解する。また、採用試験のための小論文の書き方、集団討議の対策について実践的に理解する。		
参考図書	中学・高等学校の保健体育の教科書、学習指導要領解説 各県教員採用試験の過去問題 ほか		
評価法	各時間の課題、テスト(アチーブメントテスト形式)		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	宮崎明世	保健体育教師とは	職業としての保健体育教師、教員採用
2	清水紀宏	保健体育教師論	保健体育教師の役割
3	( )	保健体育教師の実際	中学・高校現職教師、仕事の内容、 学校における現実的な問題
4	( )	保健体育教師の実際	新任教師の立場・状況、採用試験の準備 新任教師としての現実的な問題
5	( )	教員採用の実際	教員採用試験、教職教養、専門教養、実技
6	坂入洋右	教員採用の実際	教育心理、カウンセリング、適性
7	( )	教員採用の実際	学校保健
8	宮崎・長谷川	集団討議の方法	今日的な課題、グループ討論、発言の仕方
9	宮崎・長谷川	小論文の書き方	今日的な課題、小論文のまとめ方
10	宮崎・長谷川	小論文の書き方	小論文の事例検討、添削
	( )	テスト	

## 体育科内容論

単 位 数	1 単位	担 当 教 員	岡出美則 他
授 業 時 間	3 学期 水曜日 1 時限		
標準履修年次	2 年次		
学 習 目 標	中学・高校の体育理論の教科内容論とは何かについて、個別の内容領域に即して理解する。		
参 考 図 書	文部省：中学校学習指導要領（平成 10 年 12 月）解説 - 保健体育編 - ，東山書房，1999 文部省：高等学校学習指導要領解説 - 保健体育編，体育編 - ，東山書房，1999 竹田清彦他：体育科教育学の研究，大修館書店，1997 Siedentop, D. : Sport Education, Human Kinetics , 1994 藤岡信勝：授業づくりの発想，日本書籍，1989 藤岡信勝：教材づくりの発想，日本書籍，1991 松田岩男他：現代の体育理論，大修館書店，1990 学校体育研究同志会：体育実践に新しい風を，大修館書店，1993 久保 健：からだ育てと運動文化，大修館書店，1997 オモ・グループ：文化としてのスポーツ，ベースボール・マガジン社，1997 稲垣正浩：0 のことをなぜラプと呼ぶの？，大修館書店，1991		
評 価 法	体育理論の授業用の学習指導案並びに授業のシナリオ提出		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	岡出美則	教科内容とは何か	教科内容，構造
2	"	体育理論の授業づくり	教材，発問，学習過程
3	( )	体力つくりのあり方 1．体づくり運動による場合	学習内容，体力つくり法，生活化
4	( )	" 2．スポーツ領域による場合	専門的体力，技術練習手段，補強運動
5	佐野 淳	動きを生み出すメカニズム	運動学習
6	松元 剛	技術，戦術，作戦，戦略の関係	状況判断と技能習熟，パフォーマンス
7	岡出美則	スポーツの技術とルール，規範はどのように変化したのか	技術とルール，規範
8	真田 久	スポーツの近代化 - オリンピックとドーピング -	近代化
9	松村和則	スポーツと環境問題	環境保護，スポーツ権，開発
10	清水 諭	文化としてのスポーツの教授・学習	生涯スポーツ，文化

備考 教職免許法の中・高等学校の教育免許に必要な各教科の指導法のなかの「保健体育科の指導法」(中学校 6 単位，高等学校 4 単位)に対応する。

## 保健科内容論

単位数	1単位	担当教員	野村良和
授業時間	3学期 水曜日 2時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	保健科教育で扱う各内容についての理解を深めるとともに、それぞれの教材化の仕方を理解する。		
参考図書	小，中，高校保健体育教科書 教員養成系大学保健協議会：学校保健ハンドブック，ぎょうせい 保健教材研究会：新版「授業書」方式による保健の授業，大修館書店		
評価法	出席状況，作業状況，レポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	野村良和	健康観の変遷	健康指標，疾病構造
2	〃	人体の構造と機能	発育，発達，心身
3	〃	環境と健康	自然環境，環境破壊
4	〃	傷害の防止・疾病の予防	交通事故，災害，応急処置，感染症，慢性疾患
5	〃	運動と健康	運動量，運動処方
6	〃	食事・栄養と健康	栄養素，食事，間食
7	〃	休養，睡眠と健康	バイオリズム，疲労，睡眠
8	〃	喫煙，飲酒，薬物乱用と健康	喫煙習慣，アルコール中毒，依存
9	〃	性教育	成熟，妊娠，出産，性感染症，エイズ
10	〃	現代社会と健康	保健政策



## 体育授業理論・実習Ⅰ

単 位 数	1 単位	担 当 教 員	長谷川悦示，三木ひろみ，宮崎明世
授 業 時 間	3 学期 火曜日 5 時限及び集中		
標準履修年次	2 年次		
学 習 目 標	体育授業づくりのための基礎的知識を得るとともに，教材づくり，指導計画づくり等の実習を通して実践的な能力を習得する。		
参 考 図 書	宇土正彦監修：学校体育授業事典，大修館書店，1995 グリフィン，L．他著：ボール運動の指導プログラム，大修館書店，1999 ミドゥラ，D．他：チャレンジ運動による仲間づくり，大修館書店，2000 文部省：中学校学習指導要領解説 保健体育編，東山書房，1999 文部省：高等学校学習指導要領解説 保健体育編 体育編，東山書房，1999 高橋健夫編：ビジュアル新しい体育実技．東京書籍，2001 高橋健夫他：体育科教育学入門，大修館書店，2002 高橋健夫編者：体育授業を観察・評価する．明和出版，2003		
評 価 法	レポート		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1	長 谷 川	オリエンテーション 昨年度作成した教材の映像資料と発表資料の紹介 体育授業づくりの基礎知識。指導案とは 班分け予告（陸上・器械運動・体力づくり・球技・ダンス）
2	"	教材づくり（1）
3	"	教材づくり（2）
4	"	教材づくり（3）
5	"	模擬授業（1）
6	"	模擬授業（2）
7	"	模擬授業（3）
8	"	模擬授業（4）
9	"	模擬授業（5）
10	"	教材発表会を踏まえた討論会

備考 教職免許法の中・高等学校の教育免許に必要な各教科の指導法のなかの「保健体育科の指導法」(中学校 6 単位，高等学校 4 単位) に対応する。

## 体育授業理論・実習

単位数	1単位	担当教員	長谷川悦示, 三木ひろみ, 宮崎明世
授業時間	1学期 火曜日 5時限・集中		
標準履修年次	3年次		
学習目標	指導計画や学習資料作成するとともに、模擬授業及び授業分析の実践を通してよい体育授業を実現するための実践的な能力を習得する。		
参考図書	宇土正彦監修：学校体育授業事典，大修館書店，1995 グリフィン，L．他著：ボール運動の指導プログラム，大修館書店，1999 ミドゥラ，D．他：チャレンジ運動による仲間づくり，大修館書店，2000 文部省：中学校学習指導要領解説 保健体育編，東山書房，1999 文部省：高等学校学習指導要領解説 保健体育編 体育編，東山書房，1999 高橋健夫編：ビジュアル新しい体育実技．東京書籍，2001 高橋健夫他：体育科教育学入門，大修館書店，2002 高橋健夫編者：体育授業を観察・評価する．明和出版，2003		
評価法	レポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	長谷川	オリエンテーション 前年度に実施した模擬授業の映像資料と発表資料の紹介 体育授業づくりの基礎知識。指導案とは 班分け予告（陸上・器械運動・体力づくり・球技・ダンス）
2	"	指導計画及び学習資料の作成（1）
3	"	指導計画及び学習資料の作成（2）
4	"	模擬授業（1）
5	"	模擬授業（2）
6	"	模擬授業の進め方に関する中間検討会 （模擬授業のVTRや観察結果を踏まえて授業改善の方法について検討する）
7	"	模擬授業（3）
8	"	模擬授業（4）
9	"	模擬授業（5）
10	"	最終討論会 （模擬授業のVTRや観察結果を踏まえて授業改善の方法について検討する）

備考 教職免許法の中・高等学校の教育免許に必要な各教科の指導法のなかの「保健体育科の指導法」(中学校6単位，高等学校4単位)に対応する。  
 体育授業理論・実習 の履修が前提

## 体育授業理論・実習

単 位 数	1 単位	担 当 教 員	岡出美則，長谷川悦示，宮下 憲 他
授 業 時 間	2 学期 集中		
標準履修年次	3 年次		
学 習 目 標	大学の体育実技の指導補助，観察記録などを通して体育授業の実際を経験することによって生きた実践的な能力を身につける。		
参 考 図 書	宇土正彦監修：学校体育授業事典，大修館書店 受講する運動種目に関する技術書（担当教員が指定）		
評 価 法	指導補助，授業観察に関わったレポート		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容	
1	宮下・岡出・長谷川 他	オリエンテーション（1）	（授業の目的と内容について知る。受講する曜日，時間，担当教員について決定する。）
2		オリエンテーション（2）	（受講するコースに分かれて実習する。担当教員から授業への関わり方や学習すべき内容について知る。）
3		指導補助実習	
4		"	（授業担当班，生徒班，観察班に分かれて学習する。）
5		"	
6		"	
7		"	
8		"	
9	宮下・岡出・長谷川 他	"	（模擬授業のVTRや観察結果に基づいて授業改善の方策を討議する。）
10	宮下・岡出・長谷川 他	反省とまとめ	（各担当教員と共に実習を反省すると共に，授業改善の方策について討議する。）

備考 教職免許法の中・高等学校の教育免許に必要な各教科の指導法のなかの「保健体育科の指導法」(中学校6単位，高等学校4単位)に対応する。  
体育授業理論・実習 ・ の履修が前提

## 保健授業理論・実習

単位数	1単位	担当教員	( )
授業時間	3学期 集中(12月下旬)		
標準履修年次	3年次		
学習目標	実際の保健授業の場面を想定して、指導のあり方や教材づくりについて理解を深め、実践的な能力を身につける。		
参考図書	1) 日本学校保健会：3・4年生から始める小学校保健学習のプラン，実践力を育てる中学校保健学習のプラン，意志決定・行動選択の力を育てる高等学校保健学習のプラン 2) 日本学校保健会：保健学習の指導と評価(小学校編，中学校編，高等学校編) 3) 森昭三，和唐正勝：保健の授業づくり入門，大修館書店		
評価法	受講状況，試験・レポートにより総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	( )	保健の授業づくりの考え方(1)	ねらい，内容
2	"	" (2)	授業成立の要素，授業のパターン
3	"	保健の教材づくりの考え方(1)	意図，適切性，発達段階
4	"	" (2)	素材，教材化，教具
5	"	保健の教材の実践的検討(1)	問題教材，文章教材，具体物教材
6	"	" (2)	授業展開における位置付け
7	"	保健の教材づくりの実際(1)	情報収集，教材研究
8	"	" (2)	具体性，意外性，検証可能性
9	"	保健の授業研究(1)	発問，選択肢
10	"	" (2)	

免許法に基づく中学校・高等学校の教員免許取得に必要な「教科の指導法に関する科目」の「保健科の指導法」の中の1単位に対応する。

## 特殊体育授業理論・実習

単位数	1単位	担当教員	齊藤まゆみ
授業時間	1～3学期 集中		
標準履修年次	3年次		
学習目標	特別支援教育諸学校の授業を参観し、その指導法について学ぶ。また、実際に指導に携わり、スポーツ指導やスポーツ行事について考える。		
参考図書	後藤邦夫監修：バリアフリーをめざす体育授業，杏林書院		
評価法	実習参加，指導計画立案に関するレポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	齊藤まゆみ	オリエンテーション
2	〃	障害児体育の歴史
3	〃	障害児の指導上の留意点 1
4	〃	障害児の指導上の留意点 2
5	〃	障害児学校の見学
6～9	〃	障害児学校行事への参加又は障害児・者指導参加（体験）
10	〃	レポート作成

掲示板を注意して日程等を確認すること。

## 体育教師のためのカウンセリング理論・実習

単 位 数	1単位	担 当 教 員	坂入洋右
授 業 時 間	2学期 金曜日 3時限・集中		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	学校における諸問題に対処する際の有効な援助方法として、カウンセリングの理論と技法の基礎を身につける。教育相談だけでなく、保健体育の授業、課外活動、生徒指導、学級経営など様々な場面での応用を目指す。		
参 考 図 書			
評 価 法	出席状況，学習態度，提出物の内容などを総合的に評価する。		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	坂入洋右	学校におけるカウンセリング	自己理解，生徒理解
2	"	相談場面での態度(1): 討論	ディベート，個性
3	"	" (2): 解説	自己一致，共感，受容
4	"	体育教師のための心理学的基礎(1)	学習，動機づけ
5	"	" (2)	発達，障害
6	"	" (3)	性格，人間関係
7	"	カウンセリング実習(1): 体験	ロールプレイング
8	"	" (2): 分析	プロトコル分析
9	"	学校の相談システム	スクールカウンセラー
10	"	カウンセリングの実際	事例研究，いじめ，不登校

- 1 . 専門科目
  - ( 2 ) 健康・スポーツマネジメント主専攻分野

## 現代スポーツ論（スポーツ社会学を含む）

単位数	2単位	担当教員	菊 幸一，高橋 義雄
授業時間	3学期 水曜日 1時限 木曜日 2時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	スポーツの現代的状況を近代スポーツの変貌と現代化として分析し、その文化的問題をスポーツ論の課題としてとらえ、スポーツの可能性を検討し、展望する。		
参考図書	ジョン・ハーグリーブス：スポーツ，権力，文化，不昧堂 森川・佐伯編：スポーツ社会学講義，大修館 佐伯編：現代スポーツの社会学，不昧堂		
評価法	出席と学期末テストあるいはレポート評価を各50%配分して評定する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	菊 幸一	学習のねらいと進め方について	スポーツ，社会，専門家
2	"	現代スポーツの現況	スポーツパワー，自然成長，成長モデル
3	"	生涯スポーツ論とは何か	近代スポーツモデル，可能性，限界
4	"	生涯スポーツ論とは何か	官製用語，生涯教育，生涯学習
5	"	生涯スポーツ論とは何か	みんなのスポーツ，現代スポーツ，メディア
6	"	現代スポーツ論の課題	高度化，大衆化，メディアスポーツ
7	"	現代スポーツ論の課題	スポーツ思想，スポーツ体制，文化価値
8	"	現代スポーツ論の課題	文化的疎外，文化的自立，アンデンティティ
9	"	現代スポーツ論の課題	環境，共生，自律，成熟，未来
10	"	21世紀スポーツ論の展望	身体的自由，身体的幸福，第3ルネサンス
-----			
11	高橋義雄	学習のねらいと進め方	スポーツの産業化，文化経済学
12	"	現代スポーツの社会的特性（1） スポーツとメディア	ユニバーサルアクセス権，放映権ビジネス，公共放送の使命
13	"	現代スポーツの社会的特性（2） スポーツと女性市場・こども	女子サッカーワールドカップ，タイトル・ナイン，プロダクト構造論
14	"	現代スポーツの社会的特性（3） プロフェッショナル・アスリート	ロールモデル論，社会的地位，セカンドキャリア
15	"	現代スポーツの社会的特性（4） スポーツの文化の構成要素	スポーツ規範，スポーツ技術・戦術，スポーツ観，スポーツ物的事物
16	"	現代スポーツの社会的特性（5） スポーツのビジネス化	グローバル化と地域アイデンティティ，ボスマン判決，プレミア・リーグ，エンタメスポーツ
17	"	スポーツの将来ビジョン（1） これからのスポーツ享受モデル	生涯学習社会，ライフデザイン，第三ステージ論
18	"	スポーツの将来ビジョン（2） これからのスポーツ振興モデル	新たな組織化論，スポーツ統括団体，スポーツボランティア
19	"	スポーツの将来ビジョン（3） スポーツに関わる人材養成	プロデュース・システム，スポーツ・サービス，コーディネーター
20	"	まとめと今後の課題	



## スポーツマネジメント

単 位 数	1単位	担 当 教 員	柳沢和雄
授 業 時 間	1学期 金曜日 1時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	サービス財及び物財の提供に関わる経営を事例にしながら，スポーツ経営の理解と実践に必要な基礎的な経営理論について理解する。		
参 考 図 書	八代勉編著：体育・スポーツ経営学講義，大修館書店 野中郁次郎：経営管理，日経文庫 パークハウス：スポーツマネジメント，大修館書店		
評 価 法	スポーツ経営をめぐる基礎的な経営理論を応用した試験を行う。また，必要に応じてレポートを課す。		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	柳 沢 和 雄	スポーツ経営の領域に広がり各領域の特性及び専門的資質について解説する。	スポーツ経営の領域，コンピテンシー
2	"	スポーツ経営に求められる諸経営理論の全体像を解説する。	経営構造論，マネジメント論
3	"	スポーツ事業のマーケティングに関する考え方と構造について解説する。	スポーツ事業論，マーケティング論
4	"	行うスポーツをめぐる運動者行動論と市場細分化策について解説する。	運動者行動論，行うスポーツ
5	"	観戦型スポーツをめぐる消費者行動論と市場細分化策について解説する。	スポーツイベント，観戦型スポーツ
6	"	商業スポーツ施設の経営を事例に計画としての経営戦略論について解説する。	経営戦略論，プロダクトポートフォリオ
7	"	企業経営における環境適応的な組織構造や活動について解説する。	経営組織論，コンティンジェンシー理論
8	"	組織運営に求められるリーダーシップ論と動機づけ論について解説する。	リーダーシップ論，モチベーション論
9	"	スポーツと経済との関係及びプロスポーツ球団のマネジメントについて解説する。	経営分析論
10	"	定期試験	

## 健康マネジメント

単 位 数	1単位	担 当 教 員	田中喜代次，大藏倫博
授 業 時 間	3学期 水曜日 2時限		
標準履修年次	2年次		
学 習 目 標	<p>科学技術の急速な発展は社会の生活文化的側面にかぎらず，ヒトの身体諸機能にも看護できない影響を及ぼしている。本授業では，ヒトを身体の機能的側面（生理機能，心理機能など），社会文化的側面，産業政策的側面から探求し，真に健康で快適な生活環境の構築に寄与することを当面の目標として展開する予定である。また，社会体育（健康運動）指導者の資格付与制度の施行に向けて，各指導者（健康運動指導士，地域体育指導者，エクササイズコーディネータ，エクササイズプログラマー，キッズエクササイズ指導者，野外活動指導者など）の備えるべき条件を考察する。</p>		
参 考 図 書	健康運動の支援と実践：田中・大蔵（編），金芳堂，2007		
評 価 法	出席者，課題，試験などから総合的に評価する。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1	田中喜代次・大藏倫博	小児期・青年期の運動と健康
2	"	中壮年期・高年期の運動と健康
3	"	病気・障害の予防と運動処方 1
4	"	" 2
5	"	" 3
6	"	スポーツを楽しむための運動方法の提示，健康獲得行動としてのフィットネスの教示（ビデオを利用）
7	"	スポーツ指導者の育成，社会的役割の体系化，健康・体力の評価方法の開発，情報収集・情報管理
8	"	健康関連機器の開発，新しい健康運動の紹介
9	"	良好な QOL の維持や健康支援
10	"	その他：社会体育の指導理念（政策理念），スポーツ産業の動向，スポーツ施設の課題など

## 野外教育・スポーツ論

単位数	1単位	担当教員	岡村泰斗
授業時間	1学期 水曜日 3時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	野外教育，野外スポーツの基礎的概念と近年の動向について学習し，実際の活動例，プログラムについて理解を深める。		
参考図書	Priest,S&Guss A.Michael Effective Leadership in Adventure Programming, Human Kinetics		
評価法	出席，レポート，筆記試験により評価する。		
授業計画			

	担当教員	授業内容	キーワード
1	岡村泰斗	オリエンテーション	
2	"	野外スポーツ・野外教育とは	野外活動・野外教育・定義・効果
3	"	組織キャンプ	組織キャンプ・学校キャンプ
4	"	冒険教育	定義・歴史・効果
5	"	アウトワード・バウンド	OBS・NOLS・WEA
6	"	プロジェクト・アドベンチャー	PA・体験学習・チャレンジコース
7	"	環境教育	定義・歴史・効果
8	"	パッケージプログラム	ネイチャーゲーム・PW・PLT.
9	"	野外教育の今日的動向	自然体験活動・行政・民間・資格
10	"	まとめ	

## スポーツの比較文化史

単位数	1単位	担当教員
授業時間	2学期 集中	研究室・電話
標準履修年次	3年次	オフィスアワー
学習目標	スポーツの文化的、社会的差異を意識し、各文化圏や社会体制下のスポーツの固有性と特色を学ぶ。	
参考図書	P.C.マッキントッシュ：スポーツと社会 P.C.マッキントッシュ：現代社会とスポーツ ダニング・エリアス：文明化とスポーツ	
評価法	出席，レポート，筆記試験等により総合的に評価する。	
授業計画		

回	担当教員	授業内容	キーワード
1		スポーツにおける比較史と文化史	比較史，文化史
2	"	イギリス・スポーツの伝統と近代	伝統スポーツ，近代スポーツ
3	"	スポーツとその概念の日本的受容	“スポーツ”，“ゲーム”，“アスレティズム”
4	"	体操の日本的受容	体操，受容
5	"	スポーツにおける“東”	社会主義，スポーツ政策
6	"	スポーツにおける“西”	イギリス型スポーツ，アメリカ型スポーツ
7	"	オリンピズムの比較史	ピエール・ド・クーベルタン，嘉納治五郎
8	"	遊びの比較史 - 日本とイギリス -	遊び
9	"	“アスレティズム” - 日本とイギリス -	アスレティズム，スポーツクラブ
10	"	“スポーツマンシップ” - 日本とイギリス -	スポーツマンシップ

## スポーツの法と行政

単位数	1単位	担当教員	齋藤健司
授業時間	1学期 火曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	現代スポーツ及びその行政・政策に関わる法的諸問題について正しく考究できるよう必須知識を学習する。		
参考図書	1) 小笠原正(監修): 導入対話によるスポーツ法学, 不磨書房 2) 同志社スポーツ政策フォーラム(編): スポーツの法と政策, ミネルヴァ書房 3) 千葉正士・濱野吉生(編): スポーツ法学入門, 体育施設出版		
評価法	学期末に試験を行い, 出席状況もあわせて参考にして総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	齋藤健司	スポーツ行政とスポーツ法	国家法・固有法, 行政法, 社会法, 経済法
2	"	スポーツ振興と法	スポーツ権, 立法政策, 文部科学省, スポーツ振興法, 日本スポーツセンター法, スポーツ振興投票法
3	"	スポーツ団体と法	スポーツ組織, 法人, NPO法, 株式会社, 権利主体, 団体規約, 権利能力なき社団
4	"	スポーツビジネスと法	著作権, 肖像権, 契約, 知的財産権, 商品化権, 独占禁止法, 権利ビジネス, 商標法
5	"	スポーツと放送法	スポーツの放送と通信, スポーツ放送法, 放送権, ユニバーサルアクセス権, 放送規則
6	"	プロスポーツと法	選手契約, 労働組合, 団体交渉, 代理人, 野球協約, Jリーグ規約, ボスマン事件
7	"	スポーツと環境	環境法, 公園法, リゾート法, 環境問題, スポーツ騒音, ゴルフ場開発, 環境条例
8	"	スポーツの紛争とその解決	国際スポーツ仲裁裁判所, 日本スポーツ仲裁機構, 仲裁, 調停, 裁判, 懲戒処分
9	"	スポーツと人権	男女平等, 国籍, 障害者スポーツ, 教育, 学習権, 職場スポーツ, ドーピング
10	"	スポーツ事故と法	不法行為, 債務不履行, 安全配慮義務, 事故判例と法理, 事故補償, 保険制度, 危機管理

## 地域スポーツ経営論

単 位 数	1 単位	担 当 教 員	清水紀宏
授 業 時 間	2 学期 火曜日 4 時限		
標準履修年次	3 年次		
学 習 目 標	公共スポーツ施設や学校開放の運営，地域スポーツクラブやスポーツ組織の運営について理解する。		
参 考 図 書	宇土正彦：体育経営管理学講義，大修館書店 宇土正彦：社会体育ハンドブック，大修館書店 日本体育・スポーツ経営学会編：テキスト総合型地域スポーツクラブ，大修館書店		
評 価 法	地域のスポーツ経営に関する筆記試験を行う。また，必要に応じてレポートを課す。		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	清水紀宏	地域のスポーツ経営を学習する意義	21 世紀のスポーツ
2	"	地域スポーツ経営の特徴（1） - 目的と対象 -	コミュニティ，スポーツ生活
3	"	地域スポーツ経営の特徴（2） - 目的と事業 -	地域スポーツ経営体 地域スポーツ事業
4	"	地域スポーツ経営の特徴（3） - 概念と構造 -	地域スポーツ経営の構造
5	"	地域におけるスポーツ振興のあゆみ	保体審答申，学校開放，クラブ連合
6	"	地域スポーツ経営と総合型地域スポーツ クラブ（1）- わが国における総合 型地域スポーツクラブの先駆け -	総合型地域スポーツクラブ
7	"	地域スポーツ経営と総合型地域スポーツ クラブ（2）- 地域スポーツの現状 評価 -	生涯スポーツ，コミュニティスポーツ 経営資源
8	"	地域スポーツ経営と総合型地域スポーツ クラブ（3）- 総合型地域スポーツ クラブの本質 -	住民主導，異質性，連帯
9	"	地域スポーツ経営と総合型地域スポーツ クラブ（4）- クラブの組織化 -	住民運動，自主運営組織
10	"	地域スポーツ経営と学校開放	学校開放，コミュニティスクール

## 商業スポーツ施設経営論

単位数	1単位	担当教員	柳沢和雄
授業時間	3学期 金曜日 2時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	商業スポーツ施設経営の構造的な理解と現代的な経営課題について講義する。特に、これからの商業スポーツ施設経営に求められる消費者行動の理解やプロダクト開発、経営構造の変革について経営戦略論やマーケティング論を参考にしながら理解を深める。		
参考図書	八代勉編著：体育・スポーツ経営学講義，大修館書店 青木高他，健康・スポーツの経営学，建バク社		
評価法	商業スポーツ施設経営の理解度を確認する試験を行う。また，必要に応じてレポートを課す。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	柳沢和雄	商業スポーツ施設の歴史と実態及び経営課題について解説する。	施設の推移，財務構造論
2	"	商業スポーツ施設のタイプ及び施設構成の特徴について解説する。	施設構成，施設の機能
3	"	商業スポーツ施設の経営目的の考え方について解説する。	顧客の創造，社会的責任論
4	"	商業施設と商品をめぐるライフサイクルと市場細分化について解説する。	製品ライフサイクル セグメンテーション
5	"	マーケティング戦略の基礎理論と商業施設における事例を解説する。	マーケティング戦略 経営計画論
6	"	商業施設における商品としてのプロダクトの考え方と構成について解説する。	プロダクト構造 マーケティングミックス
7	"	プロダクトの開発方法及びプロダクトとしてのスポーツ生活について解説する。	プログラムの細分化 スポーツ生活
8	"	商業施設の価格設定の方法と価格戦略の限界と課題について解説する。	コストリーダーシップ 損益分岐点分析
9	"	商業施設経営に求められるプロモーション活動について解説する。	プロモーションミックス 消費者行動論
10	"	商業施設の経営分析・評価の視点と方法について解説する。	経営評価論，経営分析論

## スポーツ産業論

単位数	2単位	担当教員	仲澤 眞
授業時間	1・2学期 木曜日 2時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	レジャー産業およびスポーツ産業を対象に、人文・社会的な視点から検討し、レジャー・スポーツ産業に関する基本的な知見を学習するとともに、当該領域におけるスポーツの当面する問題を検討し、基礎的学習課題を理解する。		
参考図書			
評価法	授業の出席状況（30％）と学期末レポートの評価（70％）		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	仲澤 眞	オリエンテーション～スポーツ産業論とは	オリエンテーション
2	"	スポーツ産業の概念と特性	レジャー産業，スポーツ産業，産業特性
3	"	スポーツ産業の市場構造（1）	市場規模，市場構造
4	"	"（2）	社会変動論，生活時間構造
5	"	"（3）	生涯学習社会，スポーツ消費性向
6	"	スポーツ産業の市場行動（1）	市場行動，競争的環境
7	"	"（2）	市場行動，消費者行動
8	"	"（3）	市場行動，プロダクトマネジメント
9	"	"（4）	市場行動，スポーツマーケティング
10	"	スポーツ産業の公共政策（1）	スポーツ産業政策，スポーツの公益性， スポーツの文化性
-----			
11	"	"（2）	人材育成策，消費者教育，民間活力の導入 と地域スポーツ
12	"	スポーツ産業の個別市場分析（1）	製造業，流通業
13	"	"（2）	スポーツクラブ産業，クラブライフ，退会率
14	"	"（3）	ゴルフ産業，ゴルフ練習場産業，預託金制度
15	"	"（4）	テニス・テニススクール産業，クラブ化
16	"	"（5）	アウトドアスポーツ産業，スポーツと環境
17	"	スポーツ産業におけるソーシャルマーケティング（1）	地域振興，企業市民，コーポレートコミュニケーション
18	"	スポーツ産業におけるソーシャルマーケティング（2）	社会投資としてのスポーツ支援
19	"	スポーツ産業振興の課題	消費者教育，文化の産業化
20	"	総括	



## レジャー・サービス産業論

単位数	2単位	担当教員	嵯峨 寿
授業時間	2・3学期 火曜日 5時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	レジャー・スポーツ関連企業は、消費者の潜在的レジャーニーズをどのように啓発・覚醒し、いかなるアプローチで自社のブランドや製品に対する支持を得ようとしているのか、ナイキ(2学期)やミズノ(3学期)といった運動具メーカーの企業行動に学ぶと共に、企業の力によって引き出されるスポーツとアスリートの社会や文化におよぼす影響力を知る。		
参考図書	!ドナルド・カッツ：Just do it ナイキ物語 早川書房 "美津濃株式会社編：スポーツは陸から海から大空へ 水野利八物語 非売品(筑波大学図書館所蔵) #スコット・ベドベリ：なぜみんなスターバックスに行きたがるのか? 講談社 *これ以外は授業で随時指定・紹介します		
評価法	毎回提出のリアクションペーパー(800字程度)と、各学期末に課される試験もしくはレポートをもって学習目標に対する取り組み(意欲)ならびに理解度等を評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	嵯峨 寿	ナイキボイコット運動とその背景・対策	CSR, NGO, 途上国労働, 失業
2	"	ナイキのCSRに学ぶ	トレーサビリティ, フェアトレード
3	"	ブランド理解のための基礎知識	アイコン, 文化記号, 能記・所記, 外示・共示
4	"	ブランド戦略としての広告宣伝	意味作用, 価値源泉, 情緒的価値, 英雄崇拜
5	"	ブランドスローガンの役割	just do it, 反体制, アマチュア
6	"	ブランド価値を支えるビジネスモデル	アスリート, リスペクト, 支援
	"	創業者神話にみるブランドアイデンティティ	ジョギングブーム, ワッフルソール
8	"	アスリートの社会貢献とmarketingの統合	cause-related marketing, live strong
9	"	《スポーツブランド》の真意	play・遊び, 存在根拠, 社会的存在意義
10	"	消費者にとってのブランドとCSR	シンボル, 自己アピール, 社会的責任購買
11	"	カール・ルイスの《魔法のシューズ》	ルイススペシャル, 商品化, テクノロジー
12	"	クラフトマンシップ	職人(久保田五十一, 坪田信義)
13	"	ブランド拡張と販売現場における問題点	地球温暖化, Crew21《スポーツ用品》
14	"	CMによる製品宣伝の訴求点と手法	製品機能, デザイン・意匠, 代理表象
15	"	アスリートによるプロモーション戦略	機能主義, 結果・勝利, エンドースメント
16	"	イベントを通じたブランド認知度向上	オリンピック, 商機, 広告塔
17	"	創業者精神と経営理念	スポーツ振興, 社会貢献
18	"	財団を通じたスポーツと社会への貢献	スポーツ報国, スポーツ啓国
19	"	スポーツ用品ブランドvsスポーツブランド	スポーツロジー, プレインウエア
20	"	生活の質(QOL)とスポーツ企業	レジャー, 怠惰, 普遍的価値, 人間的ニーズ

## 加齢と健康スポーツ

単 位 数	1単位	担 当 教 員	大森 肇, 田中喜代次
授 業 時 間	1学期 金曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	運動は健康に良いが、運動トレーニングに過度に励むのは危険である。激しい運動は、老化が進んで弱り始めた関節や骨、あるいは筋肉や腱を傷める結果となることに注意すべきである。大切なことは、運動が自分に合うか否か、どのような運動が最も望ましいのか、自分自身で注意すべき点は何かなどについて、高齢者自身が主治医や家族、作業療法士、運動指導専門家、栄養士らの適切なアドバイスを受けながら自己診断・自己管理する力を養うことであろう。体育の専門家にとって必要なことは、高齢者自らがその力をつけるべく上手に導くことではなからうか。		
参 考 図 書	特に定めはない。		
評 価 法	出席率，課題，試験などから総合的に評価する。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容	キ ー ワ ー ド
1	田中 喜代次	加齢と老化	aging, senescence
2	"	老化指標（1）生物学的年齢	biological age
3	"	"（2）活力年齢	vital age
4	"	老化予防のための運動（有酸素運動，resistance 運動）	exercise
5	"	老化に及ぼす運動の効果：生理学的・心理学的側面	physical activity
6	大 森 肇	筋肉の健康科学的意義を考える	health, muscle
7	"	筋肉は老化する	muscle, aging
8	"	筋肉の老化は運動で抑制できるか？	aged muscle, exercise
9	"	脳と筋肉との関連を健康科学的に考える	health, brain
10	"	脳の老化は運動で抑制できるか？	aged brain, exercise

## 運動処方論

単位数	2単位	担当教員	大藏倫博
授業時間	1・2学期 月曜日 2時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	この授業を通して、スポーツ・運動指導の専門家として健康づくりの重要性を認識・理解すること。また、健常者だけでなく有患者や高齢者をも対象とした運動処方が的確におこなえるよう、実践に即した理論と知識を幅広く身につけること。		
参考図書	特に定めない 特に定めない		
評価法	出席状況，試験の結果，レポートなどから総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	大 藏 倫 博	健康づくりの重要性と健康増進施策	高齢化問題，健康日本2 1
2	"	継続的な運動・身体活動の有益性	体力，健康度，冠リスク
3	"	運動処方の基本概念	基本的原則，条件
4	"	メディカルチェック	問診，冠リスクスクリーニング
5	"	心電図と血圧の基礎	心臓の働き，収縮期血圧，拡張期血圧
6	"	体力の測定と評価（1）	身体組成，持久力
7	"	体力の測定と評価（2）	筋力，柔軟性，平衡性
8	"	運動負荷テスト（1）	運動負荷装置，負荷プロトコール，代謝測定装置
9	"	運動負荷テスト（2）	目標心拍数，運動の中止条件
10	"	運動強度の設定	自覚的運動強度，AT，心拍数，%VO <sub>2max</sub>
11	"	運動時間と頻度	目的，効果，文献紹介
12	"	運動処方で用いられる単位変換及び計算方法	糖脂質代謝，呼吸交換比，単位交換表
13	"	計算問題の演習（1）	強度，時間，頻度
14	"	計算問題の演習（2）	エネルギー消費量
15	"	健常者の運動処方の実際	目標設定，動機づけ，継続化
16	"	有患者の運動処方の実際（1）	運動の功罪，重症度，個別性
17	"	有患者の運動処方の実際（2）	病態別効果，肥満症，高血圧症，糖尿病，心疾患
18	"	高齢者の運動処方の実際	個人差，グループ指導，サポート
19	"	民間企業の取り組み（1）	既存企業の動向，フィットネスクラブ
20	"	民間企業の取り組み（2）	新しい産業の創出

## スポーツとメンタルヘルス（スポーツ心理学を含む）

単位数	1単位	担当教員	坂入洋右
授業時間	3学期 火曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	心身の運動とメンタルヘルスの密接な関係をふまえて、心身の不調の回復及び予防、そして健康増進、さらには競技能力の向上に有効なセルフコントロール法の理論と技法を学ぶ。		
参考図書			
評価法	出席状況、学習態度、レポートの内容などを総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	坂入洋右	メンタルヘルスとは	積極的健康観
2	"	スポーツが心身の健康に及ぼす影響	効果、副作用
3	"	ストレスと心身の諸問題	心身相互作用、鬱状態
4	"	不安の心理・生理的メカニズム	緊張、あがり、だらけ
5	"	メンタル・コンディショニング	筋弛緩、呼吸法、イメージ
6	"	自律訓練法（1）: 理論	自己催眠、適用、効果
7	"	自律訓練法（2）: 実習	セルフコントロール
8	"	スポーツとパーソナリティー	心理テスト、測定法
9	"	スポーツと人間関係	集団、コミュニケーション
10	"	選手へのカウンセリング・動機づけ	自己理解、他者理解

## 健康と食生活

単 位 数	1 単位	担 当 教 員	徳山薫平，麻見直美
授 業 時 間	3 学期 金曜日 3 時限		
標準履修年次	3 年次		
学 習 目 標	生涯にわたる健康づくりのための生活習慣(食事と運動) 及び遺伝子レベルでみた代謝の個人差について学ぶ。		
評 価 法	出席とレポートおよび筆記試験評価する。		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	徳山・麻見	食生活の現状	国民栄養の現状
2	"	食生活の現状	栄養・食生活，等の目標値
3	"	食事摂取基準	栄養素等の目標摂取量
4	"	健康食品等と食生活	保健機能食品
5	"	骨粗鬆症と食生活	骨密度，カルシウム，ビタミンD，運動
6	"	肥満と食生活	基礎代謝，レプチン， $\alpha$ -3 アドレナリン受容体
7	"	糖尿病と食生活	血糖，インスリン
8	"	糖尿病と遺伝子	P P A R
9	"	高血圧と食生活	食塩
10	"	高血圧と遺伝子	レニン，アンギオテンシン

## 障害者とスポーツ

単 位 数	1単位	担 当 教 員	澤江幸則，齊藤まゆみ
授 業 時 間	3学期 月曜日 2時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	障害者とスポーツについての理解を深め、生涯スポーツとしての障害者スポーツのあり方を学ぶ。		
参 考 図 書	1) アダプテッド・スポーツの科学，市村出版		
評 価 法	出席状況，テスト・レポートを総合して評価する		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	澤江幸則	オリエンテーション	
2	齊藤まゆみ	全国の障害者スポーツ大会	全国障害者スポーツ大会，統合
3	"	障害者とスポーツイベント(1)	パラリンピック，オリンピック
4	"	" (2)	デフリンピック，ろうスポーツ
5	澤江幸則	" (3)	スペシャルオリンピックス，知的障害
6	"	" (4)	精神障害者スポーツ大会
7	"	地域における障害者スポーツ(1)	民間機関，NPO，親の会
8	"	" (2)	障害者スポーツセンター，クラブ組織
9	"	障害者スポーツ振興の課題	バリアフリー，指導者
10	澤江・齊藤	テスト	

## 健康体操論

単位数	1単位	担当教員	長谷川聖修，本谷 聡
授業時間	3学期 金曜日 2時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	健康運動法の歴史について概観し，体操の運動内容やその運動方法を学習しながら，日本の社会体育における健康体操の望ましいあり方について考察する。		
参考図書	板垣 了平：体操論，アイオーエム，1990 春山 国広「健康体操」，現代体育・スポーツ大系，講談社，1984 長谷川聖修「これは簡単！表現運動・体づくり運動」，学事出版		
評価法	各時間における積極的な学習状況を評価する。 授業内容について，その理解度と実際的な応用能力を評価する。		

### 授業計画

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	本谷 聡	オリエンテーション	運動方法，体操
2	〃	各種体操の分類とその比較	保健，リズム，体力，健康
3	〃	世界の各種体操の現状（VTR）（1）	世界体操祭，発表
4	〃	世界の各種体操の現状（VTR）（2）	各種体操祭，一般体操
5	〃	日本における健康体操の実態	日本，運動プログラム
6	長谷川 聖修	スイスにおける健康体操の実態	スイス，運動プログラム
7	〃	ドイツにおける健康体操の実態	ドイツ，運動プログラム
8	〃	北欧における健康体操の実態	北米，運動プログラム
9	〃	健康づくりとしての運動のあり方	体づくり，フィットネス
10	〃	現代社会における体操の役割と課題	利便性，自己家畜化

## スポーツ医学（運動療法を含む）

単位数	1単位	担当教員	鯉坂隆一，宮川俊平， 向井直樹，竹村雅裕，前田清司
授業時間	2学期 木曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	各種の疾患についてその発症と進展の予防および治療としての運動療法について原則と手順を学習する。		
参考図書	スポーツ外来ハンドブック(南江堂)，スポーツ医学のABC(NAP)，健康と運動疫学入門(医学出版)		
評価法	講義内容についての筆記試験		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	宮川俊平	リハビリテーションの定義と種類	運動器の評価とプラン
2	竹村雅裕	慢性障害のリハビリテーション	物理療法，ROM，MMT
3	向井直樹	急性外傷のリハビリテーション	重症度と組織修復，筋力トレーニングと協調性
4	鯉坂隆一	内科的疾患の運動療法（1）意義1	加齢，動脈硬化性疾患
5	〃	内科的疾患の運動療法（2）意義2	生活習慣病，運動不足と生活習慣病
6	〃	〃（3）手順1	運動療法の原則，医学的評価
7	〃	〃（4）手順2	運動負荷試験，心電図
8	前田清司	〃（5）各種疾患の運動療法1	動脈硬化危険因子，代謝性疾患
9	〃	〃（6）各種疾患の運動療法2	高齢者，虚血性心疾患
10	〃	〃（7）各種疾患の運動療法3	心不全，その他



## 環境と健康（環境保健学を含む）

単位数	1単位	担当教員	本田 靖
授業時間	3学期 木曜日 3時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	下記の「気候変化と健康」を題材として、環境と健康の関連について理解する。		
参考図書	気候変化と健康 - リスクと反応 概要 日本語版 国立環境研究所, 2004. Climate change and human health: risks and responses. Summary. WHO, 2003 を和訳したもの)・ダウンロード可能。 McMichael AJ et al. (eds.) Climate change and human health : risks and responses. Geneva, Switzerland, WHO, 2003 高島, 櫻井 編著. 社会・環境と健康. 医歯薬出版, 東京, 2004. 鈴木, 久道 編著. シンプル衛生・公衆衛生学, 南江堂, 東京, 2003.		
評価法	レポート（受講者が多数の場合は試験変更あり）		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	本田 靖	Introduction	人間生態系
2	"	方法論	疫学, 毒性学, 生態学
3	"	地球規模での気候変化と健康	過去, 将来の気候変動, 健康影響
4	"	天気と気候	気候システム, 温室効果ガス
5	"	IPCC 第四次報告書	IPCC, 健康影響に関する予想
6	"	未来に向かって	調査の戦略と課題, 不確実性
7	"	異常な気候の健康影響	エルニーニョ, 伝染病, 自然災害
8	"	気候変化と感染症	動物媒介感染症, 水系感染症
9	"	量的評価	疾病負荷, DALY
10	"	科学から政策へ	適応, 緩和, 政策決定の基準

E-mail address: honda@taiiku.tsukuba.ac.jp

休講通知などの連絡は体育専門学群の掲示板を参照。

## 山野スポーツ

単位数	1単位	担当教員	岡村泰斗
授業時間	1学期 木曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	登山と中心とした山野スポーツの，原理，歴史，技能，指導法について学習し，指導者としての資質の向上を図る。		
参考図書	Wilderness Education Association: The Backcountry Classroom, Falcon Guide		
評価法	出席，レポート，筆記試験により評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	岡村泰斗	オリエンテーション	
2	"	山野スポーツとは	歴史・定義・特性・登山
3	"	登山計画1	旅行計画・ハイキングスキル
4	"	登山計画2	装備・服装・食料・衛生
5	"	登山計画3	ナビゲーション
6	"	リスクマネジメント1	事故・危険・安全・リスク
7	"	リスクマネジメント2	安全管理，危機管理，保健
8	"	環境倫理とスキル1	自然環境破壊・Leave No Trace，
9	"	環境倫理とスキル2	国立公園・自然公園法
10	"	まとめ	

## キャンプ・カウンセリング

単位数	1単位	担当教員	橋直隆
授業時間	1学期 金曜日 2時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	キャンプ指導の過程で生起する様々な問題をもとにして、キャンプ指導者として必要な資質、ソフトスキル、指導法等について学習し、指導者としての能力の向上を図る。		
参考図書	ミッチェルら：キャンプカウンセリング，ベースボールマガジン社 日本野外教育研究会：ティーチング・イン・ザ・アウトドア，杏林書院 三浦清一郎：現代教育の忘れ物，学文社		
評価法	出席，レポート，毎時間の小テストによる総合評価		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	橋直隆	教育キャンプの目標と指導の原則	教育キャンプ，キャンプカウンセラー
2	"	キャンプ指導者の資質（1）	身体適性，人格
3	"	"（2）	技術，経験，知識
4	"	キャンプ指導者の組織と役割	各ディレクター，班担当，スタッフ
5	"	キャンプ生活とその指導（1）	グループワーク，生活時間
6	"	"（2）	スタッフとの関係，キャンパーとの関係
7	"	キャンプ・プログラムとその指導	遠征，クラフト，探索
8	"	健康管理と安全管理	事前調査，対処
9	"	年齢特性とその指導事例（1）	幼児・児童
10	"	"（2）	青少年

# 海洋スポーツ

単位数	1単位	担当教員	吉田章
授業時間	2学期 火曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	マリンスポーツを中心とした水辺型レジャー・レクリエーション活動について、原理・歴史・現状・技術・指導法を中心に学習し、指導者としての資質の向上を図る。		
参考図書	海のはなし編集グループ編：海のはなし 1～5，技報堂出版，1984 社会スポーツセンター監修：スクーバダイビング・マニュアル，1996 毎日新聞社編：人間と海，毎日新聞社，1976		
評価法	出席，レポート，学期末試験の成績によって総合評価を行う。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	吉田章	オリエンテーション	沿革
2	〃	海洋スポーツの歴史と現状	普及，発展，開発，余暇
3	〃	〃（スポーツ型）	カヌー，ヨット，ボードセイリング
4	〃	〃（スポーツ型）	スキン・スクーバ・ダイビング
5	〃	〃（リゾート型）	レジャー，自然体験，生活体験
6	〃	〃（学習型）	臨海学校，自然教育，冒険教育
7	〃	〃の指導	資格，経験，知識，技能，適性
8	〃	〃の事故と安全	事故事例，裁判事例，危機管理
9	〃	〃の将来的課題	自然保護，指導者育成，施設整備
10	〃	まとめ（評価）	

## 雪上スポーツ

単位数	1単位	担当教員	井村 仁
授業時間	1学期 火曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	スキーを中心とした雪上スポーツについて，原理・歴史・技術・内外の動向・将来的課題を中心に学習し，指導者としての資質の向上を図る。		
参考図書	大学スキー研究会編：スキーテキスト，杏林書林，1987 全日本スキー連盟：日本スキー指導教本，スキージャーナル社，1994 高橋幸一・野々宮徹編：雪と氷のスポーツ百科，大修館書店，1997		
評価法	出席日数，レポート，学期末試験の成績によって，総合評価を行う。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	井村 仁	雪上スポーツの歴史と現状 1	雪の科学，スキー，登山
2	〃	〃 2	多様化，競技
3	〃	スキーの動向	スキー場，リフト，スキー産業
4	〃	スキーの指導 1	回転原理，基本技術
5	〃	〃 2	指導法，指導者
6	〃	スノーボード	技術，傷害と安全
7	〃	歩くスキー	健康，自然
8	〃	学校教育と雪上スポーツ	学校教育，修学旅行，自然観察
9	〃	雪上スポーツの安全対策	用具，自然，傷害，保険
10	〃	雪上スポーツと環境（教育）	自然保護，環境破壊

## レジャースポーツのバイオメカニクス

単位数	1単位	担当教員	小池関也
授業時間	3学期 水曜日 1時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	レジャースポーツにおける人間の動作および用具の特性について、その力学的原理を学ぶ。		
参考図書			
評価法	学期末に行うテストにより評価。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	小池関也	テニスの力学(1)	グリップ種類と打点, 打球方法
2	"	テニスの力学(2)	ラケット特性, マグヌス効果
3	"	スキートの力学(1)	減速方法, スキートの構造
4	"	スキートの力学(2)	ターンコントロール, 疲労低減法
5	"	ゴルフの力学(1)	衝突現象, グリップ種類, クラブ種類
6	"	ゴルフの力学(2)	コック・アンコック動作
7	"	ウォーキングの力学	関節トルク, 地面反力, エネルギー
8	"	ヨットの力学(1)	ヨット各部の構造
9	"	ヨットの力学(2)	セール, 揚力, 空気抵抗
10	"	レジャースポーツの用具工学, まとめ	用具の特性, パフォーマンス, 安全性

## 地域レジャー計画と環境保全

単位数	1単位	担当教員	松村和則
授業時間	2学期 火曜日 1時限		
標準履修年次	3・4年次		
学習目標	レジャーのためのレジャー計画ではなく、「生活者」のためのレジャー・スポーツの計画化を考える。具体的な地域を「場」として展開するレジャーをどう捉え、地域環境保全をも視野に入れつつ、どう実践していくかを考える。		
参考図書	松村和則編著：山村の開発と環境保全 - レジャー・スポーツ化する中山間地の課題 - ，南窓社，1997 松村和則著：地域づくりとスポーツの社会学，道和書院，1993 荒井政治：レジャーの社会経済史，東洋経済新報社，1989 John M. Edington & M. Ann edington：ECOLOGY, RECREATION & TOURISM, Cambridge University Press, 1986 Marthin F. Price & Valene L. Smith：PEOPLE AND TOURISM IN FRAGILE ENVIRONMENTS. John Wiley & Sons, 1996		

評価法  
授業計画

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	松村和則	地域の捉え方	「地域」, コミュニティ, ムラ
2	〃	地域計画の考え方	計画, 自治体, 開発主体
3	〃	日本のレジャー開発	スポーツ, リゾート法, 総合開発計画
4	〃	農山村の政策	農業政策, 景観
5	〃	レジャーにおけるスポーツの位置	レジャー, スポーツ
6	〃	山村のレジャー開発(1)	山村, 開発計画
7	〃	〃 (2)	〃
8	〃	レジャー・スポーツと環境汚染	環境問題, 水汚染, ゴルフ, スキー
9	〃	何故「過剰」な開発がおこるのか?	過剰な開発, 社会運動
10	〃	環境保全をめざす実践とレジャー・スポーツ開発	研究者, 生活者, 地域, 社会運動企業, 自治体

## 生涯スポーツマネジメント実習 初級(民間 スポーツ施設マネジメント)

単位数	1.5単位	担当教員	西嶋尚彦 他
授業時間	1～3学期 集中		
標準履修年次	2年次		
学習目標	民間のスポーツ施設において、施設経営やスクール運営の業務や仕組みを理解するとともに、フロントや施設管理業務を実習し、運動・スポーツ指導者としての資質向上を図る。		
参考図書	日本体育協会(編): C級教師教本, 1990 青木 高(監修): 健康・スポーツの経営学, 健バク社, 1996		
評価法	特別の事情がない限り、実習期間中は全日程出席すること。 レポート、研修施設からの評価によって、総合評価を行う。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	健康・スポーツマネジメント実習専門委員会	オリエンテーション (実習全体に共通する講義, レポート)
2	〃	施設の管理・運営について
3	〃	サービスと指導について
4	西嶋尚彦 他	民間施設の課題, 課題設定(領域個別の課題や留点)
5～27	〃	集中: 施設管理・指導実習
28	〃	反省/報告書の作成
29	実習専門委員会	報告会(次年度学生に対する発表含む)
30	〃	まとめ



## 生涯スポーツマネジメント実習 中級（民間スポーツ施設マネジメント）

単位数	1.5単位	担当教員	西嶋尚彦 他
授業時間	1～3学期 集中		
標準履修年次	3年次		
学習目標	実習Ⅰ初級の体験者を対象に、フロント業務や施設管理業務をはじめ、指導アシスタントなど指導実習を体験し、運動・スポーツ指導者及び経営者としての資質向上を図る。		
参考図書	日本体育協会（編）：B級教師教本：1991 青木 高（監修）：健康・スポーツの経営学：健パク社：1996		
評価法	特別の事情がない限り、実習期間中は全日程出席すること。 レポート、研修施設からの評価によって、総合評価を行う。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	健康・スポーツマネジメント実習専門委員会	オリエンテーション
2	西嶋尚彦 他	初級での反省と課題設定
3～27	〃	集中：施設管理・指導実習
28	〃	反省／報告書の作成
29	実習専門委員会	報告会（次年度学生に対する発表含む）
30	〃	まとめ

## 生涯スポーツマネジメント実習 初級（地域スポーツマネジメント）

単位数	1.5単位	担当教員	柳沢和雄 他
授業時間	1～3学期 集中		
標準履修年次	2年次		
学習目標	公共スポーツ施設や教育委員会を通し，施設経営やスポーツ教室・スポーツ行事等の運営の業務や仕組みを理解し，地域スポーツ指導者及び行政担当者としての資質向上を図る。		
参考図書	日本体育協会（編）：地域スポーツ指導者共通科目教本。C級スポーツ指導員，少年スポーツ指導員，スポーツプログラマー1種，1996 日本体育・スポーツ経営学会編：テキスト総合型地域スポーツクラブ，大修館書店 宇土正彦：社会体育ハンドブック，大修館書店，1987		
評価法	特別の事情がない限り，実習期間中は全日程出席すること。 レポート，研修施設からの評価によって，総合評価を行う。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	健康・スポーツマネジメント実習専門委員会	オリエンテーション (実習全体に共通する講義，レポート)
2	〃	施設の管理・運営について
3	〃	サービスと指導について
4	柳 沢 和 雄 他	スポーツ行政の課題，課題設定 (領域個別の課題や留意点)
5～27	〃	集中：施設管理・指導補助実習
28	〃	反省／報告書の作成
29	専 門 委 員 会	報告会（次年度学生に対する発表含む）
30	〃	まとめ

## 生涯スポーツマネジメント実習 中級（地域スポーツマネジメント）

単位数	1.5単位	担当教員	柳沢和雄 他
授業時間	1～3学期 集中		
標準履修年次	3年次		
学習目標	実習Ⅱ初級の体験者を対象に、スポーツ教室の指導アシスタントやスポーツ事業の企画参加（見学）も実習し、地域スポーツ指導者及び行政担当者としての資質向上を図る。		
参考図書	日本体育協会（編）：地域スポーツ指導者共通科目教本。B級スポーツ指導員，少年スポーツ上級指導員，スポーツプログラマー1種，1996 日本体育・スポーツ経営学会編：テキスト総合型地域スポーツクラブ，大修館書店 宇土正彦：社会体育ハンドブック，大修館書店，1987		
評価法	特別の事情がない限り，実習期間中は全日程出席すること。 レポート，研修施設からの評価によって，総合評価を行う。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	健康・スポーツマネジメント専門委員会	オリエンテーション
2	柳沢和雄 他	初級での反省・課題設定
3～27	〃	集中：施設管理・指導補助・事業企画見学実習
28	〃	反省／報告書の作成
29	専門委員会	報告会（次年度学生に対する発表含む）
30	〃	まとめ

## 健康スポーツマネジメント実習

単位数	1.5単位	担当教員	田中喜代次
授業時間	1～3学期 集中		
標準履修年次	3年次		
学習目標	大学の附属病院や民間病院，保健社会センターなどにおける運動療法の実際場面を観察し，運動指導現場に関する理解を促すとともに，指導の補助を担当できるような資質の向上を図る。 特に定めない。		
参考図書	特別の事情がない限り，実習期間中は全日程出席すること。		
評価法	レポート，研修施設からの評価によって，総合的評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	健康・スポーツマネジメント実習専門委員会	オリエンテーション (実習全体に共通する講義，レポート)
2	〃	施設の管理・運営について
3	〃	サービスと指導について
4	田中喜代次他	指導の目的(領域個別の課題や留意点)
5	〃	指導者の心得
6, 7	〃	ビデオ学習
8, 9	〃	指導者の条件と留意事項
10, 11	〃	指導プログラムの企画・立案
12, 13	〃	運動プログラム案の発表
14～15	〃	施設参観 現状認識
16～17	〃	〃 指導補助の実際体験
18	〃	反省/報告書の作成
19	専門委員会	報告会(次年度学生に対する発表を含む)
20	〃	まとめ

## フィットネスマネジメント実習初級

単位数	1.5単位	担当教員	宮川俊平，向井直樹，竹村雅裕
授業時間	1～3学期 集中		
標準履修年次	2年次		
学習目標	大学附属病院やスポーツクリニック，国内のアスレチックリハビリテーション施設におけるリハビリテーション，アスレチックリハビリテーションの現場を観察し，その内容（理論，方法，指導法など）を理解し，指導の補助を行い，アスレチックリハビリテーションの実践を行う。		
参考図書	アスレチックトレーナーのためのスポーツ医学，文光堂，1998 アスレチックリハビリテーション，南江堂，1998		
評価法	特別の事情がない限り，実習期間中は全日程出席すること。 レポート，研修施設からの評価によって，総合評価を行う。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	健康・スポーツマネジメント実習専門委員会	オリエンテーション (実習全体に共通する講義，レポート)
2	〃	施設の管理・運営について
3	〃	サービスと指導について
4	宮川・向井・竹村	課題，課題設定 (領域個別の課題や留意点)
5～27	〃	集中：施設管理・指導補助・事業企画見学実習
28	〃	反省／報告書の作成
29	専門委員会	報告会（次年度学生に対する発表含む）
30	〃	まとめ

## 障害者スポーツマネジメント実習

単 位 数	1.5 単位	担 当 教 員	齊藤まゆみ, 澤江幸則
授 業 時 間	1 ~ 3 学期 集中		
標準履修年次	3 年次		
学 習 目 標	障害者スポーツの拠点施設において, その管理・運営, そして指導を体験し, 指導者としての資質を高める。		
参 考 図 書	障害者スポーツ, 医学書院 障害者のスポーツ指導の手引き, ぎょうせい		
評 価 法	研修施設からの評価, レポート, 出席(原則として, 全出席)によって, 総合評価を行う。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1	健康・スポーツマネジメント実習専門委員会	オリエンテーション (実習全体に共通する講義, レポート)
2	"	施設の管理・運営について
3	"	サービスと指導について
4	齊 藤 ・ 澤 江	わが国の障害者(障害者の状況について理解)
5	"	わが国の障害者スポーツ(障害者スポーツ発展史の解)
6 ~ 8	"	障害のある人へのエチケットと介助 (障害者との接し方を学び, 実習する。)
9 ~ 27	"	肢体不自由児・者スポーツイベント介助体験, 指導補助体験
28	"	反省/報告書の作成
29	専 門 委 員 会	報告会(次年度学生に対する発表含む)
30	"	まとめ

## 野外スポーツマネジメント実習初級（キャンプ）

単位数	1.5単位	担当教員	橋直隆，岡村泰斗
授業時間	1～3学期 集中		
標準履修年次	2年次		
学習目標	キャンプに関連した公共及び民間の施設・団体において，一定期間，指導・管理・運営に関する実際について基礎的知識を習得し，指導者としての資質の向上を図る。		
参考図書	ミッチェル他：キャンプカウンセリング，ベースボールマガジン社，1980 Ball and Ball：Basic Camp Management, American Camping Association，1980		
評価法	出席日数，レポート，研修施設からの評価等によって，総合評価を行う。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	健康・スポーツマネジメント実習専門委員会	オリエンテーション (実習全体に共通する講義，レポート)
2	〃	施設の管理・運営について
3	〃	サービスと指導について
4	橋・岡村	実技研修・レポート(領域個別の課題や留意点)
5～27	〃	集中：施設指導・管理実習
28	〃	反省/報告書の作成
29	専門委員会	報告会(次年度学生に対する発表含む)
30	〃	まとめ

## 野外スポーツマネジメント実習中級（キャンプ）

単位数	1.5単位	担当教員	橋 直隆, 岡村泰斗
授業時間	1～3学期 集中		
標準履修年次	3年次		
学習目標	キャンプに関連した公共及び民間の施設・団体において、一定期間、主として指導の実際について体験すると共に、指導者としての資質の向上を図る。		
参考図書	日本キャンプ協会, リーダース・ノート: キャンプ指導者のために, 日本キャンプ協会, 1995 American Camping Association :Standards for Day and Resident Camps, American Camping Association, 1990		
評価法 授業計画	出席日数, レポート, 研修施設からの評価等によって, 総合評価を行う。		

回	担当教員	授業内容
1	健康・スポーツマネジメント専門委員会	オリエンテーション
2	橋 ・ 岡 村	実技研修・レポート
3～27	＼	集中：施設指導・管理実習
28	＼	反省 / 報告書の作成
29	専 門 委 員 会	報告会（次年度学生に対する発表含む）
30	＼	まとめ



## 野外スポーツマネジメント実習初級（雪上）

単位数	1.5単位	担当教員	井村 仁, 坂本昭裕
授業時間	1～3学期 集中		
標準履修年次	2年次		
学習目標	雪上スポーツに関連した公共及び民間の施設・団体において、一定期間、指導・管理・運営に関する実際について基礎的知識を習得し、指導者としての資質の向上を図る。		
参考図書	野外運動研究会編：雪上活動，ベースボールマガジン社，1984 新潟県上越市立大手町小学校：雪の町からこんにちは，日本教育新聞社，1987 日本学校体育研究連合会：子どもと雪あそび，ぎょうせい，1977		
評価法	出席日数，レポート，研修施設からの評価等によって，総合評価を行う。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	健康・スポーツマネジメント実習委員会	オリエンテーション (実習全体に共通する講義，レポート)
2	〃	施設の管理・運営について
3	〃	サービスと指導について
4	井村 仁	実技研修・レポート(領域個別の課題や留意点)
5～27	〃	集中：施設指導・管理実習
28	〃	反省/報告書の作成
29	実習委員会	報告会(次年度学生に対する発表も含む)
30	〃	まとめ

## 野外スポーツマネジメント実習中級（雪上）

単 位 数	1.5 単位	担 当 教 員	井村 仁，坂本昭裕
授 業 時 間	1～3 学期 集中		
標準履修年次	3 年次		
学 習 目 標	雪上スポーツに関連した公共及び民間の施設・団体において，一定期間，主として指導の実際について体験すると共に，指導者としての資質の向上を図る。		
参 考 図 書	自然体験活動研究会：学校と学校外の自然体験活動のすすめ，ぎょうせい，1992 長谷川加世子：親と子の楽しいスキー教室，スキージャーナル社，1983 大出一水：野外教育 学校スキーの計画と指導，遊戯社，1986		
評 価 法	出席日数，レポート，研修施設からの評価等によって，総合評価を行う。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1	健康・スポーツマネジメント実習委員会	オリエンテーション
2	井 村 仁	実技研修・レポート
3～27	"	集中：施設指導・管理実習
28	"	反省 / 報告書の作成
29	実 習 委 員 会	報告会（次年度学生に対する発表も含む）
30	"	まとめ

## 野外スポーツマネジメント実習初級（水辺）

単 位 数	1.5 単位	担 当 教 員	吉 田 章
授 業 時 間	1・2 学期 集中		
標準履修年次	2 年次		
学 習 目 標	水辺活動および海洋スポーツに関連した公共または民間の施設・団体において、一定期間（一週間程度）にわたり指導・管理・運営に関する実際について体験を通して学習するとともに、水辺を主とした野外活動指導者について理解を深める。		
参 考 図 書	佐々木實他編著：青少年の成長と集団宿泊生活，第一法規，1985 野外運動研究会編：水辺野外活動，ベースボール・マガジン社，1984 文部省体育局監修：水泳事故防止必携，体育・学校健康センター，1999		
評 価 法	出席，連絡状況，レポート，実習ノート，および実習施設からの報告を総合して評価する。原則として，授業の全日程出席者を評価の対象とする。		

### 授 業 計 画

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1	健康・スポーツマネジメント実習専門委員会	オリエンテーション (実習全体に共通する講義，レポート)
2	"	施設の管理・運営について
3	"	サービスと指導について
4	吉 田 章	事前研修・レポート(領域個別の課題や留意点)
5～27	"	現地集中実習開始(7・8月) 各実習施設における研修 (施設管理，運営補助，指導補助，その他) (各実習施設における指導担当者による指導) 現地集中実習終了
28	"	事後研修，レポート(課題研究，報告書の作成)
29	実 習 専 門 委 員 会	報告会 (実習内容報告および次年度履修学生への提言を含む)
30	"	まとめ

そ の 他 予め指定された施設での集中実習を原則とする。  
 遠隔地での宿泊を伴う実習が主体となる。  
 水辺における活動技術ならびに安全管理能力を有することが望ましい。  
 初・中級一括履修(3単位)は，現地2週間程度の集中実習とする。

## 野外スポーツマネジメント実習中級（水辺）

単 位 数	1.5 単位	担 当 教 員	吉 田 章
授 業 時 間	1・2 学期 集中		
標準履修年次	3 年次		
学 習 目 標	水辺活動および海洋スポーツに関連した公共または民間の施設・団体において、一定期間（一週間程度）にわたり指導・管理・運営に関する実際について体験すると共に、経営及び研究的技法の基礎について学習し、水辺を主体とした野外活動指導者としての資質を高める。		
参 考 図 書	(財)日本自然保護協会：野外における危険な生物，1982 全国少年自然の家連絡協議会編：野外教育の計画と展開，第一法規，1980 大谷毅：リゾートビジネス，日本経済新聞社，1989		
評 価 法	出席，連絡状況，レポート，実習ノート，および実習施設からの報告を総合して評価する。原則として，授業の全日程出席者を評価の対象とする。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1	健康・スポーツマネジメント実習専門委員会	オリエンテーション (実習全体に共通する講義，レポート)
2	"	施設の管理・運営について
3	"	指導・経営と課題研究について
4	吉 田 章	事前研修・レポート（領域個別の課題や留意点）
5～27	"	現地集中実習開始（7・8月） 各実習施設における研修 （施設管理，運営補助，指導補助，課題研究，その他） （各実習施設における指導担当者による指導） 現地集中実習終了
28	"	事後研修，レポート（課題研究，報告書の作成）
29	実習専門委員会	報告会 (研究報告および次年度履修学生への提言を含む)
30	"	まとめ

そ の 他 予め指定された施設での集中実習を原則とする。  
 遠隔地での宿泊を伴う実習が主体となる。  
 水辺における活動技術ならびに安全管理能力を有することが望ましい。  
 初・中級一括履修（3単位）は，現地2週間程度の集中実習とする。

## 体育施設用具論

単位数	2単位	担当教員	小池関也
授業時間	2・3学期 木曜日 1時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	体育施設および用具に関する基礎知識を身につける。		
参考図書			
評価法	学年末に行うテストにより評価		
授業計画			

回	担当教員	授 業 内 容	
1	小池関也	全体の概要	屋内・屋外施設, 用具
2	"	施設の概要	種類, 数, 規模
3	"	競技別単位空間の大きさ	必要空間
4	"	施設計画, 配置計画	
5	"	屋内運動施設の性能	床の性能, すべり, 温度, 湿度
6	"	照明, 施設の構造	照度, 照明装置, ストロボ効果
7	"	プール	水質, 構造
8	"	屋外施設の概要	
9	"	グラウンドの構造 その1	陸上トラック, 校庭
10	"	グラウンドの構造 その2	野球場, サッカー場
-----			
11	"	テニスコートの種類	芝, クレイ, 人工サーフェス
12	"	各施設のメンテナンス	ライフサイクル, コスト
13	"	用具の概要	種類, ルール規制
14	"	用具の基礎知識 その1	打具(バット, ラケットなど), 弓
15	"	用具の基礎知識 その2	シューズ, 水着
16	"	用具の基礎知識 その3	ボール, スキー, スケート
17	"	障害者スポーツ用具	マラソン用車椅子, チェアスキー
18	"	用具と人間の関わり	技術レベルと用具特性との関係
19	"	安全性と障害予防	疲労, 身体への負荷
20	"	まとめ	

# ヘルスカウンセリング論

単位数 1単位 担当教員 橋本佐由理

授業時間 1学期 集中

標準履修年次 3年次

学習目標 対人援助職として効果的な援助をするために、人の心と身体の関係について、ヘルスカウンセリング学の理論やものの見方を学ぶ。そして、心身の健康を支援するために、現場で役立つ指導者のためのリスニングスキルとアサーションスキル、カウンセリングスキル、ストレスマネジメントスキルを身につける。

この授業は、人の話を聞くことが苦手、人に自分の意見や考え、気持ちを伝えるのが苦手、人間関係がうまくいかない...といった課題を克服したい人には、そのきっかけとなることでしょう。また、風邪をひきやすい、口内炎ができやすい、なぜかいつも失敗してしまう、緊張しやすい...という人は、なぜ自分がそうなりやすいのかのしくみが理解できることでしょう。興味と意欲のある学生の受講を望んでいます。

- 参考図書
- 1) 宗像恒次, 小森まり子, 橋本佐由理他著「SAT に学ぶ」金子書房
  - 2) 小森まり子, 鈴木浄美, 橋本佐由理「栄養指導のための面接技法」(チーム医療) 2002 年
  - 3) ヘルスカウンセリング学会編「ヘルスカウンセリング事典」(日総研) 1999 年
  - 4) 宗像恒次編「小中高教師のためのカウンセリング対話法」広英社

評価法 課題達成度とレポート評価

授業計画

回	担当教員	授業内容	キーワード
1～10	橋本佐由理	ヘルスカウンセリングとは ヘルスカウンセリング理論  自己理解・他者理解 人間関係調整のストレスマネジメント実習  自己決定支援 自己決定カウンセリング実習  ソーシャルスキルとは ソーシャルスキルトレーニング  自己変容チャレンジ 自己変容のカウンセリング実習	指導, 相談, カウンセリング, 病気, 疾患 健康, 良性ストレス, 悪性ストレス  ストレス行動特性, チェックリスト 遺伝的気質概念, 人間関係, 対人感情  観察法, 傾聴法, 確認法, 共感法 沈黙のゲーム, ミラーリング効果 共感効果, 連想効果, 自己イメージ 気持ちや感情・要求の明確化, 共感的励まし  アサーションスキル ネゴシエーションスキル  心の本質的欲求, 心傷風景連想法, 癒し イメージ変換と再学習, フラッシュバック イメージ脚本

4月に掲示を出しますが、授業は、7月に2日間を予定しています。

レポート課題は、夏季休暇中に授業で学んだソーシャルスキルを意識的に活用した生活をし、考察してもらいます。

## 健康増進施策論

単位数	2単位	担当教員	久野譜也
授業時間	1・2学期集中	研究室・電話	(A 504 : 2657)
標準履修年次	2年次	オフィスアワー	月曜日 14時～16時
学習目標	健康増進政策とは何かを理解した上で、国、県、市町村における健康政策の現状と課題を把握する。さらに健康政策の具体的な策定方法における基礎的理解を深める。		
参考図書	星 且二編：あなたのまちの健康づくり，新企画出版社 岡田守彦，松田光生，久野譜也編：高齢者の生活機能増進法，NAP		
評価法	レポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
健康増進政策の基本概念的な理解			
1	久野 譜也	日本の健康課題からみた健康増進政策の必要性とその理念	超高齢少子社会，高齢障害者の増加，健康長寿社会
2	"	日本の保健制度及び医療・介護保険と年金の構造	地域保健，学校保健，産業保健
3	"	我が国の健康政策としての「健康日本21」の理解	
4	"	日本の健康水準の現状分析と世界的潮流	平均寿命，健康寿命，健康価値観の多様化，目標志向型健康増進施策
5	"	基本戦略（展望，理念，目的，目標）の考え方と評価の基準	脅迫的健康管理からの脱却，ポジティブヘルスプロモーション，市町村総合計画
6	"	目標の設定と評価の基準	健康課題，健康サービスの有効性，経済的効率
7	"	地方計画の策定と健康情報システムの確立	重点政策化，実施主体の役割，マスメディア，科学的根拠
8	"	人生の各段階の課題 !幼年，少年及び青年期	健康教育，事故対策，早世，身体活動
9	"	人生の各段階の課題 !壮年，中年及び高年期	生活機能，生活習慣病，防衛体力，身体活動
10	"	具体的な健康増進支援策 !健康 3要素について	身体活動，栄養，休養・こころの健康づくり
11	"	具体的な健康増進支援策 !疫病の予防	喫煙，飲酒，歯の健康，糖尿病，循環器病，がん
自治体における健康政策の理解			
11	"	県での健康づくり戦略 (茨城県健康いばらき21プラン)	茨城県の特性と課題，支援機能，県民運動
12	"	先進的健康づくり実施市町村の健康政策 (茨城県大洋村)	超高齢社会，医療費，環境整備
13	"	先進的健康づくり実施市町村の健康政策 (埼玉県小鹿野町)	介護制度，疾病第一主義からの脱却
他の健康増進政策と新しい政策立案・実施母体の役割			
14	"	産業および学校保健における健康政策の現状と課題	THP，健康保険組合
15	"	健康政策における大学，NPO，及び大学発ベンチャーの役割	健康産業，職域，地域総合型スポーツクラブ
健康な地域づくりを達成する策定方法			
16	"	産・官・学・民における役割の整理	自治体の総合計画，関係部局・団体・機関との連携，達成目標の共有化
17	"	科学的根拠に基づく健康政策目標の立て方	客観的健康指標，環境改善指標，基盤整備指標
18	"	自然科学的手法による健康政策の評価法	生活機能測定法，身体活動量，地域効果
19	"	社会科学的手法による健康政策の評価法	事業への投入指標，事業評価，地域効果
20	"	医療経済効果の視点による健康政策の評価法	医療費とヘルスプロモーションの関係，医療費と運動教室，費用効果分析

- 1 . 専門科目
- ( 3 ) スポーツコーチング主専攻分野



## 技術トレーニングの原理と方法

単 位 数	1単位	担 当 教 員	渡辺良夫
授 業 時 間	3学期 水曜日 2時限		
標準履修年次	2年次		
学 習 目 標	スポーツ技術のトレーニングに関する原理と方法を概観し、指導に役立つ実践的知識を提供する。		
参 考 図 書	グロッセー・ノイマイヤー著：スポーツ技術のトレーニング，大修館書店，1994		
評 価 法	課題レポート及び試験		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	渡辺良夫	技術トレーニングとは何か？	スポーツトレーニング論，技術トレーニング
2	"	技術トレーニングの方法に関する一般原則	一般原則，運動学習
3	"	初級者の特徴と技術トレーニング 1)	能力段階，初級者，粗強調
4	"	" 2)	基本構造の形成，指導上の対策
5	"	中級段階の技術トレーニング	中級段階，精強調，技術の洗練と定着
6	"	高いパフォーマンスレベルの技術トレーニング	上級者，技術の完成，精協調の安定と可变的対応能力
7	"	体力及び戦術と技術トレーニング	体力トレーニング，戦術トレーニング，技術・戦術・体力の調和
8	"	技術トレーニングに固有な視点とその問題性 1)	欠点の修正，技術向上の停滞
9	"	" 2)	メンタルトレーニング，学習転移
10	"	技術トレーニングの計画	長期・短期計画，トレーニング周期，トレーニングユニット

## 戦術トレーニングの原理と方法

単位数	1単位	担当教員	中川 昭, 松元 剛
授業時間	3学期 月曜日 2時限		
標準履修年次	3年次(2年生以下の履修は原則として不可)		
学習目標	スポーツトレーニングの1つの重要な柱である戦術トレーニングについて,その理論を学習する。		
参考図書	ケルン, J.: スポーツの戦術入門, 大修館書店 シュティラー, G, 他: ボールゲーム指導事典, 大修館書店		
評価法	出席状況とレポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	中川 昭	スポーツ競技における戦術トレーニングの必要性	戦術トレーニング, 競技力
2	"	戦術行動の位相構造の理解	戦術行動, 位相構造モデル
3	"	戦術トレーニングの課題: 知識構造の改善	記憶, 宣言的知識, 手続的知識
4	"	視聴覚機器を使ったトレーニング方法	ビデオトレーニング, 協同的意思決定
5	"	戦術トレーニングの課題: 戦術行動の習熟	運動行動の階層性, 自動化
6	松元 剛	ゲーム分析とその活用	ゲーム分析
7	"	戦術トレーニングと情報管理	情報管理, ビジュアル化
8	"	戦術の徹底とミーティング	プレゼンテーション
9	"	戦術コーチング	ゲームフリーズ
10	"	戦術の変更	ハーフタイムミーティング, トレーニング

## 体力トレーニングの原理と方法

単位数	1単位	担当教員	尾縣 貢, 谷川 聡
授業時間	3学期 木曜日 2時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	専門的体力トレーニングが身体に及ぼす効果, 各スポーツ種目における専門的体力トレーニングの在り方について学習する。		
参考図書	日本体育協会: コーチ教本		
評価法	レポート及び出席状況		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1~3	尾縣・谷川	各スポーツに要求される専門的体力	体力要求水準, トレーナビリティ
4		筋力・パワーを高めるためのトレーニング	筋収縮タイプ, ウェイトトレーニング
5	〃	〃	〃
6	〃	スタミナを高めるためのトレーニング	全身持久力, 筋持久力
7	〃	〃	〃
8	〃	調整力を高めるためのトレーニング	グレーディング, スペーシング, タイミング
9.10	〃	各スポーツ種目における体力トレーニング 計画の立て方	超回復, 期分け

## メンタルトレーニングの原理と方法（スポーツ心理学を含む）

単位数	1単位	担当教員	中込四郎
授業時間	1学期 金曜日 1時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	競技力向上あるいは実力発揮のための心理スキルトレーニング（メンタルトレーニング）の方法について理解を深める。		
参考図書	中込（編著）：メンタルトレーニングワークブック，道和書院 中込（編著）：イメージがみえる，道和書院 ガーフィールド：ピーク・パフォーマンス ベースボール・マガジン社 日本スポーツ心理学会（編）：スポーツメンタルトレーニング教本，大修館書店		
評価法	方法の実際を解説することにより出席状況を重視する。その他，レポート課題を予定している。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	中込四郎	「こころ」をトレーニングすること	心理スキル，メンタルトレーニング
2	〃	トレーニングプログラムの構成	心理適性，トレーニングプログラム
3	〃	アセスメントの方法	心理テスト，面接
4	〃	リラクゼーション技法	呼吸法，筋弛緩法，自律訓練法
5	〃	ピークパフォーマンス分析	ピークパフォーマンス，クラスターリング
6	〃	目標設定	目標設定の原則，長期・短期目標
7	〃	イメージ技法（基礎）	イメージ，構成要素
8	〃	〃（応用）	イメージ，イメージの深まり
9	〃	認知情動の再構成法	積極的思考，心と身体
10	〃	まとめ	「考える」，「試みる」，「省みる」

## トレーニング計画の原理と方法

単位数	1単位	担当教員	関子浩二
授業時間	2学期 木曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	スポーツトレーニングを効果的に推進するための適切な目標と課題の設定法，課題解決法や手段の選択・創造法，時間資源を考慮した計画立案法，効果的な実践法，成果の測定評価法および診断法について知るとともに，技術トレーニング，戦術トレーニング，筋力トレーニング，パワートレーニング，スタミナトレーニングなどの個別理論・方法論について学習する。そして，各種のトレーニングを組み合わせながら，目的に応じて種々の計画を立案するための実践能力を養う。		
参考図書	村木征人：スポーツトレーニング理論，ブックハウスHD, 1994 ザチオルスキー（関子訳）：筋力トレーニングの理論と実践，2009		
評価法	毎回授業で行う小テストによって総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	関子浩二	スポーツトレーニングにおける問題解決型思考サイクル
2	"	スポーツトレーニングにおける基本構成単位とその組み合わせ法
3	"	筋力トレーニングの計画論
4	"	プライオメトリック・パワートレーニングの計画論
5	"	スタミナトレーニングの計画論
6	"	技術および戦術トレーニングの計画論
7	"	トレーニング計画論の中の休息および回復法
8	"	試合に向けてのピーキング計画
9	"	ミクロ・メゾ・マクロトレーニング計画の原理と方法Ⅰ
10	"	ミクロ・メゾ・マクロトレーニング計画の原理と方法Ⅱ

## 身体表現論

単位数	1単位	担当教員	村田芳子
授業時間	1学期 水曜日 3時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	多様に広がる身体運動文化の中の身体表現について学習する。基礎的な知識として、日常的な身体表現から美的な芸術的表現に至るまでの表現について、文献、VTR資料を活用して理解し、それぞれ関心のある運動種目におけるパフォーマンス向上に活用できる知識を養う。		
参考図書	舞踊教育研究会編：舞踊学講義，大修館書店（1991）		
評価法	出席状況，発表，レポートなどで総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	村田芳子	身体運動と表現	身体運動，身体表現
2	〃	身体による表現と伝達	運動表現，コミュニケーション
3	〃	身体運動文化と身体表現	上演芸術
4	〃	舞踊表現と身体性	舞踊表現，身体性
5	〃	舞踊表現と芸術性	美的要素，美的構成
6	〃	美的な身体表現のための技法！	動き，イメージ，リズム
7	〃	美的な身体表現のための技法"	構成の基礎的技法
8	〃	スポーツにおける身体表現	見るスポーツ，感動体験
9	〃	スポーツにおける芸術的表現	パフォーマンス・スポーツ
10	〃	まとめ	

## 課題研究

単位数	1.5単位	担当教員	主専攻分野担当教員
授業時間	1～3学期 集中		
標準履修年次	2年次		
学習目標	<p>自らが実践する競技的スポーツ活動への動機付けを高め、分析能力、記述・表現力をつける。このため、自己のスポーツ実践もしくは他者への指導における実践活動を対象として、そこで生じた課題や問題点について掘り下げ、問題解決型あるいは問題提起型の課題研究としてまとめる。なお、課題研究1では、各自の経験した専門スポーツ活動に関する個人史の編纂を共通課題とする。</p>		
参考図書			
評価法	提出されたレポートに基づいて、正・副指導教員が100点満点で採点する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	専門委員会	履修方法のオリエンテーション：但し、予備ガイダンスは前年度に実施する。
2	"	指導教員の決定と履修登録
3	各指導教員	研究計画の作成
4～9	"	課題研究の遂行と指導教員の個別指導
10	"	中間評価(1)1学期末
11～19	"	課題研究の遂行と指導教員の個別指導
20	"	中間評価(2)2学期末
21～28	"	レポート作成と指導教員の個別指導
29	専門委員会	レポートの提出と評価
30	"	まとめ

## 課題研究

単位数	1.5単位	担当教員	主専攻分野担当教員
授業時間	1～3学期 集中		
標準履修年次	3年次		
学習目標	<p>自らが実践する競技的スポーツ活動への動機付けを高め、分析能力、記述・表現力をつける。このため、自己のスポーツ実践もしくは他者への指導における実践活動を対象として、そこで生じた課題や問題点について掘り下げ、問題解決型あるいは問題提起型の課題研究としてまとめる。研究テーマは、自己のトレーニング、他者への指導、審判、および組織運営面等、スポーツ実践を通じて経験した様々な問題から選択する。なお、課題の選択に際しては、履修した教科内容を参考にしたものであると共に、独自のユニークな課題も歓迎される。</p>		

参考図書

評価法 提出されたレポートに基づいて、正・副指導教員が100点満点で採点する。

授業計画

回	担当教員	授業内容
1	専門委員会	履修方法のオリエンテーション：但し、予備ガイダンスは前年度に実施する。
2	＼	主たる内容と指導教員の選択：指導教員の決定と履修登録
3	各指導教員	研究計画の作成
4～9	＼	課題研究の遂行と指導教員の個別指導
10	＼	中間評価（1）1学期末
11～19	＼	課題研究の遂行と指導教員の個別指導
20	＼	中間評価（2）2学期末
21～28	＼	レポート作成と指導教員の個別指導
29	専門委員会	レポートの提出と評価
30	＼	まとめ



## 運動の観察と指導

単位数	1単位	担当教員	佐野 淳
授業時間	1学期 月曜日 2時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	運動指導における観察問題を概説し、スポーツにおける動きの指導にとって、運動観察の問題の理解が重要であることを学習する。		
参考図書	マイネル：スポーツ運動学，大修館書店，1981 金子，朝岡編：運動学講義，大修館書店，1990 グロッサー・ノイマイヤー：スポーツ技術のトレーニング，大修館書店，1995 金子明友監修：教師のための運動学，大修館書店，1996 ゲーナー，U.(佐野，朝岡監訳)：スポーツ運動学入門，不昧堂出版，2003		
評価法	出席を重視し，筆記試験を行なう。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	佐野 淳	運動指導における観察の役割	自己観察，他者観察
2	〃	みること	直感，間主観性
3	〃	感じること	知覚体験，価値原理
4	〃	印象分析	直感的印象，印象分析
5	〃	動きの準観察	準観察，想像力
6	〃	動きの共感分析	運動共感，主観・主観図式
7	〃	見抜くということ	動きの違い，特権的契機
8	〃	運動の解釈	高次の理解，技術解釈
9	〃	動きの診断	診断，総合的判断
10	〃	運動観察と技術指導	感覚世界，経験世界

## 運動質による動きの評価

単 位 数	1単位	担 当 教 員	佐野 淳
授 業 時 間	2学期 月曜日 2時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	スポーツにおける動きの評価の観点としての運動質の問題を概説し、動きの質的評価が現場の実践・指導に重要な役割を果たしていることを学習する。		
参 考 図 書	マイネル：スポーツ運動学，大修館書店，1981 金子，朝岡編：運動学講義，大修館書店，1990 グロッサー・ノイマイヤー：スポーツ技術のトレーニング，大修館書店，1995 金子明友監修：教師のための運動学，大修館書店，1996 ゲーナー，U.（佐野，朝岡監訳）：スポーツ運動学入門，不昧堂出版，2003		
評 価 法	出席を重視し，筆記試験を行なう。		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	佐野 淳	動きの評価の基本問題	質的把握，運動質
2	"	局面構造	因果関係，目的関係
3	"	局面構造	循環運動，非循環運動
4	"	局面構造	3分節構造，局面融合
5	"	運動リズム	内的分節生，タクト
6	"	運動リズム	力構造，リズム化
7	"	運動リズム	運動フォーム，感覚図式
8	"	運動伝導，運動弾性	運動順次性，弾力性
9	"	運動先取り，運動正確性	先取り形態，安定性
10	"	運動流動，運動調和	継続的移行，最適関係

## 比較舞踊論

単 位 数	1単位	担 当 教 員	寺山由美
授 業 時 間	2学期 火曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	舞踊文化について比較することの意義、目標、内容、方法などを学習する。基礎的な知識としての多種多様なダンスの分類と特性、時代背景、民族、ダンス技法、ダンス教育など、多面的な視点から、文献、VTR、ディスカッションを通して理解し、それぞれ関心のあるスポーツとダンスの関連を考える。		
参 考 図 書	舞踊教育研究編：舞踊学講義，大修館書店，1991		
評 価 法	出席状況，レポート，発表，筆記試験などを総合的に評価する。		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	寺山由美	比較舞踊論の概要	比較舞踊論，舞踊の分類
2	〃	特性比較1（表現芸術と舞踊）	演劇，音楽，美術と舞踊
3	〃	〃 2（古典舞踊と現代舞踊）	民族舞踊，フォークダンス，モダンダンス
4	〃	〃 3（バレエとモダンダンス）	バレエ，モダンダンス
5	〃	〃 4（現代の舞踊の状況）	劇場，テクノロジー，リズム系ダンス
6	〃	技術比較1（身体と動き）	身体，年齢，性差，体力
7	〃	〃 2（リズム）	リズム，動き
8	〃	〃 3（コミュニケーション）	コミュニケーション
9	〃	スポーツとダンス	スポーツ，ダンス，体ほぐし
10	〃	まとめ	

## 稽古論

単位数	1単位	担当教員	藤堂良明
授業時間	3学期 水曜日 2時限		
標準履修年次	3年次	オフィスアワー	
学習目標	武道の伝統的な稽古の形態とその内容を検討する。		
参考図書	藤堂良明他：武道を知る，不昧堂出版 入江康平：武道文化の探究，不昧堂出版		
評価法	出席と試験		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	藤堂良明	オリエンテーション	武道，稽古
2	"	武道と稽古	型，形，守破離
3	"	武術の稽古論	宮本武蔵，武者修行
4	"	"	悟り，稽古法
5	"	"	心構，平常心
6	"	武道の稽古論	柔道，乱取，形
7	"	"	精神修養
8	"	稽古とトレーニング	体力，トレーニング
9	"	稽古と評価	試合，段級制度
10	"	総括	

## アンチ・ドーピング

単 位 数	1単位	担 当 教 員	向井直樹，斎藤健司，渡部厚一
授 業 時 間	2学期 木曜日 1時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	アンチ・ドーピングの基本的知識を修得，理解することによって，アンチ・ドーピングへの価値形成をめざす。		
参 考 図 書	1) スポーツとアンチ・ドーピング，Book House HD		
評 価 法	講義内容についての筆記試験		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	向井直樹	オリエンテーション	意義，目的，授業内容の概説
2	〃	ドーピングの歴史	定義，黙認，ヨーロッパ評議会，いたちごっこ
3	〃	IOCとアンチ・ドーピング	ドーピング禁止規定
4	渡部厚一	WADA・JADAの啓蒙， 教育活動	1999年WADA創設，2001年JADA創設
5	斎藤健司	ドーピングと法（1）	自己責任，組織責任，安全配慮義務
6	〃	ドーピングと法（2）	スポーツ調停，仲裁
7	渡部厚一	アスリートと薬物治療	禁止リスト，TUE
8	向井直樹	ドーピング検査の実際	DCO，競技内検査，競技外検査
9	〃	競技団体におけるアンチ・ドーピング活動	IF，NF，日本体育協会
10	向井直樹	期末試験	

## 動きの解剖学

単位数	1単位	担当教員	足立和隆
授業時間	2学期 金曜日 2時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	身体の運動に使用される運動器（筋と骨格）のしくみとはたらきを理解する。		
参考図書	Kingston 著（足立和隆訳）: よくわかる筋の機能解剖（描いて覚える筋の名称とはたらき）, メディカル・サイエンス・インターナショナル 中村隆一・斎藤宏：基礎運動学，医歯薬出版 プロメテウス解剖学アトラス（解剖学総論・運動器系），医学書院		
評価法	課題レポートと試験による。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	足立和隆	筋と骨格の構造（総論）	筋，骨格，機能
2	〃	胴体の運動（首と脊柱）	脊柱，脊柱起立筋
3	〃	肩のまわりの運動	上肢帯，肩関節，可動域
4	〃	肘と手首のまわりの運動	肘関節，手首の関節，可動域
5	〃	手の指の運動	腱と腱鞘，屈筋と伸筋，母指対向性
6	〃	上肢帯と上肢の運動（まとめ）	上肢帯，上肢，可動域
7	〃	股関節のまわりの運動	股関節，球関節，可動域
8	〃	膝と足首のまわりの運動	膝関節，足関節，可動域
9	〃	足の運動	足底アーチ，足の構造，可動域
10	〃	下肢帯と下肢の運動（まとめ）	下肢帯，下肢，可動域

## スポーツのバイオメカニクス

単位数	1単位	担当教員	藤井範久
授業時間	2学期 金曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	スポーツ運動をバイオメカニクスの的に考える場合に必要の基礎知識を身につけるとともに、走・跳・投・打運動を中心に身体運動のバイオメカニクスを勉強する。		
参考図書	J. G. Hay: The Biomechanics of Sports Techniques ( Fourth Edition ), Prentice Hall 阿江・藤井: スポーツバイオメカニクス 20 講, 朝倉書店 深代他: スポーツバイオメカニクス, 朝倉書店		
評価法	出席および試験		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	藤井範久	運動をバイオメカニクスの的に分析するための力学的原則 (キネマティクス)	身体重心, 並進運動, 運動量と力積
2	"	運動を動力学的に分析するための手法 (キネティクス)	運動方程式, 関節トルク, パワー
3	"	歩行動作のバイオメカニクス	ピッチ, ストライド, 振り子運動
4	"	疾走動作のバイオメカニクス ( 1 )	ピッチ, ストライド, 速度変化
5	"	" ( 2 )	フォースプレート, 力学的エネルギーフロー
6	"	跳躍動作のバイオメカニクス	反動動作, 振り込み動作, 予備伸張
7	"	投球動作のバイオメカニクス	運動連鎖, むち動作, レイノルズ数
8	"	打動作のバイオメカニクス	運動連鎖, むち動作, 反発係数
9	"	滑走動作のバイオメカニクス	ブレード反力, 股関節外転動作
10	"	その他の運動のバイオメカニクス	泳動力, ローイング動作

## スポーツタレント発掘論

単 位 数	1単位	担 当 教 員 岡田弘隆 他
授 業 時 間	2学期 火曜日 4時限	
標準履修年次	3年次	
学 習 目 標	オリンピックや世界選手権大会など、世界レベルのスポーツ大会において成功するためには、どのようなタレント(才能)が要求されるのか、どのような点に着目してタレントのある子どもを見出し、育てて行けばよいのか、などについて考える。	
参 考 図 書	森 昭三(編): スポーツの知と技 トップアスリートへの軌跡, 大修館書店	
評 価 法	出席および試験	
授 業 計 画		

回	担 当 教 員	授 業 内 容	キ ー ワ ー ド
1	谷 川 聡	体力学の立場から(1)	競技力, 体力・運動能力
2	木 塚 朝 博	体力学の立場から(2)	サイバネティクス, 反射制御, 運動感覚
3	足 立 和 隆	解剖学の立場から	運動器の構造, 機能
4	征 矢 英 昭	生理学の立場から	超回復力, 食欲, 睡眠
5	中 込 四 郎	心理学の立場から	優秀選手, 心理的特徴, バーンアウト
6	清 水 諭	社会学の立場から	社会化, 学歴, ハビトゥス
7	高 木 英 樹	コーチ学の立場から	スポーツセンス, 個人スポーツ
8	都 澤 凡 夫	"	スポーツセンス, 球技スポーツ
9	岡 田 弘 隆	"	スポーツセンス, 武道
10	岡 田 弘 隆	選手の立場から	トレーニング環境(人的, 物的, 社会的)



## スポーツ選手の栄養管理

単位数	1単位	担当教員	徳山薫平，麻見直美
授業時間	2学期 木曜日 2時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	競技力を高めるためのトレーニング，食事，睡眠の組み立て方と食べ方を学ぶ。		
参考図書			
評価法	試験で評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	麻見直美	運動・スポーツと食生活	栄養素，食事，活動量
2	"	エネルギー消費量と摂取状況の把握	簡易食事調査，生活記録
3	"	エネルギー以外の栄養素の摂取状況の把握方法	簡易食事調査，栄養摂取状況調査
4	"	日本人の食事摂取基準とアスリートの食事摂取基準	栄養素の目標摂取量と食事
5	徳山薫平	水分摂取	脱水，給水
6	"	グリコーゲンローディング，糖質補給	筋肉，パワー，スタミナ，回復
7	"	たんぱく質摂取	筋肉，タイミング，アミノ酸
8	麻見直美	食事からのミネラルビタミンを摂取する工夫	カルシウム，骨，鉄，貧血 抗酸化ビタミン，抗酸化成分
9	"	サプリメント類	健康食品，保健食品， 特定保健用食品，栄養補助食品
10	"	スポーツと食生活Q & A	食生活の個別相談

## スポーツ医学 (スポーツ障害を含む)

単位数 1単位 担当教員 宮川俊平, 竹村雅裕, 前田清司  
( )

授業時間 3学期 火曜日 2時限

標準履修年次 3年次

学習目標 スポーツ障害の基礎を学ぶ。

参考図書 アスレチックトレーナーのためのスポーツ医学, 文光堂  
ABC OF SPORT MEDICINE, NAP

評価法 出席, および講義内容についての筆記試験により総合的に評価する。

授業計画

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	宮川俊平	スポーツ障害の考え方	適応, 疲労, 活動中のアクシデント
2	( )	女性とスポーツ	月経周期とスポーツ
3	竹村雅裕	スポーツ障害のリハビリテーション	評価, ROM, MMT, アライメント
4	"	スポーツ障害のリハ計画と実際	物理療法, リコンディショニング
5	宮川俊平	スポーツ選手に多い外科的障害 1	反復性肩関節脱臼, ルースショルダー
6	"	スポーツ選手に多い外科的障害 2	腰椎分離症, 腰椎椎間板症, 関連痛
7	"	スポーツ選手に多い外科的障害 3	前十字靭帯障害, 膝蓋大腿関節障害, 足関節運動障害
8	( )	女性とスポーツ	女性とスポーツ
9	前田清司	スポーツと血液	スポーツと心機能
10	"	"	スポーツと代謝内分泌障害

## スポーツ用具工学

単位数	1単位	担当教員	小池関也
授業時間	2学期 金曜日 2時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	スポーツ用具のもつ力学的特性と運動との関係を学ぶ。		
参考図書			
評価法	学期末に行うテストにより評価。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	小池関也	力学の基礎	運動の表現方法, 質点, 剛体, 並進, 回転, 慣性モーメント, 打撃の芯
2	"	振動学の基礎	モード, 振動の節と腹, スウィートスポット, バット, ラケット
3	"	粘性の力学	衝撃吸収, 粘性特性
4	"	流体力学(1)	空気抵抗, マグナスカとボール飛翔方向
5	"	流体力学(2)	水着, 粘性抵抗, 形状抵抗, 高速プール
6	"	スポーツサーフェス	陸上トラック, コート, 摩擦, 衝撃力, 弾性
7	"	シューズ	各部の名称, 機能, 素材
8	"	用具と人間の連成	疲労, 障害, シミュレーション技術
9	"	用具の進歩	スキー, スケート, 開発手段
10	"	まとめ	

# オリンピック史

単位数	1単位	担当教員	真田 久
授業時間	2学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	古代および近代のオリンピック競技会の歴史を通して、近代オリンピックの抱える諸問題の解決の方途を探る。		
参考図書	ベラ・オリボバ：古代のスポーツとゲーム ベースボールマガジン社，1986 シヨンマカルーン：オリンピックと近代 平凡社，1988 日本オリンピック・アカデミー：ポケット版オリンピック事典 楽，2008		
評価法	出席，試験，レポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	真田 久	近代オリンピックの諸問題	ドーピング，コマーシャルリズム
2	"	古代オリンピックの起源	葬祭競技，古代ギリシャ
3	"	" 特徴	種目，賞，参加地域
4	"	ローマ期における古代オリンピック	競技場，キルクス
5	"	近代ギリシャにおける，オリンピック復興運動	近代ギリシャ，ザッパス
6	"	イギリスにおけるオリンピック復興運動	イギリス，ブルークス
7	"	近代オリンピックの創設	パリ会議，クーベルタン，理念
8	"	帝国主義時代におけるオリンピック	セントルイス大会，パリ大会， 人類学競技
9	"	ナショナリズム時代におけるオリンピック	ベルリン大会，東京大会
10	"	コマーシャルリズム時代におけるオリンピック	ロサンゼルス，アトランタ大会

## 体操コーチング演習

単位数	3単位	担当教員	長谷川聖修, 本谷 聡
授業時間	1～3学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	体操に関する国内外の研究論文を、文献、ビデオ資料など最新の情報の検討しながら、現代社会における体操の役割を理解し、多様なねらい・対象に柔軟に対応できる実践的な運動プログラム作成能力を養う。		
参考図書	エルムクビスト・メランデル(松本迪子訳): 目でみる動きのトレーニング, 大修館書店 高橋健夫(編): 体ほぐしの運動, 大修館書店 深瀬吉邦・本谷聡: G ボール運動あそび, ギムニク		
評価法	レポート 出席状況をもとに総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授 業 内 容
1	本 谷 聡	体操の歴史について概論
2	"	体操の特性論
3	"	現代社会における体操の役割
4	"	運動教育の価値づけ
5	"	環境教育と運動のあり方
6	"	諸外国の体操の理論と実際を探る。(近年開催された国際的な体操発表会のビデオ
7	"	を中心に、各国の現状と問題点を探る。)
8	"	デンマークの場合・スウェーデンの場合
9	"	ドイツの場合
10	"	スイスの場合
11～15	"	体づくり(フィットネス)の理論と実際, ストレッチング(PNF法含) 姿勢(背骨のトレーニング) リラクゼーション技法 エアロビクスの実践例
16～20	"	動きづくり(リズムトレーニング)の理論と実際 音響利用法 手具活用法 用具活用法
21～25	長谷川 聖 修	対象に応じた運動指導(指導実践例をビデオ教材として取り上げ対象別の運動 指導の留意点・問題点を検討する。)
26～30	"	運動プログラム開発法(これまでの知識を活用して、受講生自身でオリジナル な運動プログラムを作成する。) 発想法・オリジナル手具・用具作成法・運動構成法

## 体操競技コーチング演習

単位数	3単位	担当教員	渡辺良夫
授業時間	1～3学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	体操競技の10種目全般にわたり、文献講読および討論に実技を交えて技術や指導法について専門的知識と技能を身につける。		
参考図書	金子明友：体操競技のコーチング，大修館書店 加藤澤男：器械体操，ぎょうせい グロッサー・ノイマイヤー：スポーツ技術のトレーニング，大修館書店		
評価法	出席状況と試験およびレポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	渡辺良夫	ゆか運動の特性（種目特性，基本技術）
2	"	" 基本技術の理解（接転系技群）
3	"	" 基本技術の理解（ひねり，宙返り）
4	"	" 技術の開発可能性（速宙返り，連続）
5	"	" 技術の開発可能性（姿勢変化，宙返り）
6	"	" 技術の開発可能性（補助手段，トランポリン）
7	"	あん馬運動の特性（種目特性，基本技術）
8	"	" 技術の開発可能性（両足旋回技群）
9	"	" 技術の開発可能性（交差技群）
10	"	つり輪運動の特性（種目特性，基本技術）
-----		
11	"	" 技術の開発可能性（懸垂振動系）
12	"	" 技術の開発可能性（力技）
13	"	跳馬運動の特性（種目特性，基本技術）
14	"	" 基本技術の理解（切返し系技群）
15	"	" 基本技術の理解（回転系技群）
16	"	" 技術の開発可能性（補助手段と技術開発）
17	"	" 技術の開発可能性（補助手段と技術開発）
18	"	" 技術の開発可能性（補助手段と技術開発）
19	"	平行棒運動の特性（種目特性，基本技術）
20	"	" 技術の開発可能性（支持振動系技群）
-----		
21	"	" 技術の開発可能性（懸垂系技群）
22	"	平均台運動の特性（種目特性，基本技術）
23	"	" 技術の開発可能性（回転系技群）
24	"	" 技術の開発可能性（技術開発，宙返り）
25	"	鉄棒運動の特性（種目特性，基本技術）
26	"	" 技術の開発可能性（技術開発，ひねり）
27	"	" 技術の開発可能性（技術開発，ひねり）
28	"	段違い平行棒運動の特性（種目特性，基本技術）
29	"	" 技術の開発可能性（技術開発，宙返り）
30	"	" 技術の開発可能性（技術開発，宙返り）

## 陸上競技コーチング演習

単 位 数	3単位	担 当 教 員	尾 縣 貢, 大山圭悟
授 業 時 間	1～3学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	個人的競技スポーツとしての陸上競技のコーチングについて, 実技, 文献講読, 討論を通じて学習する。		
参 考 図 書	関岡康雄編著: 陸上競技の方法, 道和書院 小林寛道: 走る科学, 大修館書店 深代千之: 跳ぶ科学, 大修館書店 桜井伸二: 投げる科学, 大修館書店		
評 価 法	レポートおよび出席状況による。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1～3	尾 縣 貢	短距離・障害走における合理的な技術の検討
4, 5	"	中・長距離走における合理的な技術の検討
6～8	"	跳躍における合理的な技術の検討
9, 10	"	投てきにおける合理的な技術の検討
11～13	大 山 圭 悟	短距離・障害走における効果的な指導の検討
14, 15	"	中・長距離走における効果的な指導の検討
16～18	"	跳躍における効果的な指導の検討
19, 20	"	投てきにおける効果的な指導の検討
21～23	"	トレーニング計画の立て方について
24～26	"	陸上競技における作戦について
27, 28	"	陸上競技におけるタレント発掘の在り方について
29, 30	"	ジュニア競技者の育成について

## 水泳競技コーチング演習

単位数	3単位	担当教員	椿本昇三,( ), 本間三和子, 高木英樹
授業時間	1～3学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	水泳のトレーニング・コーチング・指導方法論について、理論を学習し、また実習を通してその内容の理解を深める。		
参考図書	野村武男(監訳): スイミングイーブンファースター, ベースボールマガジン社(1999)		
評価法	出席状況とレポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～3	高木英樹	水泳初心者指導方法論理論・実習
4～10	"	水球の指導理論・実習 ボールハンドリングの基本動作, ボディコントロールの基本動作, 浅いプールでも可能な簡易ゲームの工夫, チームオフENSEの基本理論, チームディフェンスの基本理論, 試合の運営方法, 水泳のトレーニング計画1(スイム, ウェイト) 水泳のトレーニング計画2(戦術), まとめ
11～13	本間三和子	水泳競技運営方法論(競技規則)理論・実習
14～20	"	シンクロナイズドスイミングの指導理論・実習 推進技術(スカーリング, 立ち泳ぎ) リズム水泳 基本フィギュア ルーティン 実技テスト ルールの講義, トップルーティン解説
21～30	椿本昇三 ( )	水泳競技の概論 水泳の歴史 競泳のトレーニング原理・トレーニング計画 コーチング原理, レース戦術・作戦, まとめ



## 舞踊演習

単位数	3単位	担当教員	村田芳子, 寺山由美
授業時間	1～3学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	表現・創作ダンス(モダンダンス)とリズム系ダンスを中心に、各々の特性と技法、指導法、上演に関する理解を深めるとともに、ダンス技法の実践を通して多様なテーマ(課題)から即興的に表現・創作するとともに、舞台に向けたダンス作品を創作、上演する。		
参考図書	1) 舞踊教育研究会編：舞踊学講義，大修館書店 2) D. ハンフリー(戸倉・後藤訳)：創作ダンスの技法，世界書院		
評価法	出席状況，表現・創作能力，レポートなどで総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	村田芳子	ダンスの特性と導入の工夫(1) 体ほぐしのいろいろ
	"	" (2) (自由即興, コミュニケーション)
	"	リズム系ダンスの特性と指導(1) リズムの特性と動き, ロック)
	"	" (2) (サンバ, ヒップホップ)
	"	表現・創作ダンスの特性と指導 1) -(4) (いろいろなテーマによる即興表現)
	"	・コンタクト・インプロビゼーション(他者とのかかわり)
	"	・もの(装置・小道具)を手がかりに(ものと動きのかかわり)
	"	・群の動きを手がかりに(群の表現効果, 群舞構成)
10	"	作品創作と上演 1) -(4) (テーマと作品構成, 音・照明・小道具 演出の工夫)
15	"	作品発表会・交流会とまとめ
16	寺山由美	身体表現の特性と課題による創作
	"	動きによる課題創作(1) 運動課題, イメージと動き)
	"	" (2) (動きの発見)
	"	音楽による課題創作(1) 音楽からのイメージ, リズム)
21	"	" (2) (表現と伴奏音楽, 効果音)
	"	題材による課題創作(1) 表現の題材とイメージ)
	"	" (2) (題材の特徴と動き)
	"	自由課題による創作(1) グループ創作)
	"	" (2) (作品構成)
30	"	発表とまとめ(発表と鑑賞)

## バレーボールコーチング演習

単 位 数	3単位	担 当 教 員	中西康己
授 業 時 間	1～3学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	バレーボールのコーチングについて、文献講読及び討論を通じて学習する。また、技術・戦術の練習の計画の基礎となる指導能力を習得させる。		
参 考 図 書	バレーボールの技術と指導、不昧堂出版		
評 価 法	指導計画の作成をレポートにより評価する。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1	中 西 康 己	オリエンテーション
2	"	技術・戦術の歴史(1)
3	"	" (2)
4	"	" (3)
5	"	文献研究(1)
6	"	" (2)
7	"	基礎技術(1)
8	"	" (2)
9	"	初心者指導(1)
10	"	ディスカッション
-----		
11	"	初心者指導(2)
12	"	練習の計画(1)
13	"	" (2)
14	"	トップコーチ(1)
15	"	" (2)
16	"	" (3)
17	"	個人戦術(1)
18	"	" (2)
19	"	" (3)
20	"	ディスカッション
-----		
21	"	チーム戦術
22	"	練習プログラム(1)
23	"	" (2)
24	"	" (3)
25	"	ゲーム分析(1)
26	"	" (2)
27	"	ミニゲーム(1)
28	"	" (2)
29	"	" (3)
30	"	総合ディスカッション

## バスケットボールコーチング演習

単位数	3単位	担当教員	内山治樹, 吉田健司
授業時間	1～3学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	バスケットボールを構成する体力・技術・戦術について、それぞれに関わる理論知と経験知との融合を図ることと、併せて、高度なゲーム展開の方法を実習し、この競技を構造的に理解する。		
参考図書	ボブ・ナイト, ピート・ニューエル: ウィニングバスケットボール, 大修館書店 吉井四郎: バスケットボールのコーチング, 大修館書店 ジョン・ウドゥン: UCLAバスケットボール, 大修館書店		
評価法	各種レポートの提出と出席状況、及び小テストから総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	吉田健司	バスケットボールの誕生と特性	
2	"	ゲームスカウティングとは	主観分析、客観分析、ゲームの勝敗因
3	"	ゲームスカウティング実習(1)	スカウティングレポート
4	"	ゲームスカウティング実習(2)	スカウティングレポート
5	"	チーム戦術: オフェンス	トランジション、ハーフコートオフェンス
6	"	チーム戦術: ディフェンス	トランジション、マンツーマン, ゾーン
7	"	トランジションオフェンス&ディフェンス	プライマリー、セカンダリー, プレス
8	"	ゾーンオフェンス&ディフェンス	スタイルと狙い、攻略法
9	"	フリーランスオフェンス	パッシングゲーム、モーションオフェンス
10	"	プレスオフェンス&ディフェンス	スタイルと狙い、攻略法
-----			
11	内山治樹	バスケットボールにおける競技力の内実	競技力の構造、競技特性
12	"	競技者論	マイケル・ジョーダン、エゴと自由
13	"	チーム論	シカゴ・ブルズ、ゲーム・スタイル、協働
14	"	コーチ論	フィル・ジャクソン、馴致と超越、互惠性
15	"	体力論	エネルギー系体力、持久力、筋力、スピード
16	"	トレーニング論(1)	期分け、トレーニング構成、間欠的運動
17	"	トレーニング論(2)	最適トレーニング、ハイパワー発揮能力
18	"	技術・戦術論(1)	ファンダメンタルズ、個人戦術
19	"	技術・戦術論(2)	グループ戦術、チーム戦術
20	"	コーチング論	コーチング・カリキュラム
-----			
21	"	基礎技術と個人戦術の指導法(1)	シューティング、パッシング、ドリブリング
22	"	"(2)	レセプション、ボール・ハンドリング、カットティング
23	"	"(3)	ボディ・コントロール、フェーキング、シェーピング
24	"	グループ戦術とチーム戦術の指導法(1)	パス・アンド・カット、チャンス・ジョイント
25	"	"(2)	パッシングゲーム、アウトナンバープレイ
26	"	"(3)	モーションオフェンス、ファストブレイク
27	"	フィジカル・トレーニングの指導法(1)	ハイパワー、スタビライゼーション、
28	"	"(2)	エアロビック、アナロビック、インターミッテント
29	"	"(3)	アウフバウ
30	"	テスト	知識テスト

## ハンドボールコーチング演習

単位数	3単位	担当教員	會田 宏 (        ), 河村レイ子
授業時間	1～3学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	1)ハンドボールの理論を学習する。2)ハンドボールの技術・戦術・体力の分析法と評価のし方を学習する。3)ハンドボールのチーム運営と指導法を学習する。4)ハンドボールのルールと審判法を学習する。		
参考図書	大西武三他：ハンドボール指導教本，大修館 大西武三他：ハンドボール，ぎょうせい 水上 一他：ハンドボール，不昧堂出版		
評価法	テスト，課題及び授業での総合評価。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	會田・河村(        )	オリエンテーション
2, 3	"	ハンドボールの歴史と現況
4, 5	"	ハンドボールの特性
6, 7	"	ハンドボールのゲームとゲーム構造
8, 9	"	ハンドボールの競技力
10	"	まとめとテスト
11, 12	"	ハンドボールの攻撃と防御論
13, 14	"	ハンドボールの技術・戦術の発展
15～19	"	ハンドボールの技術・戦術の分析法
20	"	まとめとテスト
21～23	"	ハンドボールのチーム運営
24～26	"	ハンドボールの指導法
27～29	"	ハンドボールのルールと審判法
30	"	まとめとテスト

## サッカーコーチング演習

単 位 数	3単位	担 当 教 員	浅井 武, 中山雅雄
授 業 時 間	1～3学期 金曜日 4時限		
標 準 履 修 年 次	3年次		
学 習 目 標	地域においてスポーツ活動を実施しているクラブやスポーツ教室でこれから指導者になろうとする者に対する指導を行う。		
参 考 図 書	(財)日本サッカー協会指導教本, 同指導ビデオ1～3, 同G K編		
評 価 法	出席状況, 学期末の試験の成績により総合評価する。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	指 導 内 容	授 業 内 容
1	浅井・中山	ガイダンス(導入)	サッカー競技と日本サッカー協会
2	"	指導実技	ボールフィーリング
3	"	指導理論	発育発達と一貫指導
4	"	指導実技	ドリブル&ラン・ウィズ・ザ・ボール
5	"	指導実技	ドリブル&ラン・ウィズ・ザ・ボール
6	"	指導理論	コーチングのポイント
7	"	指導実技	パス&コントロール キック
8	"	指導実技	パス&コントロール コントロール
9	"	指導理論	サッカーの技術理論G K指導
10	"	指導実技	パス&コントロール 一歩踏み込んだコントロール
11	"	指導実技	パス&コントロール ターン&マノン
12	"	指導理論	コーチの役割
13	"	指導実技	スクリーン&ターン
14	"	指導理論	競技規則とフェアプレー
15	"	指導実技	パス&コントロール アイコンタクト
16	"	指導実技	パス&コントロール 壁パス
17	"	指導理論	発育期のスポーツ外傷障害
18	"	指導実技	ヘディング&シュート
19	"	指導理論	サッカーの戦術理論1 攻撃・個人, グループ戦術
20	"	指導実技	1 VS 1, オフェンス
21	"	指導実技	1 VS 1, オフェンス
22	"	指導理論	サッカーの戦術理論2, 守備・個人, グループ戦術
23	"	指導実技	1 VS 1, ディフェンス
24	"	指導実習	1 VS 1, ディフェンス
25	"	指導理論	女子選手の指導
26	"	指導実技	スモール, サイドゲーム
27	"	指導実技	クアトロ, ゲーム
28	"	指導実習。	
29	"	指導実習「	
30	"	筆記試験	

## ラグビーコーチング演習

単 位 数	3単位	担 当 教 員	中川 昭, 古川拓生
授 業 時 間	1～3学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	まずラグビーゲームの全体的な構造とコーチングの基本的方法を理解し,次にコーチングの実際を個人スキルのコーチングを例にして学習する。併せてチームレベルのコーチングに必要な理論と技法を学ぶ。		
参 考 図 書	その都度,紹介する。		
評 価 法	出席状況と課題・レポート		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1	古 川 拓 生	ラグビーのアイデンティティ
2	"	フットボールの起源
3	"	ラグビーの誕生
4	"	ラグビーの発展
5	"	ラグビー憲章の理解
6	"	ルールの理解(1)
7	"	" (2)
8	"	コーチングを考える(1) - 組織 -
9	"	" (2) - グランド外 -
10	"	" (3) - グランド内 -
11	"	個人スキルの評価方法(ハンドリング)
12	"	" (ランニング)
13	"	" (キッキング)
14	"	" (タックリング)
15	"	集団スキルの評価方法(アタック)
16	"	"
17	"	集団スキルの評価方法(ディフェンス)
18	"	"
19	"	ゲームパフォーマンスの評価方法
20	中 川 昭	"
21	"	オリエンテーション
22～29	"	試合分析による戦術の研究
30	"	まとめ

## 野球コーチング演習

単位数	3単位	担当教員	川村 卓
授業時間	1～3学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	野球のコーチングについて多角的に学習して理解を深める。		
参考図書			
評価法	レポート及び出席状況		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	川村 卓	ベースボール・野球の変遷（アメリカ・日本）
2	"	野球の仕組みとその特性
3	"	チームマネジメント（リクルートや施設運営管理）
4	"	"（野球部の在り方，地域との関わり）
5	"	練習のプログラム（年間計画，チーム練習法）
6	"	基本技術のコーチング（キャッチボール・捕球）
7	"	"（キャッチボール・投球）
8	"	"（様々なキャッチボール）
9	"	"（打撃の構造）
10	"	"（素振り・ペッパー）
11	"	防御技能のコーチング（投球フォーム）
12	"	"（配球論1）
13	"	"（配球論2）
14	"	"（フィールディング）
15	"	"（投手の牽制球）
16	"	"（バントディフェンス）
17	"	"（連携・フォーメーションプレイ）
18	"	防御の戦術・戦略1
19	"	防御の戦術・戦略2
20	"	防御技能の評価とコーチング
21	"	打撃技能のコーチング（打撃フォーム）
22	"	"（バント）
23	"	"（ヒットエンドラン・盗塁）
24	"	"（走塁・ベースコーチ）
25	"	攻撃の戦術・戦略1
26	"	攻撃の戦術・戦略2
27	"	攻撃の評価とコーチング
28	"	審判員のコーチング
29	"	野球コーチングの文献研究1
30	"	野球コーチングの文献研究2

## バドミントンコーチング演習

単 位 数	3単位	担 当 教 員	吹田真士
授 業 時 間	1～3学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	ラケット・スポーツであるバドミントンのコーチングについて，バドミントンの資料の収集・分析評価，文献講読，討論を通して学習する。		
参 考 図 書	Jake Downey: EXCELLING AT BADMINTON, 1993 Jake Downey: WINNING BADMINTON SINGLES, 1982 Jake Downey: WINNING BADMINTON DOUBLES, 1984 BO OMOSEGAARD: PHYSICAL TRAINING FOR BADMINTON, IBF, 1996 その他		
評 価 法	課題のまとめの作成 (VTR, レポート)		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1～2	吹 田 真 士	VTR 簡易編集技術の獲得 (PC を用いて)
3～6	"	バドミントンの資源の解析法 (トレーニング記録, 時間分析・空間分析)
7～8	"	バドミントンデータの解析 (バドミントンの統計学)
9	"	インテリジェンスの集積 1
10	"	まとめ 1
11	"	トレーニング論 作業負荷の分析
12	"	players profile の作成
13～15	"	トレーニング原理
16～18	"	トレーニングプランニング
19～20	"	トレーニングプログラミング
21～22	"	指導技術論
23～24	"	バドミントンの運動学的基礎と解析
25～27	"	トレンドの抽出・評価
28	"	プレゼンテーション技術の基本
29	"	インテリジェンスの集積 2
30	"	まとめ



## テニスコーチング演習

単位数	3単位	担当教員	山田幸雄
授業時間	1～3学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	テニスのコーチングのあり方について、文献購読、実習、および討論を通して学習する。		
参考図書	日本テニス協会編：テニス指導教本，大修館書店 日本プロテニス協会編：テニス教本，スキージャーナル USTA 編：COACHING TENNIS SUCCESSFULLY, HUMAN KINETICS		
評価法	レポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	山田幸雄	オリエンテーション
2, 3	"	テニスの特性についての理解
4～10	"	テニスのコーチングに関する文献の購読，討論
11～15	"	テニスの技術，戦術の解析と評価
16～20	"	テニスのコーチングの実習，討論（ ）
21～25	"	テニスのコーチング計画の作成
26～29	"	テニスのコーチングの実習，討論（ ）
30	"	まとめ

## 卓球コーチング演習

単位数	3単位	担当教員	安藤真太郎
授業時間	1～3学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	代球系球技としての卓球のコーチングに関係する諸テーマについて、調査、発表を行い討論形式によりコーチング論を学習する。		
参考図書	日本卓球協会編：卓球指導教本，大修館書店 日本卓球協会編：卓球コーチ教本，大修館書店 石垣尚男：スポーツと眼，大修館書店		
評価法	各回のテーマに対する発表，及びレポート及び出席状況を合わせた総合評価		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	安藤真太郎	本演習の展開についての解説
2	"	卓球の競技特性
3	"	生理学的データと卓球
4	"	スポーツ力学的データと卓球
5	"	プレイヤーの心理について（試合中及び競技生活中）
6	"	施設及び用具
7	"	基本技術の分類
8	"	より速く正確な情報処理技術（1）
9	"	"（2）
10	"	予備日
-----		
11	"	ラケット角度を作る技術
12	"	より速いラケットヘッドスピードを生み出す技術
13	"	ラケットヘッドスピードを調整する技術
14	"	情報処理に有利な条件を備えた移動技術
15	"	より早く各種打球大成体勢をとるための移動技術
16	"	次打球の打球条件をよくするための移動技術
17	"	長時間かつ長期間の競技会でのプレーに対応するための技術
18	"	シングルの戦術と技術の関係
19	"	シングルの戦略と戦術の関係
20	"	予備日
-----		
21	"	ダブルスのペアの構成
22	"	ダブルスの戦術と技術の関係
23	"	ダブルスの戦略と戦術の関係
24	"	年間競技計画の作成
25	"	トップレベルのプレイヤーに対するコーチング
26	"	準トップレベルのプレイヤーに対するコーチング
27	"	競技を開始する年代のプレイヤーに対するコーチング
28	"	コーチングシステムの成功例（世界レベル）
29	"	"（国内ジュニアレベル）
30	"	予備日

## 柔道コーチング演習

単位数	3単位	担当教員	増地克之
授業時間	1～3学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	柔道に関する全般的な理論及び方法論の理解。		
参考図書	松本芳三：柔道のコーチング 講道館編：嘉納治五郎		
評価法	筆記試験，レポート提出。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	増地克之	柔道の歴史の変遷
3	"	嘉納治五郎と指導理念
4～6	"	講道館柔道概説
7～10	"	柔道打術構造
11, 12	"	教科教育の柔道
13, 14	"	競技力向上
15～20	"	柔道の形(1)
21～25	"	" (2)
26～28	"	世界柔道
29, 30	"	柔道の問題点・課題

## 剣道コーチング演習

単位数	3単位	担当教員	香田郡秀
授業時間	1～3学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	剣道に関する文献研究，形の実習等を中心に，剣道のコーチングについて学習する。		
参考図書	宮本武蔵：五輪之書 柳生宗矩：兵法家伝書 剣道：高野佐三郎 他		
評価法	出席及びレポートにより評価する。		
授業計画			

回	担当教員		授業内容
1	香田郡秀	武道・剣道	概念形成史Ⅰ
2	〃	〃	〃 Ⅱ
3	〃	撃剣・剣術から剣道へ	
4	〃	撓競技から再び剣道へ	
5	〃	剣道の技と体系の変遷について	
6	〃	試合・審判法の変遷について	
7	〃	〃	
8	〃	五行之形	太刀一本目
9	〃	〃	太刀二本目
10	〃	〃	太刀三本目
11	〃	〃	太刀四本目
12	〃	〃	太刀五本目
13	〃	〃	小太刀一本目
14	〃	〃	小太刀二本目
15	〃	〃	小太刀三本目
16	〃	〃	まとめ
17	〃	日本剣道形	太刀一本目
18	〃	〃	太刀二本目
19	〃	〃	太刀三本目
20	〃	〃	太刀四本目
21	〃	〃	太刀五本目
22	〃	〃	太刀六本目
23	〃	〃	太刀七本目
24	〃	〃	小太刀一本目
25	〃	〃	小太刀二本目
26	〃	〃	小太刀三本目
27	〃	〃	まとめ
28	〃	審判法Ⅰ	
29	〃	〃 Ⅱ	
30	〃	〃 Ⅲ	

## 弓道コーチング演習

単位数	3単位	担当教員	森 俊男
授業時間	1～3学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	講義及び実習・演習を通して幅広く学習し、弓道のコーチングに関する理解を深める。		
参考図書	浦上 栄 他：歴史公論第5巻3号，雄山閣 浦上 栄 他，斎藤直芳：弓道および弓道史 平凡社 稲垣源四郎 他：日本の武道（弓道・なぎなたの部），講談社 稲垣源四郎：絵説弓道入門，東京書店 浦上 栄 他：現代弓道講座（弓具編），雄山閣		
評価法	レポート及び出席状況		
授業計画			

回	担当教員	授 業 内 容
1	森 俊 男	日本弓道史 1（弓矢の起源とその歴史）
2	”	” 2（流派の発生とその変遷）
3	”	” 3（現代弓道の状況・国際化）
4	”	弓の技術史（弓返り・手の内の働き・鉄砲）
5	”	日本の弓術について（歩射・騎射・堂射）
6	”	弓道の特性と技術（狙い・伸合・角見の働き）
7	”	歩射射術の内容（的前・敵前・数矢）
8	”	的前射術の基本（角見・勝手の働き）
9	”	足踏～弓構（各動作の基本）
10	”	打起～残身（応分の力・時機）
-----		
11	”	初心者射術指導法（近距離・中距離発射）
12	”	” （狙い・伸合・手の内の働き）
13	”	” （胴造・矢尺・頬付）
14	”	” （ゆるみ・早気など各種射癖）
15	”	” （指導の心得・留意点）
16	”	弓道稽古法（集団）稽古の種類とその方法）
17	”	” （練習計画・矢数・競技）
18	”	” （体配・稽古内容・目標）
19	”	” （個人）数・見取り・工夫稽古）
20	”	” （弓具のマッチング・上達）
-----		
21	”	射癖矯正法について（射の観察，早気，ゆるみ）
22	”	” （残身・射形・胴造）
23	”	” （弓手の各種射癖修正）
24	”	” （勝手の各種射癖修正）
25	”	” （射癖修正の為の補助具の利用）
26	”	弓道管理法（弓）（弓の変遷・種類・構造）
27	”	” （弓）（弓の成・材料とその性能）
28	”	” （矢）（矢の変遷・種類・性能）
29	”	” （牒）（牒の変遷・種類）
30	”	” （弦）（弦の種類・各民族の弓弦）

## 陸上競技の規則

単位数	1単位	担当教員	尾縣 貢
授業時間	1学期・集中		
標準履修年次	2年次		
学習目標	陸上競技をより深く理解するためには、規則を知っておく必要がある。観戦を目的とした初歩的な規則から始まり、競技会が運営できるまでについて学習する。		
参考図書	日本陸上競技連盟：陸上競技ルールブック，あい出版 関岡康雄編著：陸上競技の方法，道和書院		
評価法	出席，試験，レポートによる。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	尾 縣 貢	競技会役員・競技会一般規則	組織代表，技術代表
2	”	競走競技の規則	計時，トラックとレーン
3	”	” 用器具	トラック，ハードル
4	”	跳躍競技の規則	水平跳躍，垂直跳躍
5	”	” 用器具	規定，安全性
6	”	投てき競技の規則	回転投てき，助走投てき
7	”	” 用器具	重さ，長さ，サークル
8	”	競走競技の規則	定義，警告，失格
9	”	混成競技の規則	十種競技，七種競技
10	”	試験	

## 陸上競技の審判法

単位数	1単位	担当教員	尾縣 貢
授業時間	2学期・集中		
標準履修年次	2年次		
学習目標	陸上競技の規則を守り、競技会運営するためには審判技術が必要である。それぞれの審判員の役割、必要な技術について学習する。		
参考図書	日本陸上競技連盟：陸上競技ルールブック，あい出版 関岡康雄編著：陸上競技の方法，道和書院		
評価法	出席，試験，レポートによる。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	尾 縣 貢	競技会ディレクター	総括，I A A F 憲章
2	"	トラック，フィールド，混成競技，審判長	技術的問題，規定
3	"	決勝審判員，写真判定	電気計時，写真判定
4	"	各フィールド審判員	試技の判定，計測
5	"	競歩審判員	観察，歩形
6	"	観察員，計時員，スターター，出発係	スタート，フィニッシュ
7	"	場内指令，アナウンサー	統制権，情報の提供者
8	"	広告コミッショナー，ドーピング，コントロール	広告，薬物乱用取締
9	"	I T O (インターナショナル・テクニカル・オフィシャル)	I A A F 競技規則
10	"	試験	

## 陸上競技会の運営

単位数	1単位	担当教員	尾縣 貢
授業時間	2学期・集中		
標準履修年次	2年次		
学習目標	実際の陸上競技会を想定して、競技会を開催・運営するためのシュミレーションを行う。		
参考図書	日本陸上競技連盟：陸上競技ルールブック，あい出版 関岡康雄編著：陸上競技の方法，道和書院		
評価法	出席，試験，レポートによる。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	尾 縣 貢	競技会要項の作成	ローカルルール
2	"	プログラム広告，ゼッケン広告の依頼	広告，ゼッケン，寄付
3	"	申込からプログラム作成まで	申込方法，記載事項
4	"	競技時間のシュミレーション	人数の確認，時間帯
5	"	用器具の確認	公認一種，二種競技場
6	"	競技会役員の配置	役員の数，責任者
7	"	場内指令，アナウンサーの役割	統率権，情報の提供者
8	"	記録の集計方法	責任者，流れ作業の能率
9	"	公認記録の申請方法	県陸協，学連，陸連
10	"	試験	



## ダンス特別実習（ダンス基礎トレーニング）

単位数	1単位	担当教員	寺山由美
授業時間	1学期 金曜日 2時限		
標準履修年次	3・4年次		
学習目標	ダンスの基礎となる、立つ、歩く、回るなどの基礎技術をトレーニングする。自己の身体を見つめ、洗練された基本動作の習得を目的としている。		
参考図書	リンカーン・カースティン他：クラシック・バレエ 基礎技法と用語		
評価法	出席状況、レポート、テストなどで総合的に評価する		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	寺山由美	立つ・歩く	姿勢, 身体の調整, バーレッスン
2	"	立つ・歩く	"
3	"	立つ・歩く	"
4	"	捻る・反る	身体のコントロール, 脱力
5	"	捻る・反る	"
6	"	捻る・反る	"
7	"	動きの組み合わせ	ダンスムーブメントへの応用
8	"	動きの組み合わせ	"
9	"	動きの組み合わせ	"
10	"	テスト	

## ダンス特別実習（フォークダンス・社交ダンス）

単位数	1単位	担当教員	村田芳子
授業時間	2学期 火曜日 5時限		
標準履修年次	3・4年次		
学習目標	世界のフォークダンス(日本の民踊を含む)と簡単な社交ダンス(ジルバ・マンボ・ワルツなど)を取り上げ、学校の授業で扱う代表的な曲目の踊り方を習得するとともに、各々の踊りの背景と指導法について学習する。また、踊りの解説、郷土の踊り紹介、様々な場への応用についても学習する。		
参考図書	片岡康子・村田芳子監修：みんなのフォークダンス(ビデオ教材と解説), 学研		
評価法	出席状況, 発表, レポートなどで総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	村田 芳子	フォークダンスと社交ダンスの特性	民俗的・社交的ダンス, 文化理解
2	"	世界の代表的なフォークダンス (コロブチカ, タタロチカ, マイムマイム, オクラホマミクサー, ドードレブスカボルカ オスローワルツ, ミザルー など)	世界の踊り文化, 踊りの背景・由来・特徴 踊りの隊形, ステップ, ポジション パートナーチェンジ, ボルカ, ワルツ, 解説・教えあい
3	"	日本の代表的な踊り(阿波踊り, ソーラン節 エイサー, 佐渡おけさ など)	日本の民踊の特徴, 祭りと踊り, 力強い踊り, 軽快な踊り, 静かな踊り
4	"	郷土の踊りの紹介(教えあい)	歌詞と手振り, 足取り
5	"	歓待な社交ダンス(マンボ, ジルバ, ディスコ, ワルツ など)	ラテンのリズム, 基本ステップ 現代のリズム
6	"	ダンス交流会, まとめ	交流会, 様々な機会への応用

## 柔道特別実習

単 位 数	1.5 単位	担 当 教 員	岡田弘隆, 小俣幸嗣
授 業 時 間	1 ~ 3 学期 火曜日 5 時限		
標準履修年次	3 年次		
学 習 目 標	高度な柔道技術修得を目標とし, 乱取を中心とした実践的な練習法を行う。		
参 考 図 書	竹内善徳「柔道」, 不昧堂出版 岡野功「私の得意技」		
評 価 法	出席, 試験およびレポートによる。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1	小 俣・岡 田	柔道技術の構造
2	"	技術練習法 ( 1 )
3	"	" ( 2 )
4 ~ 6	"	投技, 手技
7 ~ 9	"	腰技
10 ~ 12	"	足技
13 ~ 17	"	捨身技
18	"	投技総合実習
19 ~ 21	"	固技, 抑込技
22 ~ 24	"	絞技
25 ~ 27	"	関節技
28 , 29	"	総合実習
30	"	試験

## 剣道特別実習

単 位 数	1.5 単位	担 当 教 員	香田郡秀，有田祐二，鍋山隆弘
授 業 時 間	1～3 学期 火曜日 5 時限		
標準履修年次	3 年次		
学 習 目 標	日本剣道形，五行の形，審判法，及び互格稽古の実習により，より高い剣道技術の習得を旨とし，将来の剣道指導者，実践者としての資質の向上をはかる。		
参 考 図 書	全日本剣道連盟：日本剣道形解説書 全国茗友会：五行之形 全日本剣道連盟：剣道試合審判規則		
評 価 法	出席及び技能習得状況により評価する。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1	香田・有田・鍋山	日本剣道形 太刀一本目
2	"	" 二本目
3	"	" 三本目
4	"	" 四本目
5	"	" 五本目
6	"	" 六本目
7	"	" 七本目
8	"	小太刀一本目
9	"	" 二本目
10	"	" 三本目
-----		
11	"	" 太刀一～七本，小太刀一～三本
12	"	" 太刀一～七本，小太刀一～三本
13	"	" 発表演武
14	"	" "
15	"	五行之形 太刀一本目
16	"	" 二本目
17	"	" 三本目
18	"	" 四本目
19	"	" 五本目
20	"	" 小太刀一本目
-----		
21	"	" 二本目
22	"	" 三本目
23	"	" 太刀一～五本，小太刀一～三本
24	"	" 太刀一～五本，小太刀一～三本
25	"	" 発表演武
26	"	" "
27	"	" 審判法及び互格稽古
28	"	" "
29	"	" "
30	"	" "

## サッカー競技会の運営

単位数	1単位	担当教員	浅井 武
授業時間	2学期 集中		
標準履修年次	2年次		
学習目標	実際のサッカー競技会の企画・運営・評価を実践することにより、競技会開催の運営方法を学習する。		
参考図書	随時紹介する。		
評価法	出席状況，レポートの成績により，総合評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	浅井 武	オリエンテーション
2	”	競技会要項の作成
3	”	プログラム広告・協賛企業の選択と依頼
4	”	各チームへの参加申し込みと組み合わせ作成
5	”	競技審判割り当ておよび審判法
6	”	傷害と事故対策
7	”	施設・設備・器具の確認
8	”	運営の実際（財政を含む）
9	”	記録と報道
10	”	まとめ

## 柔道競技会の運営と審判法

単位数	1単位	担当教員	小俣幸嗣，岡田弘隆，増地克之
授業時間	3学期 集中		
標準履修年次	2年次		
学習目標	高校生を対象とした親善競技会を実際に企画・運営することにより，競技に関する諸規則，運営要領を知り，実際の職務の分掌や管理を学習する。		
参考図書	講道館柔道試合審判規定 国際柔道連盟試合審判規定 審判員マニュアル		
評価法	出席と実技による。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	小俣幸嗣・岡田弘隆・増地克之	競技会要項	大会運営要綱，SOR
2	〃	募集からプログラム作成	申し込み用紙，体重別
3	〃	会場設定と時程	武道館，式次第
4	〃	競技役員の仕事	役員，係員
5	〃	競技方法	抽選，敗者復活
6	〃	審判員マニュアル	全柔連，IJF
7	〃	審判規定（国内）	講道館柔道試合審判規定
8	〃	審判規定（国際）	国際柔道連盟試合審判規定
9	〃	まとめ	
10	〃	試験	

## バレーボールイベントの企画と実践

単 位 数	3単位	担 当 教 員	都澤凡夫, 松田裕雄
授 業 時 間	1～3学期 集中		
標準履修年次	1～4年次		
学 習 目 標	地域に対し, スポーツ・バレーボールの魅力如何に伝えるか? Vリーグ・ホームゲーム「10-11V リーグ in つくば」の企画運営に関わる中で, 何かを「人に魅せる」「人に伝える」ということに対して自らの方法論とスキルを確立し「ヒト・コトづくり」の神髄を習得していくこと		
参 考 図 書	1) 2003～2006 東西インカレ・オペレーションマニュアル 2) 受講生自らが定める座右の書		
評 価 法	報告書作成及び企画プレゼンテーション		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	都澤・松田	《地学連携によるスポーツの魅力創出》 地域クラブ, NPO組織, 一般企業, 自治体等と連携し, 魅力溢れるスポーツイベントをプロデュースしていく。そして市民が一体感を味わえる瞬間を創ることで, 地学連携でのまちづくりに大きな期待と希望をもたらしていくことが本授業の概要である。	競技力, 育成力, 創成力, Vリーグ, JVA
2	〃		顕在化, イノベーション, クラスタ, 地学連携
3	〃		マーケティング, 会議マネジメント, 財務
4	〃		マネジメント, 環境マネジメント, 理念, 信念, アイデンティティ, 広報戦略, 企画戦略, 総合戦略, 産学官民連携, つくばスタイル, つくば市, つくばエクスプレス, ロハスマーケティング, ブランディング, 協賛企業, 筑波産クラブ
5	〃	具体的にはVリーグ・ホームゲーム	
6	〃	「10-11V リーグ in つくば」の企画運営を行なう(1, 2, 3月開催)	
7	〃		
8	〃		
9	〃		
10	〃		

## フラッグフットボール指導法

単 位 数	1単位	担 当 教 員	松元 剛
授 業 時 間	1学期 集中		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	フラッグフットボールのスポーツ特性を理解するとともに、その教材としての教育的価値について学習し、発育発達段階に応じた指導法を習得する。		
参 考 図 書	日本フラッグフットボール協会発行「子どもが育つフラッグフットボール」		
評 価 法	出席、レポート、試験による。		
	備考：日本フラッグフットボール協会公認「教育インストラクター初級」の取得が可能。		

### 授 業 計 画

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	松元 剛	フラッグフットボールのスポーツ特性	スポーツ特性
2	岡出美則	フラッグフットボールの教育的価値と教材体系	教材
3	"	フラッグフットボールのゲームパフォーマンス評価	評価
4	松元 剛	発育発達段階に応じたゲーム指導	小学校低学年
5	"	発育発達段階に応じたゲーム指導	小学校中学年
6	"	入門ルール（4対4ゲーム）と作戦づくり	4対4ゲーム
7	"	入門ゲーム（4対4ゲーム）指導	室内競技
8	"	入門ルール（5対5ゲーム）と作戦づくり	5対5ゲーム
9	"	入門ゲーム（5対5ゲーム）指導	屋外競技
10	"	試験	



- 1 . 專門科目
- ( 4 ) 卒業研究領域別演習

## 体育哲学演習Ⅰ

単位数	2単位	担当教員	佐藤臣彦
授業時間	2学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	研究方法に関する基本文献の講読を通し，哲学的研究のための基礎学力を養う。		
参考図書	オリエンテーション時に指示する。		
評価法	出席，期末試験で総合的に判定する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	佐藤臣彦	オリエンテーション
2～19	〃	テキスト講読
20	〃	テスト

## 体育哲学演習

単 位 数 2 単位 担 当 教 員 佐藤臣彦  
授 業 時 間 3 学期 木曜日 4・5 時限  
標準履修年次 3 年次  
学 習 目 標 体育哲学に関する基本文献の購読を通し，専門書の読解力および専門知識の涵養をはかる。  
参 考 図 書 オリエンテーション時に指示する。  
評 価 法 出席，期末試験で総合的に判定する。  
授 業 計 画

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1	佐 藤 臣 彦	オリエンテーション
2 ~ 19	”	テキスト講読
20	”	テスト

## スポーツ倫理学演習Ⅰ

単位数 2単位 担当教員 ( )  
 授業時間 1学期 木曜日 4・5時限  
 標準履修年次 3年次  
 学習目標

参考図書

評価法  
授業計画

回	担当教員	授業内容
1	( )	
2, 3	"	
4, 5	"	担当者・授業内容等については決定次第掲示する。
6, 7	"	
8, 9	"	
10	"	
-----		
11, 12	"	
13, 14	"	
15, 16	"	
17, 18	"	
19	"	
20	"	

## スポーツ倫理学演習

単位数 2単位 担当教員 ( )  
授業時間 2・3学期 木曜日 2時限  
標準履修年次 4年次  
学習目標

参考図書

評価法  
授業計画

回	担当教員	授業内容
1	( )	
2	"	
3	"	
4	"	
5	"	
6	"	担当者・授業内容等については決定次第掲示する。
7	"	
8	"	
9	"	
10	"	
11	"	
12	"	
13	"	
14	"	
15	"	
16	"	
17	"	
18	"	
19	"	
20	"	

## 体育授業論演習

単位数	3単位	担当教員	岡出美則，長谷川悦示
授業時間	1～3学期 水曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	体育授業研究の成果と研究方法について，学習指導論に焦点を当てながら，理解を深める。		
参考図書	竹田清彦他：体育科教育学の探求，大修館書店，1977 シーデントップ，D. 著：体育の教授技術，大修館書店，1988 久保健編：からだ育てと運動文化，大修館書店，1997 中村敏雄編 1999 〕 戦後体育実践論資料編，創文企画，1999 坂元忠芳：教育実践記録論，あゆみ出版，1983 Pié ron, M & Cheffers, J. : Research in Sport Pedagogy. Hofmann, 1988 Martinek, T. J: Psycho-Social Dynamics of Teaching Physical Education. Brown & Benchmark, 1991 Mawer, M : The Effective Teaching of Physical Education. Longman, 1995 Scherler, K. u. a.: Sport unterrichten. Hofmann, 1993 Jewett, E. et al. : The Curriculum Process in Physical Education. 2nd. ed. Wm. C. Brown, 1995 Silverman, S. J. et al: Student Learning in Physical Education, Human Kinetics, 1996 Schiemer, S.: Assessment Strategies for Elementary Physical Education, Human Kinetics, 1999		
評価法	レポート並びにテスト		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	岡出・長谷川	体育科教育学の研究対象
2～8	"	戦後の日本の体育実践
9～10	"	実践録の検討をめぐる論議
11～12	"	教科内容論
13～15	"	教材づくり論
16～18	"	教授行為論と学習評価論
19～20	"	実践づくりの課題
21～23	"	子どもの認識研究
24～26	"	教師の認識研究
27～30	"	教師教育研究

## 体育授業観察・分析法演習

単位数	2単位	担当教員	岡出美則，長谷川悦示
授業時間	1学期 集中		
標準履修年次	3年次		
学習目標	実際の授業観察を通して，体育授業の観察法，データの収集法並びに分析方法についての理解を深める。		
参考図書	竹田清彦他：体育科教育学の探求，大修館書店，1977 シーデントップ，D. 著：体育の教授技術，大修館書店，1988 高橋健夫編：体育の授業を創る，再版，大修館書店，1995 高橋健夫編著：体育を観察・評価する，明和出版，2003 Metzler, M.W.: Instructional Supervision for Physical Education, Human Kinetics, 1990		
評価法	レポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	岡出・長谷川	体育授業の観察，記述パラダイム	プロセス，プロダクト研究，綴り方
2	"	体育授業の観察法	授業場面の期間記録，学習行動の記録
3	"	"	
4	"	データの収集方法の検討	学習者の情緒的雰囲気の記録
5	"	"	教師行動の記録．データの収集方法
6	"	データの分析方法の検討	
7	"	"	
8	"	"	
9	"	模擬授業案の検討	模擬授業
10	"	"	
11	"		
12	"		
13	"	授業実践の観察，記録	
14	"	"	
15	"	"	
16	"	記録データの分析	
17	"	"	
18	"	授業の評価並びに反省	
19	"	"	
20	"	"	

## 体育科教育学演習

単位数	3単位	担当教員	岡出美則，長谷川悦示
授業時間	2学期 木曜日 1・2時限 3学期 木曜日 1時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	体育のカリキュラム論の研究成果について理解を深める。		
参考図書	Jewett, E. et al. : The Curriculum Process in Physical Education. 2nd. ed. Wm. C. Brown, 1995 MaFee, G. et al. : Education, Sport and Leisure. Meyer & Meyer, 1997 Penney, D. et al. : Politics, Policy and Practice in Physical Education. E & FN Spon, 1999 Silverman, S. J. et al. : Student Learning in Physical Education. Human Kinetics, 1996 竹田清彦他編: 体育科教育学の探求, 大修館書店, 1997 高橋健夫編: 体育科教育学入門, 大修館書店, 2002		
評価法	レポート並びにテスト		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1～3	岡出・長谷川	カリキュラム論の対象	カリキュラム
4～7	〃	戦後日本の学習指導要領にみる 教科内容領域編成論の変遷	素材選択, 素材配列
8～10	〃	価値志向とカリキュラムのタイプ	価値志向
11～13	〃	種目型のカリキュラム	種目型
14～16	〃	テーマ型のカリキュラム	テーマ型
17～19	〃	学校段階に応じたカリキュラム	学校段階
20～22	〃	年間計画づくり	年間計画
23～25	〃	単元計画づくり	単元計画
26～28	〃	選択制授業のカリキュラム	選択制
29～30	〃	選択科目のカリキュラム	



## 特殊体育学演習

単位数	4単位	担当教員	齊藤まゆみ, 澤江幸則
授業時間	2・3学期 木曜日 1・2時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	特殊体育学およびその周辺領域における研究成果とその方法について学ぶとともに, アダプテッド・スポーツに関する科学的研究態度を養う。		
参考図書	1) Goodman, S.: Coaching Athletes with Disabilities, 1983 2) Winnick, J.P.: Adapted Physical Education and Sport, 2005		
評価法	授業出席状況およびレポートなどを総合して行う。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1・2	齊藤・澤江	オリエンテーション
3～6	〃	アダプテッド・スポーツにおける研究対象
7～10	〃	アダプテッド・スポーツに対する研究調査方法
11～14	〃	アダプテッド・スポーツに関する研究成果
15～18	〃	アダプテッド・スポーツに関する研究課題
19～40	〃	調査発表と討論

(各自関心のある先行研究を調べ発表し参加者とともに討論を行う)

## アダプテッド・スポーツ演習

単 位 数	4単位	担 当 教 員	齊藤まゆみ，澤江幸則
授 業 時 間	1～3学期 木曜日 5時限 及び集中		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	さまざまなアダプテッド・スポーツ場面を介して，座学の知識を具体的なものとしていけるようにする。そして現場を想定した実践的能力を養う。		
参 考 図 書	1) 後藤邦夫監修：バリアフリーを目指す体育授業，杏林書院，2001． 2) 日本障害者スポーツ協会編：障害者のスポーツ指導の手引き，ぎょうせい，2006．		
評 価 法	授業出席状況およびレポートなどを総合して行う		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1・2	齊 藤・澤 江	オリエンテーション
3～32	"	アダプテッド・スポーツの活動および指導法（実技指導実習）
33～40	"	アダプテッド・スポーツにおけるアセスメントの実際
41～50	"	アダプテッド・スポーツにおける教材づくり
51～58	"	仮想事例に対する指導計画作成
59・60	"	まとめ

## 外国体育・スポーツ史演習

単位数	2単位	担当教員
授業時間	2・3学期 集中	
標準履修年次	3年次	
学習目標	欧文のスポーツ史関連学術論文の理解力を高める。	
参考図書	学術論文の内容により適宜指定する。	
評価法	出席，課題発表，レポートにより評価。	
授業計画		

---

回	担当教員	授業内容
1～20		The Sports Historian 及び The International Journal of the History of Sport に掲載されている学術論文を適宜選択して読みすすめる。

---

## 日本体育・スポーツ史演習

単位数	2単位	担当教員	大熊廣明
授業時間	2・3学期 木曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	日本の伝統的なスポーツを知り、わが国の体育・スポーツ史に対する理解を深める。		
参考図書	新田一郎：相撲の歴史，山川出版社，1994 山田智子：相撲の民俗学，東京書籍，1996 渡辺融・桑山浩然：蹴鞠の研究，東京大学出版会，1994 宇野要三郎監：現代弓道講座 第3巻 射法編（下），雄山閣出版，1969 波多野鷹：鷹狩りへの招待，筑摩書房，1997 根津光男：将軍の鷹狩り，同成社，1999		
評価法	出席，レポートを総合して評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～5	大熊廣明	相撲の歴史に関する主要著書・論文を講読する。
6～10	〃	蹴鞠に関する主要著書・論文を講読する。
11～15	〃	流鏝馬に関する主要著書・論文を講読する。
16～20	〃	鷹狩りに関する主要著書・論文を講読する。

## 体育・スポーツ史研究法演習・実習

単位数	2単位	担当教員	大熊廣明, 真田久
授業時間	1学期 木曜日 4時限 集中		
標準履修年次	3年次		
学習目標	体育・スポーツ史の研究法について理論的, かつ実践的に学習する。		
参考図書	成田十次郎先生退官記念会編: 体育・スポーツ史研究の展望, 不昧堂出版, 1996		
評価法	出席・レポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	大熊・真田	オリエンテーション
2	"	日本体育・スポーツ史の研究法について(古代・中世)
3	"	" (近代・現代)
4	"	外国体育・スポーツ史の研究法について(古代・中世)
5	"	" (近代・現代)
6	"	伝統スポーツの研究法について
集中 (7月)	"	史料館にて体育・スポーツ史研究法の実習を行う (国立国会図書館等)

## スポーツ歴史人類学演習

単位数	2単位	担当教員	真田 久
授業時間	2・3学期 木曜日 2時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	スポーツ（歴史）人類学に関する研究文献を通して、国内外の研究動向と研究方法を修得する。		
参考図書	寒川恒夫編，教養としてのスポーツ人類学，大修館書店，1994 寒川ほか（編）民族遊戯大事典，大修館書店，1998		
評価法	出席，レポートによる		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～5	真田 久	伝統スポーツに関する研究論文を講読する。
6～10	〃	民族スポーツに関する研究論文を講読する。
11～15	〃	スポーツ（歴史）人類学の研究方法に関するわが国の文献を講読する。
16～20	〃	スポーツ（歴史）人類学の研究方法に関する外国文献を講読する。

## 武道史演習

単位数	4単位	担当教員	藤堂良明・酒井利信
授業時間	2・3学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	近世武道史の流れの中で特筆すべき事象に関連する文献の読解を行い、わが国武道の心身観や技術観等について現代武道と関連させながら考察する。		
参考図書	「武道」(日本史小百科), 東京堂 中学集 剣法撃刺論 古文書解読字典, 柏書房		
評価法	レポートまたは筆記試験		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	藤 堂 良 明	武道史研究の現状とその把握
3, 4	"	武道史先行文献研究の紹介
5, 6	"	武道史に関する文献の概要
7 ~ 19	"	活字化された代表的文献の読解と検討 ( 武道論・柔道・剣道・弓道・その他に関連する文献を使用 )
20	"	まとめ
-----		
21, 22	酒 井 利 信	武道文献の書誌学的価値
23, 24	"	武道文献の解読法
25 ~ 38	"	武道文献の解読の実際
38, 39	"	論文の現状と将来の展望
40	"	まとめ

## 武道論演習

単位数	4単位	担当教員	酒井利信
授業時間	2・3学期 木曜日 1・2時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	武道における技術論・心法論・修行論などに関する資料の分析を通して、伝統的な身体運動文化としての武道の特性を明らかにしていく。		
参考図書	藤堂良明他：武道を知る，不昧堂 入江康平他：武道文化の探究，不昧堂		
評価法	レポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	酒井利信	武道論研究の現状について
3, 4	"	"
5, 6	"	近世武道論に関する具体的先行研究の紹介
7, 8	"	"
9, 10	"	武道論に関する代表的研究の解説とその検討
11, 12	"	"
13, 14	"	"
15, 16	"	"
17, 18	"	"
19, 20	"	まとめ
21, 22	"	近世武道論に関する文献の紹介と解説
23, 24	"	"
25, 26	"	近代武道論に関する文献の紹介と解説
27, 28	"	"
29, 30	"	"
31, 32	"	"
33, 34	"	"
35, 36	"	現代武道論に関する分権の解説
37, 38	"	"
39, 40	"	まとめ



## スポーツ社会学演習

単位数	2単位	担当教員	清水 諭
授業時間	1・2学期 木曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	現代のスポーツや身体文化の状況を以下のテキストを用いつつ、幅広く分析する視角を身につける。それとともに、発表や質疑応答をとおして議論する能力を高める。		
参考図書	西澤晃彦・渋谷 望：社会学をつかむ，有斐閣，2008 清水諭編：オリンピック・スタディーズ，せりか書房，2004 上野俊哉・毛利嘉孝：実践カルチュラル・スタディーズ，ちくま新書，2002		
評価法	授業における議論への参加度とレポートによる総合評価		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～15	清水 諭	現代の文化状況においてスポーツや身体を分析，考察するために上記の参考図書を読み，議論する。
16～20	〃	各自のテーマを設定し，発表と討論を行う。

## スポーツ社会学演習

単位数	2単位	担当教員	清水 諭
授業時間	1学期 集中		
標準履修年次	3年次		
学習目標	身体と社会との関わりを新たなスポーツとしてのサーフィンとそれを志向する若者の身体性から調査、分析し、そのことから社会科学の実証について認識を深める。		
参考図書	ピエール・ブルデュー、石井洋二郎訳：ディスタンクシオン ，藤原書店，1990 福武直，牧原治郎：社会調査法，有斐閣双書 J. L. ピーコック，今福龍太訳：人類学と人類学者，岩波書店，1988		
評価法	授業における討論への参加度とレポートによる総合評価。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～10	清水 諭	現代スポーツの読み解き方 ポストモダンの社会と新たなスポーツとしてのサーフィン P.ブルデューの理論と実践 社会学における身体 テーマ設定について 調査方法の検討 調査票の作成と検討 調査のリハーサル
11～20	"	調査実習地での調査 調査についての討論 レポート作成

## 現代スポーツ論演習

単位数	2単位	担当教員	菊 幸一, 松村和則
授業時間	1学期 水曜日 3時限(菊) 3学期 木曜日 4時限(松村)		
標準履修年次	3年次		
学習目標	スポーツ社会学の基礎理論を学び, 具体的な研究テーマ発見につなげていく。		
参考図書	Jay R. Mandle & Joan D. Mandle : Caribbean Hoops - The Development of West Indian Basketball - , Gordon and Breach, 1994		
評価法	レポートによる評価		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	菊 幸一	脱近代論とスポーツ	近代スポーツ, ポストモダン, 記号消費
2	"	"	メディアスケープ, 消費文化のテキスト
3	"	"	アイデンティティ, ジェンダー
4	"	ドーピング	パワーアップ, 高度競技
5	"	"	ドラッグテスト, ベン・ジョンソン
6	"	"	公平, 健康, 商業主義
7	"	身体と文化	規律化, 自然身体, 近代装置
8	"	"	ジェンダー, スポーツの身体
9	"	"	身体ヘゲモニー, ダイエット, 身体支配
10	"	スポーツの論の課題	文化・身体・スポーツ, 社会学の可能性
1	松村和則	スポーツのグローバル化	
2	"	バスケットボールという文化	
3	"	文化伝播～NBAとは何か?～	
4	"	カリブ海という地域	
5	"	トリニダード＝トバゴはどこだ! その地域差が意味するもの	
6	"	地域の自立性とスポーツの商業化	
7	"	「地域」の主体性とは何か?	
8	"	文化の民主化とバスケットボールの関係	
9	"	南北問題, ヘゲモニー, スポーツ	
10	"	スポーツの可能性とは?	

## スポーツ社会学研究法演習

単位数	2単位	担当教員	松村和則，菊 幸一，清水 諭
授業時間	2・3学期 木曜日 2時限（松村・菊・清水）		
標準履修年次	4年次		
学習目標	社会学，文化人類学における研究法をテキストから学び，議論する。そのことから現代社会におけるスポーツや身体について考察する力をつける。		
参考図書	P.ブルデュー（田原音和監訳）：社会学の社会学，藤原書店，1991 P.ブルデュー（石井洋二郎訳）：ディスタンクシオンⅠⅡ，藤原書店，1990 R.エマーソンら（佐藤郁哉ら訳）：方法としてのフィールドノート，新曜社，1998		
評価法	授業における討論への参加度とレポートによる総合評価。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～10	松村・菊・清水	テキスト『ディスタンクシオンⅠ，Ⅱ』をもとにしながら，P.ブルデューの思考を学び，社会的空間と身体，好みや趣味について議論する。
11～15	〃	テキスト『方法としてのフィールドノート』をもとにしながら，フィールドワークの方法について考え，議論する。
16～20	〃	スポーツ社会学研究における方法論上の課題について，各自がテーマを設定し，発表と討論を行う。

## 体育・スポーツ経営学演習

単位数	2単位	担当教員	清水紀宏
授業時間	2・3学期 水曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	学校運動部、プロスポーツ、フィットネスクラブをめぐる問題を多角的に理解するとともに、その課題解決の処方箋をグループ討議を通じて作り上げる。		
参考図書			
評価法	討議のための資料準備状況，討議での発言状況，討議結果のプレゼンテーション，などを総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～2	清水紀宏	学校運動部の現代的在り方を討議するに必要な基礎知識を諸資料（中教審答申，教課審答申，保体審答申，各種統計資料）に基づき理解する。
3～4	〃	全体討議（運動部をめぐる問題のリストアップと問題の構造化 - 本質的問題と派生的問題の整理 - ）。
5～6	〃	グループ討議（運動部活動の役割をベースに，問題解決の処方箋・改善策を具体的に論議する。あわせて，地域スポーツへの影響や両者の協力関係についても検討する）。
7～8	〃	発表（運動部活動が今後果たすべき役割と，そのための新たな仕組みについてグループ討議のまとめを発表し，意見交換を行う）。
9～11	〃	プロスポーツ経営及びフィットネスクラブ経営の将来像を討議するための基礎知識・情報を理解し，テーマの選択及びグルーピングを行う。
12～18	〃	プロスポーツ経営及びフィットネスクラブ経営に関するテーマについて，ディベートを行う。
19～20	〃	賛否両グループの主張と根拠を発表し，その説得力等を全員で採点する。

## 体育・スポーツ経営学演習

単 位 数	2単位	担 当 教 員	柳沢和雄
授 業 時 間	2・3学期 木曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	学校体育経営,地域のスポーツ経営,商業施設の経営,スポーツイベントのマネジメントなど,学生の関心領域や課題毎にグループを作り,資料収集と事例調査を行い,集団討議により課題に関する理解を深める。事例調査は,授業時間以外でグループ毎に行う。		
参 考 図 書	八代勉編者:体育・スポーツ経営学講義,大修館書店 宇土正彦:学校体育経営ハンドブック,大修館書店 日本体育・スポーツ経営学会編:テキスト総合型地域スポーツクラブ,大修館書店 宇土正彦:社会体育ハンドブック,体育館書店 パークハウス:スポーツマネジメント,大修館書店		
評 価 法	グループの課題に関する理解度を評価するために,各時間のグループワークのレポートとまとめのレポート課す。		

### 授 業 計 画

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1	柳 沢 和 雄	経営領域論別現代的課題の概説(1):学校体育経営と地域スポーツ経営の現代的課題について概説する。
2	"	経営領域論別現代的課題の概説(2):商業スポーツ施設経営とスポーツイベントの現代的課題について概説する。
3	"	個別の研究課題の抽出とグルーピング:個別に関心ある研究課題を整理し,類似課題のグルーピングをする。
4~8	"	グループ別資料収集と集団討議:課題別に収集した資料を持ち寄り,発表と討議を行う。
9	"	課題の整理と問題点の抽出:討論をまとめ,グループの問題を絞る。
10		
11~16	"	具体的な事例調査の検討とまとめ:課題に関する具体的事例にあたり,収集した事例の資料整理と考察を行う。
17~20	"	課題別グループの発表と討議:グループのまとめを発表し,課題解決について討議する。

## 体育・スポーツ経営学演習・実習

単位数	2単位	担当教員	柳沢和雄，清水紀宏
授業時間	1学期 水曜日 3時限		
	集中		
標準履修年次	3年次		
学習目標	特定の学校現場での学校体育経営評価の調査計画及び実習を行い，体育経営の現実を理解するとともに，体育経営評価の方法や社会調査の方法を習得する。		
参考図書	八代勉編者：体育・スポーツ経営学講義，大修館書店 宇土正彦：学校体育経営ハンドブック，大修館書店 日本体育・スポーツ経営学会編：テキスト総合型地域スポーツクラブ，大修館書店 野中郁次郎：経営管理，日経文庫		
評価法	実習の準備状況や取り組み，調査のまとめのレポート課す。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	柳 沢・清 水	学校体育経営の構造に関する確認：学校体育経営の構造と現代的課題を復習する。
2	"	学校体育経営をめぐる経営課題の抽出：各自の経営課題や関心を問い，調査実習における課題整理とゲーピングを行う。
3～5	"	グループ課題の検討と具体化：収集した資料を基に，課題の理解を深め，課題を絞り込む。
6	"	学校体育経営評価の全体像と経営調査・社会調査の方法：経営評価の全体像と社会調査方法を理解する。
7～9	"	調査票作成：課題毎の調査票を作成する。
10	"	調査実習の打ち合わせ：調査実習の手順や留意事項，役割分担を行う
		経営調査の役割分担と調査内容の確認
		運動生活調査の方法の確認
集中	"	顧問・キャプテン面接の確認
		体育主任・校長面接の確認
		運動生活調査の実施
		顧問面接，キャプテン面接の実施
		体育主任・校長面接の実施
		部活動観察の実施
		授業観察の実施
		施設用具調査の実施
		保護者調査の実施

## 体育・スポーツ経営学研究法演習

単位数	2単位	担当教員	柳沢和雄，清水紀宏
授業時間	2学期 木曜日 2時限		
	集中		
標準履修年次	4年次		
学習目標	体育・スポーツ経営学に関する基礎的文献を購読し，体育・スポーツ経営現象の認識方法や論文のまとめ方について議論する。また，一般経営学の理論，特にマネジメント論・経営戦略論・マーケティング論・組織論を応用した研究論文を参考に研究方法の理解を深める。		
参考図書	宇土正彦：体育管理学，大修館書店 八代勉編者：体育・スポーツ経営学講義，大修館書店 日本体育・スポーツ経営学会編：テキスト総合型地域スポーツクラブ，大修館書店 野中郁次郎：経営管理，日経文庫 スポーツ産業学会監訳，スポーツマネジメント，大修館書店 スポーツマネジメント研究会編訳，スポーツマーケティング交換過程の経営，道和本書院		
評価法	演習における資料提出，及び議論への参加状況で総合評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	柳 沢・清 水	演習の進め方に関するオリエンテーション。 体育・スポーツ経営現象に対する個別の関心事の抽出。
2～5	"	「体育管理学」「体育・スポーツ経営学講義」をもとにしながら，日本における体育・スポーツ経営学の理論と研究方法を検討する。
6～10	"	「経営管理」「スポーツマネジメント」等の文献を参考に，経営戦略論，経営組織論，マーケティング論の考え方について議論する。
11～20	"	体育・スポーツ経営をめぐる個別の関心事に関する関連文献をレポートし，それをもとに課題設定や研究方法，まとめ方に関する検討を行う。



## 体育心理学演習

単 位 数	2単位	担 当 教 員	坂入洋右
授 業 時 間	1・2学期 水曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	スポーツ心理学に関する英文文献を読んで討論することを通して、専門的な知識と読解力を深めるとともに、心理学的思考を訓練する。		
参 考 図 書	Weinberg, R. & Gould, D. 2003 Foundations of Sport and Exercise Psychology. Human Kinetics.		
評 価 法	出席状況，担当部分の発表内容，討論。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1, 2	坂 入 洋 右	Sport and Exercise Psychology の基本の解説
3, 4	"	Personality and Sport
5, 6	"	Motivation
7, 8	"	Arousal, Stress, and Anxiety
9, 10	"	Competition and Cooperation
11, 12	"	Feed back and Reinforcement
13, 14	"	Intrinsic Motivation
15, 16	"	Team Dynamics
17, 18	"	Group Cohesion
19, 20	"	総合的討論

## 体育心理学演習

単位数	2単位	担当教員	吉田 茂
授業時間	1・2学期 木曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	体育心理学実験・調査に必要な心理統計の基礎と手法を習得する。		
参考図書	資料プリントを配布		
評価法	レポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～10	吉田 茂	心理統計の基礎（統計概念，t検定，分散分析，相関）
11～20	＼	心理統計の具体的手法（パソコンを利用した実習）

## 体育心理学演習

単 位 数	2単位	担 当 教 員	吉田 茂，中込四郎，坂入洋右
授 業 時 間	3学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	体育心理学における実験・調査について理解を深め，データ収集，分析，心理学的考察の方法を実践的に学ぶ。主な課題として，知覚運動学習，パーソナリティーテスト，質問紙調査法の実際を取り上げる。		
参 考 図 書	体育心理学実験指導研究会（編）：体育心理学実験実習概説，大修館書店 伊藤隆二・松原達哉（編）：心理テスト法入門，日本文化科学社		
評 価 法	出席およびレポート，発表，討論		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1, 2	吉 田 茂	体育心理学の実験・調査法の概説，テーマ選択，目的・方法の確認
3, 4	”	予備実験および本実験
5, 6	”	データの分析，作図，作表，およびレポート作成
7, 8	中 込 四 郎	各種心理テストの紹介ならびに理解
9, 10	”	パーソナリティーテストの施行，集計，解釈
11, 12	”	結果の分析，解釈，および報告書の作成
13, 14	坂 入 洋 右	質問紙調査法の概説，テーマ選択，目的・方法の確認
15, 16	”	質問紙を用いた調査の実施
17, 18	”	結果の分析，およびレポート作成
19, 20	吉田・中込・坂入	発表会：担当テーマについて発表し討論する

## 体育心理学演習

単位数	2単位	担当教員	中込四郎
授業時間	1・2学期 集中		
標準履修年次	4年次		
学習目標	体育・スポーツ心理学領域での研究論文を読み，関連テーマの理解および研究論文作成の方法を学ぶ。		
参考図書	特になし。毎回，研究論文を取り上げる。		
評価法	討議への参加状況およびレポート課題		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～20	中込四郎	本授業では，体育・スポーツ心理学関連の学術雑誌から関心のある掲載論文を履修学生自身が探し出し，毎時間，2名が担当した論文を報告する。報告者は所定の書式に従って抄録を作成する。発表されるそれぞれの研究論文の内容理解そしてそこでの研究課題等について討議する。また，卒業論文作成に繋がるよう各自の研究課題を具体化する作業を行う。

## スポーツ産業論演習

単位数	2単位	担当教員	仲澤 眞
授業時間	2・3学期 木曜日 1時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	既刊の統計資料をまとめスポーツ産業の構成と構造について理解する。スポーツ産業の経済や個別産業領域のマネジメント課題について文献により資料収集をし理解を深める。		
参考図書	参考資料を配付する		
評価法	各時間に個別に提出するレポートとまとめのレポートを課す。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	仲澤 眞	スポーツ産業領域と構成の概説：スポーツ産業の領域と現状について概説する。
2	"	スポーツ産業領域別に個人課題の設定：各種産業領域から個別課題を選択する。
3～7	"	スポーツ産業の市場規模と変遷：既存の統計資料をまとめ、スポーツ産業の市場と変遷を理解する。
8～10	"	スポーツ産業と経済論：スポーツ産業と経済成長、文化経済学の枠組みに関するレポートをもとに討議する
11～13	"	スポーツ産業とマーケティング：スポーツ市場とマーケティングについてレポートし討議する。
14～16	"	スポーツ産業とスポーツイベント：スペクテータースポーツやスポンサーシップの意味と課題についてレポートし 討議する。
17	"	スポーツ産業と人材：スポーツ産業界の就業動向、スポーツ産業界に求められる能力と人材育成を討議する。
18	"	
19	"	地域振興とスポーツ産業 地域振興に及ぼすスポーツ産業の効果についてレポートし討議する。
20	"	

## レジャー論演習

単位数	2単位	担当教員	嵯峨 寿
授業時間	2・3学期 木曜日 5時限		
標準履修年次	3・4年次		
学習目標	レジャーの本質的な価値理解に根ざした「スポーツ学習プログラム」の立案と、その実施に向けた計画を策定する。		
参考図書	授業で適宜紹介する。		
評価法	出席，予習状況，議論への意欲的参加，小論文などを総合評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	嵯峨 寿	人生80年時代のタイムバジェットと価値観，レジャー意識の変化
2	"	語源に探るレジャーの本質からみたレジャー産業構造の歪み
3	"	レジャーの本質に関わる“教養” paideia；自由学芸” liberal arts について
4	"	“ヒューマニティ”；人間らしさ”；“人間性”の再考
5	"	ロバート・ハッチンスの『The Learning Society』という構想とそのリアリティ
6	"	ヨゼフ・ピーパー『余暇と祝祭』 Muse und Kult が提唱する理想的余暇生活
7	"	ギリシャ悲劇の祝祭空間 - 『オイディプス王』を参考に
8	"	祝祭としての現代スポーツイベントの可能性 - 五輪とワールドカップを事例に
9	"	祭りを祝う能力としての“レジャー享受能力”
10	"	レジャー価値享受を支援するスポーツ学習プログラムの要件
11	"	スポーツ学習プログラム立案のためのワークショップ
12	"	スポーツ学習プログラム立案のためのワークショップ
13	"	スポーツ学習プログラム立案のためのワークショップ
14	"	スポーツ学習プログラム立案のためのワークショップ
15	"	プログラムおよびその実施計画のプレゼンテーション
16	"	プログラムおよびその実施計画のプレゼンテーション
17	"	プログラムおよびその実施計画のプレゼンテーション
18	"	実施計画の相互評価
19	"	プログラム実施に向けた戦略と行動計画の策定
20	"	プログラム実施に向けた戦略と行動計画の策定

## レジャー・サービス産業論演習

単位数	2単位	担当教員 仲澤 眞
授業時間	1・2学期 水曜日 3時限	
標準履修年次	3年次	
学習目標	(1)レジャーの原理とそのサービス産業化の過程 (2)レジャー・サービス産業研究の視点 (3)レジャー・サービス産業の現状と課題, について理解を深め, 体育・スポーツを専攻する立場から, レジャー・サービス産業の今後のあり方について考える。基礎的な内容は, テキストに沿って学習する。また, 実践的な事例として, プロスポーツ観戦者の調査研究が扱われる。	
参考図書	L. P. Masteralexis, C. A. Barr, M. A. Hums 編: Principles and Practice of Sport Management, Aspen Publishers, 1998	
評価法	学期末のレポート (30%), 授業時における関わり方と提出物 (70%) を評価する。	
授業計画		

回	担当教員	授業内容
1	仲澤 眞	オリエンテーション
2	"	レジャーの原理 (1)
3	"	" (2)
4	"	" (3)
5	"	レジャー産業の発展 (1) 諸外国のレジャー産業史
6	"	" (2) 諸外国のレジャー産業史
7	"	" (3) 我が国におけるレジャー産業史
8	"	" (4) 我が国におけるレジャー産業史
9	"	レジャー産業の諸問題 (1)
10	"	レジャー産業の諸問題 (2)
11	"	スポーツファンのマーケティングに関する先行研究 (1)
12	"	" (2)
13	"	" (3)
14	"	スポーツファン・リサーチの設計 (1)
15	"	" (2)
16	"	スポーツファン・リサーチの分析 (1)
17	"	" (2)
18	"	スポーツファン・リサーチの考察 (1)
19	"	" (2)
20	"	総括

## スポーツ産業論演習・実習

単位数	2単位	担当教員	仲澤 眞
授業時間	1学期 木曜日 4・5時限 2・3学期 集中		
標準履修年次	3年次		
学習目標	プロ・スポーツ観戦者を対象とした社会調査を中心に，人とスポーツとの関わりを産業論の視点から検討する。		
参考図書			
評価法	出席状況と総括レポートから評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～7	仲澤 眞	(5月初旬予定) 学内集中 先行研究の概要の学習と，問題の所在の確認 調査の設計，実査方法の検討 実査の準備
8～14	〃	(6～7月および9～10月) 学外集中 ニッサン，埼玉スタジアム，柏，カシマ，フクアリ，味の素スタジアム(予定) に於いて開催されるJリーグの公式戦で実査を行う
15～20	〃	(12月初旬予定) 学内集中 調査結果の分析とディスカッション



## 体育行政学演習

単位数	2単位	担当教員	齋藤健司, 成瀬和弥
授業時間	2学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	体育行政の特質や性格等理解し, 体育行政の目的・目標を実現していくための基礎力等を内外の文献にあたり, 修得していく。あわせて, 文献の収集方法, 資料の検討批判の方法について学ぶ。		
参考図書	文部科学省(編): 我が国の文教施策(各年度版) 諸外国のスポーツ団体の出版物(各年度版)		
評価法	出席状態, 授業時の討論, レポート等によって総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	齋藤健司	オリエンテーション(今年度の授業のテキストの指示等)
2~20	〃	各自のテーマに応じて選定した文献を講読し, 討論する。

## スポーツ行政学演習

単位数	2単位	担当教員	成瀬和弥
授業時間	3学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	現在の日本におけるスポーツ施策の内容の理解を深めるとともに、地域の実情に即したスポーツ環境の整備に向けた施策の策定を目指す。		
参考図書	田崎健太郎・横山勝彦・真山達志・鈴木漠・菊幸一・齋藤健司（編）：スポーツ政策論 成文堂 授業で適宜紹介する。		
評価法	授業時のレポート及び議論への意欲的な参加等で総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1・2	成瀬和弥	オリエンテーション	
3・4	"	スポーツ振興基本計画を講読し討議する（1）	計画論，スポーツ振興法
5・6	"	スポーツ振興基本計画を講読し討議する（2）	政策目標，政策評価
7・8	"	国におけるスポーツ施策の実際（1）	生涯スポーツ
9・10	"	国におけるスポーツ施策の実際（2）	競技力向上
11・12	"	国におけるスポーツ施策の実際（3）	学校体育
13・14	"	地域におけるスポーツ行政の実情を知る	地方分権
15・16	"	地域の実情に即したスポーツ施策の立案に向けたワークショップ	
17・18	"	地域の実情に即したスポーツ施策のプレゼンテーション	パブリック・コメント
19・20	"	地域の実情に即したスポーツ施策の策定	

## 体育・スポーツ法学演習

単位数	2単位	担当教員	齋藤健司
授業時間	1学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	スポーツ法の特質や性格等を理解し,スポーツをめぐる諸問題や課題を法的側面から正しく捉え,考究できるようにスポーツに関する判例を講読し,討議する。		
参考図書	1) 伊藤堯: スポーツの法律相談, 青林書院 2) 伊藤堯: スポーツアクシデント, 体育施設出版		
評価法	出席状況, 討議, 授業態度, レポート, 判例研究に関する論文により総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～2	齋藤健司	スポーツに関連する判例の多様性について理解する。
3～4	"	スポーツに関連する判例の収集方法について理解する。
5～6	"	各自の問題意識に基づいて判例を調査し, 収集し, 検討する判例を選定する。
7～8	"	判例研究の基本的な方法について理解する。
9～12	"	各自が研究対象とする判例について事実の認定, 判例の概説紹介を行い, さらに考察や解釈検討を深める視点・論点・争点について討議する。
13～14	"	先例の検討, 判例評釈・学説の検討, 判例の意義・射程, 比較衡量などについて理解する。判例研究を論文としてまとめるための基礎知識を理解する。
15～20	"	各自が研究対象とする判例について判例研究をまとめ発表する。

## 体育行政学演習

単位数	2単位	担当教員	齋藤健司, 成瀬和弥
授業時間	1学期 水曜日 2時限 集中		
標準履修年次	4年次		
学習目標	体育及びスポーツ行政学に関する基本文献を講読した後, 実際に体育・スポーツ行政が実践されている関係組織や団体等を訪れ, インタビューや調査等を行い, 体育・スポーツ行政の運営の実態や構造等の実態を理解する。		
参考図書			
評価法	出席状態, 授業態度, 学期末の研究成果の発表に基づいて総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	齋藤健司	オリエンテーション
2~4	"	体育・スポーツ行政の重層構造と実際 - 文部省と教育委員会
5~6	"	体育・スポーツ行政と政治・政策の実際
7~8	"	体育・スポーツ財政の実態の把握
9~10	"	体育・スポーツ行政及び法規の運用の実際
集中	"	研究課題に関連する組織・団体等に対する調査を行ない, 研究会において発表し, 討論する。

## 運動学演習

単位数	3単位	担当教員	佐野 淳
授業時間	1～3学期 水曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	スポーツの動きに関するモルフォロジーの基本概念と研究法の基礎を学習することによって、モルフォロジー的研究地平の理解を深める。		
参考図書	バイヤー（編）：日独英仏対照，スポーツ科学辞典，大修館書店，1993 マイネル：スポーツ運動学，大修館書店，1981 マイネル：動きの感性学，大修館書店，1998 金子明友（監修）：教師のための運動学，大修館書店，1996 金子明友・朝岡正雄（編著）：運動学講義，大修館書店，1990 ゲーナー，U.（佐野，朝岡監訳）：スポーツ運動学入門，不昧堂		
評価法	学期末に論述式の試験を行う。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～10	佐野 淳	モルフォロジーの基本概念について学習する。
11～20	"	モルフォロジーの研究法およびその問題性について学習する。
21～30	"	モルフォロジーに関する基本文献を精読し，スポーツの動きを実践場面および研究場面において取り上げる際のモルフォロジー的認識の意味について理解を深める。

## 運動学演習

単位数	3単位	担当教員	朝岡正雄
授業時間	1～3学期 木曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	「運動構造」に関する基本的理解を深めることによって多面的な運動分析の可能性を明らかにする。		
参考図書	バイヤー（編）：日独英仏対照 スポーツ科学辞典，大修館書店，1993 金子明友（監修）：教師のための運動学，大修館書店，1996 マイネル（著）：動きの感性学，大修館書店，1998 ゲーナー，U.（佐野，朝岡監訳）：スポーツ運動学入門，不昧堂		
評価法	学期末に論述式の試験を行う。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～4	朝岡正雄	「運動構造」と「局面構造」に関する国内の文献を精読し，運動の客観的構造に関する基礎的知見を収集する。
5～8	"	「運動リズム」に関する国内の文献を精読し，運動リズムに関する基礎的知見を収集し，その問題点を明らかにする。
9, 10	"	まとめ
11～14	"	「機能局面」に関する国内の文献を精読し，運動の機能局面に関する基礎的知見を収集する。
15～18	"	ゲーナーの『スポーツにおける運動分析』で取り上げられている具体的な運動の例を用いて，「機能局面」に基づく運動構造の把握の問題点を検討する。
19, 20	"	まとめ
21～24	"	朝岡の「運動投企の形成に関するモルフォロギー的考察」をテキストにして遂行者自身による運動の主体的構造化に関する基礎的知見を収集する。
25～28	"	異なった運動で運動の主体的構造化はどのようにになっているのか，それは習熟度の高まりとともにどのように変化するのかについて検討する。
29, 30	"	まとめ

## 運動学演習

単位数	2単位	担当教員	朝岡正雄，佐野 淳
授業時間	2・3学期 木曜日 1時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	運動指導や運動研究における諸問題を取り上げ，運動学の理論が現場の運動指導ないし実践にどのようにかわり合っていくのかを討議するとともに，運動学的認識の重要性を学習する。		
参考図書	マイネル（金子訳）：スポーツ運動学，大修館書店，1981 金子，朝倉編著：運動学講義，大修館書店，1990 バイヤー，E.（朝岡正雄監訳）：スポーツ科学辞典，大修館書店，1993 グロッサー・ノイマイヤー（朝岡，佐野，渡辺訳）：スポーツ技術のトレーニング，大修館書店，1995 金子明友（監修）：教師のための運動学，大修館書店，1996 ゲーナー，U.（佐野，朝岡監訳）：スポーツ運動学入門，不昧堂		
評価法	出席状況と発表，レポートの提出		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～10	佐野 淳	運動指導や運動学にかかわる研究上の具体的なテーマを取り上げて，それについて担当者が資料等を用意して発表し，全員で討議する。
-----		
11～20	朝岡正雄	自分の専門とするスポーツ種目から，運動学的観点から重要だと思われるテーマを各自でみつけて，それについて担当者が資料等を用意して発表し，全員で討議する。

## コーチング原論演習

単位数	4単位	担当教員	関子浩二，松元 剛，河合季信， 谷川 聡
授業時間	2・3学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	コーチング・トレーニング論における理論および方法論に関する理解を深めるとともに，この分野における実践研究の基礎について学ぶ。		
参考図書	村木征人：スポーツトレーニング理論，ブックハウスHD，1994		
評価法	出席状況とプレゼンテーション，課題レポートのできばえを総合評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～2	関子・松元・河合・谷川	コースの概要について説明する。
3～10	"	コーチング論に関する国内の文献を精読し， 基本的な理論や概念について学習する。
11～20	"	コーチング論に関する国内の文献を精読し， 基本的な研究方法論について学習する。
21～30	"	トレーニング論に関する国内の文献を精読し 基本的な理論や概念について学習する。
31～40	"	トレーニング論に関する国内の文献を精読し 基本的な研究方法論について学習する。



## コーチング原論演習

単位数	4単位	担当教員	関子浩二, 松元 剛, 河合季信, 谷川 聡
授業時間	2・3学期 木曜日 1・2時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	コーチングおよびトレーニングに関する内外の文献に当たりながら, これまでの研究方法論の問題点を探るとともに, 新しいコーチングおよびトレーニング研究のあり方や方法論を創造する。		
参考図書	村木征人: スポーツトレーニング理論, ブックハウスHD		
評価法	出席状況とプレゼンテーション, 課題レポートのできばえを総合評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1 ~ 20	関子・松元・河合・谷川	コーチング論にかかわる研究上の具体的なテーマを取り上げて, 担当者が視聴覚機器を利用しながらプレゼンテーションし, 全員でディスカッションを行う。
21 ~ 40	関子・松元・河合・谷川	トレーニング論にかかわる研究上の具体的なテーマを取り上げて, 担当者が視聴覚機器を利用しながらプレゼンテーションし, 全員でディスカッションを行う。

## 体操方法論演習

単位数	6単位	担当教員	本谷 聡, 長谷川聖修
授業時間	1～3学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	体操に関する基礎的な知識を得るとともに, 指導現場に役立つ観点からの実践的な研究法について理解を深める。		
参考図書	板垣 了平: 体操論, アイオーエム 長谷川聖修: ころべ子どもたち, ギムニク 春山国広 他: 中学, 高校体育授業の研究, 大修館書店		
評価法	レポート・出席で総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～10	本谷 聡	体操概論・特性論, 方法論的研究法のあり方
11～20	"	文献研究の基礎と実際例, コンピュータによる文献検索と考察法
21～30	"	調査研究の基礎と実際例, 統計処理と分析法
31～40	長谷川 聖 修	実験研究の基礎と実際例, 画像解析など各種計測機器の使用法と実際
41～50	"	各自の研究テーマの設計, (これまでの知識を活用して, 受講生自身で, テーマを設定しデータを収集・分析する。) 予備調査・予備実験
51～60	"	結果についての報告・討議, プレゼンテーション技法の習得

## 体操方法論演習

単位数	4単位	担当教員	長谷川聖修，遠藤卓郎，本谷 聡
授業時間	2・3学期 木曜日 2時限 集中		
標準履修年次	4年次		
学習目標	体操に関する国内外の文献を抄読し，討論する。また，研究の進め方について学習する。		
参考図書	板垣 了平：体操論，アイオーエム 春山国広：スポーツトレーニングの基礎，成美堂出版 長谷川聖修：ころべ子どもたち，ギムニク		
評価法	各時間における積極的な学習状況とその応用能力を評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	長谷川 聖 修	(9月) 体操の歴史と日本における現状，および，将来の展望について学習する。
2	"	体操の種類とその運動方法，および，その指導方法について学習する。
3	"	体操に関する研究方法について学習する。
4	"	研究論文作成の進め方について具体的に学習する。
集中	遠 藤 卓 郎	研究について，個別に授業時間をとって指導する。
11	"	(12月) 研究論文の中間報告を行い，その考察とまとめについて討論する。
12	長谷川 聖 修	研究論文の最終的なまとめについて討論する。
集中	本 谷 聡	つくば市における体操クラブの体操指導について学習する。 また，つくば体操フェスティバルの企画・運営について実践的な学習をする。

## 体操競技方法論演習

単 位 数	3単位	担 当 教 員	渡辺良夫，( )
授 業 時 間	1～3学期 木曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	専門文献の講読とディスカッションを通して体操競技の競技特性とトレーニング法などについて理解する。		
参 考 図 書	金子明友：体操競技のコーチング，大修館書店 加藤澤男：機械体操，ぎょうせい		
評 価 法	授業内容に関してレポートによって評価する。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1, 2	渡 辺 良 夫	体操競技の特性について
3	"	体操競技の歴史と現状
4	"	採点規則の構造
5	"	演技の採点法
6	"	演技の採点と解説（ゆか，あん馬）
7	"	" (つり輪，跳馬)
8	"	" (平行棒，鉄棒)
9	"	" (女子ゆか，女子跳馬)
10	"	" (段違い平行棒，平均台)
11	"	技の指導の一般的前提
12, 13	"	技の構造理解と指導法
14, 15	"	技の学習位相論
16～18	"	能力段階に応じた指導法
19	"	安全確保と幫助
20	"	技の指導における特殊問題
21	( )	トレーニングの概念
22	"	トレーニング活動の構造
23	"	トレーニングされるべき競技力
24, 25	"	トレーニングの周期
26	"	トレーニングの強度
27, 28	"	トレーニングの計画と管理
29, 30	"	授業全体のまとめ

## 体操競技方法論演習

単位数	2単位	担当教員 ( )
授業時間	2・3学期 水曜日 3時限	
標準履修年次	3年次	
学習目標	体操競技の技の構造について理解する。	
参考図書	金子明友：体操競技のコーチング，大修館書店 加藤澤男：器械体操，ぎょうせい 朝岡・佐野・渡辺 訳：スポーツ技術のトレーニング，大修館書店	
評価法	授業の内容に関するレポートによって評価する。	
授業計画		

回	担当教員	授業内容
1	( )	技の概念について
2～5	"	技の難易性について
6～9	"	技の芸術性について
10	"	技の類型について
11	"	技の構造について
12～14	"	技の運動形態的構成要素について
15～17	"	技の運動技術的構成要素について
18, 19	"	技の理想像と技術開発について
20	"	授業全体のまとめ

## 体操競技方法論演習

単位数	3単位	担当教員	渡辺良夫，( )
授業時間	1学期 集中 2・3学期 木曜日 2時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	専門文献の講読とディスカッションを通して、体操競技の技の指導に必要な専門的知識を身につける。		
参考図書	金子明友：体操競技のコーチング，大修館書店 加藤澤男：器械体操，ぎょうせい		
評価法	授業の内容に関するレポートによって評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～2	渡辺良夫	技の指導と運動の習熟位相
3～4	"	技における運動の粗協調の諸相
5～6	"	技における運動の精協調の諸相
7～8	"	技における運動の安定化の諸相
9～10	"	習熟位相論と指導法
11～13	"	技の指導法についての一般的基礎
14～16	"	間接指導法について
17～20	"	直接指導法について
21～23	( )	幫助についての一般的基礎
24～26	"	他の指導措置と幫助の関係
27～28	"	幫助者の必要条件と幫助の技術
29～30	"	授業全体のまとめ

## 陸上競技方法論演習

単位数	4単位	担当教員	尾縣 貢, 大山圭悟
授業時間	2・3学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	文献検索の方法および文献研究の進め方について学習し,興味あるテーマについての文献研究を行う。動作解析や体力測定など研究を進めるにあたり必要な知識を身につけるとともに,実際に簡単な実験を計画し行う。		
参考図書	Japanese Journal of Sports Science		
評価法	レポート及び出席状況による。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1, 2	尾 縣 貢	体力測定の必要性と方法	体力要因
3, 4	"	筋力の測定法・無氣的パワーの測定	サイベックス, エルゴメータ
5, 6	"	有氣的パワーの測定	トレッドミル, 最大酸素摂取量
7, 8	"	プライオメトリック能力の測定	ドロップジャンプ
9, 10	"	体力測定の活用法	統計手法
11, 12	"	画像解析の原理と方法	二次元ビデオ解析
13, 14	"	実験の計画	"
15, 16	"	実験の実施	"
17, 18	"	データ分析の方法	ビデオ, パソコン
19, 20	"	データの活用法	"
-----			
21, 22	大 山 圭 悟	文献検索法	マックスパイア
23 ~ 26	"	文献検索	"
27 ~ 30	"	文献研究の進め方	
31 ~ 38	"	文献研究の実施	研究課題の発見
39, 40	"	研究の報告会	

## 陸上競技方法論演習

単位数	4単位	担当教員	尾縣 貢, 大山圭悟, 宮下 憲
授業時間	2・3学期 木曜日 1・2時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	研究の進め方, 論文の書き方についての必要な知識を演習を通して身につける。		
参考図書	特になし(過去の卒業論文・修士論文)		
評価法	レポート, 出席による。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1, 2	尾 縣 貢	論文の構成	タイトル, 目次, ストーリー
3, 4	"	"	"
5, 6	"	研究課題の設定	問題の提議, 仮説, 検証方法
7, 8	"	"	"
9, 10	"	研究手法に関する論議	キネマティック分析法
11, 12	"	"	体力測定法
13, 14	"	"	アンケート法
15, 16	大 山 圭 悟	"	筋電図法
17, 18	"	"	文献研究法
19, 20	"	"	キネティック分析法
21, 22	尾 縣 貢	各教員単位での指導文献	討論形式
23, 24	大 山 圭 悟	"	"
25, 26	宮 下 憲	"	"
27, 28	"	"	"
29, 30	"	中間報告会	
31, 32	"	論文執筆規定の説明	体育学研究執筆規定
33, 34	"	"	"
35, 36	"	研究報告の進め方	A V 機器
37, 38	"	"	"
39, 40	"	研究の報告会	



## 水泳競技方法論演習

単位数	4単位	担当教員	椿本昇三, ( )
授業時間	2・3学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	水泳競技に関する国内外の研究論文を文献・VTR等を中心にして検討・討議する。		
参考図書	野村武男(監訳): スイミングイーブンファースター, ベースボールマガジン社(1999)		
評価法	出席状況とレポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1 ~ 20	椿本昇三 ( )	水泳の科学的理論背景 バイオメカニクスに関する文献 運動生理学に関する文献 運動心理学に関する文献 水泳の物理的特性に関する文献 水泳における抵抗と推進力に関する文献 競泳におけるストロークメカニクスに関する文献 競泳のレース分析に関する文献 水泳における用具に関する文献 ・ まとめ
21 ~ 40	椿本昇三 ( )	科学論文の書き方, 文献リスト作成法 実験&映像撮影 表・グラフの作成法, 結果の提出法 表・グラフ添削, 英文文献抄読 Report-Draft#1(緒言・方法・結果)提出 Library Tour(文献検索・収集, 文献リスト作成) 収集文献抄読, レポート添削指導 Report-Draft#2(考察・結論)提出, レポート添削指導 Final Report 提出, レポート添削指導 ・ まとめ

## 水泳競技方法論演習

単 位 数	4単位	担 当 教 員	椿本昇三, ( )
授 業 時 間	2・3学期 木曜日 1・2時限, 及び集中		
標準履修年次	4年次		
学 習 目 標	水泳競技に関する国内外の文献・資料・VTR等を基に技術, トレーニング, 指導法等について専門的内容の演習を行う。		
参 考 図 書	野村武男(監訳): スイミングファースター, ベースボールマガジン社, 1982 野村武男(監訳): スイミングイーブンファースター, ベースボールマガジン社, 1999 日本野外教育研究会: 水泳の指導, 杏林書院, 1990		
評 価 法	出席状況とレポート		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1 ~ 6	椿 本 昇 三 ( )	水泳のコーチングについて
7 ~ 12	"	水泳のトレーニングについて
13 ~ 18	"	水泳の研究方法論について
19, 20	"	まとめ
-----		
21 ~ 26	"	水泳指導方法について
27 ~ 30	"	水中安全教育論について
31 ~ 34	"	生涯スポーツとしての水泳
35 ~ 38	"	アクアティックスポーツ・水中運動論
39, 40	"	まとめ

## 舞踊方法論演習

単位数	4単位	担当教員	村田芳子, 寺山由美
授業時間	1・2学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	舞踊の特性, 歴史, 方法などについて, 文献やVTR鑑賞を通して学習し, 論文作成のための知識や技能を養う。		
参考図書	舞踊教育研究会編: 舞踊学講義, 大修館書店 Kraus. R & Chapman. S : History of dance in art and education.		
評価法	出席状況, 表現・創作能力, 作品創作への意欲などを総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	村田芳子	舞踊学の概要
2	"	舞踊の特性
3	"	舞踊の歴史1 (芸能)
4	"	" 2 (日本)
5	"	" 3 (古代・中世の西洋)
6	"	" 4 (近世の西洋)
7	"	" 5 (現代)
8	"	舞踊のジャンル1 (バレエ・モダンダンスなど)
9	"	" 2 (日本舞踊, 民族舞踊)
10	"	" 3 (ジャズダンス, エアロビックなど)
-----		
11	寺山由美	舞踊教育と心理
12	"	舞踊教育の歴史1 (日本)
13	"	" 2 (米国その他)
14	"	舞踊教育の意義
15	"	舞踊教育の方法
16	"	舞踊の表現
17	"	舞踊の創作
18	"	舞踊の鑑賞
19	"	舞踊の上演
20	"	舞踊作品
-----		
21	"	舞踊研究法の概要
22	"	舞踊研究内容1 (文献的研究)
23	"	" 1 (統計的研究)
24	"	論文の作成方法
25 ~ 26	"	文献検索の方法
27 ~ 28	"	文献の収集
29 ~ 30	"	文献のまとめ方
-----		
31 ~ 33	村田芳子	舞踊研究法: 調査法
34 ~ 36	"	" : 実験法
37 ~ 39	"	" : 統計処理法
40	"	まとめ

## 舞踊方法論演習

単 位 数	4単位	担 当 教 員	村田芳子, 平山素子, 寺山由美
授 業 時 間	2・3学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	4年次		
学 習 目 標	舞踊の特性, 歴史, 方法などについて, 文献やVTR鑑賞を通して学習し, 論文作成のための知識や技能を養う。		
参 考 図 書	舞踊教育研究会編: 舞踊学講義, 大修館書店 Kraus. R & Chapman. S: History of dance in art and education.		
評 価 法	出席状況, 表現・創作能力, 作品創作への意欲などを総合的に評価する。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1	村 田 芳 子	舞踊学分野の論文について
2	"	論文概要の検討
3～4	"	問題の設定の書き方
5～6	"	用語の定義の書き方
7～10	"	研究方法の書き方
11～12	平 山 素 子	文献研究の書き方
13～14	"	文献調査とまとめ
15～18	"	統計的処理とコンピュータ
19～20	"	結果の読み方
21～30	寺 山 由 美	論文作成のためのガイダンス
31～40	村田・平山・寺山	"

## 野外運動方法論演習（キャンプ）

単位数	2単位	担当教員 岡村泰斗
授業時間	1学期 木曜日 4・5時限及び集中	
標準履修年次	3年次	
学習目標	組織キャンプの計画・運営・評価を行うと共に、野外活動技術の向上とキャンプの指導法に関する理解を深め、キャンプマネージメント、キャンプカウンセラーとしての資質を高める。	
参考図書	社）日本キャンプ協会編（2006）キャンプテスト「キャンプ指導者入門」	
評価法	出席状況，受講態度，およびレポートによって総合評価する。	
授業計画		

回	担当教員	授業内容
1, 2	岡村泰斗	第1回事前実習（4月中旬） 全体オリエンテーション，個人調査票作成，班編成，役割分担
3, 4	"	第2回事前実習（5月中旬） プログラム計画，装備計画，食料計画
5, 6	"	第3回事前実習（6月中旬） 実施要項の完成，最終確認
7 ~ 18	"	本実習（7月下旬） 期間：6泊7日 場所：宮城県栗原市花山 主なプログラム：野外生活技術，環境教育プログラム，縦走登山， 選択プログラム，キャンプファイヤーなど
19, 20	"	報告会（未定） 報告書の作成，会計報告など

## 野外運動方法論演習（水辺）

単位数	2単位	担当教員	吉田 章
授業時間	2学期 木曜日 4・5時限及び集中		
標準履修年次	3年次		
学習目標	主として海洋等の水辺において展開される各種活動のプログラム実践例について幅広く学習すると共に、実習を通して野外運動の計画・運営・評価などの方法論について専門的見識を養う。		
参考図書	編集委員会編：マリンスポーツのはなし1・2，技報道出版，1987 Paul G. Gill：Water Lover's Guid to Marine Medicine, 1993 全日本潜水連盟編：ダイビングマニュアル，1983		
評価法	出席日数，課題レポート，主体的関与度，等の総合的見地より評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	吉田 章	オリエンテーション，概要説明
3	"	全体計画打ち合わせ，役割分担
4	"	個人研究計画発表
5 ~ 10	"	本実習（10月） 期間：1週間 場所：沖縄県 内容：海洋キャンプ スクーバ・ダイビング 水辺プログラム 個人・班別課題研究 他
19	"	個人研究成果発表
20	"	報告会，まとめ

## 野外運動方法論演習（雪上）

単位数	2単位	担当教員	井村 仁, 橋 直隆, 坂本昭裕, 岡村泰斗
授業時間	3学期 木曜日 4・5時限及び集中		
標準履修年次	3年次		
学習目標	冬季野外活動の代表的種目であるスキーを取り上げ、冬季野外活動の計画・運営・評価等の方法論について実践を通して学習するとともに、スキー技術と指導法について習得する。		
参考図書	大学スキー研究会編：スキーテキスト，杏林書林，1987 全日本スキー連盟：日本スキー教程，スキージャーナル社，1994 長谷川加世子：親と子の楽しいスキー教室，スキージャーナル社，1983 フランツ・ホビヒラー：新オーストリアスキー教程，スキージャーナル社，1996		
評価法	出席日数，レポート，授業態度等によって，総合評価を行う。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	井村 仁	オリエンテーション，役割分担
3, 4	"	要項作成，個人研究・個人別活動計画発表
5 ~ 18	井村・橋・坂本・岡村	本実習（12月18日～23日予定） 場所：菅平高原スキー場 内容：雪上運動会，アルペンスキー講習，クロスカンントリー スキーツアー，ディベート，パーティー等
19, 20	井村 仁	まとめ

## 野外運動方法論演習

単位数	2単位	担当教員	吉田 章, 井村 仁, 岡村泰斗
授業時間	2・3学期 水曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	野外運動における各種の活動種目に関して,内外の文献・資料をもとに,研究法を主体とした学習を進める。また,学生個人の研究課題に即応した資料研究や討論を行うことにより,野外運動・野外教育に関する研究能力を高める。		
参考図書	1) 波多野義郎(1995) 実例レポート・論文の書き方, 泰流社: 東京 2) 日本野外教育研究会編(1998) 自然体験活動の報告書とレポート・論文のまとめ方, 杏林書院: 東京 3) 西沢昭(1998) リサーチメソッド, 朝倉書店: 東京		
評価法	出席状況, 討議・発表, およびレポートの成績によって総合評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	井村 仁	オリエンテーション	リサーチ, サイエンス
2	"	学術的研究の動向	野外スポーツ, レジャー
3	"	学術的研究の動向	野外教育, 野外レクリエーション
4	"	先行研究と文献検索	データベース, ビブリオグラフィー
5	"	研究の種類と技法	文献, 実験, 調査
6	岡村 泰斗	研究方法	人文科学(ヒューマンサイエンス)
7	"	研究方法	自然科学(ナチュラサイエンス)
8	"	研究方法	社会科学(ソシアルサイエンス)
9	"	研究方法 (統計処理)	tテスト, 分散分析
10	"	研究方法 (統計処理)	相関, カイ二乗, 多変量解析
11	吉田 章	研究の特性	客観性, 普遍性, 論理性, 再現性
12	"	研究計画の立て方	リサーチデザイン, プロトコール
13	"	パイロットスタディー	予備実験, 予備調査
14	"	仮設・課題の設定と検証	論理的証明法
15	"	文献リサーチ	研究の意義と背景
16	"	文献リサーチ	研究の目的と価値
17	吉田・井村・岡村	個人研究計画発表1	テーマと方法, ディスカッション
18	"	個人研究計画発表2	テーマと方法, ディスカッション
19	"	個人研究計画発表3	テーマと方法, ディスカッション
20	"	個人研究計画評価	リサーチプロポーザル



## バスケットボール方法論演習

単位数	6単位	担当教員	大高敏弘, 吉田健司
授業時間	1～3学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	バスケットボールの技術や指導法について文献購読および討論を通じて専門的知識を学習する。		
参考図書	講義時間に紹介する。		
評価法	出席状況とテストおよびレポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	大高・吉田	オリエンテーション
3～8	〃	バスケットボールの発生と技術, 戦術の歴史的背景
9～12	〃	バスケットボールのゲーム構造と特性
13～20	〃	シューティング技術とその戦術に関する国内外の文献研究
21～24	〃	ドリブリング 〃
25～36	〃	パッシング 〃
37～46	〃	戦術論(セット・オフense)に関する国内外の文献研究
47～56	〃	戦術論(セット・ディフェンス)に関する国内外の文献研究
57, 58	〃	まとめ
59, 60	〃	テスト

## バスケットボール方法論演習

単位数	2単位	担当教員	内山治樹, 吉田健司
授業時間	2・3学期 木曜日 1時限	研究室・電話	内山 ( B 317 : 2637 )
標準履修年次	4年次	オフィスアワー	常時
学習目標	バスケットボールを研究の対象として究明する。		
参考図書	特に定めない(授業時に紹介)		
評価法	出席状況及びレポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	内山・吉田	オリエンテーション
2～3	"	バスケットボールのルール変遷研究(発生時)
4～5	"	(日本渡来時)
6～7	"	(時間に関して)
8	"	(コートに関して)
9	"	(罰則規定に関して)
10	"	(オフィシャル規定)
11～12	"	現在のルール研究
13～15	"	審判法
16～19	"	審判法実習
20	"	まとめ

## バレーボール方法論演習

単位数	6単位	担当教員	松田裕雄
授業時間	1～3学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	バレーを知り、世を知り、そして己を知ることで、その価値を社会に顕在化させる独自のバレーボール方法論を確立し、以って卒業研究へ繋げ、更には自らの人生計画を刻みだすこと。		
参考図書	時事問題を扱うため、テーマにより千変万化・変幻自在である。		
評価法			
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	松田裕雄	スポーツ・デザインプロデュース(1)	バレー、スポーツには今何ができるのか?
2	"	"	プロフェッショナル, プロデュース
3	"	"	アスリート, コーチング, マネジメント, 起業
4	"	"	スポーツ, 企業スポーツ, 地域スポーツ, クラブ, マーケティング, プロモーション, カスタ
5	"	"	マー, 組織体制, 組織理念, 普及, 強化, 育成,
6	"	"	(6)
7	"	"	(7) 創成, 大学スポーツ, 学校スポーツ, ユニバー
8	"	"	(8) サル性, 職業性, アクティビティデザイン, ユ
9	"	"	(9) ニバーサルデザイン等々
10	"	"	(10)
11	"	一貫指導教育	
12	"	指導と対価	
13	"	国際競技力, 国内競争力そして国内普及力	
14	"	バレーボール・デザインプロデュース	
15	"		
16	"		
17	"		
18	"		
19	"		
20	"	最終登龍門	

## バレーボール方法論演習

単 位 数	2単位	担 当 教 員	都澤凡夫
授 業 時 間	2・3学期 集中		
標準履修年次	4年次		
学 習 目 標	バレーボールの研究方法の基礎的知識に重点をおき，先行文献の行動を中心とし，自分の課題を発見し関連文献を探し学習する。		
参 考 図 書	湯川秀樹・梅棹忠夫：人間にとって科学とは何か，中公新書．		
評 価 法	レポート及び出席状況。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1	都 澤 凡 夫	オリエンテーション
2	"	文献講読 1
3	"	" 2
4	"	発表 1
5	"	文献講読 3
6	"	" 4
7	"	発表 2
8	"	文献講読 5
9	"	" 6
10	"	発表 3
-----		
11	"	オリエンテーション
12	"	課題に関する関連文献講読 1
13	"	" 2
14	"	発表 1
15	"	課題に関する関連文献講読 3
16	"	" 4
17	"	発表 2
18	"	課題に関する関連文献講読 5
19	"	" 6
20	"	発表 3

## ハンドボール方法論演習

単位数	6単位	担当教員	會田 宏,( )
授業時間	1～3学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	ハンドボールに関する論文・研究資料を収集し講読することで研究論文の作成の方法を学んだり、コンピューターによる動作解析などの研究法を学び、最終的には各自で課題論文を作成し発表する。		
参考図書	大西武三 他：ハンドボール，ぎょうせい 大西武三 他：ハンドボール指導教本，大修館 水上 一 他：ハンドボール練習法 250，スポーツイベント		
評価法	テスト，課題及び授業での総合評価		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～20	會田・( )	ハンドボールに関する論文，研究資料の講読と討議
21～40	"	"
41～60	"	各自で課題を設定し発表する。

## ハンドボール方法論演習

単位数 2単位 担当教員 會田 宏,( )  
授業時間 2・3学期 木曜日 1時限  
標準履修年次 4年次  
学習目標 2学期はハンドボールに関する国内, 国外のトピックを中心に論議し, 幅広い知識を得る。  
3学期は発達段階に応じた指導論と指導者論を論議し, 理解を深める。  
参考図書  
評価法  
授業計画

回	担当教員	授業内容
1～10	會田・( )	ハンドボールに関する国内・国外のトピックス
11～20	"	ハンドボールに関する指導論及び指導者論

## サッカー方法論演習

単 位 数	6単位	担 当 教 員	浅井 武, 中山雅雄
授 業 時 間	1～3学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	サッカー競技に関して,より高度な実践及び指導ができる人材を養成するための広範囲な理論と方法論について,内外の文献,情報,研究等を用いて演習を行う。		
参 考 図 書	マルコク・クック:サッカー コーチングとチームマネジメント(晃洋書房) 浅見俊雄編:スポーツの科学的研究レビューシリーズ 1 サッカー(新体育社) Reilly, Lees, Davids and Murphy : Science and Football. (E. & FN. SPON)		
評 価 法	授業時の発表内容およびレポートによって行う。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1, 2	浅 井・中 山	戦術論(1)
3, 4	"	" (2)
5, 6	"	" (3)
7, 8	"	" (4)
9, 10	"	" (5)
11, 12	"	" (6)
13, 14	"	コーチング法(1)
15, 16	"	" (2)
17, 18	"	" (3)
19, 20	"	まとめとテスト
21, 22	"	ゲーム分析(1)
23, 24	"	" (2)
25, 26	"	" (3)
27, 28	"	チームの統率(1)
29, 30	"	" (2)
31, 32	"	組織と運営(1)
33, 34	"	" (2)
35, 36	"	発育・発達とサッカー(1)
37, 38	"	" (2)
39, 40	"	まとめとテスト
41, 42	"	サッカーの歴史(1) F A 成立以前
43, 44	"	" (2) F A 成立以後
45, 46	"	" (3) 日本のサッカー
47, 48	"	競技規則(1)
49, 50	"	" (2)
51, 52	"	審判法
53, 54	"	技術論(1)
55, 56	"	" (2)
57, 58	"	" (3)
59, 60	"	まとめとテスト

## サッカー方法論演習

単位数	2単位	担当教員	浅井 武, 中山雅雄
授業時間	2・3学期 木曜日 2時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	サッカー競技の指導法研究に関連させながら,特に,技術・戦術・体力の理論と実技を通して,専門的な分析・指導能力を得ることを目標とする。		
参考図書	ERIC WORTHINGTON : TEACHING SOCCER SKILL, LEPUS BOOKS, LONDON		
評価法	出席状況, 学期末のテストの成績により, 総合評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	浅井・中山	ガイダンス(導入)
2	"	
3	"	サッカーの技術・戦術的特性(個人, グループ, チーム)
4	"	サッカーのトレーニング法 (各種のトレーニング)
5	"	指導法ビデオの作成
6	"	"
7	"	"
8	"	サッカーゲームの分析法理論
9	"	サッカーゲーム分析法の実際
10	"	ハンドノーテーション
-----		
11	"	"
12	"	指導法の実際(グラウンドまたは体育館にて)
13	"	技術指導 1 (攻撃)
14	"	" 2 (守備)
15	"	" 3 (GK)
16	"	戦術指導 1 (スモールサッデッドゲーム)
17	"	" 2 ( " )
18	"	" 3 ( " )
19	"	" 4 (リスタートプレー)
20	"	まとめとテスト



## ラグビー方法論演習

単位数	6単位	担当教員	中川 昭, 古川拓生
授業時間	1～3学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	この授業では、ラグビーに関する研究を行うにあたり必要となる研究法を学習し、併せて関連する内外の先行研究を検討する。		
参考図書	授業の中でその都度、紹介する。		
評価法	各回の発表と期末時のレポート、及び出席状況		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	古川 拓生	オリエンテーション ゲーム分析の意義
3～6	"	ゲーム分析の手法 - スコア -
7～12	"	ゲーム分析の手法 - ボールの継続 -
13～16	"	ゲーム分析の手法 - ボールの争奪 -
17～20	"	ゲーム分析の手法 - ルール -
21～24	"	動作解析の手法
25～30	"	分析データの処理のまとめ方
31～40	"	課題研究
41, 42	中川 昭	オリエンテーション
43, 44	"	ボールゲームに関する研究の概説
45, 46	"	ラグビーに関する研究の概説
47～56	"	ラグビーに関する先行研究の検討
57～60	"	研究テーマの設計

## ラグビー方法論演習

単位数	2単位	担当教員	中川 昭, 古川拓生
授業時間	2学期 木曜日 1・2時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	ラグビーに関する研究を行うにあたり必要となる研究法を学習し,併せて関連する先行研究を検討する。		
参考図書	授業の中でその都度,紹介する。		
評価法	各回の発表と期末時のレポート,及び出席状況		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	中川・古川	オリエンテーション 特に指導に焦点を当てたラグビーの研究について概説する。
3 ~ 10	”	ラグビーのコーチングに関する研究
11 ~ 18	”	学校体育におけるラグビー指導に関する研究
19, 20	”	まとめ

## ラケット・バットスポーツ方法論演習

単 位 数	6単位	担 当 教 員	山田幸雄，安藤真太郎，川村 卓， 吹田真士
授 業 時 間	1～3学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	ラケット・バットスポーツの研究に必要な基礎的な研究方法を学習し，併せて国内外の文献を検討する。		
参 考 図 書	授業時に紹介する。		
評 価 法	レポート，発表，出席		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1，2	山田・安藤・川村・吹田	オリエンテーション
3～8	〃	ラケット・バットスポーツに関する研究の概説
9～20	〃	ラケット・バットスポーツにおける動きの分析研究
21～30	〃	ラケット・バットスポーツにおけるゲーム分析研究
31～40	〃	ラケット・バットスポーツにおける戦術・作戦研究
41～50	〃	ラケット・バットスポーツにおける体力の研究
51，58	〃	ラケット・バットスポーツにおける心理的な分析研究
59，60	〃	まとめ

## ラケット・バットスポーツ方法論演習

単 位 数	2単位	担 当 教 員	山田幸雄，安藤真太郎，川村 卓， 吹田真士
授 業 時 間	2・3学期 木曜日 2時限		
標準履修年次	4年次		
学 習 目 標	ラケット・バットスポーツに関する研究法を学習し，併せて国内外の文献を検討する。		
参 考 図 書	授業の中で紹介する。		
評 価 法	出席およびレポートにより評価する。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1	山田・安藤・川村・吹田	オリエンテーション
2	"	ゲーム構造の理解（ゲーム特性・ルール編成）
3	"	技術観察の方法
4	"	技術の理解
5	"	基本とは何か
6	"	"
7	"	練習方法について
8	"	メンタルトレーニング
9	"	体カトレーニング
10	"	ビジョントレーニングコーディネーション
11	"	ラケット・バットスポーツの文献研究!
12	"	ラケット・バットスポーツの文献研究"
13	"	欧米のコーチングと日本のコーチングを比較する
14	"	"
15	"	初心者・少年期・生涯スポーツとしてのコーチング
16	"	"
17	"	トップ選手のコーチング
18	"	"
19	"	ルールと審判法
20	"	ラケット・バットスポーツの普及・発展

## 柔道方法論演習Ⅰ

単位数	3単位	担当教員	岡田弘隆，増地克之
授業時間	1～3学期 水曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	柔道に関する文献をもとに，柔道の技術，指導，研究等について学習する。		
参考図書	講道館：講道館柔道，嘉納治五郎 松本芳三：柔道のコーチング 川村禎三：柔道のトレーニング		
評価法	出席及びレポートにより評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～4	岡田・増地	柔道の歴史変遷・原理
5～10	"	柔道の技術論（投技，固技，当身技）
11	"	柔道のトレーニング論
12	"	技術，体力，精神力のトレーニング例と検討
13	"	乱取と形について
14	"	柔道のコーチング論
15～20	"	少年，女子，初心者指導法を探る
21	"	柔道のコーチング論
22～25	"	中級者，上級者，強化の指導法を探る
26～28	"	審判規定と審判法
29，30	"	21世紀の柔道を考える

## 柔道方法論演習

単位数	5単位	担当教員	岡田弘隆，増地克之
授業時間	1～3学期 木曜日 1・2時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	柔道を中心として徒手の格闘技に関する文献や資料などを手がかりとして、21世紀の柔道の健全な在り方を探る。		
参考図書	講道館：大日本柔道史，嘉納治五郎 植芝吉祥丸：合気道 宗道匠：少林寺拳法 松本芳三：柔道のコーチング 帝国尚武回：柔道教授書 内田良平：武道極意		
評価法	出席及びレポートにより評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～15	増地克之	柔道の総括的な問題を探る 変遷，原理，技術論，トレーニング論，コーチング論等について文献や資料を使って学習し，検討する
16～35	岡田弘隆	比較格技論を展開する 相撲，空手，合気道，レスリング，ボクシング，シュウイジャオ等の徒手格闘技について文献をもとに学習し，検討する
36～50	増地克之	世界の徒手格闘技の問題点を総括的に協議していく

## 剣道方法論演習

単位数	4単位	担当教員	香田郡秀, 有田祐二
授業時間	2・3学期 木曜日 4・5時限 及び集中		
標準履修年次	3年次		
学習目標	日本における武道特に剣道に関する古文書やVTR資料, 海外における武術(含 騎士道)に関する文献, 史料等を手がかりとして, 国際化の進む剣道のこれからの健全な在り方等について学習・検討をする。		
参考図書	宮本武蔵：五輪書 澤庵：不動智神妙録 千葉周作遺稿集, 森 景鎮：剣法撃刺話 笹森順造：一刀流種意		
評価法	レポート, 及び出席状況により総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～10	香田・有田	宮本武蔵「五輪書」, 澤庵「不動智神妙録」, 森 景鎮「剣法撃刺論」, 「千葉周作遺稿」, 笹森順造「一刀流極意」を中心とした剣道の文献講読により日本の剣道について学習する
1～20	"	AISIAN FIGHTING ARTS, CLASSICAL BUDO, THIS IS KENDO, SCHOOLS AND MASTERS OF FENCEなど外国文献による武術(剣道)の検討をする
集中	"	新渡戸稲造「武士道」, 「日本剣道と西洋剣技」その他の文献を手がかりとして, 剣道の在り方を考察する。 また, 最近の国際剣道連盟加盟各国の剣道活動についての情報を提供しつつ, 剣道の国際化について検討を加える

## 剣道方法論演習

単位数	4単位	担当教員	香田郡秀, 有田祐二
授業時間	2・3学期 木曜日 1・2時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	今日の剣道教育はともすると技術偏重になり過ぎて『心の教育』が疎かになる傾向があると言われる。これからの剣道教育における『心の教育』の在り方について武道の文献, 史料等を手掛かりとして検討を加える。		
参考図書	新渡戸稲造: 武士道 A. C. Spoville (中村, 小須田訳): ささやかながら, 徳について 安岡正篤: 禅と陽明学 古田他監修: 禅と日本文化		
評価法	レポート, 及び出席状況により総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～20	香田・有田	新渡戸稲造『武士道』, A. C. Spoville『ささやかながら, 徳について』を手掛かりとして『武道における徳』について考察する
21～40	〃	安岡正篤『禅と陽明学』, 古田他監修『禅と日本文化』その他, 儒学や朱子学, キリスト教などの立場から『武の徳』, 『剣道教育における心の問題』について考察する



## 弓道方法論演習

単位数	6単位	担当教員	森俊男
授業時間	1～3学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	講義・実習・実技を通じて、幅広く弓道に関する知識・技能を学習していく。		
参考図書	小山松吉他：現代弓道講座 全七巻，雄山閣 浦上 栄他：弓道講座 全二十二巻，雄山閣 浦上 栄：弓道の見方とその扱い方 稲垣源四郎他：日本の武道（弓道・なぎなたの部），講談社		
評価法	出席状況及びレポート。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	森 俊 男	オリエンテーション
3, 6	"	弓工講義（弓）
7～16	"	"（弓村実習）
17～20	"	"（矢）
21, 22	"	"（矢）
23～28	"	"（躰）
29, 30	"	"（弦）
31～40	"	弓弦製作実習
41～50	"	腰矢組弓実技・実習（数矢前稽古）
51～60	"	"（組弓稽古）

## 弓道方法論演習

単 位 数	2単位	担 当 教 員	森 俊男
授 業 時 間	2・3学期 木曜日 2時限		
標 準 履 修 年 次	4年次		
学 習 目 標	文献講読及び実習・演習を通して射術の歴史と射術論について幅広く学習し、弓道に関する理解を深める。		
参 考 図 書	小山松吉他：弓道講座，雄山閣 浦上 栄，斎藤直芳：弓道及び弓道史，平凡社 斎藤直芳他：現代弓道講座，雄山閣		
評 価 法	レポート及び出席状況		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容	
1	森 俊 男	弓術流派の成立とその展開	
2	"	日置流弓目録の成立と背景	
3, 4	"	日置流弓目録の構成と内容	弓術伝書の文献研究
5 ~ 10	"	伝書からみた弓術の比較	代表的流派の文献研究
-----			
11 ~ 14	"	弓道指南歌の射術・指導法	各流指南歌の文献研究
15	"	現代弓道と弓目録との比較	
16, 17	"	弓術の時代的变化・発展	
18, 19	"	弓術伝書の中のスポーツ科学	先行研究文献の検討
20	"	諸外国の弓術との比較	外国の弓術書との比較

## 健康体力学共通演習

単位数	4単位	担当教員	健康体力学関係教員(世話人:西嶋)
授業時間	1・2学期 木曜日 4・5時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	健康学及び体力学領域に関係する実験技術や諸技法の実習を通して、各領域内容への理解を深めると共に、各種調査・分析・実験技術を習得することにより卒業研究などの基礎を身につける。		
参考図書	授業時配付マニュアル参照		
評価法	出席状況、レポート等による		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	西嶋尚彦	オリエンテーション
2～40	健康体力学関係教員	授業は班別実施されるので、日程、内容は別途マニュアルを参照のこと。

## 応用解剖学演習

単位数	3単位	担当教員	足立和隆, ( )
授業時間	1～3学期 水曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	応用解剖学専攻の学生として、運動器の解剖と機能、成長と運動人類学に関する基礎知識を習得する。		
参考図書	発表授業の形式のため、一般的な解剖学・運動学の教科書。 マリーナ他：事典 発育・成熟・運動，大修館書店，1995 タナー：成長のしくみをとく，東山書房，1996		
評価法	出席，発表内容，各回のテスト。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	足立和隆	本演習のオリエンテーション (運動器の解剖学に関して、テーマごとに調べ発表する)
2, 3	"	基準姿勢，基準面，基準軸，身体運動の定義
4, 5	"	基礎力学(運動の法則，テコの原理)
6, 7	"	軟骨，骨，筋，腱，神経系の概要，関節
8～10	"	上下肢の構造と機能
-----		
11～15	"	上肢帯，上肢の構造と機能
16	( )	本演習のオリエンテーション (成長学の諸テーマについての情報収集，発表，実習)
17, 18	"	成長資料と成長曲線
19, 20	"	スキャモンの成長型とプロポーションの変化，アロメトリー
-----		
21, 22	"	身長の変化と成人身長予測
23, 24	"	体組成と体型の成長
25, 26	"	生物学的年齢
27, 28	"	成長の環境要因
29, 30	"	成長の遺伝要因

## 応用解剖学演習

単位数	1単位	担当教員	足立和隆, ( )
授業時間	2学期 木曜日 1時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	応用解剖学専攻の学生として、運動器の解剖と成長と運動人類学に関する発展知識を習得する。また、卒業論文に関連した他の研究を紹介する。		
参考図書	発表授業の形式のため、一般的な解剖学、成長学の教科書および研究論文。		
評価法	出席、発表内容。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	足立和隆	本演習のオリエンテーション
2～10	〃	応用解剖学関連の研究紹介

## 健康生理学演習

単位数	3単位	担当教員	西平賀昭
授業時間	1～3学期 水曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	ヒトの諸生理機能について国内外の参考図書や生理学関連の雑誌，ならびに生理学実習書などを講読し，人体生理の基礎事項を習得させる。		
参考図書	大村裕：概説生理学（動物的機能編，植物的機能編），南江堂 坂東武彦他：生理学第3版，西村書店 日本生理学会編：生理学実習書，南江堂 Robert F. S. & Gerhard T. : Human Physiology, Springer-Verlag		
評価法	レポート，学期末試験ならびに出席により総合的に絶対評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	西平賀昭	生理学演習の導入
2	"	細胞膜および溶質と水の膜透過輸送
3	"	イオン平衡と静止膜電位
4	"	活動電位の発生と伝導
5	"	シナプス伝達
6	"	細胞膜受容体，セカンドメッセンジャー，信号伝達回路
7	"	神経系とその構成要素
8	"	末梢神経系
9	"	体性感覚系
10	"	評価
11	"	運動機能の脊髄機構
12	"	運動制御に関する脊髄下行路
13	"	大脳皮質，小脳，大脳基底核による運動調節
14	"	自律神経系とその中枢コントロール
15	"	大脳皮質と神経系の高次機能
16	"	筋の分類
17	"	筋細胞の収縮機構
18	"	骨格筋の生理
19	"	心筋の生理
20	"	評価
21	"	平滑筋の生理
22	"	血液の生理（血液成分，止血と凝固）
23	"	心臓の電気現象
24	"	心臓の構造と機能
25	"	心拍動の調節（心拍数，心拍出量）
26	"	循環の生理（循環力学，動脈系，微小循環とリンパ）
27	"	末梢循環とその調節
28	"	呼吸器系の構造と機能（酸素と炭酸ガスの運搬，呼吸調節）
29	"	呼吸調節（呼吸調節の中枢機構，化学受容器と機械的受容器による調節）
30	"	評価

## 健康生理学演習

単位数	2単位	担当教員	西平賀昭
授業時間	2・3学期 木曜日 2時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	3年次に培ってきたヒトの諸生理機能の理解を基礎に神経系，筋系，循環系，内分泌系等のより高度の専門性を修得させ，生理機能に対する知識の応用性を高めさせる。		
参考図書	須田勇他：生理学研究法，医学書院 下田新一：循環と順応 Stress に対する生体の反応機構 George H. Sage：Motor Learning and Control, Wm, C. Brown Publishers Douglas Junge：NERVE AND MUSCLE EXCITATION, SINAUER		
評価法	レポート，学期末試験ならびに出席により総合的に絶対評価		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	西平賀昭	生理学演習Ⅱの導入
2	"	"
3	"	被検者としての人体
4	"	"
5	"	生体から分離された細胞組織
6	"	"
7	"	機能要素の考え方
8	"	"
9	"	Stress と生体の反応機構
10	"	評価
-----		
11	"	興奮膜の類似性
12	"	"
13	"	安静膜および活性膜のイオン性質
14	"	"
15	"	興奮モデル (Hodgkin と Huxley)
16	"	"
17	"	膜電位と代謝ポンプ
18	"	"
19	"	ボルテイジクランプ
20	"	評価

## 運動生理学演習

単位数	3単位	担当教員	征矢英昭，西保 岳，武政 徹， 大森 肇
授業時間	1～3学期 水曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	運動生理学に関する内外の研究文献を学習し運動やスポーツの生理学的理解を深めると共に研究に役立つ。		
参考図書			
評価法	発表，討論等から総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～30	征矢・西保・武政・大森	研究文献講読，討論



## 運動生理学演習

単位数	1単位	担当教員	征矢英昭，西保 岳，武政 徹， 大森 肇
授業時間	1学期 木曜日 1時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	運動生理学に関する内外の研究文献を学習し運動やスポーツの生理学的理解を深めると共に研究に役立てる。		
参考図書			
評価法	発表，討論等から総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～10	征矢・西保・武政・大森	研究文献講読，討論

## 運動栄養学演習

単位数	3単位	担当教員	徳山薫平, 麻見直美
授業時間	1～3学期 水曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	健康とスポーツに関する食生活（栄養）と運動の関係について学ぶ。		
参考図書	実践的スポーツ栄養学, 文光堂		
評価法			
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～30	徳山・麻見	栄養・食生活・健康・運動に関する文献を輪読する。

## 運動栄養学演習

単 位 数 1 単位 担 当 教 員 徳山薫平，麻見直美  
授 業 時 間 2 学期 木曜日 1 時限  
標準履修年次 4 年次  
学 習 目 標 運動と栄養に関係にする文献の講読。  
参 考 図 書  
評 価 法  
授 業 計 画

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1	徳 山・麻 見	オリエンテーション
2	"	運動と栄養についての研究法 : 動物実験
3	"	" : 人間
4	"	" : 調査法
5	"	栄養所要量，エネルギー所要量の考え方
6	"	ビタミンとミネラルのとり方
7	"	健康づくりと筋肉
8	"	健康づくりと骨
9	"	健康づくりとスタミナ
10	"	健康づくりと生き方

## 運動力学演習

単位数	3単位	担当教員	阿江通良, 藤井範久, 小池関也
授業時間	1～3学期 水曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	身体運動をバイオメカニクスの的に研究するのに必要な力学的基礎知識, 各種のデータ処理法, 論文作成法などを実際の運動を分析することによって学ぶ。		
参考図書	渋川: 運動力学, 大修館書店 阿江・藤井: スポーツバイオメカニクス 20 講, 朝倉書店		
評価法	出席およびレポート, 課題発表などにより総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	阿江・藤井・小池	バイオメカニクスの研究方法論 ( 1 )
2	"	" ( 2 )
3	"	2次元VTR動作分析法の実際
4	"	2次元動作分析法について ( 1 )
5	"	" ( 2 )
6	"	" ( 3 )
7	"	3次元DLT法の実際
8	"	3次元動作分析法について ( 1 )
9	"	" ( 2 )
10	"	" ( 3 )およびまとめ
11	"	地面反力とフォースプラットフォーム
12	"	運動時の地面反力の測定法
13	"	地面反力, 着点位置の算出
14	"	地面反力を用いた重心位置推定
15	"	ビデオ画像を用いた重心位置推定
16	"	ストレインゲージの基礎
17	"	ストレインゲージを利用した測定器の作成
18	"	ストレインゲージによる力の測定 ( 1 )
19	"	" ( 2 )
20	"	" ( 3 )およびまとめ
21	"	ミニ卒論について
22	"	研究計画の作り方
23	"	ミニ卒論実験 ( 1 )
24	"	" ( 2 )
25	"	データ処理法 ( 1 )
26	"	" ( 2 )
27	"	" ( 3 )
28	"	研究の発表および討論のしかた ( 1 )
29	"	" ( 2 )
30	"	" ( 3 )

## 運動力学演習

単位数	1単位	担当教員	阿江通良, 藤井範久, 小池関也
授業時間	2学期 木曜日 1時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	バイオメカニクスデータのより高度な処理法およびデータの解釈について討議しながら学ぶ。		
参考図書	阿江・藤井：スポーツバイオメカニクス20講，朝倉書店 渋川：運動力学，大修館書店		
評価法	出席および課題レポートなどにより総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	阿江・藤井・小池	文献研究の仕方
2	"	関連論文の発表(1)
3	"	" (2)
4	"	研究計画の発表(1)
5	"	" (2)
6	"	EXCEL, MATLABによるデータ処理法
7	"	"
8	"	バイオメカニクスデータの解釈法について(1)
9	"	" (2)
10	"	まとめ

## 体力学演習

単 位 数	2単位	担 当 教 員	鍋倉賢治，木塚朝博，大藏倫博， ( )
授 業 時 間	1・2学期 水曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	体力学領域における研究対象の選定法，研究方法，研究のまとめ方などを習得する。		
参 考 図 書			
評 価 法	出席状況およびレポート提出		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1～20	鍋倉・木塚・大藏	体力トレーニングの理論とトレーニング法及びその効果，健康増進運動の運動処方及びその効果，体力諸要素の計測・評価技術及びその開発などについての調査・研究方法を，国内外の学術論文，著書，マニュアルを参考に検討し，習得する。

## 体力学演習

単 位 数	2単位	担 当 教 員	鍋倉賢治, 木塚朝博, 大藏倫博, ( )
授 業 時 間	2・3学期 木曜日 1時限		
標準履修年次	4年次		
学 習 目 標	卒業論文に関する国内外の文献を精読し, 相互に論議する。		
参 考 図 書			
評 価 法	出席状況およびレポート提出		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1 ~ 20	鍋倉・木塚・大藏	体力トレーニングの理論とトレーニング法及びその効果, 健康増進運動の運動処方及びその効果, 体力諸要素の計測・評価技術及びその開発などに関する国内外の学術論文, 著書などを講読し, 質疑, 討論をおこなう。

## 測定評価学演習

単位数	3単位	担当教員	西嶋尚彦, 田中喜代次
授業時間	1～3学期 水曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	体育測定評価学で用いる統計的・計量的方法について理解する。		
参考図書	大澤清二：楽しく学ぶ統計学，家政教育社 柳井晴夫 他：複雑さに挑む化学，講談社ブルーバックス 豊田秀樹 他：原因をさぐる統計学，講談社ブルーバックス 狩野 裕：グラフィカル多変量解析，現代数学社		
評価法	出席，課題の成績によって評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	西嶋・田中	統計データの秩序	尺度と度数分布，分布の位置と散らばり
2	"	体育評価の基礎技術	代表値，分散，標準偏差，偏差値，標準得点
3	"	関係の強さを測る	相関係数
4	"	予測の方法	回帰分析
5	"	係数データの分析	比率
6	"	時系列データの分析	トレンド分析
7	"	仮説の検証	統計的仮説検定
8	"	仮説の検証	t検定，F検定，カイ二乗検定，確率化テスト
9	"	統計データの散らばりを分解する	分散分析と実験計画
10	"	社会現象の統計的認識	標本抽出法と統計調査
11, 12	"	潜在因子の分析	因子分析法
13, 14	"	複雑な要因の分析	重回帰分析，判別分析
15	"	要因の分類	クラスター分析
16	"	質的データの分析	数量化理論
17	"	因果構造の分析	因果分析，多重回帰分析
18, 19	"	"	共分散構造分析
20	"	動態構造の分析	システム・ダイナミクス・モデリング
21	"	体育学の計量的・統計的研究方法	研究論文の形式
22	"	"	研究の目的と意義
23	"	"	研究の問題と仮説
24～27	"	"	研究方法のデザイン
28	"	"	研究結果の記述
29	"	"	考察の記述
30	"	"	結論の記述



## 測定評価学演習

単位数	1単位	担当教員	田中喜代次, 西嶋尚彦
授業時間	2学期 集中		
標準履修年次	4年次		
学習目標	測定評価学領域の研究を進める。		
参考図書	開講時に指示する。		
評価法	出席, 課題の成績によって評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	田中・西嶋	測定評価学の概論
2	"	体組成の測定と評価：全身の脂肪
3	"	" : 腹腔内（内臓）脂肪と皮下脂肪
4	"	" : 骨量, 骨密度 “運動習慣との関連”
5	"	行動体力の測定と評価：筋力, 敏捷性, 平衡性, 柔軟性
6	"	" : 全身持久性の体力
7	"	実験・調査の方法論
8	"	実験・調査の計画
9	"	データ整理と統計処理：基本統計
10	"	研究のまとめ方

## スポーツ医学演習

単 位 数 3単位

担 当 教 員 鯉坂隆一,宮川俊平,渡部厚一,  
向井直樹,白木 仁,竹村雅裕,  
前田清司

授 業 時 間 1～3学期 水曜日 3時限

標準履修年次 3年次

学 習 目 標 スポーツ医学の関連した文献などから適当なものを選択し,スポーツ障害,スポーツリハビリテーション,健康維持・増進などについて基礎的な理解を深める。

参 考 図 書 関連した原著論文 総説など

評 価 法 レポートと出席状況をもとに総合的に評価する。

授 業 計 画

回	担当教員	授 業 内 容
1～10	宮川・白木 向井・竹村	スポーツ外傷 障害の基本的な内容や考え方を文献学的な資料をもとに理解させる。
11～20	鯉坂・前田	運動が健康の維持・増進や動脈硬化症の予防に及ぼす影響 心疾患患者などのスポーツリハビリテーションに関して,関連した国内外の文献を読みながら検討する。
21～30 ( )		競技スポーツにおけるコンディショニングに関する事項について,国内外の情報を収集し検討する。

## スポーツ医学演習

単 位 数 1 単位 担 当 教 員 宮川俊平，白木 仁，向井直樹，  
 鯉坂隆一，渡部厚一，竹村雅裕，  
 前田清司

授 業 時 間 2 学期 集中

標準履修年次 4 年次

学 習 目 標 スポーツ医学の最新の話題を文献学的に整理しながら，実戦的な知識を修得させる。

参 考 図 書 アスレチックトレーナーのためのスポーツ医学，文光堂

評 価 法 レポートや出席状況等から行なう。

授 業 計 画

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1～4	宮川・向井・白木	スポーツ損傷の現状と治療，トレーニングのトピックスについて紹介しながら， case studyを行う。
5	竹 村 雅 裕	スポーツに関するリハビリテーション，理学療法についての情報を収集し検討する。
6	前 田 清 司	健康の維持増進に及ぼす運動の効果に関する国内外の情報を収集して検討する。
7	( )	女性のスポーツ活動に関連する国内外の情報を収集し検討する。
8	渡 部 厚 一	競技スポーツに関するコンディショニングについて，国内外の情報を収集し多角的に検討する。
9，10	鯉 坂 隆 一	スポーツリハビリテーション（内科系）に関する研究課題を設定し，先行研究を収集し，検討する。

## 環境保健学演習

単位数	3単位	担当教員	田神一美, 本田 靖
授業時間	1～3学期 水曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	体育に置かれた環境保健学が取り組んで来た課題と方法の紹介。 世界の環境保健学が取り組んでいる課題の紹介。 各自が取り組む課題を選定し, 文献調査を進める技能を修得させる。		
参考図書	その都度文献を配付する。		
評価法	出席と課題評価		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	田神・本田	オリテ, 研究室の歴史	
2	"	1994年度の業績	水泳プール, 水質管理
3	"	1995年度の業績	記述疫学調査, 気温と死亡(九州)
4	"	1996年度の業績	環境アレルゲン, スポーツ感染
5	"	1997年度の業績	老人, 身体活動, 真菌感染症, 免疫, 健康行動, 親子, 気温と死亡(沖縄県)
6	"	1998年度の業績	健康診断, 遺伝子多型, 気温と死亡のモデル
7～15	"	現在取り組まれている課題	スポーツ傷害, スポーツ感染の予防 免疫抑制剤抵抗 学校安全管理 水泳プールの「超」水質管理
-----			
16～22	"	文献検索の進め方	Medline, Biological Abstract etc. 学内所在の探し方 学外, 外国にしか無い場合 検索課題実習
23～30	"	世界の動向	学生による発表

## 環境保健学演習

単位数 1単位 担当教員 田神一美, 本田 靖  
授業時間 2学期 木曜日 2時限  
標準履修年次 4年次  
学習目標 (1) 論文の書き方を体験する。  
(2) 議論の仕方を学ぶ。  
(3) 投稿の仕方, マナーを理解する。  
参考図書 英語で科学論文を書く人のために, 広川書店  
評価法 課題の出来具合をみて達成度を評価する。  
授業計画

回	担当教員	授業内容
1	田神・本田	「イントロダクション」の書き方 1
2	〃	〃 2
3	〃	〃 3
4	〃	「方法」の書き方
5	〃	「結果」の書き方
6	〃	「考察」の進め方
7	〃	「考察」の書き方
8	〃	「文献」の書き方
9	〃	「カバー・レター」の書き方
10	〃	「編集者」「査読者」との討論の仕方

## 健康教育学演習

単位数	3単位	担当教員	野村良和，橋本佐由理，宗像恒次， 武田 文，野津有司，久野譜也
授業時間	1～3学期 水曜日 3時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	健康教育に関する諸問題を教育学，保健学，社会学，心理学，統計学の側面から討議する。		
参考図書	各教員が提示する。		
評価法	出席状況とレポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～6	野村，宗像，野津 武田，橋本，久野	健康教育学領域の研究について
7～10	"	現代社会における健康課題，教育課題
11～15	"	研究資料の収集方法
16～20	"	調査方法
21～25	"	分析方法
26～30	"	論文作成の手順

## 健康教育学演習

単位数	1単位	担当教員	野村良和，橋本佐由理，宗像恒次， 武田 文，野津有司，久野譜也
授業時間	2学期 木曜日 1時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	健康教育学領域における研究法を文献を通して紹介し，研究テーマにあった研究法を明らかにする。		
参考図書	各教員が提示する。		
評価法	出席状況とレポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～3	野村，宗像，野津 武田，橋本，久野	先行研究の検討
4～6	〃	研究の仮説と方法の検討
7～9	〃	結果の分析と考察の検討
10	〃	まとめと今後の課題の検討

## 2 . 專門基礎科目



# 体育科学入門

単位数	1単位	担当教員
授業時間	1学期 木曜日 1時限	
標準履修年次	1年次	
学習目標	体育専門学群で扱う体育，健康，スポーツに関する専門科学を概説し，それらの多面性と相互関係について理解を深める。併せて，健康・体育・スポーツに関連する専門職を概説し，理論と実践両面の関心と理解を高め，上記の専門科学に関連する基礎科学と相互の関係の理解を深める。	
参考図書		
評価法	課題レポート及び試験の評価点（70％）+出席点（30点）	
授業計画		

回	担当教員	授業内容
1	学 群 長	体育・スポーツ関係専門職総論
2	岡 出 美 則	健康・スポーツ教育 1 体育科教育学への誘い
3	齊 藤 まゆみ	" 2 特殊体育学
4	野 津 有 司	" 3 保健科教育学
5	岡 田 弘 隆	スポーツコーチング 1 技と稽古
6	金 谷 麻理子	" 2 採点競技の構造
7	( )	" 3 チームスポーツの強化システム
8	柳 沢 和 雄	健康・スポーツマネジメント 1 スポーツマネジメント
9	田 中 喜代次	" 2 フィットネス
10	井 村 仁	" 3 野外スポーツ

# 体育科学入門

単位数 2単位 担当教員

授業時間 2学期 月曜日 3時限  
木曜日 1時限

標準履修年次 1年次

学習目標 体育専門学群で扱う体育，健康，スポーツに関する専門科学を概説し，それらの多面性と相互関係について理解を深める。併せて，健康・体育・スポーツに関連する専門職を概説し，理論と実践両面の関心と理解を高める，上記の専門科学に関連する基礎科学と相互の関係の理解を深める。

参考図書

評価法 課題レポート及び試験の評価点（70%）+出席点（30点）

授業計画

回	担当教員	授業内容
1	学 系 長	体育・スポーツ科学への導入
2	佐藤 臣彦	体育学入門1 体育・スポーツの捉え方（哲学）
3	大熊 廣明	" 2 体育・スポーツの歴史（歴史学）
4	藤堂 良明	" 3 伝統スポーツ（武道論）
5	松村 和則	" 4 現代社会とスポーツ（社会学）
6	岡出 美則	" 5 体育・スポーツ教育の方法（教育学）
7	清水 紀宏	" 6 体育・スポーツの経営（経営学）
8	田 神 一 美	健康体力学入門1 現代社会と健康（健康学）
9	( )	" 2 からだのかたちとつくり（運動人類学）
10	吉田 茂	" 3 運動と心のはたらき（運動心理学）
11	西平 賀昭	" 4 運動とからだの働き（運動生理学）
12	阿江 通良	" 5 " (スポーツバイオメカニクス)
13	向井 直樹	" 6 運動とからだのケア（スポーツ医学）
14	凶子 浩二	運動学入門1 スポーツトレーニング・コーチングの理論体系
15	朝岡 正雄	" 2 うまくなるための技術論
16	中川 昭	" 3 勝つための戦術論
17	尾 縣 貢	" 4 強くなるための体力論
18	内山 治樹	" 5 研究対象としてのチームスポーツ
19	松田 裕雄	" 6 人・組織を活かすコーチングとマネジメント
20	主専攻代表教員	2年次からの主専攻調査

## 体育・スポーツ哲学

単位数	2単位	担当教員	佐藤臣彦，( )
授業時間	2学期 火曜日 3時限 水曜日 3時限		
標準履修年次	1年次		
学習目標	佐藤：「体育とは何か」について、哲学的立場からその根本を学ぶ。 近藤：体育・スポーツの実践的原理の理解と共に、様々な問題事例に対して批判的に検討できる能力を身につける。		
参考図書	佐藤臣彦：身体教育を哲学する - 体育哲学叙説 - ，北樹出版，1993 近藤編著：スポーツ倫理の探究，大修館書店，2004		
評価法	出席，レポート，期末試験を総合して評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	佐藤臣彦	オリエンテーション	ねらい，進め方，評価法
2	"	体育哲学の課題と方法	哲学，概念，方法
3	"	「体育」という用語の成立と多義化	体育という用語，文献考証，多義化
4	"	先行研究批判	先行研究，学問，批判
5	"	体育概念における「関係性」	カテゴリー，教育，関係性
6	"	" " 「重層性」(1)	体育実践，制度体育，実存的体育
7	"	" " " (2)	文化，社会，世界
8	"	" " 「超越性」	プラトン，洞窟の比喻，体育の変容
9	"	「普通体育」と「専門体育」	普通体育，専門体育，学校体育
10	"	学期末試験	
11	( )	体育の概念論，心身関係論	身体，心身関係
12	"	スポーツの概念論，文化と価値	スポーツ，文化，価値
13	"	体育・スポーツの諸問題の抽出と 批判的視点の修得	問題事例への気づきと論理的接近方法
14	"	スポーツルールと規範，スポーツの理想	ルール，規範，理想的スポーツ世界
15	"	スポーツにおける道徳的推論	批判的視点の方法論
16	"	問題事例の分析(1)意図的反則	自己利益，慣習，道徳，フェアプレイ
17	"	" (2)ドーピング	危害原理，自己決定権，パターナリズム
18	"	" (3)男女平等	平等，差別，区別
19	"	" (4)体罰	指導者の権限
20	"	学期末試験	

## 特殊体育学

単位数	2単位	担当教員	齊藤まゆみ，澤江幸則
授業時間	2・3学期 火曜日 4時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	障害のある人と体育・スポーツについての理解を深め，特殊体育学への接近をはかる。		
参考図書	1) 後藤邦夫編：バリアフリーを目指す体育授業，杏林書院 2) 矢部京之助ほか編：アダプテッド・スポーツの科学，市村出版		
評価法	出席，課題，レポートを総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	澤江幸則	オリエンテーション	障害とは，ICF
2	齊藤まゆみ	障害者とスポーツ(1)	リハビリテーション，Guttmann
3	"	" (2)	アダプテッド・スポーツ，地域
4	"	" (3)	競技スポーツ，クラス分け
5	"	" (4)	パラリンピック
6	"	障害者との出会い・交流体験(1)	
7	"	アダプテッド・スポーツ(1)	聴覚障害
8	"	" (2)	視覚障害
9	"	" (3)	脊髄損傷，切断
10	"	" (4)	CP，病弱，内部障害
-----			
11	澤江幸則	" (5)	知的障害
12	"	" (6)	LD，ADHD，自閉症
13	"	" (7)	精神障害
14	"	障害者との出会い・交流体験(2)	
15	"	特殊体育の歴史(1)	障害児，教育
16	"	" (2)	古川太四郎
17	"	" (3)	養護学校，全員就学
18	"	特殊体育の現状(1)	出現率，児童・生徒数
19	"	特殊体育の歴史(2)	統合教育，体力，運動能力
20	"	今後の課題と展望	特別支援教育

## 体育・スポーツ史

単位数	2単位	担当教員	大熊廣明
授業時間	1・2学期 火曜日 5時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	体育・スポーツの歴史を学び、今日の問題点と課題を明らかにする。		
参考図書	東京教育大学体育学部体育史研究室編著：図説世界体育史，新思潮社，1964 水野忠文ほか著：体育史概説 - 西洋・日本 - ，体育の科学社，1966 大場一義ほか編：体育・スポーツの歴史，日本体育社，1978 岸野雄三編著：体育史講義，大修館書店，1984 成田十次郎編著：スポーツと教育の歴史，不昧堂出版，1988 寒川恒夫編：図説スポーツ史，朝倉書店，1991 稲垣正浩・谷釜了正編著：スポーツ史講義，大修館書店，1995		
評価法	出席，レポート，筆記試験等により，総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	大熊廣明	体育とスポーツの概念史	体育史，スポーツ史
2	"	未開社会とスポーツ	儀礼，考古学，文化人類学
3	"	古代ギリシア・ローマのスポーツ	ギムナスティケー，古代オリンピック，キルクス
4	"	中世のスポーツ	祭日スポーツ，民衆祭，騎士道，トーナメント
5	"	近世のスポーツ	ルネッサンス，啓蒙主義，市民体育論
6	"	近代の体育（1）	汎愛体育，グーツムーツ，国民体育，ヤーン
7	"	"（2）	ナショナリズム，近代学校体育の成立
8	"	近代のスポーツ（1）	イギリス，近代スポーツの組織化・パブリックスクール
9	"	"（2）	近代スポーツ，国際化，近代オリンピック
10	"	体育スポーツ・体育の課題	現代スポーツ，スポーツの大衆化，オリンピズム
11	"	古代のスポーツ	射礼，節会相撲，蹴鞠，鷹狩
12	"	中世のスポーツ	流鏑馬，笠懸，犬追物
13	"	近世のスポーツ（1）	通し矢，勸進相撲
14	"	"（2）	武芸十八般，講武所
15	"	西洋スポーツの受容	Y C A C，ストレンジ，運動会
16	"	在来スポーツの伝承と近代化	大日本武徳会，柔道，剣道
17	"	近代体育の成立	体操伝習所，普通体操，兵式体操
18	"	近代体育の再編	体操遊戯取調報告，スウェーデン体操
19	"	戦時下の体育・スポーツ	体力章検定，体錬科，国防競技
20	"	戦後の体育・スポーツ	民主体育，生活体育，生涯スポーツ

## 武道論

単位数	2単位	担当教員	酒井利信
授業時間	2・3学期 木曜日 5時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	武道の歴史を概観し、日本に固有の運動文化である武道の特性について学ぶ。		
参考図書	1) 中林信二：武道のすすめ，島津書房 2) 入江康平・藤堂良明・酒井利信 他：武道文化の探究，不昧堂		
評価法	筆記試験と出席		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	酒井利信	オリエンテーション	武道，武術，武芸十八般
2	"	武道とは？	武，道
3	"	流派とは？ 流派成立の条件	流派，流祖，型，形，守破離，
4	"	柔道（1）柔術時代	柔術，柔能制剛
5	"	柔道（2）嘉納治五郎の生涯	嘉納治五郎
6	"	柔道（3）講道館の成立と歴史	講道館，四天王，西郷四郎
7	"	柔道（4）講道館柔道の特徴	精力善用，自他共栄
8	"	剣道（1）剣術のおこり	剣，刀，日本刀，
9	"	剣道（2）流派の成立	神道流，新当流，陰流，新陰流，中条流，一刀流
10	"	剣道（3）剣豪時代	宮本武蔵，愛洲移香，飯篠長威斎，塚原ト伝
-----			
11	"	剣道（4）しない打ち込み剣術	袋しない，しない，防具
12	"	弓道（1）弓矢の発生	日本の弓，中国の弓
13	"	弓道（2）弓の宗教性	暮目，鳴弦，大射
14	"	弓道（3）中世の騎射	流鏑馬，犬追物，笠懸
15	"	弓道（4）泰平の弓術と競技化	歩射
16	"	相撲（1）世界の相撲	韓国のシルム，モンゴル相撲
17	"	相撲（2）現代の相撲	土俵，吊り屋根，四房
18	"	相撲（3）相撲の歴史	節会相撲，武家相撲，勸進相撲
19	"	その他の武道	空手，合気道，少林寺拳法，なぎなた，銃剣道
20	"	総括	

## スポーツ社会学（その1）

単位数	2単位（うち1単位）	担当教員	松村和則
授業時間	3学期 火曜日 3時限		
標準履修年次	1年次		
学習目標	「大衆消費社会」としての現代社会の中でスポーツはどのような存在として有るのか？ メディアに作り上げられたスポーツの現在の姿が、農山村では環境問題まで引き起こす巨大な「力」を得てしまった背景を考える。その後で、スポーツ・体育を实践する学生として「賢く」生きるにはどうしたらよいかをディスカッションしよう。		
参考図書	井上俊編　　：スポーツ文化を学ぶ人のために，世界思想社，1999 松村和則編著　：山村の開発と環境保全 - レジャー・スポーツ化する中山間地の課題 - ，南窓社 1997 松村和則著　　：地域づくりとスポーツの社会学，道和書院，1993 多木浩二著　　：スポーツを考える，ちくま新書，1996 P・ブルデュー：社会学の社会学，藤原書店，1991		
評価法	期末試験（50％）と出席率（50％，レポート含む）で決定する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	松村和則	「大衆消費社会」の現在	ファッション，スポーツ・モノ，記号，身体
2	〃	「過剰」な財とサービスを生み出すスポーツ	過剰，財，サービス，スポーツ
3	〃	「欲望」とスポーツへの視角	欲望，身体ゲーム
4	〃	マラソンの現象学	メディア，マラソン，社会的瘦身
5	〃	スキーの社会学	モノカルチャー，スキー，滑る身体
6	〃	ゴルフの社会学	ゴルフ，道具，会社社会，身体の拡張
7	〃	スポーツから見える「階級」論	階層，階級，ハビトゥス，経済資本，文化資本
8	〃	スポーツが生み出す環境「問題」	山村の崩壊，レジャー開発，環境保全
9	〃	スポーツ実践と地域・環境	NPO，ムラ，行政
10	〃	メディアイベントの象徴力と地域生活	長野五輪，W杯，鹿島開発

## スポーツ社会学 (その2)

単位数	2単位(うち1単位)	清水 諭
授業時間	3学期 水曜日 3時限	
標準履修年次	1年次	
学習目標	近代および現代スポーツを消費社会, メディア, 身体文化, 国家や地域社会と, 権力の視点から読み解き, 身体を寄り処にしながら文化を考えるパースペクティブを学ぶ。	
参考図書	清水諭編: オリンピック・スタディーズ, せりか書房, 2004 清水 諭: 甲子園野球のアルケオロジー, 新評論, 1998 有元 健, 小笠原博毅編: サッカーの詩学と政治学, 人文書院, 2005 井上俊, 亀山佳明編: スポーツ文化を学ぶ人のために, 世界思想社, 1999	
評価法	学期末のテストもしくはレポートによる評価	
授業計画		

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	清水 諭	箱根駅伝をどのように読み解くか?	テレビ中継
2	"	テレビとスポーツの物語: 甲子園野球	テレビメディア, 物語
3	"	消費社会の進展とイベントの創造: 宝塚戦略	映像資本主義
4	"	60年代アメリカと人種問題: 1968 メキシコ	ハリー・エドワーズ
5	"	モハメド・アリの軌跡: 社会運動とスポーツ	社会運動
6	"	フットボールにおける人種差別と「フリーガン」	人種階級暴力
7	"	美と人種差別: 1936 ベルリンと『民族の祭典』	破棄される身体
8	"	スポーツの東京: 1940-1964-2016 の都市構築と国家	都市
9	"	女性アスリートの表象と歴史	ジェンダー, セクシュアリティ
10	"	スポーツの文化とは何か?: 文化の伝播と受容	スポーツの起源, 歴史



## 体育・スポーツ経営学

単 位 数	2単位	担 当 教 員	柳沢和雄, 清水紀宏
授 業 時 間	1学期 火曜日 4時限 木曜日 5時限		
標準履修年次	2年次		
学 習 目 標	学校体育や地域等のスポーツ振興に必要となる体育・スポーツ経営の基礎理論及び実践的な方法論を学習する。特に、体育・スポーツ経営の諸問題を参考にしながら、体育・スポーツ事業の構成方法と経営過程について理解する。		
参 考 図 書	八代勉編著：体育スポーツ経営学講義，大修館書店 宇土正彦：体育管理学，大修館書店		
評 価 法	体育経営に関する基礎理論の理解度と応用力に関する筆記試験とレポートを求める。特に、体育経営の目的や仕組み，事業特性，経営の進め方について，具体的な問題を通して学習成果を問う。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容	キ ー ワ ー ド
1	柳 沢・清 水	体育・スポーツ経営の必要性，目的，概念について解説する。	共通目的，事業，組織，経営資源
2	”	体育・スポーツ経営を構造的に把握し，その全体像を解説する。	運動者行動，体育事業，運動生活，体育経営体
3	”	体育・スポーツ経営の発展経緯と領域特性について解説する。	学校体育経営，地域スポーツ経営他
4	”	体育・スポーツ事業の構成方法や体系について解説する。	エリア，プログラム，クラブサービス
5	”	体育・スポーツ施設の性格論と体系的な整備方法について解説する。	施設の性格論，タイプ論
6	”	保健体育審議会答申におけるスポーツ施設の整備指針について解説する。	保健体育審議会答申，地域施設
7	”	学校体育施設の開放状況とその経営課題について解説する。	学校開放，コミュニティセンター
8	”	プログラムサービスのタイプ論と，競技プログラムの設計について解説する。	P．S．のタイプ，プログラミング
9	”	学習プログラムのプログラミングとその他プログラムについて解説する。	学習内容，学習過程
10	”	スポーツクラブの構成要素と経営課題について解説する。	クラブ育成，共通目的，貢献意欲
11	”	スポーツクラブの性格論と経営課題について解説する。	主体的クラブ，従属的クラブ
12	”	総合型地域スポーツクラブの意義と育成方法について解説する。	総合型クラブ，コミュニティ形成
13	”	関連的体育・スポーツ事業について解説する。	情報提供事業，指導者養成事業
14	”	経営機能とマネジメントサイクルについて解説する。	マネジメント論，計画，組織，評価
15	”	経営計画の意義，分類，立て方について解説する。	基本計画，部分計画，経営戦略
16	”	経営組織の構造や構成方法について解説する。	組織構造，公式組織，非公式組織
17	”	組織成員の動機づけとリーダーシップについて解説する。	誘因・貢献理論，動機づけ・衛生理論
18	”	体育・スポーツ経営の評価法について解説する。	経営条件，経営成績，標準設定
19	”	運動者行動と運動生活の評価法について解説する。	運動者行動，運動生活の階層論
20	”	定期試験	

# 体育心理学

単位数	2単位	担当教員	吉田 茂, 中込四郎
授業時間	1学期 火曜日 3時限(中込) 水曜日 3時限(吉田)		
標準履修年次	1年次		
学習目標	身体運動の心理的特性, 運動学習理論, パーソナリティおよび動機づけを中心として, 体育心理学の基本事項を理解する。		
参考図書	松田岩男: 現代保健体育学大系4, 体育心理学, 大修館書店 松田岩男・杉原 隆(編著): 新版・運動心理学入門, 大修館書店		
評価法	出席および筆記試験		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	吉田 茂	体育心理学の発展と問題	心理学, 体育学, 心身運動
2	"	体育心理学の研究法	内観法, 心理尺度, 集団と個人
3	"	身体運動の生理・心理学的基礎	心理学実験, 反応時間, ゲンタルト
4	"	"	抑制系制御, 意識・動作の焦点
5	"	身体運動の心理的特性	能動的・受動的学習, 速度・正確性
6	"	"	知覚のずれ, 時間, 掛け声
7	"	遊びの心理的特性	遊戯説, the sport of nature
8	"	運動技能の学習理論	学習三段階説, スパイラル学習
9	"	"	動的安定性, アフォーダンス
10	"	"	閉回路理論, スキーマ理論
11	中込 四郎	体育心理学の対象と方法	歴史, 理論, 実践
12	"	運動技術の学習指導の工夫	イメージ, 言語化
13	"	学習指導と動機づけ	動機, 有能感, 学習性無力感
14	"	"	指摘水準, 覚醒
15	"	身体運動とパーソナリティ	パーソナリティ, スポーツマン的性格, パーソナリティテスト
16	"	"	適性, 発達, スポーツ経験
17	"	体育における「態度」の問題	態度, 変容
18	"	運動嫌いについて	運動嫌い, メカニズム
19	"	体育における集団の心理	集団, 類型
20	"	"	凝集性, モラール, リーダーシップ

## レジャー論

単位数	2単位	担当教員	仲澤 眞
授業時間	2・3学期 月曜日 4時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	レジャーの概念，歴史を総括し，現代社会におけるレジャーの意味を社会変化の中で考え，これからのライフスタイルとレジャーの機能，スポーツの役割について概説する。		
参考図書			
評価法	授業の出席状況（30％）と学期末レポートの評価（70％）		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	仲澤 眞	オリエンテーション ～レジャー論とは	オリエンテーション
2	"	レジャーの概念	概念，レジャーの三要素
3	"	レジャー原論（1）	アリストテレス，ディマズディエ，ピーパー
4	"	"（2）	プロテスタンティズム，産業革命，人権としての余暇
5	"	レジャーの史的変遷（1）	古代，中世，近代
6	"	"（2）	現代，社会変動論
7	"	現代社会におけるレジャー	近代化の功罪，全体性と専門性，レジャーの意味・役割
8	"	余暇生活の現状と課題（1）	金銭消費型レジャー，享受能力，時間消費型レジャー
9	"	"（2）	余暇の社会化，コミュニティーアイデンティティー
10	"	余暇政策の現状と課題（1）	中央省庁における余暇政策，余暇関連予算
11	"	"（2）	市区町村における余暇政策
12	"	余暇インフラの現状と課題	余暇資源，社会資本
13	"	レジャー産業の歴史	レジャー産業史，成長社会，成熟社会
14	"	レジャー産業の現状と課題	産業政策，余暇市場
15	"	レジャー教育の現状と課題	主体形成，リニア型ライフスタイル，リカレント型ライフスタイル
16	"	情報化とレジャー	インターネット社会，メディア空間
17	"	国際化とレジャー	グローバリゼーション，ローカリゼーション
18	"	高齢化とレジャー	人口構造，ボランティア社会，主観的時間
19	"	QOLに寄与するレジャーのあり方	QOL，全体性
20	"	まとめ	

## スポーツの歴史人類学

単位数	1単位	担当教員	真田 久
授業時間	3学期 月曜日 4時限		
標準履修年次	1年次		
学習目標	近代スポーツのカテゴリーには入らない伝統的スポーツや民族的スポーツを主な対象にして、歴史人類学的解釈を行い、スポーツの文化的意味を理解する。		
参考図書	K. ブランチャード：スポーツ人類学，大修館書店，1988 寒川恒夫：スポーツ文化論，杏林書院，1994 寒川恒夫：教養としてのスポーツ人類学，大修館書店，2004		
評価法	出席，テスト		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	真田 久	祭の中のスポーツ	スポーツ人類学，山笠，ランドダイビング
2	〃	ランニングの歴史人類学	エジプト王，スタディオソ走，ララヒツパリ
3	〃	綱引きの歴史人類学	豊穰，刈和野，琉球
4	〃	格闘技の歴史人類学	レスリング，相撲，精霊
5	〃	泳ぎの歴史人類学	メソポタミア，沐浴，みそぎ
6	〃	フットボールの歴史人類学	ストリートフットボール，カルチョ
7	〃	動物レースの歴史人類学	野馬追い，競馬，ラクダレース
8	〃	祭典競技の歴史人類学	葬送競技，休戦，古代・近代オリンピック
9	〃	世界の民族スポーツ	バスク，中国少数民族
10	〃	スポーツの文化的意味	

## 体育・スポーツ行政学概論

単位数	2単位	担当教員	齋藤健司, 成瀬和弥
授業時間	1学期 火曜日 3時限 2学期 集中		
標準履修年次	2年次		
学習目標	学校の体育教師のみならず体育・スポーツ指導者・管理者いわゆる社会体育指導者等心得るべき体育・スポーツ行政及び政策にかかわる基礎的・基本的事項の修得を目標とする。		
テキスト	田崎健太郎・横山勝彦・真山達志・鈴木漠・菊幸一・齋藤健司(編)：スポーツ政策論 成文堂		
参考図書	諏訪伸夫・齋藤健司ほか(編)：スポーツ政策の現代的課題 日本評論社		
評価法	学期末に試験を行い、出席状況、提出物等もあわせて参考にして総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	齋藤	体育・スポーツの行政と政策	行政学、政策科学
2	"	体育・スポーツの行政組織と政策形成	文部科学省、縦割り行政、所掌事務、政策形成過程
3	"	スポーツ立法政策	スポーツ振興法、スポーツ振興投票法、基本法
4	"	体育・スポーツ事故の責任、補償及び安全対策	リスクマネジメント、安全配慮義務
5	"	スポーツ政策の政策体系と政策評価	スポーツ振興基本計画、行政評価、政策施策事業
6	"	スポーツ政策のアクター	スポーツ統括団体、政党、官僚、ネットワーク
7	"	スポーツ政策のネットワーク	スポーツを通したまちづくり・産業振興
8	"	体育・スポーツの財政	予算、財源、スポーツ振興基金
9	"	スポーツ施設と計画	設置基準、指定管理、ゴールデンプラン、
10	"	試験	
-----			
11	成瀬	地方におけるスポーツ行政(制度と組織)	教育委員会, 知事部局, 地教法, 地方分権
12	"	地方におけるスポーツ行政(計画)	総合計画, スポーツ振興計画
13	"	地方におけるスポーツ行政(都道府県と市町村)	国民体育大会, 補助金, 政府間関係
14	"	学校体育行政(教育課程)	文部科学省, 教育委員会, 学習指導要領
15	"	学校体育行政(運動部活動)	運動部活動
16	"	学校体育行政(地域との関係)	学校開放, 指定管理者制度
17	"	競技力向上方策(基本的施策)	JISS, トレセン, 一貫指導
18	"	競技力向上方策(ドーピング)	メダル獲得率, ドーピング条約
19	"	競技力向上方策(プロスポーツ)	社会貢献
20	"	試験	

# 運動学

単位数	2単位	担当教員	朝岡正雄 佐野 淳
授業時間	1・2学期 木曜日 2時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	スポーツにおける運動発生に関する知識を「学習位相論」と「運動発達論」の観点から概説し、運動の指導実践における発生的認識の重要性を学習する。		
参考図書	岸野雄三・松田岩男・宇土正彦(編) : 序説運動学, 大修館書店, 1968 朝比奈一男・水野忠文・岸野雄三(編著) : スポーツの科学的原理, 大修館書店, 1977 フェッツ(著) : 体育運動学, 不昧堂出版, 1979 マイネル(著) : スポーツ運動学, 大修館書店, 1981 金子明友・朝岡正雄(編著) : 運動学講義, 大修館書店, 1990 バイヤー(編) : 日独英仏対照 スポーツ科学辞典, 大修館書店, 1993 金子明友(監修) : 教師のための運動学, 大修館書店, 1996 マイネル(著) : 動きの感性学, 大修館書店, 1998 ゲーナー, U. (佐野 朝岡監訳) : スポーツ運動学入門, 不昧堂出版, 2003		
評価法	出席を重視し、学期毎に試験を行う。		

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	朝岡正雄	運動学という用語の多義性	運動学 統合理論
2	"	スポーツ運動学の概要	人間学的運動理論 実践性
3	"	スポーツ指導者の任務	スポーツ指導者 運動指導
4	"	わが国の「運動」概念の多義性	運動の概念 運動技能
5	"	人間の場合の運動学習の特性	運動学習 運動発達
6	"	運動の習得	運動形態 運動の形成
7	"	運動の学習位相の展開	基本運動系 技術運動系
8	"	運動指導の前提条件	見抜きの能力 運動知識
9	"	知の両義性	知 科学的知識
10	"	身体知を教える	身体知 運動感覚的理解
11	佐野 淳	運動発達とは?	運動発達 変化
12	"	運動発達における「できる」と「する」	できる 行為
13	"	運動発達に関わる内部世界の問題性	衝動 キネステーズ
14	"	運動系能力の発生論的意味	発生 運動ゲシュタルト
15	"	ゼロ歳児の運動発達!	不随意運動 生理的早産
16	"	ゼロ歳児の運動発達"	随意運動 生活世界
17	"	幼児期・園児期の運動発達	過剰運動 基本運動系
18	"	小学校期の運動発達	活発生 即座の習得
19	"	性的成熟期 成年期の運動発達	運動の質的低下 最大達成力
20	"	高齢期の運動発達	運動の老化現象 隔絶化

授業は2クラスに分けて行う

# コーチング原論

単位数	2単位	担当教員	図子浩二
授業時間	2・3学期 水曜3時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	優れたコーチ・指導者になるために必要とされる諸要因，すなわち選手を強力に導くリーダーシップと適切な人間関係を結ぶ能力，選手を取り巻く様々な内的および外的な環境要因をマネジメントする能力，コーチング現場やトレーニング現場において発生する諸問題を合理的に解決する問題解決型思考スキル，勝利を継続的に得ていくマインドセットについて学習する。		
参考図書	村木征人：スポーツトレーニング理論，ブックハウスHD, 1994 ザチオルスキー（図子訳）：筋力トレーニングの理論と実践，2009 佐藤允一：問題構造学入門，ダイヤモンド社，1992		
評価法	評価法 毎回授業で行う小テストによって総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	図子浩二	コーチングとは何か？	コーチング行動 変容モデル
2	"	支援行動の理論と方法I	育てる ほめる
3	"	支援行動の理論と方法II	育てる しかる
4	"	支援行動の理論と方法III	見守る 聴く
5	"	指導行動の理論と方法I	問題解決型思考 スキル
6	"	指導行動の理論と方法II	トレーニングサイクル 循環
7	"	日本型コーチングの問題点と課題	自発性 場の理論 型と基本
8	"	コーチングにおけるマネジメント	ひとものかね 情報
9	"	コーチングの実際 事例提示	実践事例
10	"	コーチング論 まとめ	
-----			
11	"	トレーニング目標論	目標 問題形成 課題設定
12	"	トレーニング計画論	波状性理論 超過回復理論
13	"	トレーニング運動構造論	設計概念 構造的性 階層性
14	"	トレーニング手段・方法論	転移効果 特異性 配列法
15	"	トレーニング試合行動計画論	試合 行動計画
16	"	トレーニング評価診断論	テスト理論 定性化と定量化
17	"	トレーニング管理運営論	施設の整備 配置 安全
18	"	ジュニアのトレーニング	ゴールデンエイジ 停滞
19	"	女性のコーチング	身体的特性 心理的特性
20	"	トレーニング論 まとめ	

## 個人運動方法論（体操・ダンス）

単位数	1単位	担当教員	長谷川聖修，村田芳子
授業時間	1学期 火曜日 4時限		
標準履修年次	1年次		
学習目標	体操およびダンスの指導の基礎的理論について学習する。		
参考図書	長谷川聖修：これは簡単！表現運動・体づくり運動，学事出版 宇土編：中学・高校体育授業の研究，大修館書店，1983 村田芳子：楽しい表現運動・ダンス，小学館，1998		
評価法	出席状況と試験またはレポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	長谷川 聖 修	体操の考え方の変化と新しい 体操のとらえ方	特性，各種体操，分類，体操の歴史
2	”	体操のねらいと行い方	健康運動法，運動方法
3	”	外国における大学生の体操実習・ 発表の現状（VTR）	世界体操祭，運動条件，体操の構成
4	”	生涯スポーツの中の体操の実際	体操教室，日本体操祭
5	”	最近の体操のトピックスと研究	動きづくり・体づくり
-----			
6	村 田 芳 子	ダンス文化と教育	人間，生活，ダンス，教育
7	”	ダンスの特性と内容	ダンスの分類，特性
8	”	ダンス教育の実際	学習指導，学習者
9	”	ダンス教育の指導法	指導法，指導者
10	”	ダンスの現状と可能性	リズム，身体表現，コミュニケーション

授業は，2クラスに分けて行う。

Aクラスは，長谷川（体操），村田（ダンス）の順に担当する。

Bクラスは，村田（ダンス），長谷川（体操）の順に担当する。



## 個人運動方法論（体操競技・陸上競技）

単位数	1単位	担当教員（ ），宮下 憲
授業時間	2学期 火曜日 4時限	
標準履修年次	1年次	
学習目標	器械運動および陸上競技の学習指導に関わる基本的な事項を理解させる。	
参考図書	金子明友：体操競技のコーチング，大修館書店 中島光廣：器械運動ハンドブック，大修館書店 金子明友：教師のための器械運動，大修館書店 関岡康雄：陸上競技の方法，道和書店	
評価法	器械運動，陸上競技の学習指導について評価する（レポート）。	
授業計画		

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	（ ）	器械運動の概念と特性	概念，特性
2	”	器械運動における学習対象と技術	学習対象，技術
3	”	学習者の学習対象と技術	学習者，技術
4	”	指導者の学習対象と技術	指導者，技術
5	”	器械運動の学習と評価	学習，評価
6	宮下 憲	陸上運動・陸上競技の学習指導	学習指導
7	”	陸上運動・陸上競技の特性について	特性
8	”	陸上運動・陸上競技の学習内容について	学習内容
9	”	陸上運動・陸上競技の指導法について1)	指導法
10	”	” 2)	指導法

## 個人運動方法論（水泳競技・野外運動）

単 位 数	1 単位	担 当 教 員	椿本昇三，高木英樹，本間三和子， ( )，吉田 章，井村 仁， 岡村泰斗
授 業 時 間	3 学期 火曜日 4 時限		
標準履修年次	1 年次		
学 習 目 標	水泳及び野外運動の指導の基礎的理論について学習する。		
参 考 図 書	野村武男：競泳マニュアル，大修館書店，1982 "：競泳勝利へのコーチング，大修館書店，1998 "：水中ウォーキング，講談社，2000 飯田稔：森林を生かした野外教育，全国林業改良普及協会，1993 海のはなし編集グループ編：海のはなし 1～5，技報堂，1984 大学スキー研究会編：スキーテスト，杏林書院，1987		
評 価 法	出席状況と試験		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	椿本昇三	水泳の歴史	歴史
2	高木英樹	水球	水球
3	本間三和子	シンクロ	シンクロ
4	( )	アクアフィットネス	水中運動の原理
5	吉田 章	野外スポーツのバラエティ	野外の魅力，自然体験，野外教育，マリンスポーツ
6	井村 仁	登山について	中高年登山（健康），高所登山（冒険），クライミング競技（競う）
7	"	スキーについて	スキーの歴史，スキーの特性，現代の動向
8	岡村泰斗	海外の野外スポーツ	国立公園，指導者養成，大学教育
9	"	野外スポーツの実際	サマーキャンプ，学校キャンプ，野外スポーツの効果

## 球技運動方法論

単位数	1単位	担当教員	都澤凡夫
授業時間	2学期 金曜日 4時限		
標準履修年次	1年次		
学習目標	日本や世界の球技を紹介しながら球技運動の特性を技術，戦術面から捉えるとともに発展してきた課程を概観する。		
参考図書	ボール，KK・INAX ニュースポーツハンドブック，ベースボールマガジン社 世界のスポーツ，泰流社 ボールスキル，ベースボールマガジン社		
評価法	テスト及び出席点		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	都澤凡夫	日本におけるボールゲームの発展と茗溪	茗溪，坪井，嘉納，サッカー，ハンドボール，テニス
2	〃	日本と世界の球技	球技の分類，日本の伝統的スポーツ，各種大会，ワールドゲームズ
3	〃	球技における1対1の対決	1対1の重要性，技術，戦術
4	〃	球技における個人の競技力	バスケットドリームチーム，個人の技術と戦術
5	〃	競技における基本的考え方	視覚能力の重要性，行動のシステム，フェイントと予測
6	〃	球技におけるゲーム構想	ゲーム構想，ゲームの局面，チーム戦術，グループ戦術，個人戦術，技術，体力
7	〃	球技における防御	攻撃は最大の防御，防御は最大の攻撃，読み，予測，研究
8	〃	球技の発展	発展，選手，コーチ，役員，環境
9	〃	学校教育における球技	球技と学習指導要領，球技の普及
10	〃	世界を制した日本のボールゲーム	オリンピック，世界選手権大会，野球，バレーボール

## 武道方法論

単位数	1単位	担当教員	岡田弘隆 香田郡秀
授業時間	3学期 木曜日 1時限		
標準履修年次	1年次		
学習目標	柔道・剣道の歴史・文化・技術的特性，審判法等について協議し，柔道・剣道について基本的な理解を深める。		
参考図書	中林信二:武道のすすめ 中村民雄:剣道事典 全日本剣道連盟:剣道試合・審判規則 文部省:柔道指導の手引 講道館:講道館柔道試合審判規定		
評価法	出席及び試験により評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	岡田弘隆	柔道の特性	柔術 精力善用 自他共栄
2	"	柔道の技術論	自然体 崩し 受身
3	"	柔道の練習法	かかり練習 約束練習 自由練習
4	"	柔道の指導法	柔道衣 安全 体さばき
5	"	柔道の規則と審判法	「一本」 禁止事項 協力
6	香田郡秀	剣術の発生と発達	刀 木刀 撓 竹刀
7	"	基本技能	礼法 構え 目付 気剣体
8	"	対人技能	しかけ技 応じ技
9	"	剣道の技術的特性	攻め 打突の好機 三殺法
10	"	剣道試合・審判規則	有効打突 反則

## からだの構造（解剖学を含む）

単位数	2単位	担当教員	足立和隆（ ）
授業時間	1学期 火曜日 2時限 金曜日 4時限		
標準履修年次	1年次		
学習目標	正常な人体の諸系統(運動器, 内蔵, 循環器, 神経系, 感覚器)の「かたち」と「つくり」を説明できる。		
参考図書	シェフラー, シュミット: からだの構造と機能, 西村書店 プロメテウス解剖学アトラス(解剖学総論・運動器系), 医学書院 竹内修二, 解剖学トレーニングノート, 医学教育出版社		
評価法	筆記試験		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	足立・( )	ヒトのからだを形造るもの(解剖学とは)	組織 器官 系統
2	"	からだの骨組み(骨格系)	骨化 関節
3	"	からだの各部の主な骨格	頭蓋 椎骨 寛骨
4	"	からだの肉付け(筋系)	横紋筋 鰓弓性筋 固有背筋
5	"	からだの各部の主な筋肉	呼吸筋 僧帽筋 大殿筋
6	"	からだに血を通わずもの(循環系)	肺循環 体循環 毛細血管
7	"	自動ポンプ - 心臓 - とそこからのパイプ	弁 刺激伝導系 冠状動脈
8	"	からだに息を通わずもの(呼吸器系)	喉頭 副鼻腔 肺胞
9	"	からだの老廃物を排出するもの(泌尿器系)	腎臓 ネフロン 膀胱括約筋
10	"	次世代をつくるもの(生殖器系)	精巣 子宮 腹膜
11	"	からだに栄養を補給するもの(消化器系)	粘膜 消化腺
12	"	食物の通るチューブ(消化管)	唾液腺 胃底腺 腸絨毛
13	"	化学工場 - 肝臓と膵臓 -	門脈 中心静脈 膵島
14	"	からだの働きの液性調節(内分泌系)	下垂体 甲状腺 松果体
15	"	脳と脊髄の構造(1)	灰白質 腰膨大 菱形窩
16	"	" (2)	大脳基底核 小脳核 視床下部
17	"	外界の情報処理(感覚器系)	瞳孔 網膜 膜迷路
18	"	からだの神経(動物的神経)	脳神経 腕神経叢 腰仙骨神経叢
19	"	からだの神経(植物的神経)	自律神経系 交感神経幹 迷走神経
20	"	解剖学トピックス	

## 生理学

単位数	2単位	担当教員	西平賀昭
授業時間	1・2学期 月曜日 4時限		
標準履修年次	1年次		
学習目標	体育科学,健康科学を学ぶために必要な生命活動の基礎と本質を学習するとともに身体運動を理解するための基礎学問としての生理学の重要性を理解させる。		
参考図書	人体生理学の基礎,杏林書院 人体生理学入門,朝倉書店 生理学入門,朝倉書店 シェフラー,シュミット:からだの構造と機能,西村書店		
評価法	筆記試験		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	西平賀昭	生理学への導入	恒常性 生命現象 静止電位
2	"	神経系の基礎	ニューロン シナプス
3	"	末梢神経系と中枢神経系	活動電位 運動神経 脊髄 脳
4	"	感覚	適当刺激 体性感覚
5	"	骨格筋の特徴	横紋 随意筋
6	"	骨格筋の機能と筋電図	滑走説 筋の性質 運動単位
7	"	心臓の機能	自動性 興奮伝導系 スターリングの法則, 拍出量 静脈還流
8	"	末梢循環系	大循環 肺循環 微小循環
9	"	呼吸器と呼吸運動	外呼吸 内呼吸 肺の容積
10	"	呼吸運動の調節	呼吸中枢 化学的調節 呼吸リズム
11	"	血液の役割	血球成分 血しょう
12	"	体液の調節	浸透圧 水の再吸収 緩衝作用
13	"	体温・発汗	体温中枢 温熱性発汗 精神性発汗
14	"	内分泌系について	ホルモン 液性相関
15	"	下垂体の機能	視床下部 ストレス
16	"	代謝の外観	基礎代謝 安静時代謝
17	"	エネルギー代謝	エネルギー代謝率 筋作業
18	"	消化器系の基礎	消化管 消化液分泌臓器
19	"	消化と呼吸	胃内消化 腸内消化
20	"	まとめ	

## 運動生理学（その1）

単位数	2単位	担当教員	西保 岳
授業時間	3学期 水・金曜日 2時限		
標準履修年次	1年次		
学習目標	スポーツや運動の際の呼吸循環反応，内分泌系，体温調節，環境と運動，トレーニング法などを中心に運動の生理的機序を習得させる。		
参考図書			
評価法	筆記試験		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	西保 岳	オリエンテーション 運動の生理学概論	エネルギー代謝
2	〃	運動と循環系I	心拍調節
3	〃	〃 II	血流調節
4	〃	運動と呼吸系	最大酸素摂取量 AT
5	〃	運動と代謝	エネルギー消費量
6	〃	運動と環境	高所トレーニング
7	〃	運動と体温調節	発汗 深部体温

## 運動生理学（その2）

単位数	2単位	担当教員	征矢英昭
授業時間	3学期 水・金曜日 2時限		
標準履修年次	1年次		
学習目標	<p>運動時に生体内で起こる生理反応やその適応には“ホルモン”が深く関わっている。ホルモンは全身の調節系である“内分泌系”“自律神経系”、そして“免疫系”から分泌され、標的器官に作用する。最大の力を発揮する時、運動を持続するとき、そして、より強いトレーニングに適応する時、これらの機構がどう反応し、作用する必要があるのか？運動が脳を含めたからだの健康や維持・増進どのような影響を与えるかについて、個体から分子までの幅広い観点から、生命科学的な理解を深める。</p>		
参考図書	<p>(基礎編)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・征矢英昭：内分泌機能のスポーツ生理学，「スポーツ生理学」，森谷敏夫・根元勇，朝倉書房，東京，pp59-69，1994</li> <li>・征矢英昭：運動とホルモン，「最新運動生理学」，宮村実晴編著，新興交易医書出版，1996</li> <li>・征矢英昭：ストレスと運動，「からだの中からストレスをみる」，日本比較内分泌学会編，学会出版センター，2000</li> <li>・征矢英昭：運動ストレスとACTH分泌，「運動とホルモン」，井澤鉄也編著，NAP，2001</li> </ul> <p>(実践編)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・征矢英昭：尾懸貢編著，「中長距離ランナーの科学的トレーニング」，大修館書店，2001</li> <li>・征矢英昭：本山貢，石井好二郎編著，新版，「これでなっとく使えるスポーツサイエンス」，講談社，2007</li> </ul>		
評価法	出席，活発な発言，レポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	征 矢 英 昭	LTとストレス反応	乳酸 ACTH
2	”	運動時のエネルギーとホルモン	アドレナリン 解糖系 酸化系
3	”	火事場の馬鹿力	脳内アミン
4	”	筋疲労と中枢疲労	H <sup>+</sup> アミン アンモニア
5	”	成長促進とホルモン	GH IGF-I 性ホルモン
6	”	オーバートレーニング	CRH コルチゾール



## 運動生理学（その3）

単位数	2単位	担当教員	武政 徹
授業時間	3学期 水・金曜日 2時限		
標準履修年次	1年次		
学習目標	運動の生理学に関して、特に運動器としての筋に着目し、その形態的・機能的な特徴を把握するとともに、トレーニングによる適応現象を理解する。		
参考図書	「筋の科学事典」- 構造・機能・運動 - 福永哲夫 編 朝倉書房		
評価法	筆記試験 出席		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	武 政 徹	骨格筋の構造と機能	筋肉の種類 筋線維タイプ ミオシン
2	〃	筋力と筋パワー	筋収縮の様式 最大筋力
3	〃	運動と筋ATP代謝	ATP - PCr 解糖系 電子伝達系
4	〃	筋の肥大	筋分化制御因子 成長因子
5	〃	筋にまつわる諸々の話題	筋肉・骨の発育 加齢 超回復
6	〃	最近の研究より	分子運動生理学トピックス
7	〃	まとめ	

## 運動栄養生化学

単位数	1単位	担当教員	徳山薫平，麻見直美
授業時間	1学期 木曜日 4時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	競技力を高めるためのトレーニング及び健康維持を目指した食生活のあり方を考えるための基礎を学ぶ。		
参考図書	「好きになる栄養学」講談社		
評価法	筆記試験（資料持ち込み不可）		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	徳山・麻見	スポーツマンの食事	水分補給，栄養補助食品
2	〃	生活習慣病と食事	健康日本21
3	〃	三大栄養素	炭水化物，脂肪，タンパク質
4	〃	ビタミン	水溶性，脂溶性
5	〃	ミネラル	カルシウム，鉄
6	〃	食事摂取基準	推定エネルギー必要量
7	〃	消化と吸収	消化酵素
8	〃	糖代謝	解糖系，糖新生，クエン酸回路
9	〃	脂質代謝	- 酸化，脂肪分解，脂肪酸生合成
10	〃	タンパク質代謝	尿素回路

# 運動力学

単位数	2単位	担当教員	阿江通良, 藤井範久
授業時間	3学期 水曜日 1時限 金曜日 1時限		
標準履修年次	1年次		
学習目標	身体運動を力学的に把握するための基礎となる力学的諸法則を, 具体例を通じて理解する。		
参考図書	阿江・藤井: スポーツバイオメカニクス 20講 朝倉書店 ヴィルヘッド(金子 松本訳) : 目でみる動きの解剖学 大修館書店		
評価法	出席および試験		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	阿江・藤井	身体の力学的特性	形態 質量 筋の力学的特性
2	"	運動と身体の重心	重心 重心測定法 身体部分係数
3	"	運動への力学的アプローチ(1)	kinematics, kinetics 速度 加速度
4	"	" (2)	直交座標系 極座標系 角速度
5	"	運動と力(1)	質量 FBD 力の3要素
6	"	" (2)	運動方程式 つりあい
7	"	運動量と力積	運動量 力積
8	"	投射体の運動	重力加速度 放物線
9	"	力学的エネルギーと仕事 パワー	力学的エネルギー 仕事 パワー
10	"	運動と力のモーメント	力のモーメント ベクトル積
11	"	角運動量と慣性モーメント(1)	角運動量 慣性モーメント
12	"	" (2)	角力積 角運動量保存の法則
13	"	運動と流体力(1)	抗力 揚力 マグヌス効果
14	"	" (2)	浮力 浮心 浮き身
15	"	動きのバイオメカニクスの原則(1)	反動動作 振込動作 緩衝動作
16	"	" (2)	角運動量 回転半径の伸縮動作
17	"	" (3)	運動連鎖 エネルギーの伝達
18	"	" (4)	身体運動の効率 有効性
19	"	スポーツ用具のバイオメカニクス	衝撃 打撃の中心 振動
20	"	コンピュータシミュレーション入門	数学モデル 身体の力学モデル

## 体力学（体カトレーニング論を含む）

単位数	2単位	担当教員	木塚朝博 大藏倫博（ ）
授業時間	2学期 月曜日 5時限 金曜日 4時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	<p>衣笠：中高年齢期の健康に関連した体力を構成する筋力，手指巧緻性，バランス，全身協調性について理解する。</p> <p>木塚：発達・加齢に伴う体力諸要素の変化を，測定・評価法を通して概説する。</p> <p>大藏：中高年齢期の全身持久力，体組成，代謝に関するトレーニング法を理解する。</p>		
参考図書	<p>1) 文部省：新体力テスト，ぎょうせい</p> <p>2) 宮下充正編：体力を考える，杏林書院</p> <p>3) 田中、木塚、大藏編：体力測定評価法，金芳堂</p>		
評価法	レポートおよび出席状況，または試験および出席状況による。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	( )	体力とは	健康 身体活動 加齢
2	"	筋力	筋力 パワー 筋持久力
3	"	筋力トレーニング	筋線維組成 神経要因 筋肥大
4	"	手指巧緻性	指タッピング 反応時間
5	"	バランス	静的・動的バランス 転倒
6	"	全身協調性	歩行速度 歩幅 歩行率
7	木塚朝博	発達・加齢に伴う体力諸要素の推移とその捉え方	感覚機能 運動機能 対象別評価
8	"	形態的特性からみた体力	体型分類 姿勢評価 身体組成
9	"	エネルギー的特性からみた体力	最大筋力 至摘パワー 耐疲労性
10	"	サイバネティクスの特性からみた体力	敏捷性 平衡性 巧緻性 運動感覚
-----			
11	"	体力要素の計測評価における問題点	相対 / 絶対評価 量的 / 質の評価
12	"	体力概念の多様性とこれからの体力	防衛体力 生活体力 動作関連体力
13	大藏倫博	全身持久力とは	最大酸素摂取量 無酸素性代謝閾値
14	"	全身持久力のトレーニング法	負荷方法 強度 量 運動様式
15	"	体組成とは	体脂肪組織 除脂肪組織 骨組織
16	"	減量のためのトレーニング法	エネルギー計算 単位換算 減量目標値
17	"	代謝とは	糖代謝 脂質代謝 エネルギー代謝
18	"	代謝改善のためのトレーニング法	有酸素性運動 レジスタンス運動
19	"	予備日	
20	"	予備日	

## 測定評価学

単位数	2単位	担当教員	西嶋尚彦, 田中喜代次
授業時間	3学期 月曜日 5時限 金曜日 4時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	体育・健康・スポーツ科学において用いるテストの備えるべき諸条件およびその概念, 測定法, 評価法について理解する。		
参考図書	1) 松浦義行: 数理体力学, 朝倉書店 2) 松浦義行: 体力測定法, 朝倉書店 3) 豊田秀樹 他: 原因をさぐる統計学, 講談社ブルーバックス 4) 柳井晴夫 他: 複雑さに挑む科学, 講談社ブルーバックス 5) 狩野 裕: グラフィカル多変量解析, 現代数学社 6) 山本嘉一郎, 小野寺孝義: Amosによる共分散構造分析と解析事例, ナカニシヤ 7) 小玉陽一 他: システム・ダイナミックス入門, 講談社ブルーバックス 8) 大澤清二: 楽しく学ぶ統計学, 家政教育社 9) 田中喜代次他: 体力測定評価法, 金芳堂, 2008		
評価法	演習課題の成績, 試験, 出席によって評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	西嶋尚彦	世界最高水準の競技者の評価	混成競技 得点計算法 標準得点 主成分分析
2	"	構成概念の測定と評価	体力 運動能力 構成概念妥当性
3	"	コンディション変動の測定	自覚的体調 時系列変動 単一事例実験
4	"	因果関係の測定	回帰分析 重回帰分析
5	"	チームの攻撃力測定	多重指標モデル
6	"	おいしさの構造	構造方程式モデリング
7	"	統計調査法	全国調査
8	"	相関関係と回帰	関係性の測定
9	"	テストの作成と標準化	テストの信頼性と妥当性
10	"	テストの測定	尺度水準と測定モデル
11	田中喜代次	健康度の測定と評価	健康指標 体力指標
12	"	メタボリックシンドロームの概念と診断基準	内蔵脂肪 腹囲
13	"	一般体力テスト	体力テスト 成人
14	"	高齢者の体力テスト	体力テスト 高齢者
15	"	体力年齢(健康体力年齢)の算出	体力年齢 推定
16	"	生物学的年齢(活力年齢)の算出	活力年齢 推定
17	"	形態の測定と評価	形態計測
18	"	身体組成の測定と評価	身体組成
19	"	全身持久性体力の簡易測定法	全身持久性
20	"	まとめ	健康体力の評価

## スポーツ医学Ⅰ（救急看護法を含む）

単 位 数	2単位	担 当 教 員	向井直樹, 宮川俊平, 白木 仁, 竹村雅裕, 鯉坂隆一, 渡部厚一, ( )
授 業 時 間	2学期 火曜日 3時限 木曜日 4時限	研 究 室・ 電 話	向井( D 620: 2668 )
標準履修年次	2年次	オフィスアワー	水曜日 13時～15時
学 習 目 標	スポーツ医学の基本を理解し, 基礎病態論, 疾病論, および救急看護法を含む疾病の予防と治療法を学ぶ。		
参 考 図 書	1) アスレティックトレーナーのためのスポーツ医学, 文光堂 2) スポーツ指導者のためのスポーツ医学, 南江堂 3) ABC of SPORTS MEDICINE , ナップ 4) 健康と運動疫学入門 医学出版		
評 価 法	講義内容についての筆記試験		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	向井・宮川	スポーツ傷害の分類と病態	外傷 障害 炎症 創傷治癒
2	向井直樹	下腿・足部のスポーツ傷害	捻挫 疲労骨折 アライメント異常
3	"	膝のスポーツ傷害	靭帯損傷 半月損傷 軟骨障害
4	"	大腿・股関節のスポーツ傷害	肉離れ 骨端障害 裂離骨折
5	"	腰椎のスポーツ傷害	腰痛 椎間板 神経刺激症状
6	宮川俊平	頭部・頸椎のスポーツ傷害	意識障害 脊髄損傷
7	"	肩・上腕のスポーツ傷害	回旋腱板 脱臼 インピンジメント
8	"	肘・前腕・手のスポーツ傷害	投球肘 骨折の変形
9	白木 仁	アスレティックトレーナー概論	体カトレニング コンディショニング
10	竹村雅裕	スポーツ選手のリハビリテーション概論	メディカルリハビリ, アスレチックリハビリ
-----			
11	( )	女性生殖生理機能(1)	月経 初潮 調節機構
12	"	女性生殖生理機能(2)	妊娠 受精 着床 胎児
13	渡部厚一	アンチドーピング概論	ドーピングドーピングコントロール
14	"	疾病論, 呼吸系 免疫・アレルギー	運動喘息 運動誘発アナフィラキシー
15	( )	疾病論(1)消化・血液・腎	肝障害 腎疾患 スポーツ貧血
16	"	疾病論(2)代謝系	肺血栓塞栓症 糖尿病 メタボリックシ ンドローム
17	鯉坂隆一	基礎病態論(2)循環 免疫	循環障害 オープンウインドー 防衛体力
18	"	疾病論(3)循環系 神経系	冠動脈疾患 心不全 脳血管疾患
19	"	スポーツリハビリテーション	身体活動, 運動療法, 心臓リハビリテーション
20	"	心肺蘇生法	突然死 心臓震盪 自動体外式除細動器

## 衛生・公衆衛生学

単位数	2単位	担当教員	田神一美 本田 靖
授業時間	3学期 火曜日 3時限 木曜日 4時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	健康を守る原理と制度を理解させる。 環境に起因する健康破壊の現状とその防止について理解させる。 集団の健康状況を認識する手法を学習させる。		
参考図書	今西二郎：免疫学の入門，金芳堂 今泉洋子・稲葉裕共編：保健統計学 培風館 国民衛生の動向(厚生指標 臨時増刊)2002 年版 厚生統計協会 保健の科学(雑誌)38(6)：424-428 同 38(8)：561-565 同 38(8)：566-570 ,1996		
評価法	試験		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	田 神 一 美	生活環境の衛生学(1)	大気汚染 空気調和 熱中症事故
2	"	" (2)	体温調節 凍死 騒音 振動 照明
3	"	" (3)	水質汚濁 浄水法 上水道 食品衛生
4	"	" (4)	下水道 土壌汚染 内分泌攪乱物質
5	"	免疫学概論(1)	免疫 抗原 抗体
6	"	" (2)	免疫的多様性
7	"	" (3)	免疫的記憶
8	"	" (4)	感染 アレルギー 自己免疫疾患
9	"	運動関連疾患(1)	感染症(ウイルス 細菌)
10	"	" (2)	感染症(真菌 寄生虫 予防策)
11	本 田 靖	イントロダクション	臨床医学 衛生学 公衆衛生学
12	"	方法論1 疫学	原因論 偏り 交絡因子
13	"	" 2a 衛生統計	国際疾病分類 乳児死亡率 周産期死亡率
14	"	" 2b 衛生統計	生命表 平均寿命 人口ピラミッド 社会移動
15	"	母子保健概論	母親学級 母子手帳 検診
16	"	成人・老人保健概論	加齢 生活習慣 社会的背景
17	"	精神保健概論	総合失調症 躁鬱病 神経症 対策
18	"	環境保健概論	大気・水・土壌の汚染 地球環境問題
19	"	労働衛生概論	職業関連性疾患・安全衛生管理
20	"	復習と討論	

授業は2教室に分れて開講し 途中から教員が入れ代る。

## 健康教育学（その1）

単位数 2単位 担当教員 宗像恒次 橋本佐由理

授業時間 1学期 月曜日 4時限  
金曜日 4時限

標準履修年次 2年次

授業概要 健康観の変遷などから、健康教育の目標や必要性を明らかにし、健康教育の基礎的な教授理論、教育内容、方法について概説する。また、健康教育の基礎的な体験的学習を通じて、健康教育プログラムの目的、対象、方法、教材、評価法について体験学習することをねらいとしている。

学習目標 健康教育の実際を体験させ、健康教育の目的や方法や教材づくりを理解させる。

参考図書 宗像恒次：ストレス解消学、小学館ライブラリー

宗像恒次：自己カウンセリングで本当の自分を発見する本、中経出版

宗像恒次：行動科学から見た健康と病気、メヂカルフレンド社

評価法 出席状況及び課題達成度とレポートにより評価する

授業計画

<1学期>

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	宗像恒次	オリエンテーション	
2	"	メンタルタフネス教育1	気分測定 チェックリスト
3	"	メンタルタフネス教育2	自己イメージ脚本 自己理解
4	"	メンタルコーチング教育1	気になること 感情 要求 目標設定 小目標化
5	"	メンタルコーチング教育2	自己イメージ 自信度 自己効力感 ポジティブフィードバック
6	橋本佐由理	コミュニケーション教育1	アイデアゲーム、援助的態度、自己評価、他己評価
7	"	コミュニケーション教育2	協力ゲーム
8	"	コミュニケーション教育3	個人 人間関係 集団 集団凝集性 話し合い、 集団効果
9	"	行動変容を支援する教材づくり1	保健行動とは 保健行動モデル 動機 負担 行動変容にかかわる要因 保健行動変容の10の要件
10	"	行動変容を支援する教材づくり2	教材開発



## 健康教育学(その2)

単位数	2単位	担当教員	武田 文 久野譜也
授業時間	1学期 月曜日 4時限 金曜日 4時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	健康を維持増進し,保健医療や現在の社会環境と良好な関係を構築する上で必要な知識とスキルを習得する。1)健康の概念,2)少子高齢化にかかわる健康問題,3)働き方と健康,4)保健政策の現状,5)健康教育の理論と実際 などについて具体的トピックを通して理解する。		
参考図書	山崎喜比古 朝倉隆司編:生き方としての健康科学,有信堂		
評価法	出席状況およびレポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	武田 文	オリエンテーション 健康の概念	生物医学モデル 社会生態学モデル
2	"	予防の概念 ヘルспロモーション	予防のレベル ヘルспロモーション
3	"	健康教育の理論とモデル	健康教育の理論 健康教育実践モデル
4	"	少子化と保健医療政策	母子保健 すこやか親子21
5	"	高齢化と保健医療政策	健康日本 21 特定健診
6	久野譜也	運動を中心としたヘルспロモーション1	EBH( Evidence Based Health for Health )
7	"	運動を中心としたヘルспロモーション2	EBH( Evidence Based Health for Health )
8	"	地域の健康政策1	医療費の削減効果
9	"	地域の健康政策2	市町村 職域
10	"	まとめ	

## 実技理論・実習 A群 体操

単位数	1単位	担当教員	長谷川聖修 本谷 聡
授業時間	1・2学期 水曜日 2時限 2・3学期 金曜日 2時限		
標準履修年次	1年次(男子前半・女子前半) 2年次(男子後半・女子後半)		
学習目標	基礎体力の養成及び全身的な動きの学習を基礎として、合理的で効果的な運動の行い方を理解し、様々な対象やねらいに応じて運動を創意・工夫し、構成することのできる指導能力を養う。		
参考図書	春山国広:スポーツトレーニングの基礎,成美堂出版 長谷川聖修:これは簡単!表現運動・体づくり運動,学事出版 マリア・クセラ: G ボールを使った運動,ギムニク		
評価法	レポート・実技試験・出席で総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	長谷川・本谷	体操の概論(ラジオ体操の功罪),グループ分け
2	"	体ほぐし(気付く)
3	"	" (調整する)
4	"	" (交流する)
5	"	動きづくり・体づくり(リズムカルな動き)
6	"	" (タイミングの良い動き)
7	"	" (変化に素早く反応する動き)
8	"	" (状況に多彩に適応する動き)
9	"	" (他者と協力する動き)
10	"	一連の運動の構成とまとめ(ビデオ撮影)
-----		
11	"	短なわを用いた体操
12	"	長なわを用いた体操
13	"	なわを用いた体操の構成と創作(ビデオ撮影)
14	"	ラート運動の基本
15	"	G・ボールの基本と応用
16	"	ボール体操(女子)メディスンボール体操(男子)
17	"	"
18	"	輪の体操(女子),棒の体操(男子)
19	"	"
20	"	グループ発表によるテスト

## 実技理論・実習 A群 ダンス

単 位 数	1単位	担 当 教 員	村田芳子 寺山由美
授 業 時 間	1・2学期 水曜日 2時限 2・3学期 金曜日 2時限		
標準履修年次	1年次(男子前半・女子前半) 2年次(男子後半・女子後半)		
学 習 目 標	リズム系ダンスと創作ダンス(表現)を中心にダンスの基礎的な技術を学習し、自己表現能力の向上を図る。併せて、指導法と上演・発表について学習する。		
参 考 図 書	C D , V T R		
評 価 法	出席状況 基礎的表現・創作の能力 作品創作への意欲を総合的に評価する。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1	村 田・寺 山	舞踊(ダンス)の特性(ビデオ鑑賞)
2	"	ダンスの導入とリズム系ダンス(1)体ほぐしのいろいろ
3	"	(2)リズムと動き ロック
4	"	(3)サンバ
5	"	(4)ヒップホップ
6	"	いろいろなテーマからの即興表現(1)音楽から
7	"	(2)ものから
8	"	(3)コンタクト・インプロ
9	"	(4) "
10	"	発表とまとめ(発表 まとめ)
-----		
11	"	
12	"	イメージから動きの発見(1)
13	"	(2)
14	"	(3)
15	"	(4)
16	"	作品創作(1)
17	"	(2)
18	"	(3)
19	"	(4)
20	"	発表とまとめ

## 実技理論・実習 B群 陸上競技

単位数	1単位	担当教員	大山圭悟( )
授業時間	1・2学期 水曜日 1時限 2・3学期 金曜日 1時限 2・3学期 金曜日 2時限		
標準履修年次	1年次(男子後半) 2年次(女子) 2年次(男子)		
学習目標	各種走・各種跳躍・各種投てき種目の運動学習を通じて、技術の向上をはかり、トレーニング法・技術、更に陸上運動の取り扱い方などについて、基礎的な学習をする。		
参考図書	関岡康雄:陸上競技の方法,道和書店 実戦陸上競技トラック編・フィールド編,大修館書店 関岡康雄:陸上競技入門,ベースボールマガジン社		
評価法	5種競技種目を中心に展開するため、基準点をノルマとする。出席点、態度も評価の対象とする。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	( )・大山	陸上競技の歴史 特性トレーニング法の講義
2, 3	"	短距離走(スタート 加速走 フィニッシュ 全体のペース ピッチとストライドの関係)
4~7	"	障害走(ハードルクリアランス インターバル アプローチ スタートからゴール)
8, 9	"	リレー(バトンパスの分習 全習 変形リレー)
10, 11	"	中長距離走(持久力の理解 野外走 ペース配分の理解 トレーニング法)
12, 13	"	走高跳(助走 踏み切り準備 踏み切り 空間動作 着地)
14, 15	"	走幅跳(助走 踏み切り準備 踏み切り 空間動作 着地)
16, 17	"	砲丸投げ(持ち方 ステップ投法 サイドステップ法 オブライエン投法)
18~20	"	競技会形式での5種競技

### 技能到達目標

男子	100m ハードル(高さ 80m ハードル間 8m)	16 秒 5
	走高跳	1m45
	走幅跳	5m10
	800m	2 分 30 秒 0
女子	100m ハードル(高さ 76m ハードル間 7.5m)	20 秒 0
	走高跳	1m15
	走幅跳	4m00
	800m	3 分 00 秒 0

## 実技理論・実習 B群 器械運動

単位数	1単位	担当教員	佐野 淳
授業時間	1・2学期 水曜日 1時限		
標準履修年次	1年次(男子後半)		
学習目標	器械運動(マット, とび箱, 鉄棒, 平均台)で行われる技を中心にして, それらの基本的な技術の習得と指導法について学習する。		
参考図書	金子明友: 教師のための器械運動指導法シリーズ(マット運動, とび箱/平均台, 鉄棒運動), 大修館書店		
評価法	出席状況 実技試験, レポート等		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	佐野 淳	マット運動 接転系技群の基本技と発展技
3, 4	"	マット運動 はねおき技群と前転とび
5, 6	"	マット運動 前方宙返り
7, 8	"	マット運動 後転とびと後方宙返り
9, 10	"	鉄棒運動 懸垂振動の基礎技能と技術
11, 12	"	鉄棒運動 支持回転系の基本技術と発展技
13, 14	"	鉄棒運動 け上がりの基礎技能と技術
15, 16	"	鉄棒運動 懸垂振動系発展技
17	"	とび箱 きり返し系の基本技と発展技
18	"	とび箱 回転系の基本技と発展技
19	"	平均台の基本技術
20	"	平均台 技の組合せ

授業の内容や順番は天気や体育館の状況によって若干の変更がある。

## 実技理論・実習 B群 器械運動

単位数	1単位	担当教員	金谷麻理子
授業時間	2・3学期 金曜日 1時限		
標準履修年次	2年次(女子)		
学習目標	器械運動(マット, とび箱, 鉄棒, 平均台)で行われる技を中心にして, それらの基本的な技術の習得と指導法について学習する。		
参考図書	金子明友: 教師のための器械運動指導法シリーズ(マット運動, とび箱/平均台運動, 鉄棒運動), 大修館書店		
評価法	出席状況, 実技試験, レポート等		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	金谷麻理子	マット運動 接転技群の基本技と発展技
2	"	"
3	"	マット運動 翻転技群の基本技と発展技
4	"	"
5	"	"
6	"	マット運動 技の組み合わせ
7	"	"
8	"	"
9	"	とび箱運動 きりかえし系の基本技と発展技
10	"	とび箱運動 回転系の基本技と発展技
-----		
11	"	平均台運動 歩走群と跳躍群の基本技と発展技
12	"	平均台運動 ターン技群と接転技群の基本技と発展技
13	"	平均台運動 開始技と終末技の基本と発展
14	"	平均台運動 技の組み合わせ
15	"	"
16	"	鉄棒運動 懸垂系の基礎技術
17	"	鉄棒運動 支持系の基礎技術
18	"	各種目の練習
19	"	"
20	"	テスト

## 実技理論・実習 B群 器械運動

単位数	1単位	担当教員	渡辺良夫
授業時間	2・3学期 金曜日 2時限		
標準履修年次	2年次(男子前半)		
学習目標	器械運動(マット, とび箱, 鉄棒, 平均台)で行われる技を中心にして, それらの基本的な技術の習得と指導法について学習する。		
参考図書	金子明友: 教師のための器械運動指導法シリーズ(マット運動, とび箱/平均台, 鉄棒運動), 大修館書店		
評価法	出席状況 実技試験, レポート等		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	渡辺良夫	マット運動 接転系技群の基本技と発展技
3, 4	"	マット運動 はねおき技群と前転とび
5, 6	"	マット運動 前方宙返り
7, 8	"	マット運動 後転とびと後方宙返り
9, 10	"	鉄棒運動 懸垂振動の基礎技能と技術
11, 12	"	鉄棒運動 支持回転系の基本技術と発展技
13, 14	"	鉄棒運動 け上がりの基礎技能と技術
15, 16	"	鉄棒運動 懸垂振動系発展技
17	"	とび箱 きり返し系の基本技と発展技
18	"	とび箱 回転系の基本技と発展技
19	"	平均台の基本技術
20	"	平均台 技の組合せ

授業の内容や順番は天気や体育館の状況によって若干の変更がある。

## 実技理論・実習 C群 水泳競技

単位数	1単位	担当教員	椿本昇三,( )
授業時間	1学期 水曜日 1・2時限 1学期 金曜日 1・2時限 2学期 金曜日 1・2時限		
標準履修年次	2年次(男子) 2年次(女子) 1年次(男子)		
学習目標	水泳の基礎的な理論を理解し,実習を通して水中での運動能力を高める。		
参考図書			
評価法	試験及びレポート		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	椿本昇三 ( )	班分けテスト (水慣れ・水中遊技)  (本授業は,水泳の初心者指導法,水中安全教育,アクアティックスポーツなど幅広い実習内容を包括しているため,教育免許取得希望者は履修することが望ましい。)  (携行品:) (競技用水着) (スイムキャップ(白のメッシュ)) (ゴーグル) (バスタオル) (Tシャツ)
3, 4	"	泳法1(エレメンタリーストローク) (水の特性・初心者泳法指導)
5, 6	"	泳法2(背泳ぎ) (フインスイム)
7, 8	"	泳法3(平泳ぎ) (スキндаイビング)
9, 10	"	泳法4(クロール・バタフライ) (アクアティックスポーツ)
11, 12	"	泳法5(スタート・ターン) (飛び込み)
13, 14	"	水球 (水中ボールゲーム)
15, 16	"	着衣泳 (水中安全教育)
17, 18	"	試験1(時間泳)
19, 20	"	試験2(50m 速泳・100mIM) 総括



## 実技理論・実習 C群 野外運動

単位数 1単位 担当教員 岡村泰斗  
 授業時間 2学期 金曜日 1・2時限  
 標準履修年次 1年次(男子)

単位数 1単位 担当教員 岡村泰斗 橘 直隆  
 授業時間 1学期 水曜日 1・2時限  
 標準履修年次 2年次(男子)

単位数 1単位 担当教員 岡村泰斗  
 授業時間 1学期 金曜日 1・2時限  
 標準履修年次 2年次(女子)  
 学習目標 野外運動の実技種目として、主としてキャンプを取り上げ、その基礎的な理論、技術、指導法について習得することを目的とする。

参考図書 日本野外教育研究会編, キャンプテスト, 杏林書院, 1989  
 評価法 出席点50点 全授業日数の2/3以上出席し, デイキャンプに参加すること), 学期末試験(ペーパーテスト)30点, フィールドノート20点(学習内容の記録等)の配点で総合的に評価を行う。

### 授業計画

回	担当教員	授業内容
1, 2	岡村泰斗	オリエンテーション(授業概要 班分け)
3, 4	"	仲間づくり野外ゲーム(アイスブレイキング・ASE)
4, 6	"	アウトドアリビングスキル1(テントの設営・撤収)
7, 8	"	アウトドアリビングスキル2(ロープワーク・タープの設営)
9, 10	"	アウトドアリビングスキル3(刃物の使い方・火おこし)
11, 12	"	デイ・キャンプ(テント設営・野外炊事・キャンプファイヤー)
13, 14	橘・岡村	地図とコンパス
15, 16	岡村泰斗	環境教育プログラム(ネイチャーゲーム・プロジェクトワイルド)
17, 18	"	講義
19, 20	"	テスト

デイキャンプとは 学内の野外運動実習場“野性の森”に1泊しながら 種々の活動を行うものである。

## 実技理論・実習 D群 バレーボール

単位数	1単位	担当教員	都澤凡夫 中西康己 松田裕雄
授業時間	2学期 水曜日 1・2時限 1学期 金曜日 1・2時限 2学期 金曜日 1・2時限		
標準履修年次	2年次(男子) 2年次(男子) 1年次(女子)		
学習目標	バレーボールの特性に基づいた体カトレーニング, 技能, 戦術等を習得し, 6人制バレーボールのゲーム展開とその方法を実習する。		
参考図書	朽堀申二編:バレーボールの学習指導と教材研究 不昧堂 福原祐三編:バレーボールの練習プログラム 大修館書店		
評価法	実技試験及び出席状況		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	都澤・中西・松田	オリエンテーション リードアップゲーム
3, 4	"	基本技と動き (オーバーハンドパス) ボールコントロール1 (アンダーハンドパス)
5, 6	"	基本技と動き (打つ技術) ボールコントロール2 (スパイク)
7, 8	"	基本技と動き (打つ技術) ボールコントロール3 (サーブ)
9, 10	"	基本技と動き (守る技術) ボールコントロール4 (サーブレシーブ)
11, 12	"	基本技と動き (三段攻撃の組立) ミニゲーム
13, 14	"	チーム編成とプレイヤーの役割 (サーブレシーブのフォーメーション)
15, 16	"	6人制のゲーム1 (ルールの理解と審判法 ゲーム展開の仕方)
17, 18	"	" 2
19, 20	"	" 3

## 実技理論・実習 D群 バスケットボール

単 位 数	1単位	担 当 教 員	大高敏弘 ,内山治樹 ,吉田健司
授 業 時 間	2学期 水曜日 1・2時限 1学期 金曜日 1・2時限 2学期 金曜日 1・2時限		
標準履修年次	2年次(男子) 1年次(女子)		
学 習 目 標	バスケットボールの技術構造,ルールを理解し,技術・戦術の習得を中心にゲーム展開の方法と,それらの指導法を実習する。		
参 考 図 書	ジョン・ウーデン: UCLA バスケットボール ,大修館書店 J. ネイスミス:バスケットボール その起源と発展 ,YMCA 出版 笠原成元: SKILL BOOK BASEKETBALL ,学習研究社		
評 価 法	バスケットボールの技術習得に対する意欲と,授業に対する態度を中心に,技術の上達度およびゲーム展開の中で習得した技術の適正な発揮を評価する。		

### 授 業 計 画

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1, 2	大高・内山・吉田	オリエンテーション
3, 4	"	基礎技術の理解と習得およびそれを応用した技術への発展(簡易ゲームを含む) (基礎技術(シュート)の解説と練習方法と指導法に関する実技。簡易ゲーム)
5, 6	"	"
		(基礎技術(ドリブル)の解説と練習方法と指導法に関する実技。簡易ゲーム)
7, 8	"	"
		(基礎技術(パス)の解説と練習方法と指導法に関する実技。簡易ゲーム)
9, 10	"	個々の対応技術の理解と習得およびチームとしての集団技術への発展(基礎技術を複合させた練習方法(1: 1)と指導法。簡易ゲーム)
11, 12	"	"
		(基礎技術を複合させた練習方法(2: 2)と指導法の理解。簡易ゲーム)
13, 14	"	"
		(戦術としてのファーストブレイクの練習法と指導法の理解。簡易ゲーム)
15, 16	"	"
		(戦術(フォーメーション)に関する基本的考え方の理解。簡易ゲーム)
17 ~ 20	"	バスケットボール・ルールの理解と審判法およびゲーム (ルールの解説と正規のルールに則ったゲームを審判する。)

## 実技理論・実習 D群 ハンドボール

単位数	1単位	担当教員	會田 宏, 河村レイ子
授業時間	2学期 水曜日 1・2時限 1学期 金曜日 1・2時限 2学期 金曜日 1・2時限		
標準履修年次	2年次(男子) 2年次(男子) 1年次(女子)		
学習目標	ハンドボールのルールを理解するとともに、ハンドボールを構成する体力・技術、戦術をゲームを通して習得する。		
参考図書	大西武三他：ハンドボール、ぎょうせい 水上一他：ハンドボール練習法		
評価法	1) ルールのテスト, 2) 動作の評価(フェイント動作~シュート), 3) ゲームでの個人成果の評価		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	會田・河村	基礎的ルールの説明, 基礎技術(ルール, パス, キャッチ, シュート)
3, 4	"	基礎技術, 個人攻撃戦術, 速攻, ゲーム(フェイント, 1:1の突破)
5, 6	"	" "
7, 8	"	基礎技術, G・Kのキーピング技術, 個人防御戦術(1:1), 速攻ゲーム (G・Kの技術, 1:1の防御)
9, 10	"	基礎技術, グループ攻撃戦術, 速攻, ゲーム(パラレルプレー, クロスプレー)
11, 12	"	基礎技術, グループ防御戦術, 速攻, ゲーム(カバー, チェンジ)
13, 14	"	基礎技術, チーム攻撃戦術, ゲーム(フリーオフense, フォーメーションオフense)
15, 16	"	基礎技術, チーム防御戦術, ゲーム(防御システム)
17, 18	"	ルールテスト, 動作力の評価(フェイント動作~シュート)
19, 20	"	基礎技術 ゲーム

## 実技理論・実習 E群 サッカー（その1）

単位数	1単位	担当教員 浅井 武
授業時間	1学期 水曜日 1・2時限	
標準履修年次	2年次(女子)	
学習目標	サッカーの技術、戦術を身に付けると共に、女子に適したゲーム展開を習得する。	
参考図書	サッカーのコーチング 大修館書店 サッカーの戦術と技術 日刊スポーツ新聞社	
評価法	出席状況、授業を通して確認した技能点、態度点およびテストを総合して評価する。	
授業計画		

回	担当教員	授業内容
1, 2	浅井 武	内容展開に関するオリエンテーション グループ分け等
3, 4	"	ドリブル等のスキル スキルゲーム
5, 6	"	キック等のスキル スキルゲーム
7, 8	"	ボールコントロール等のスキルゲーム
9, 10	"	ヘディング等のスキル スキルゲーム
11, 12	"	攻撃フォーメーション スキルゲーム
13, 14	"	守備フォーメーション スキルゲーム
15, 16	"	ポジショナルプレー
17, 18	"	試合( 11 対 11 ), 審判法 ルール説明
19, 20	"	試合( 11 対 11 )及びまとめ

## 実技理論・実習 E群 サッカー（その2,3）

単位数	1単位	担当教員	中山雅雄
授業時間	1学期 金曜日 1・2時限 2学期 水曜日 1・2時限		
標準履修年次	2年次(男子)		
学習目標	サッカーの技術・戦術の基本を習得する。ルールを理解と各種ゲームの行い方とその指導法を学習する。		
参考図書	スキルブックサッカー 学習研究社 イングランドサッカー教程,ベースボールマガジン社 コーチ学(コンビネーションサッカー編), 道遙書院		
評価法	出席状況,学期末のテストの成績により 総合評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	中山雅雄	ガイダンス(導入)
3, 4	"	ボール扱い・ボール運び(ドリブル・ランウィズザボール), ゲーム
5, 6	"	ボール扱い・ボール飛ばし(各種キック), ゲーム
7, 8	"	ボール扱い・ボール受け(各種コントロール), ゲーム
9, 10	"	ボール扱い・ボール奪い(タックル・ショルダーチャージ), ゲーム
11, 12	"	ボール扱い・シュートとゴールキーピング(キャッチ・セーブ・パンチ), ゲーム
13, 14	"	攻撃の戦術(個人・グループ), ゲーム
15, 16	"	守備の戦術(個人・グループ), ゲーム
17, 18	"	各種ゲーム(クワトロゲーム・フルゲーム)
19, 20	"	まとめ

## 実技・実習 E群 ラグビー（その1）

単位数	1単位	担当教員	中川 昭
授業時間	1学期 水曜日 1・2時限		
標準履修年次	2年次(女子)		
学習目標	女子が行うことができるラグビーの実際を学習し、併せて指導能力を身につける。		
参考図書	授業の中で必要に応じて紹介する。		
評価法	授業に取り組む態度、出席率および技能等を総合的に判断して評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	中川 昭	オリエンテーション
3, 4	"	ラグビーボールに慣れるための各種ゲーム
5, 6	"	ランニングスキルの習得を目指した練習とゲーム
7, 8	"	ハンドリングスキルの習得を目指した練習とゲーム
9, 10	"	タッチラグビー(1)
11, 12	"	" (2)
13, 14	"	キッキングスキルの習得を目指した練習とゲーム
15, 16	"	タグラグビー(1)
17, 18	"	" (2)
19, 20	"	まとめ

## 実技理論・実習 E群 ラグビー（その2）

単位数	1単位	担当教員	古川拓生
授業時間	2学期 水曜日 1・2時限		
標準履修年次	2年次(男子)		
学習目標	ラグビーの技術・戦術の基礎を習得する。 ルールの理解とゲームの展開方法および指導法を学習する。		
参考図書	授業の中で必要に応じて紹介する。		
評価法	授業に取り組む態度、出席率および技能等を総合的に判断して評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	古川拓生	ラグビーボールに慣れるための各種ゲーム
3, 4	〃	ランニングスキルの習得とタッチラグビーの導入
5, 6	〃	ハンドリングスキルの習得とゲーム(タッチラグビー)での応用
7, 8	〃	タッチラグビーの上達を目指す技術・戦術練習とゲーム
9, 10	〃	ルールの理解とレフェリング
11, 12	〃	キッキングスキルの習得とキックを用いたチーム戦術
13, 14	〃	ラインアウトの習得とラインアウトからのチーム戦術
15, 16	〃	スクラムの習得とスクラムからのチーム戦術
17, 18	〃	ゲーム
19, 20	〃	テスト



## 実技・実習 E群 ラグビー（その3）

単位数	1単位	担当教員	古川拓生
授業時間	1学期 金曜日 1・2時限		
標準履修年次	2年次(男子)		
学習目標	ラグビーの技術・戦術の基礎を習得する。 ルールの理解とゲームの展開方法および指導法を学習する。		
参考図書	授業の中で必要に応じて紹介する。		
評価法	授業に取り組む態度、出席率および技能等を総合的に判断して評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	古川拓生	ラグビーボールに慣れるためのドリルと各種ゲーム
3, 4	"	ランニングスキルの習得とタッチラグビーの導入
5, 6	"	ハンドリングスキルの習得とゲーム(タッチラグビー)での応用
7, 8	"	タッチラグビーの上達を目指す技術・戦術練習とゲーム
9, 10	"	ルールの理解とレフェリング
11, 12	"	キッキングスキルの習得とキックを用いたチーム戦術
13, 14	"	ラインアウトの習得とラインアウトからのチーム戦術
15, 16	"	スクラムの習得とスクラムからのチーム戦術
17, 18	"	ゲーム
19, 20	"	テスト

## 実技理論・実習 F群 テニス

単 位 数	1単位	担 当 教 員 山田幸雄
授 業 時 間	1学期 水曜日 1・2時限	
	2学期 水曜日 1・2時限	
標準履修年次	3年次	
学 習 目 標	テニスの特性を理解すると共に、技能の向上を目指す。合わせて指導力を養成する。	
参 考 図 書	日本テニス協会編:テニス指導教本,大修館書店	
評 価 法	実技テスト,出席状況,レポート等により評価する。	
授 業 計 画		

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1, 2	山 田 幸 雄	オリエンテーション ラケットティング
3, 4	"	グリップ フォアハンドストローク,簡易ゲーム
5, 6	"	" バックハンドストローク,簡易ゲーム
7, 8	"	" , ボレー, ゲーム(ダブルス)
9, 10	"	ネットプレー, サービス, ダブルスのポジション.
11, 12	"	" , ダブルスの配球, ゲーム(ダブルス)
		ルール, マナー, 審判のやり方, ゲーム(ダブルス)
13, 14	"	ゲーム(ダブルス)班対抗 1
15, 16	"	" 2
17, 18	"	ゲーム(シングルス)
19, 20	"	テスト

## 実技理論・実習 F群 バドミントン

単 位 数	1単位	担 当 教 員	吹田真士
授 業 時 間	1学期 水曜日 1・2時限 2学期 水曜日 1・2時限		
標準履修年次	3年次		
実 施 場 所	第一体育館		
学 習 目 標	バドミントン技能に関する基礎的な理論を学習し、実習を通して基礎的レベルの技能を習得する。		
参 考 図 書	阿部・岡本：現代スポーツコーチ実践講座・バドミントン，ぎょうせい，1987 阿部・渡辺：基本レッスン・バドミントン（13版），大修館書店，1999 BO OMOSEGAARD：PHYSICAL TRAINING FOR BADMINTON, IBF, 1996		
評 価 法	授業ノート・指導プログラムの作成を通して，バドミントン技能の運動学的な理解の程度を評価するとともに，基礎的な技能の到達度を課題達成毎に評価する。		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容
1～4	吹 田 真 士	歴史的な技能の変遷モデルの学習とその追体験
5～8	"	ストロークのための基本的な運動原理の学習とストローク技術の基本的技能の習得，ゲームの進め方
9～12	"	移動のための技術の学習
13～16	"	ゲームの進め方とルールについて，ゲームにおける戦術の学習
17～18	"	パフォーマンスを向上させるための諸要因の学習とその実践的応用
19～20	"	まとめ

## 実技理論・実習 F群 卓球

単位数	1単位	担当教員	安藤真太郎
授業時間	1学期 水曜日 1・2時限 2学期 水曜日 1・2時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	卓球の技術構造を理解し、各種の練習プログラムを実践することにより、基本的な技術、戦術を習得する。技術の向上にしがって、各種のゲームを行うことのできる能力を身につける。		
参考図書	日本卓球協会編：日本卓球ハンドブック 日本卓球協会編：卓球指導教本		
評価法	テストとレポートに対する総合評価		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	安藤 真太郎	授業の展開に関するオリエンテーション、打球競技としての卓球の技術構造と優先事項の確認
3, 4	"	グリップとスタンス、フォアハンドとバックハンド（スピード系）
5, 6	"	フォアハンドとバックハンド（トップスピン系）
7, 8	"	用具の性質に関する学習、各種の回転に対する考え方と対処の方法
9, 10	"	より速いスピードの打球に関する学習、スマッシュ
11, 12	"	シングルのルールの学習と初歩的なゲーム
13, 14	"	様々な条件の中での練習法、シングルのゲーム
15, 16	"	ダブルスのルールの学習とダブルス特有の技術の学習
17, 18	"	ダブルスのゲーム
19, 20	"	テスト

## 実技理論・実習 F群 ソフトボール

単位数	1単位	担当教員	川村 卓
授業時間	1学期 水曜日 1・2時限 2学期 水曜日 1・2時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	ソフトボールの実技能力を高め、併せてその指導力の育成を図る。		
参考図書	松田岩男編著：体育実技指導法ハンドブック，大修館書店，1981 吉村 正：現代ソフトボールの戦法，ベースボール・マガジン社，1991		
評価法	テストと出席状況		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	授業内容
1, 2	川村 卓	個人の防御技能	(3/4上手投げ, キャッチボール)
3, 4	"	"	(ストライクゾーン, ピッチング)
5, 6	"	個人の攻撃技能	(ミートポイント, バッティング)
7, 8	"	"	(犠牲バント, セーフティーバント)
9, 10	"	集団の防御技能	(ゴロ処理, 2塁経由の併殺)
11, 12	"	"	(フライ処理, カットオフとリレー)
13, 14	"	審判法(球審, 塁審)	(ファーストピッチ, ジャッジとコール)
15, 16	"	ゲーム	(男女別ゲーム, 攻撃評価法)
17, 18	"	"	(男女混合ゲーム, 采配)
19, 20	"	テスト	(打撃技能, 投球マシン)

## 実技理論・実習 G群 柔道（その1, 3）

単位数	1単位	担当教員	増地克之
授業時間	1・2学期 水曜日 1時限 2・3学期 金曜日 1時限		
標準履修年次	1年次（女子） 2年次（男子）		
学習目標	柔道の技術構造，技術の理合を理解すると共に基本動作・对人的技能を習得，試合・審判ができるようになる。		
参考図書			
評価法	授業時において，技術の習得を随時検査する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1, 2	増地克之	授業の進め方，受講の態度 柔道の歴史・原理などについて概説
3, 4	"	基本動作（投技） 对人的技能，初歩的段階（投技）
5, 6	"	基本動作（固技） 对人的技能（投げ技・膝車）
7, 8	"	"（固技・おさえ技） "（投技）
9, 10	"	"（投技） " 約束練習（投技） 自由練習（固技）
11, 12	"	"
13, 14	"	" 約束練習（投技） 自由練習（投技）
15, 16	"	"
17, 18	"	自由練習（投技・固技）
19, 20	"	試合・審判

## 実技理論・実習 G群 柔道（その2）

単位数	1単位	担当教員	岡田弘隆
授業時間	1・2学期 水曜日 2時限		
標準履修年次	1年次（男子）		
学習目標	学校体育のほか，柔道全般にわたる理解と実習を行う。		
参考図書	柔道指導ハンドブック，大修館書店 文部省：柔道指導の手引（改訂版），東山書房		
評価法	試験と出席による。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	岡田弘隆	ガイダンス・歴史・礼法
2	"	基本動作 受身
3～4	"	基本動作，对人的技能（固技）
5～6	"	基本動作，对人的技能（投技）
7～10	"	基本動作，对人的技能（固技，投技）約束練習，自由練習
-----		
11～18	"	对人的技能（固技，投技）約束練習，自由練習，投の形
19	"	簡易な試合
20	"	試験

## 実技理論・実習 G群 剣道

単位数	1単位	担当教員	香田郡秀, 有田祐二
授業時間	1・2学期 水曜日 2時限 2・3学期 金曜日 1時限 1・2学期 水曜日 1時限		
標準履修年次	1年次(男子) 2年次(男子) 1年次(女子)		
学習目標	剣道の特性を理解し, 剣道の基本動作, 対人技能について学習し, 剣道技術習得のための基礎を固めさせる。また剣道指導法(学校等における初心者指導法)の理論と実習を行う。		
参考図書	文部省: 剣道指導の手引き 全日本剣道連盟: 幼少年剣道指導要領 香田郡秀: ひとめでわかる剣道のルールと試合 香田郡秀: ビデオ「打突の極意」		
評価法	出席及び試験により評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授 業 内 容	
1	香 田・有 田	剣道の発達概略史	(実技実習の導入)
2	"	刀・木刀・竹刀の使用法	(刃筋の重視)
3	"	姿勢と礼法	(伝統文化としての剣道)
4	"	基本動作(1)	(構えと足捌き)
5	"	" (2)	(素振, 空間打突)
6	"	" (3)	(切り返し)
7	"	" (4)	(防具の着脱法)
8	"	" (5)	(面打ちと受け方)
9	"	" (6)	(小手, 胴打ちと受け方)
10	"	評 価	
11	"	対人技能(1)しかけ技 互格稽古	(攻めて面・小手・胴)
12	"	" (2) " "	(払い技)
13	"	" (3) " "	(連続技)
14	"	" (4) " "	(つばぜり合いと引き技)
15	"	" (5) " "	(出端技)
16	"	" (6) 応じ技	(すり上げ技)
17	"	" (7) " "	(返し技)
18	"	" (8) " "	(抜き技)
19	"	試合練習	(有効打突を理解する)
20	"	評 価	



## 実技理論・実習 G群 弓道

単 位 数	1単位	担 当 教 員	森 俊男
授 業 時 間	1・2学期 水曜日 1時限		
	1・2学期 水曜日 2時限		
	2・3学期 金曜日 1時限		
標準履修年次	1年次(女子)		
	1年次(男子)		
	2年次(男子)		
学 習 目 標	弓道の特性を理解し,射術の基本を修得し,弓道に対する理解を深める。		
参 考 図 書	浦上 栄,斎藤直芳:弓道及び弓道史,平凡社		
	稲垣源四郎 他:日本の武道(弓道・なぎなたの部),講談社		
	小山松吉 他:弓道講座,雄山閣		
評 価 法	レポート及び出席状況		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容	
1	森 俊 男	弓道の概略・危険予防	(世界の射法,弓の威力)
2	"	近距離からの発射練習	(狙い,伸合,角見)
3	"	"	(取懸,足踏,胴造)
4	"	"	(打起,三分の二,詰合)
5	"	"	(離,殻,残身,息合)
6	"	"	(上下狙い,頬付,胸弦)
7	"	"	(矢通間,離時機,弦音)
8	"	中距離からの発射練習	(各種競技方法,ルール)
9	"	"	(本座,射位,体配)
10	"	"	(手の内・勝手の働き)
11	"	"	(各種射癖とその予防 1)
12	"	"	( " 2)
13	"	"	(体の割り込みと離れ)
14	"	"	(早気,ゆるみの具体例)
15	"	"	(弓力,矢・弦の重さ)
16	"	正規の距離の発射練習	(狙いの上下左右と弓具)
17	"	"	(手の内の整え方・働き)
18	"	"	(五射六科とその実演)
19	"	"	(歩射,騎射,堂射)
20	"	"	(体配,道場での作法)

## 実技理論・実習 H群 水泳実習（臨海）

単位数	2単位	担当教員	椿本昇三 他
授業時間	1・2学期 集中		
標準履修年次	2年次		
学習目標	自然活動の中の水泳実習（遠泳・水辺野外活動）を集中授業で行う。その実習を通して水泳実習の理論・実技および生涯スポーツについて理解を深め、それらを習得することを目的とする。また、救助法・救急法の実習も行う。		
参考図書	日本野外教育研究会：水泳の指導，杏林書院，1990		
評価法	出席状況，授業態度等によって，総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	
1	椿本昇三	オリエンテーション (授業内容の説明・種目選択)	(4月中旬)
2～8	"	泳力チェック・水泳事前練習	5・6月(水4・屋内プール)
9～12	"	遠泳事前練習	7月上旬直前2日間 (屋内・外プール)
13～40	椿本昇三 他	本実習 (前半：7月3日～6日，約90名) (後半：7月6日～9日，約70名) 千葉県館山市北条・見物海岸 午前 午後 夜 第1日：移動 水慣れ 講義「水泳実習の意義」 第2日：実習1 実習2 講義「遠泳」 第3日：実習3 実習4 実習報告会 第4日：実習5 総括・移動	

## 実技理論・実習 H群 野外運動（雪上）

単位数	2単位	担当教員	井村 仁 他
授業時間	3学期 集中		
標準履修年次	2年次		
学習目標	スキーの基礎的な理論，技術，指導法を習得する。		
参考図書	大学スキー研究会編：スキーテキスト，杏林書林，1987 大学スキー研究会編：スキーテキスト（VTR），杏林書林，1995		
評価法	出席日数，レポート，授業態度等によって，総合評価を行う。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容																								
1	井村・岡村	オリエンテーション（授業内容の説明と授業予定）																								
2	井村・宮川	講義「スキー外傷について」，ツアーについて																								
3	井村 他	スキーシール合わせ，初心者陸上練習，その他																								
-----																										
4～39	井村，他	本実習 期日：1月上旬（4泊5日） 場所：長野県菅平高原スキー場																								
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">午前</td> <td style="text-align: center;">午後</td> <td style="text-align: center;">夜</td> </tr> <tr> <td>第1日</td> <td style="text-align: center;">移動</td> <td style="text-align: center;">班分け</td> <td style="text-align: center;">講義「スキーと安全」，他</td> </tr> <tr> <td>第2日</td> <td style="text-align: center;">講習</td> <td style="text-align: center;">講習</td> <td style="text-align: center;">講義「スキー技術」</td> </tr> <tr> <td>第3日</td> <td style="text-align: center;">講習</td> <td style="text-align: center;">講習</td> <td style="text-align: center;">講義「根子岳ツアー」</td> </tr> <tr> <td>第4日</td> <td style="text-align: center;">根子岳ツアー</td> <td></td> <td style="text-align: center;">パーティー</td> </tr> <tr> <td>第5日</td> <td style="text-align: center;">講習</td> <td style="text-align: center;">移動</td> <td></td> </tr> </table>		午前	午後	夜	第1日	移動	班分け	講義「スキーと安全」，他	第2日	講習	講習	講義「スキー技術」	第3日	講習	講習	講義「根子岳ツアー」	第4日	根子岳ツアー		パーティー	第5日	講習	移動	
	午前	午後	夜																							
第1日	移動	班分け	講義「スキーと安全」，他																							
第2日	講習	講習	講義「スキー技術」																							
第3日	講習	講習	講義「根子岳ツアー」																							
第4日	根子岳ツアー		パーティー																							
第5日	講習	移動																								
-----																										
40	井村 仁	反省会，まとめ																								

## 保健体育科（体力づくり運動）指導法

単位数	1単位	担当教員	（代表）西嶋尚彦
授業時間	1学期 金曜日 1・2時限		
標準履修年次	1年次		
学習目標	筋力，パワー，持久力，柔軟性など体ほぐし運動および体力づくり運動のトレーニング・指導法， ならびに体力・運動能力測定方法，形態測定方法などを学習する。		
参考図書	筑波大学体育専門学群編：保健体育科（体力づくり運動）指導法テキスト		
評価法	レポートおよび出席状況から評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	全 教 員	オリエンテーション 総論 体力トレーニングおよび体力測定の意義
2	"	実習 I 筋力トレーニング法（1）リフティング運動の意義
3	"	" II " (2)リフティング運動の基礎
4	"	" III " (3)筋力トレーニングの応用
5	"	" IV 持久力トレーニング
6	"	" V 柔軟性および体ほぐし運動トレーニング法（ストレッチ体操）
7	"	" VI 体力・運動能力測定法
8	"	" VII 形態測定法
9	"	予備日 1
10	"	" 2

授業は7班に分けて行う。

## テーピング，マッサージ

単位数	2単位	担当教員	白木 仁，竹村雅裕，福田 崇
授業時間	1学期 月曜日 3時限， 集中（夏休み）		
標準履修年次	1年次		
学習目標	スポーツ選手のコンディショニングの一方法としてのテーピング，スポーツマッサージの理論・実習を通して，スポーツ傷害の管理方法を修得する。		
参考図書	スポーツ外来ハンドブック，南江堂		
評価法	筆記及び実技試験により評価する。集中期間は全日必ず出席すること。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1～4	白木・竹村・福田	コンディショニングとしてのテーピング，スポーツマッサージの役割と位置づけ（コンディショニング，アスレティックトレーナー）
5～8	竹 村 雅 裕	テーピングの基礎（傷害の予防，傷害の再発予防）
9～12	"	テーピングの効果（関節不安定性，靭帯，腱）
13～16	"	テーピングの方法（アンカーテープ，ステアーアップ）
17～20	"	テーピングの応用（肉離れ，足底痛）
21～24	白 木 仁	スポーツマッサージの基礎（あんま，マッサージ，指圧法）
25～28	"	スポーツマッサージの効果（疲労回復，興奮作用）
29～32	"	スポーツマッサージの方法（軽擦法，揉ねつ法）
33～36	"	スポーツマッサージの応用（トレーニング，P・N・F）
37～40	白木・竹村・福田	テーピング・スポーツマッサージのまとめ（コンディショニング，アスレティックリハビリテーション）

## 環境社会学概論

単位数	1単位	担当教員	松村和則
授業時間	1学期 木曜日 1時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	今日スポーツの全盛時代を創り出した背景にある「大衆消費社会」のメカニズムを探り、環境問題の現場に接近するための基礎的知識を得る。		
参考図書	『環境社会学の視点』（講座 環境社会学 第1巻）有斐閣，2001 梶淵俊子・松村和則編著『食・農・からだの社会学』新曜社，2002 飯島伸子編：環境社会学，有斐閣，1993 松村和則編著：山村の開発と環境保全，南窓社，1997		
評価法			
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	松村和則	環境問題の社会史	環境問題，水俣，イタイイタイ病
2	〃	環境破壊の社会的メカニズム	環境破壊，自然
3	〃	社会制御としての環境政策	社会制御，政策
4	〃	環境問題と社会運動	社会運動，イシュー，受益受苦圏
5	〃	生活環境と地域社会	生活，ムラ，マチ，地域社会
6	〃	開発途上国の環境問題	南北問題
7	〃	レジャー開発による環境問題の発生機序	有機農業運動
8	〃	レジャー開発による環境問題の発生機序	消費会社，ライフスタイル
9	〃	メディアイベントの象徴力と地域環境保全への視角	長野五輪，鹿嶋開発，W杯
10	〃	環境保全をめざす諸実践と下からの「公共性」を巡って	公共性，NPO

# 身体文化論

単位数	1単位	担当教員	清水 諭
授業時間	2学期 月曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	日本をはじめ、ヨーロッパの伝統スポーツ、体操、相撲、武術、そして近代スポーツを題材にしながら、それを育んできた人間の身体技法と身体観をそれぞれの社会や文化の中で考える。さらに、新たなムーブメントの実践を通して、各自の身体の実験から近代スポーツの意味を考える。		
参考図書	H. アイヒベルク著, 清水諭訳: 身体文化のイメージーション - デンマークにおける「身体の知」 - , 新評論, 1997 杉本厚夫編: 体育教育を学ぶ人のために, 世界思想社, 2001 多木浩二: スポーツを考える - 身体・資本・ナショナリズム - , 筑摩書房, 1995 P. ストリプラス, A. ホワイト著, 本橋哲也訳: 境界侵犯 - その詩学と政治学 - , ありな書房, 1995		
評価法	授業における議論への参加度とレポートによる総合評価		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	清水 諭	身体文化の現在	消費社会, 身体, スポーツ
2	"	「近代」スポーツとその身体観	パブリックスクール, 身体
3	"	身体文化論の視角(1)	エリアス, フーコー
4	"	" (2)	暴力性, 民俗フットボール
5	"	" (3)	祝祭論, バスク
6	"	" (4)	格闘技, 相撲
7	"	デンマーク的コンテキストと民衆学校	体操, 政治運動, 民衆学校
8	"	民衆学校と体操	体操, 地域, 民衆
9	"	新たなスポーツと身体 - 時間と空間 -	新たなスポーツ, 時空間と身体
10	"	新たなスポーツとアイデンティティ	アイデンティティ, 身体

## 体育科学のための数学入門

単 位 数	1 単位	担 当 教 員	藤井範久
授 業 時 間	3 学期 月曜日 2 時限		
標準履修年次	3 年次		
学 習 目 標	体育科学に必要な基礎数学を、運動力学、運動生理学等を題材にしながら学習する。		
参 考 図 書	R. アッシュ・C. アッシュ (福島訳): 微分積分学教程, 森北出版 和達三樹: 物理のための数学, 岩波書店 ヒッポファミリークラブ: フーリエの冒険		
評 価 法	出席および試験		
授 業 計 画			

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	藤井範久	ベクトルと行列の基本演算	ベクトルの内積, 外積
2	"	行列と連立1次方程式	逆行列, 行列式
3	"	ベクトルと行列の応用と座標変換 (1)	身体の3次元角速度, 静止座標系と動座標系
4	"	" (2)	単位ベクトル微分法, オイラー角法
5	"	データの補間法と関数近似 (1)	ラグランジェ補間, スプライン補間
6	"	" (2)	直線近似, 多項式近似
7	"	級数展開	テイラー級数, フーリエ級数
8	"	フーリエ変換 (1)	振動の重ね合わせ, 三角関数
9	"	" (2)	筋電, 振動, 周波数分析
10	"	数値計算における誤差	計算機の精度



# 体育統計学

単位数	1単位	担当教員	西嶋尚彦
授業時間	3学期 月曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	体育・健康・スポーツ科学において用いる基本的な統計的方法について理解する。		
参考図書	1) 大澤清二：楽しく学ぶ統計学，家政教育社 2) 大澤清二：スポーツの統計学，朝倉書店 3) 田中 敏 他：教育・心理統計と実験計画法，教育出版 4) 柳井晴夫 他：複雑さに挑む科学，講談社ブルーバックス 5) 豊田秀樹 他：原因をさぐる統計学，講談社ブルーバックス		
評価法	演習課題，期末試験の成績と出席によって評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	西嶋尚彦	グラフでの分析	パレード図，特性要因分析
2	"	統計データの秩序	尺度と度数分布，分布の位置と散らばり
3	"	体育評価の基礎技術	代表値，分散，標準偏差，偏差値，標準得点
4	"	関係性の測定と予測	相関係数，回帰分析
5	"	時系列データの分析	トレンド分析
6	"	統計的仮説検定	統計的仮説検定
7	"	"	t検定，F検定，カイ二乗検定，確率化テスト
8	"	"	比率の差，独立性の検定
9	"	散らばりを分解する	分散分析
10	"	社会現象の統計的認識	標本抽出法と統計調査

## 体育統計情報処理

単位数	1単位	担当教員	西嶋尚彦
授業時間	3学期 月曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	実際にパーソナルコンピュータを使用して、体育科学における統計的情報処理について理解する。 テキストは授業で配布する。		
評価法	出席と演習課題から評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	西嶋尚彦	データセット	表計算のソフトの利用
2	"	代表値	平均値, 分散, 標準偏差
3	"	体育評価の基礎技術	偏差値, 標準得点
4	"	関係の強さを測る	相関係数
5	"	"	相関係数の検定
6	"	予測の方法	回帰分析
7	"	統計的仮説検定	平均値の差の検定
8	"	"	分散の検定
9	"	"	対応のある平均値の差の検定
10	"	"	計数データの検定

## 学校保健学Ⅰ

単 位 数 2 単位 担 当 教 員 野村良和

授 業 時 間 2・3 学期 火曜日 1 時限

標準履修年次 3 年次

学 習 目 標 学校保健の仕事の構造とその根拠を理解する。  
児童生徒の健康問題の現状と今後を理解する。  
学校保健活動の適切な進め方を理解する。

テ キ ス ト 教員養成系大学保健協議会：学校保健ハンドブック（第5次改訂），ぎょうせい

参 考 図 書 小倉 学：学校保健

日本学校保健会編：学校保健の動向，日本学校保健会

評 価 法 テスト，出席状況

授 業 計 画

回	担 当 教 員	授 業 内 容	キ ー ワ ー ド
1	野 村 良 和	学校保健活動の概要	健康管理体制，教育体制
2	"	" 歴史的推移	養生，学校体育，疾病管理
3	"	" 意義・目的	医療的機能，教育的機能，福祉的機能
4	"	" 領域構造	保健管理，保健教育，保健指導
5	"	学校医制度の推移と現状	学校環境衛生，疾病管理
6	"	学校歯科医，学校薬剤師	齲蝕，薬品管理，環境衛生管理
7	"	養護教諭制度の推移と現状	学校看護婦，養護訓練
8	"	健康診断制度の "	活力検査，身体検査
9	"	学校健康診断の課題	定期健康診断，臨時健康診断
10	"	学校環境衛生の維持	定期検査，臨時検査，日常点検
-----			
11	"	児童生徒の疾病異常の現状	齲蝕，発育発達，小児成人病
12	"	健康観察	チェックリスト
13	"	健康相談	カウンセリング，保健室登校
14	"	健康調査	保健調査，問診票，生活点検
15	"	学校安全管理・教育・指導	事故，災害，補償
16	"	保健教育，保健指導	健康知識，健康態度，健康行動
17	"	学校給食	給食制度
18	"	学校保健組織活動	学校保健委員会
19	"	学校保健安全計画	年間計画，月間計画，評価
20	"	総括	

## 体育情報処理

単 位 数	1単位	担 当 教 員	小池関也，足立和隆， 本谷 聡，大山圭悟
授 業 時 間	2学期 月曜日 4・5限目		
標準履修年次	3年次		
学 習 目 標	実際に計算機を利用し，レポートのまとめ方，文献検索，インターネットの利用を学ぶ。		
参 考 図 書			
評 価 法	毎回のレポート提出		
授 業 計 画			

回	担 当 教 員	授 業 内 容	キーワード
1	関 係 教 員	計算機の使い方の初歩	
2	"	文章作成	漢字変換
3	"	"	コピー/ペースト，表作成
4	"	計算機による作図	
5	"	計算機による作表	
6	"	インターネットの利用	インターネット，電子メール
7	"	"	WWW，URL，HTML
8	"	データベースの利用	MEDLINE, Tulips, Sports Discus
9	"	データベースの利用	図書検索
10	"	まとめ	

## 運動伴奏法

単位数	1単位	担当教員	石淵 聡
授業時間	1・2学期 集中		
標準履修年次	2・3・4年次		
学習目標	体の動きと音楽を関わらせる方法を実践を通して探る。		
参考図書	授業中指示する。		
評価法	出席および作品発表，レポートによる。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	石淵 聡	Introduction「ダンスと音楽」	ダンスと音楽
2	〃	とりあえず音を出すということ， とりあえず体を動かすということ	ダンスと音楽の実践
3	〃	映像検証 - 『白鳥の湖』にヒップホップの音楽を 使ったらどうなるか？	ジャンルと組み合わせ
4	〃	循環音楽の試奏と創作 「どこか変な盆踊り」 - 円環のマジック	循環
5	〃	4拍子対3拍子 - 一連の動きをリズムで切る	リズム
6	〃	映像検証 - 舞踊作品の選曲，作曲， SE（効果音），無音等の実例	作品分析
7	〃	複合リズム - ドラムンベースとジャングルビート	音楽の複合リズム
8	〃	複合リズムの演奏と動きの対応	ダンスの複合リズム
9	〃	討論会 - 動きを生かさなない伴奏を研究する	動きに伴う音
10	〃	ヴォイスと動き - しゃべる，歌う，笑う	楽器としてのヴォイス
11	〃	美しい音楽の中でひたすら倒れる - 情動的 - 体感の誕生	ミニマリズム
12	〃	誰でもできる録音と編集 - 発想を形にする	レコーディング
13	〃	音楽的モチーフのヴァリエーションの動きの発見	動きの発見
14	〃	即興演奏と即興舞踊の試み	インプロヴィゼーション
15	〃	体の動きと音楽を使って一つの作品を作るということ	作品創作
16～18	〃	グループ別作品練習	グループ作品
19，20	〃	グループによる作品発表と批評	グループ作品

# 保健社会学

単位数	2単位	担当教員	武田文
授業時間	2・3学期 金曜日 3時限		
標準履修年次	4年次		
学習目標	疾病や健康と社会的要因の関わり，健康の維持増進をはかる社会的施策を中心に，保健社会学の基本的な概念・理論を学ぶ。		
参考図書	園田恭一他編：保健社会学Ⅰ 生活・労働・環境問題，有信堂 園田恭一他編：保健社会学Ⅱ 健康教育・保健行動，有信堂 園田恭一，川田智恵子編：健康観の転換，東京大学出版会		
評価法	出席とレポート。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	武田文	「健康」とは	生物医学モデル，社会生態学モデル
2	〃	我が国の健康問題	生活習慣病，ライフスタイル
3	〃	「予防」とは	予防レベル，保健行動
4	〃	「ヘルスプロモーション」とは	主観的健康，QOL，ヘルスプロモーション
5，6	〃	日本における健康づくり政策	国民健康づくり対策，健康日本21
7	〃	日本保健医療制度（総論）	衛生法規，行政
8～10	〃	日本保健医療制度（各論）	地域保健，学校保健，産業保健
11	〃	ヘルスケア・ヘルスマンパワー	医療保険，保健医療従事者
12～14	〃	健康・保健行動の社会的要因（1）	労働生活，疲労とストレス
15～17	〃	健康・保健行動の社会的要因（2）	高齢者，健康教育，母子，精神健康
18～20	〃	保健社会学の研究領域と対象	保健医療福祉，社会調査

## 教職のための体育理論・実習

単 位 数	1単位	担 当 教 員 岡出美則 他
授 業 時 間	1学期 集中	
標準履修年次	4年次	
学 習 目 標	教員採用試験で出題される実技試験に対応できる実技能力を育成する。なお,受講に際しては,複数種目(陸上競技,器械体操,水泳,柔道,剣道,ダンス,球技)からの選択となる。	
参 考 図 書	1) 文部省(1989) 中学校指導書保健体育編,大日本図書出版 2) 文部省(1992) 中学校保健体育指導資料「指導計画の作成と学習指導の工夫」,東山書房	
評 価 法	レポート,出席を総合して行う	
授 業 計 画		

回	担 当 教 員	授 業 内 容	キ ー ワ ー ド
1	岡 出 他	保健体育教師の職務	教師としての資質,教科指導と生活指導
2 ~ 10	"	個別種目の技能習得	運動技能

## 体育・スポーツのための英語

単位数	1単位	担当教員	ギド・ガイスラー
授業時間	1学期 木曜日 1時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	This course covers the common English terminology associated with research in sport, exercise, and health science. Classes shall rely considerably on group work in providing opportunities for both written and ( especially ) oral communication. At the end of the course, students will conduct their own small research projects and present these projects to the class.		
参考図書			
評価法	Attendance/Participation - 25%	Class Assignments - 50%	
	Student presentation - 15%	Written research report - 10%	
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	ギド・ガイスラー	Introduction, speculation activities
2	"	Summarizing research
3	"	Survey research activity
4	"	Interpretation & comparison activities
5	"	Types of research, terminology
6	"	Focus group research activity
7	"	Critical analysis tasks
8	"	Review
9	"	Preparation of group research projects
10	"	Group research presentations



## スポーツキャリアデザイン

単位数	1単位	担当教員	坂入洋右 他
授業時間	2学期 月曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	スポーツや保健・体育の経験や知識が、実際に仕事や社会の中でどのように活かされているかを知る。また、グループワークと個別演習を通して、仕事や社会および自己に関する理解を深め、文書や面接における適切な自己表現の方法を習得する。		
参考図書	キャリアポートフォリオ (CARIO) および CARIO の各種ワークシート 浦上昌則ら 2004 就職活動をはじめの前に読む本 - 人生を創造するために 北大路書房		
評価法	各時間の課題および提出物		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	坂入洋右 他	キャリアとは・進学	キャリアデザイン, 大学院進学, 研究者
2	"	スポーツ競技領域について	競技者, 指導者, 協会
3	"	運動・健康関連領域について	メディア, 他企業
4	"	教育・行政領域について	教員, 公務員
5	"	就職活動の概要	就職活動, 体育系進路
6	"	自己理解	自己分析, 適性検査
7	"	自己表現	仕事と社会, エントリーシート
8	"	自己表現	仕事と社会, 個別指導
9	"	面接の実際	ロールプレイ, マナー
10	"	集団討論	コミュニケーション, グループワーク

### 3 . 教職科目（体育専門学群で開設している科目）

## 保健体育科教育法概論Ⅰ

単位数	1単位	担当教員	野津有司
授業時間	1学期 火曜日 1時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	「保健」担当教員に必要なすぐれた授業観の形成と「保健」の教育内容及び指導方法に関する基本的な事項の理解を図り、保健授業の実践的な能力を高める。		
テキスト	教員養成系大学保健協議会：学校保健ハンドブック（第5次改訂），ぎょうせい		
参考図書	1）杉山重利，高橋健夫，園山和夫編：保健体育科教育法，大修館書店 2）日本学校保健会編：新学習指導要領に基づくこれからの小学校保健学習，新学習指導要領に基づくこれからの中学校保健学習，思考力の育成を重視したこれからの高等学校保健学習 3）文部科学省：小学校学習指導要領解説体育編，中学校学習指導要領解説保健体育編，高等学校学習指導要領解説保健体育編		
評価法	受講状況，レポート，学期末の筆記試験		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	野津有司	保健科教育の位置付け	保健学習，保健指導，学校保健
2	〃	すぐれた授業とは	教科形態，免許法，教員養成
3	〃	「保健」の担当教師に求められる能力	保健体育科教師，専門性
4	〃	保健科教育の内的・外的条件	授業評価の視点，ブレインストーミング
5	〃	保健科教育の目標，内容	構成原理，学習指導要領
6	〃	保健科教育の学力と評価方法	学力観，評価の観点
7	〃	保健授業づくりの方法	学習内容，教材化，教科書
8	〃	保健授業の指導方法の工夫（1）	発問，実験，実習
9	〃	〃（2）	ロールプレイング，ケーススタディ
10	〃	学習指導案の意義，作成のポイント	導入，展開，まとめ

免許法に基づく中学校・高等学校の教員免許取得に必要な必修科目の「保健科教育法」（3単位）に対応する。

## 保健体育科教育法概論

単位数	1単位	担当教員	岡出美則
授業時間	1学期 火曜日 2時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	体育科の性格、目標、カリキュラム、学習内容、教材づくり、学習指導などに関する基本的な知識について理解する。		
参考図書	高橋健夫編（2002）体育科教育学入門．大修館書店 高橋健夫編（2003）体育授業を観察評価する．明和出版：東京． 高橋健夫編（2001）ビジュアル新しい体育実技．東京書籍 高橋健夫他訳（1990）体育の教授技術．大修館書店 文部省（1998）中学校学習指導要領．大蔵省印刷局 文部省（1999）中学校学習指導要領解説：保健体育編．東山書房 文部省（1999）高等学校学習指導要領．大蔵省印刷局 文部省（1999）高等学校学習指導要領解説保健体育編．東山書房：京都 毎授業、資料を配布、またDVDによる映像資料を視聴		
評価法	試験、レポート、出席を総合して行う。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	岡出 美則	体育科の目標論	オリエンテーション、よい体育授業を創造する
2	"	体育科の目標論	保健体育科学習指導要領、目標と意義の変遷
3	"	体育科の目標論	教育関連法規、教育における体育科の役割
4	"	体育科の内容論	学習内容の構造、年間計画
5	"	体育科の内容論	運動領域論、運動の特性論
6	"	体育科の内容論	運動の特性論、プレイ論、楽しい体育論
7	"	体育科の授業論	「よい体育授業」論、授業の良否の判断基準
8	"	体育科の授業論	授業の基礎的条件、内容的条件
9	"	体育科の授業論	授業案づくり、教材・教具
10	"	体育科の授業論	授業案づくり、単元計画

備考 新免許法の中学校・高等学校の教員免許に必要な各教科の指導法のなかの必修の「保健体育科の指導法」（中学校6単位、高等学校4単位）のうちの1単位に対応する。

## 保健体育科教育法概論

単 位 数	1 単位	担 当 教 員	長谷川悦示
授 業 時 間	2 学期 火曜日 2 時限		
標 準 履 修 年 次	3 年次		
学 習 目 標	体育科の性格，目標，カリキュラム，学習内容，教材づくり，学習指導などに関する基本的な知識について理解する。		
参 考 図 書	高橋健夫編（2002）体育科教育学入門．大修館書店 高橋健夫編（2003）体育授業を観察評価する．明和出版：東京． 高橋健夫編（2001）ビジュアル新しい体育実技．東京書籍 高橋健夫他訳（1990）体育の教授技術．大修館書店 文部省（1998）中学校学習指導要領．大蔵省印刷局 文部省（1999）中学校学習指導要領解説：保健体育編．東山書房 文部省（1999）高等学校学習指導要領．大蔵省印刷局 文部省（1999）高等学校学習指導要領解説保健体育編．東山書房：京都		
評 価 法	毎授業，資料を配布，またDVDによる映像資料を視聴		
授 業 計 画	試験，レポート，出席を総合して行う。		

回	担当教員	授 業 内 容	キーワード
1	岡出美則	体育科の教師論	オリエンテーション，専門職としての体育教師
2	"	体育科の教師論	体育教師の知識構造，反省的教授
3	"	体育科の教師論	熟練教師と教育実習生の授業
4	"	体育科の学習指導論	四大教師行動，授業場面記録
5	"	体育科の学習指導論	教師の相互作用行動，フィードバック
6	"	体育科の学習指導論	学習指導モデル，学習形態，学習評価
7	"	体育科の教材論	スポーツ教育モデル実践
8	"	体育科の教材論	戦術学習モデル実践
9	"	体育科の教材論	チャレンジ運動モデル実践
10	"	体育科の学習者論	技能の上達過程，動機づけ理論

備考 新免許法の中学校・高等学校の教員免許に必要な各教科の指導法のなかの必修の「保健体育科の指導法」（中学校6単位，高等学校4単位）のうちの1単位に対応する。

## 保健体育科教育法概論Ⅳ

単位数	1単位	担当教員 ( )
授業時間	3学期 集中	
標準履修年次	3年次	
学習目標	保健体育教師に求められる実務的知識，技術について理解する。	
参考図書	文部省：中学校指導書保健体育編，大日本図書出版，1989 文部省：中学校保健体育指導資料「指導計画の作成と学習指導の工夫」，東山書房，1992 宇土正彦他編：体育科教育法講義，大修館書店，1993 文部省：中学校学習指導要領（平成10年12月）解説 - 保健体育編 - ，東山書房，1999 文部省：中学校学習指導要領（平成10年12月），大蔵省印刷局，1998 文部省：高等学校学習指導要領，大蔵省印刷局，1999 高橋健夫編：体育科教育学入門，大修館書店，2002 高橋健夫他訳：体育の教授技術，大修館書店，1990	
評価法	試験・レポート，出席を総合して行う	
授業計画		

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	( )	保健体育教師の職務	教師としての資質。教科指導と生活指導
2	"	保健体育教師と他教科の教師との協力	教師の協力
3	"	教師集団としてのあり方	教師集団
4	"	年間カリキュラムづくり	カリキュラム
5	"	選択制のカリキュラムづくり	選択制。選択段階
6	"	総合的学習の企画と運営	総合的学習
7	"	体育的行事の企画と運営	学校行事。体育的行事
8	"	部活動の指導と運営	部活動
9	"	体育施設の管理と運営	体育施設
10	"	テスト	

備考 教職免許法の中・高等学校の教員免許に必要な各教科の指導法のなかの「保健体育科の指導法」(中学校6単位，高等学校4単位)に対応する。

# 保健科教育法

単位数	1単位	担当教員	野津有司,( )
授業時間	1・2・3学期 集中		
標準履修年次	3年次		
学習目標	保健科教育内容の構成や系統性,学習指導要領の内容の示し方,教材づくりなどについて理解を深める。		
参考図書	1) 文部科学省: 小学校学習指導要領解説体育編, 中学校学習指導要領解説保健体育編, 高等学校学習指導要領解説保健体育編 2) 日本学校保健会編: 新学習指導要領に基づくこれからの小学校保健学習, 新学習指導要領に基づくこれからの中学校保健学習, 思考力の育成を重視したこれからの高等学校保健学習 3) 杉山重利, 高橋健夫, 園山和夫編: 保健体育科教育法, 大修館書店 4) 教員養成系大学保健協議会: 学校保健ハンドブック(第5次改訂), ぎょうせい		
評価法	受講状況, 試験・レポートにより総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	野津有司	オリエンテーション	
2	"	学習指導要領の基本的な考え方, 位置付け(1)	構成原理, 系統性
3	"	"	(2) 改訂
4	"	中学校学習指導要領(保健分野)の内容の示し方(1)内容	
5	"	"	(2)内容の取り扱い
6	"	"	(3)グループ検討
7	"	高等学校学習指導要領(保健)の内容の示し方(1)内容の構成	
8	"	"	(2)内容の取り扱い
9	"	"	(3)グループ検討
10	"	発表, 相互評価	発表, 相互評価
-----			
11	( )	授業の展開の工夫	導入, 展開, まとめ
12	"	授業の目標	目標の明確化, 方向目標, 到達目標
13	"	指導案の考え方	指導案のねらい
14	"	指導案の作成(1)	授業のねらい, 授業の展開
15	"	"(2)	学習活動, 教師の支援
16	"	"(3)	授業の構想, 板書計画
17	"	模擬授業および相互評価(1)	発問, 説明
18	"	"(2)	板書
19	"	"(3)	教材, ワークシートの評価
20	"	"(4)	相互評価
-----			
21	( )	評価の在り方	目的に準拠した質的評価, 絶対評価, 評定
22	"	評価規準の作成	関心・意欲・態度, 思考・判断, 知識・理解
23	"	評価の方法	ワークシート, ポートフォリオ, 評定
24	"	評価に応じた指導方法の工夫	指導と評価の一体
25	"	評価に応じた指導案の作成(1)	指導と評価の計画, 工夫
26	"	"(2)	単元の評価規準
27	"	"(3)	学習活動における具体的評価規準
28	"	"(4)	授業のねらいと展開の工夫
29	"	"(5)	教師の支援と評価の工夫
30	"	発表, 相互評価	発表, 相互評価

免許法に基づく中学校・高等学校の教員免許取得に必要な必修科目の「保健科教育法」(3単位)に対応する。

## 障害児指導法

単位数	1単位	担当教員	齊藤まゆみ，澤江幸則
授業時間	1学期 月曜日 4時限		
標準履修年次	3年次		
学習目標	障害児教育の原理，歴史，方法等について理解し，合わせて障害児に関する知識を深める。		
参考図書	1) 障害児教育の人間学，コレール社 2) バリアフリーを目指す体育授業，杏林書院 3) 発達心理学 - 保育・教育に活かす子どもの理解 - ，建帛社		
評価法	レポート，課題提出状況を総合的に評価する。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容	キーワード
1	齊藤まゆみ	オリエンテーション	人間，障害，ICF
2	"	歴史から見る障害児教育	準ずる教育，養護・訓練，自立活動
3	"	教育制度と障害児	通級，特別支援学級，インクルージョン
4	澤江幸則	発育発達と障害児	運動，発達，療育
5	"	障害児指導の実際（1）	知的障害
6	"	"（2）	自閉症
7	"	"（3）	発達障害，気になる子ども
8	齊藤まゆみ	"（4）	視覚障害，聴覚障害
9	"	"（5）	肢体不自由，交流学習
10	澤江幸則	今後の課題	特別支援教育，個別指導計画



## 総合演習Ⅰ

単位数	1単位	担当教員	三木ひろみ，岡出美則 他
授業時間	3学期 木曜日 4時限		
標準履修年次	1年次		
学習目標	適切なテーマを設定した調査，発表，討論，実習を通し，総合的学習の位置づけと目的，教科指導との関係，進め方について理解する。		
参考図書	文部省（1998）：中学校学習指導要領，大蔵省印刷局 文部省（1999）：高等学校学習指導要領，大蔵省印刷局 高階怜治編（1996）：実践クロスカリキュラム，図書文化 吉崎静夫編著（1999）：総合的学習の授業づくり，ぎょうせい 水越敏行（1998）：総合的学習の理論と展開，明治図書 水越敏行他（1998）：中学校・選択と総合的学習の新展開，明治図書 水越敏行他（1998）：総合的学習の授業づくりを深める，明治図書 天野正輝編著（1999）：総合的学習のカリキュラム創造，ミネルヴァ 「総合的学習」実践センター編（1999）：「総合的学習・実践研究情報」なんでも事典，明治図書 村川雅弘編著（1999）：教職研修総合特集・総合的な学習編，教育開発研究所 吉田貞介監修（1999）：総合的な学習をつくる。日本文教出版		
評価法	発表，ポートフォリオレポート並び出席を総合して行う。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	三木・岡出 他	総合的学習についてのガイダンス 疑問文づくり
2	"	テーマの設定（1）
3	"	テーマの設定（2）
4	"	テーマに関わる情報の収集方法の検討
5	"	テーマに関わる情報収集（1）進捗状況の報告（1）
6	"	テーマに関わる情報収集（2）進捗状況の報告（2）
7	"	発表会（1）
8	"	発表会（2）
9	"	発表会（3）
10	"	発表会並びに検討会

## 総合演習II

単位数	1単位	担当教員	三木ひろみ，岡出美則 他
授業時間	1学期 月曜日 5時限		
標準履修年次	2年次		
学習目標	健康教育，保健科教育，特殊体育，体育科教育，学校経営，スポーツ教育，スポーツ指導等，保健体育，スポーツ関連で展開されている総合学習の事例を，個別に設定されるコースに別れて収集すると共に，その指導法について検討していく。		
参考図書	宇土正彦監修，学校体育教育学授業事典，大修館書店，1995 文部科学省（1999）：高等学校学習指導要領，大蔵省印刷局 高階怜治編（1996）：実践クロスカリキュラム，図書文化 吉崎静夫編著（1999）：総合的学習の授業づくり，ぎょうせい 水越敏行（1998）：総合的学習の理論と展開，明治図書 水越敏行他（1998）：中学校・選択と総合的学習の新展開，明治図書 水越敏行他（1998）：総合的学習の授業どくりを深める，明治図書 天野正輝編著（1999）：総合的学習のカリキュラム創造，ミネルヴァ 「総合的学習」実践センター編（1999）：「総合的学習・実践研究情報」なんでも事典，明治図書 村川雅弘編著（1999）：教職研修総合特集・総合的な学習編，教育開発研究所 吉田貞介監修（1999）：総合的な学習をつくる。日本文教出版 黒上晴夫監訳（1999）総合カリキュラム，日本文教出版		
評価法	発表，レポート並び出席を総合して行う。		
授業計画			

回	担当教員	授業内容
1	三木・岡出 他	ガイダンス
2	〃	
3	〃	グループ分けと意見交換
4	〃	クラス内ディベート準備
5	〃	クラス内ディベート（1）
6	〃	クラス内ディベート（2）
7	〃	クラス内の意見集約・シンポ準備
8	〃	シンポ準備（1）
9	〃	シンポ準備（2）
10	〃	シンポジウム

総合演習 I の履修が前提

平成 22年度  
筑波大学体育専門学群教育課程

平成 22年 4月 1日 発行  
体育専門学群長 阿江通良